

## はしがき

現在、中央教育審議会の「教員の資質能力向上特別部会」では、教職生活の全体を通じた教員資質能力の総合的な向上方策について、次のような観点から論議されている。一つは、大学4年間で基本となっている教員の養成課程の期間について、修士まで延長とするという問題、二つは、教員免許更新の在り方を含めた教員免許制度の見直しと教職の生涯にわたる質の保証について、三つは、教育委員会、大学、地域が一体となって教員を育てる仕組みについてである。このように、現在、日本の教員養成の在り方が議論されているが、教員の資質能力の質保証においては、その基本は学部段階の養成に懸かっていると言える。

本学は、平成17年度から学部の教育課程として「教育実践学を中核とする教員養成コア・カリキュラム—鳴門プラン—」を導入した。そのねらいは、教育現場で求められる実践的指導力の育成にある。この新しい教員養成のカリキュラムは、カリキュラムの中心に教育実践コア科目を据え、他の教養基礎科目、教職共通科目、専修専門科目との構造化を図り、カリキュラム全体を有機的に関連させ編成している。そして、教育実践コア科目は、第1コアと第2コアによって編成されている。第1コア「初等中等教育実践基礎演習」は、教科の成立と人間理解を通して、教職という職業（キャリア）について様々な側面かを理解し、あるべき教師像を考える授業である。第2コア「初等中等教科教育実践ⅠⅡⅢ」は、「教育実習」との関連を図りながら、教科内容・授業構成・指導方法を学び、それを模擬授業で実践することによって実践的指導力を育成する授業である。

平成21年度には、このような教員養成コア・カリキュラムで学んだ学生が卒業となり教育現場に送り出した。現在は第2期目となる。そして、このようなカリキュラムで学んだ平成22年度の卒業生は、教員採用において採用率が78.3パーセントで全国一位となった。この結果は、本学のカリキュラムが教員養成において機能していることを証左するものとなるが、一方、カリキュラムが実践的指導力の育成に寄与するものになっているかについては、これで学んだ卒業生への調査等によって評価するなど、多面的に検証していかねばならない。学生の授業評価も検証のひとつになる。

そこで、まず平成22年度の教育実践コア科目学生授業評価について取り上げてみる。また、これまでと比較するために括弧内に平成21年度の授業評価を示している。授業評価は5段階である。「初等中等教育実践基礎演習」(13科目)の評価は、平均4.1点(4.1)、「初等中等教科教育実践Ⅰ」(10科目)の評価は、平均4.4点(4.4)、「初等中等教科教育実践Ⅱ」(9科目)の評価は、平均4.5点(4.7)、「初等中等教科教育実践Ⅲ」(10科目)の評価は、平均4.1点(4.5)であり、いずれも昨年と同程度の結果となっている。授業担当教員のご努力の賜と言えよう。

次に、他の分野の授業評価について、同様に取り上げてみる。教養基礎科目(計34科目)の平均は、4.2点(4.2)であり、教職共通科目(計71科目)の平均は、4.1点(4.1)であ

り、専修専門科目（計 238 科目）の平均は、4.3 点（4.3）である。いずれも、4 点以上であり、授業評価としては、高い評価であり合格点といえよう。

以上によると、本学の教育課程の全分野の授業（卒業研究と自由選択科目を除く）、すなわち、教育実践コア科目、教養基礎科目、教職共通科目、専修専門科目の授業評価が 5 段階評価の平均で 4 点以上である。これは授業担当教員の授業改善の結果の表れであり、喜ばしい限りである。

教員養成で求められる資質能力としての実践的指導力は、教育の実践を実際に展開できる能力である。従って、そのためには、教育の理論も教育の実践に生きる形で修得されなければならない。本学は、このことをカリキュラムにコア科目（「教育実習」と「初等中等教育実践基礎演習」「初等中等教科教育実践ⅠⅡⅢ」）を設定し、ここで教育の理論知と教育実践の実践知との統合を目論み、達成しようとしている。コア・カリキュラムを導入して以来、コア科目の学生による授業評価は大変高いが、教育の理論知と実践知の統合の観点から今一度このコア科目のシラバスと指導方法を見直していただければ幸いである。

最後になったが、本報告書の作成にあたっては、学部教務委員会ならびに学生による授業評価専門部会委員各位、FD推進事業専門部会各位、学部授業担当教員および学生諸君、関係の事務職員にご尽力・ご協力いただいたことを記すとともに、改めてこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

平成 23 年 9 月 学校教育学部教務委員会 委員長 西園芳信

# 目 次

## はしがき

I 学生による授業評価の意義 .....	1
II 学生による授業評価の結果と考察 .....	3
1. 調査の方法と種類・形態別回答数 .....	3
2. 教養基礎科目に関する結果の概要と特徴 .....	5
3. 教育実践コア科目に関する結果の概要と特徴 .....	6
4. 教職共通科目に関する結果の概要と特徴 .....	7
5. 専修専門科目に関する結果の概要と特徴 .....	9
6. アンケート様式 .....	15
III 学部授業評価の結果報告書 .....	19

## あとがき



I

学 生 に よ る  
授 業 評 価 の 意 義



## I 学生による授業評価の意義

平成 22 年度入学生から必修科目である「教職実践演習」が導入され、大学の出口における学生の質保証が求められている。よりよい教員を養成するには、カリキュラムの充実と授業の改善が不可欠である。その一助となるものが学生による授業評価であるといえる。本学では、平成 8 年より F D (Faculty Development) に取り組んでおり、その一環として学生による授業評価が位置づけられている。学生による授業評価そのものは平成 10 年大学審議会答申「21 世紀の大学像と今後の改善方策について」で実施が指摘され、本学では平成 12 年度から実施されている。その後、授業評価の対象となる授業科目および授業数の変化、特に平成 17 年度から実施された教育実践コア科目により、その評価様式は多様化した。平成 19 年度からレーダーグラフを用い、教員の授業の進め方等と学生の授業への取り組みが区別できるようになった。さらに平成 21 年度から本学の全科目を対象として授業評価を行うことになり、様式の統一、教員のコメントの廃止、Web での公表、総合評価の表示等で変更が加えられている。この学生による授業評価を通じて、学生の授業に対する取り組みや態度が把握できるばかりでなく、各教員が担当する授業の課題を振り返ることができ、自己の授業改善に役立てられる。

学生による授業評価がより有効に機能するには、学生においては授業に臨む態度、学ぶ意志やより専門性の高い内容に望む決意を省察すること、教員においては授業の内容や進め方等により積極的に取り組む姿勢が望まれる。いずれにおいても評価結果に対して真摯な態度で臨むことが肝要である。本年度は平成 21 年度を踏襲して評価を行ったが、質問項目の整備、英語版の質問用紙作成や本評価報告書を作成する「学生による授業評価専門部会」の開催時期等に課題が残っている。特に既に授業が始まっている時期に最初の専門部会が開催されると質問項目等の検討が時間的に不可能になる。授業内容の充実とその評価は教員養成において不可欠である。今後これらの課題が解決され、よりよい授業評価がなされ、学部教育がさらに充実されることを望む。





## II

# 学生による授業評価の 結果と考察



## Ⅱ 学生による授業評価の結果と考察

### 1. 調査の方法と種類・形態別回答数

平成22年度の授業評価は、学生によるアンケート調査結果を、本学のウェブページにおいて公表するという形態を採った。

調査は教養基礎科目・教育実践コア科目・教職共通科目・専修専門科目の授業科目について、各教員が原則として前期、後期の全てで実施することとした。アンケート用紙は、平成21年度で全科目対象に評価するというので統一した様式を本年度も使用した。質問項目の変更はせず、全ての授業科目に共通する20項目と、教育実践コア科目にのみ関連する6項目を設定した。従来通り、教員が授業に合わせて、質問項目を加筆・削除できる。実地教育関連科目（「ふれあい実習」を含む）に対するアンケート調査は、別途実地教育専門部会で行われるため、本報告書には含まれていない。

質問紙の大枠は次の通りである。以下の大項目の下に質問項目が設けられた。

1. 授業概要について（質問項目：2）
2. 授業の内容等について（質問項目：4）
3. あなたの授業への取り組みについて（質問項目：6）
4. 教員の授業の進め方について（質問項目：7）
5. 教育実践コア科目について（コア科目のみ回答）（質問項目：6）
6. 授業に対する満足度（質問項目：1）

質問紙は、各質問項目に「5. そう思う」「4. ややそう思う」「3. どちらとも言えない」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」の5件法で答える形式になっている。有効回答数は次の通りである。大項目1, 2, 4, 5, 6の平均点を総合評価としている。

学生による授業評価の種類別有効回答数

	合 計
教養基礎科目	873
教育実践コア科目	394
教職共通科目	3,593
専修専門科目	4,219
	9,079

学生による授業評価の種類別実施授業科目数

	合 計
教養基礎科目	34
教育実践コア科目	42
教職共通科目	71
専修専門科目	238
	385

## 2. 教養基礎科目に関する結果の概要と特徴

### 1) 評価結果の概要

平成22年度に実施された教養基礎科目に対する授業評価の実施授業科目数は34科目、有効回答人数は873名であった。昨年度から質問項目の「3 あなたの授業への取り組みについて」は、受講者の取り組みに対する評価であるため授業評価の総合評価から外して集計することになった。

授業評価の結果については、図1に示している。この図では、全20の質問項目を「1 授業概要について」、「2 授業の内容等について」、「3 あなたの授業への取り組みについて」、「4 教員の授業の進め方について」、「5 授業に対する学生の満足度」の5つの大項目に区分した。各質問は5段階評価に分類して回答を求め、その実数と帯グラフで表示している。これらの図と大項目ごとの平均値や質問項目ごとの平均値をもとに以下に調査結果の概要を述べる。

教養基礎科目の授業に対する評価の総合平均値は昨年度とおなじ「4.2」。「1 授業概要について」の2つの質問項目の平均値は「4.3」、「2 授業の内容等について」の4つの質問項目の平均値は「4.2」であった。一方、「3 あなたの授業への取り組み」についての6つの質問項目の平均値は4.0であり、前項目の質問項目と比較すると低かった。中でも「授業内容をよく理解するために予習や復習をした」、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」の3項目については、それぞれ「3.6」、「3.7」、「3.7」と評価が低かった。「4 教員の授業の進め方について」の7つの質問項目の平均値は「4.3」、「5 授業に対する満足度」は「4.3」であった。

### 2) 評価結果の特徴

今年度は、昨年度にくらべ、評価実施科目数が15科目から34科目に、回答者数も626名から873名に増加した。質問項目毎の特徴をみると次のようになるだろう。

「1 授業概要について」では、「目標などが明確に示されていた」ではどちらとも言えないを含めると145名（17%）の学生が、「評価の方法は明確に示されていた」については190名（22%）の学生が否定的な回答をよせている。教養基礎科目の特性もあろうが、特に成績評価については工夫の必要性があるといえるだろう。

「2 授業の内容などについて」では、「授業内容は教育に対する見方や考え方を学べるものだった」の項目では、「どちらとも言えない」を含めると302名（35%）の学生が否定的な回答を寄せている。教養基礎科目としての特性として、教育とはかけはなれた内容の展開がなされていることもあり、「教育」との関連性を前提とした調査項目の立て方自体に問題があり、再検討すべき点であるといえるだろう。

「3 あなたの授業への取り組みについて」は、例年指摘されている「受動的な学生像」の傾向が本年度もみとめられる。詳細にみても、たとえば「予習や復習」に関連した項目では、251名（29%）の学生が「どちらとも言えない」と回答している。「予習や復習をまったくしていない」のではなく、「何を勉強したらよいのかよくわからない」「課題まち学習」の現状がうかびあがってくる。「調べ学習」に関する項目についてみると、260名（30%）の学生が「どちらとも言えない」と回答し、こうした現状がはっきりと浮かび上がってくる。「教員との話し合い」という項目も、226名（26%）が同じような回答をよせており、教養科目での授業改善のポイントは学生の「課題まち」学習状態の克服、あるいは、「勉強の仕方の学習」にあるということがいえるだろう。

「4 教員の授業の進め方について」では、いずれの項目についても、「どちらとも言えない」を含めると、二割弱の学生が否定的な回答をよせている。教員側がこうした二割弱の学生をどのように視野にいれるかが授業改善のポイントになるだろう。

### 3. 教育実践コア科目に関する結果の概要と特徴

教育実践コア科目は、教科の成立と人間理解を通して、教師という職業について様々な側面から理解し、あるべき教師像を考える「教育実践基礎演習」と、学習指導要領を基盤とする教育内容の柱立ての理解、授業構成や指導方法、子ども理解など、教師として必要な実践的指導力を育成する「教科教育実践」及び「学校教育実践」・「幼児教育実践」・「特別支援教育実践」で構成したもので、「教育実習」と並ぶ教育実践のためのコアとなる科目として開設している。平成22年度の本科目における学生による授業評価の実施授業科目数は42であり、有効回答人数は394人であった。

本科目に対する26の評価項目のうち、4.0以上の評価を得たものが24項目あり、評価項目全体の平均値は4.3であった。授業全体に対する学生の満足度を示す第26項目の平均値は4.4である。これらの結果から、授業全体に対して学生からは概ね良好な評価を得ることができていると言える。授業の内容に関わる第3項目から第6項目の平均値は4.4、教員の授業の進め方・態度に関わる第13項目から第19項目の平均値は4.3であった。教育実践コア科目について特設の質問をした第20項目から第25項目に関して個別にみていくと、「教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった」に対して4.4、「関連した授業で学んだことや体験をふまえて、各教科等における内容が理解できる授業であった」に対して4.3、「学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった」に対して4.2、「授業実践を観察する視点が示された授業内容であった」に対して4.3、「授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった」に対して4.4、「教科の目標・内容・指導法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった」に対して4.4の平均値が得られ、いずれも高い評価が示されている。

これに対して、学生の授業への取り組みに関する質問のうち、第8項目の「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」に対して平均値が3.8、第11項目の「分からないことや疑問に思ったことは調べた」に対して3.8となっており、他の評価項目と比べて相対的に低い結果が出ている。この結果は、一般に開設された授業に対する満足度が比較的高く、授業によく出席しているものの、自らの学習に対する主体性や積極性にやや欠けていると評される本学の学生の課題が表れているとみることができるが、学生は教育実践コア科目の趣旨のもと、学校現場での豊かな実践の姿に触れ、それらの分析・検討を経てグループで授業を構想し、実践し、評価・改善していく活動に取り組んだ。その取組は、学生の自己評価以上に真摯で積極的なものであったと考えている。その意味で、上記の2項目に対する評価は、やや厳しい自己評価になっていると思われる。

教育実践コア科目については、担当教員がその開設の理念・内容・方法を共通に理解して授業を実践していくとともに、学生による授業評価の蓄積と分析・評価を重ねていく中で、その意義と課題を明確にし改善を図っていかねばならない。

## 4. 教職共通科目に関する結果の概要と特徴

### 1) 評価結果の概要

教職共通科目の評価結果は、○ページの表ならびに図3に示されている。

学生の評点の平均値（以下、「学生の評点」）が高い項目（4ポイント以上を基準とする）は、「目標・授業計画・内容は、明確に示されていた」（4.2）、「成績評価の方法は、明確に示されていた」（4.2）、「授業内容は、授業概要に沿っていた」（4.3）、「授業内容は、教養や専門性を高めるものだった」（4.3）、「授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった」（4.2）、「授業内容は、興味・関心を引くものだった」（4.1）、「授業によく出席した」（4.5）、「授業中に積極的に取り組んだ」（4.0）、「教員の説明をよく聞いた」（4.1）、「熱心に指導した」（4.2）、「授業内容をわかりやすく指導した」（4.1）、「教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった」（4.1）、「教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった」（4.1）、「教員の声は、聞き取りやすかった」（4.2）、「授業の進む速さは適切だった、または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった」（4.1）、「この授業は、自分自身にとって満足できるものであった」（4.1）の16項目であり、全20項目の80%を占めた。前年度と比べ、1項目（5%）の向上である。学生の評点が高程度（3.5ポイント以上4ポイント未満）の項目は、「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」（3.6）、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」（3.5）、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」（3.6）、「学生の理解状況を確認しながら授業を行った」（3.9）の4項目であり、学生の評点が低い項目（3.5ポイント未満）は、皆無であった。

### 2) 評価結果の特徴

平成21年度において教職共通科目のうち授業評価を行った授業科目の数は60、有効回答者数は2,874名であったのに対し、平成22年度においては71科目3,593名であり、評価実施科目数は微増し、有効回答者数は大幅に増加した。平成21年度の報告書においても、20年度との間で同様の増加傾向が認められたという記述があり、これと合わせて考えると、教員ならびに学生の授業評価への参加度が着実に上昇していることがわかる。

授業概要についての項目（2項目とも4.2）と授業の内容等についての項目（4.1～4.3）では、概して評価が高い。また、教員の授業の進め方についての項目は、7項目中6項目について評点が4ポイントを超え、残りの1項目の評点も3.9ポイントという値を示したことから、教員の努力の程がうかがえる。一方、学生の授業への取り組みについての項目には、「授業によく出席した」（4.5）、「授業中に積極的に取り組んだ」（4.0）、「教員の説明をよく聞いた」（4.1）といった評価の高い項目と、「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」（3.6）、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」（3.5）、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」（3.6）といった評価のやや低い項目があった。

これらの結果から、授業概要についての説明や授業内容等については評価が高く、授業にはよく出席し、教員の説明をよく聞き、授業中に積極的に取り組んでいるという意識はあるが、具体的な取り組みや努力は、必ずしも十分ではないという学生像がうかがえる。平成22年度は前年度までと異なり、「授業中に積極的に取り組んだ」という項目に対する学生の評点の平均値が4ポイントに到達したにもかかわらずこのように考察するのは、具体的な取り組みや努力の内容を

示した項目（「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」，「分からないことや疑問に思ったことは調べた」，「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」）に対する評点が3.5～3.6のレベルにとどまっていたためである。

しかしながら，平成22年度における学生の授業への取り組みについては，前年度との比較において，いくつかの改善が認められる。すなわち，この領域の6項目のうち，「授業中に積極的に取り組んだ」（4.0），「教員の説明をよく聞いた」（4.1），「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」（3.6），「分からないことや疑問に思ったことは調べた」（3.5），「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」（3.6）の5項目に対する学生の評点は，平成21年度よりも0.1ポイント高くなっている。これは，一定の成果であるといえよう。

平成22年度の学生による授業評価の結果から，教員には，学生の具体的な取り組みや努力をいっそう促す工夫が求められる。そのためには，各教員が個々の授業のデータを分析・考察し，授業の形式とその内容に応じた改善の方策を検討する必要があると考えられる。



## 5. 専修専門科目に関する結果の概要と特徴

### 1) 評価結果の概要

平成 22 年度に実施された専修専門科目に対する授業評価科目数は 238 科目、有効回答人数は 4,219 名であった。専修科目の評価結果については、図 4 に示してある。総合評価の平均は 4.3 で、「授業に対する満足度」の評価平均も 4.3 であり、概ね良好な評価である。個別の評価項目でみると、4.5 以上の高評価の項目は、「授業内容は、教養や専門性を高めるものだった」(4.5)、「授業によく出席した」(4.6) であった。一方、評価が 4 未満の項目は「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」(3.8)、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」(3.8)、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」(3.9) であった。高評価項目も、やや低評価項目も前年度と類似していた。

### 2) 評価結果の特徴

評価結果をすこし詳細に検討すると、大項目「授業概要について」、「授業内容等について」、「教員の授業の進め方について」のすべての各下位項目についての評価は 4 以上であった。それに対して、「あなたの授業への取り組みについて」では、評価順に並べると、「授業によく出席した」(4.6)、「教員の説明をよく聞いた」(4.3)、「授業中積極的に取り組んだ」(4.2)、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」(3.9)「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」(3.8)、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」(3.8) となった。この傾向は前年度とほぼ同じであった。

このことから、前年度の指摘もあったように、授業によく出席し、教員の説明もよく聞き、授業に積極的に取り組む様子が窺える。一方、授業のための予習や復習を行わない、授業で分からなかった事柄について調べるなどの活動が少ない、あるいは授業に関して話題を持たない傾向が浮き彫りになっている。この傾向は何度も指摘されているが、改善できていない課題であるといえる。この原因としては様々な事が考えられる。本学は教員養成系大学であり、2 種類以上の教員免許状を取得するようになっている。それに伴い受講する科目数が多いことが、一因としてあげられるのではないだろうか。また、実践教育が重要視される現在教育実習に関する時間が多い上に、通常の講義等でも演習的な作業が多いと思われる。それに加え、ボランティア活動、部活やアルバイト等で時間が取られるため、それぞれの受講科目に対する予習・復習を行える時間的な余裕がなくなることも考えられる。学生がすべての授業に対して予習・復習することが理想であるが、それを確保する時間的余裕がないのも現実かもしれない。「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」等の評価が低い項目の原因や理由を明確にすることが必要であるだろう。さらに、授業への取り組みを調べる項目の内容についても学生の実態にあったものを選定するよう再検討する必要があると思われる。

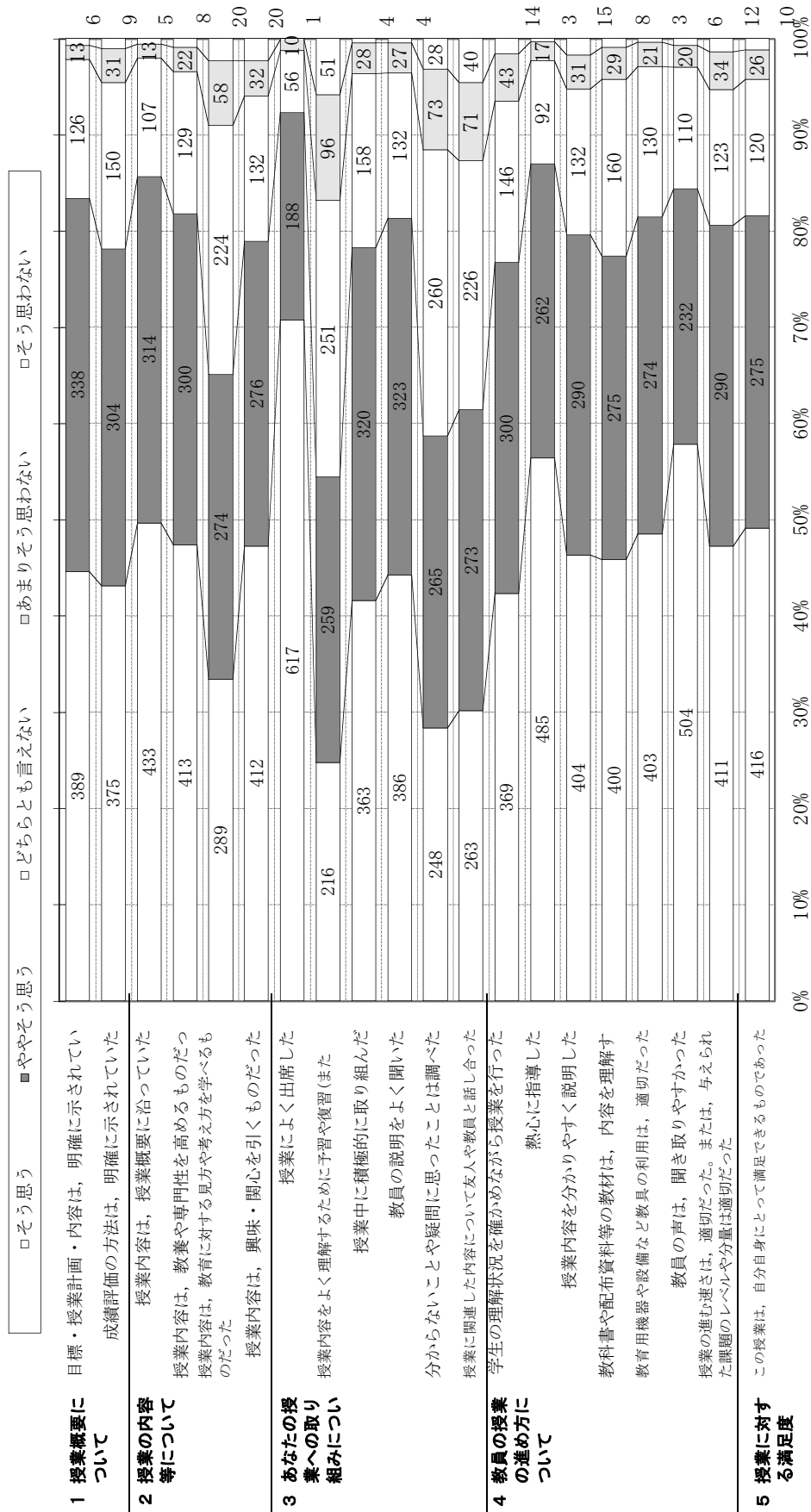


図1 教養基礎科目に対する評価結果

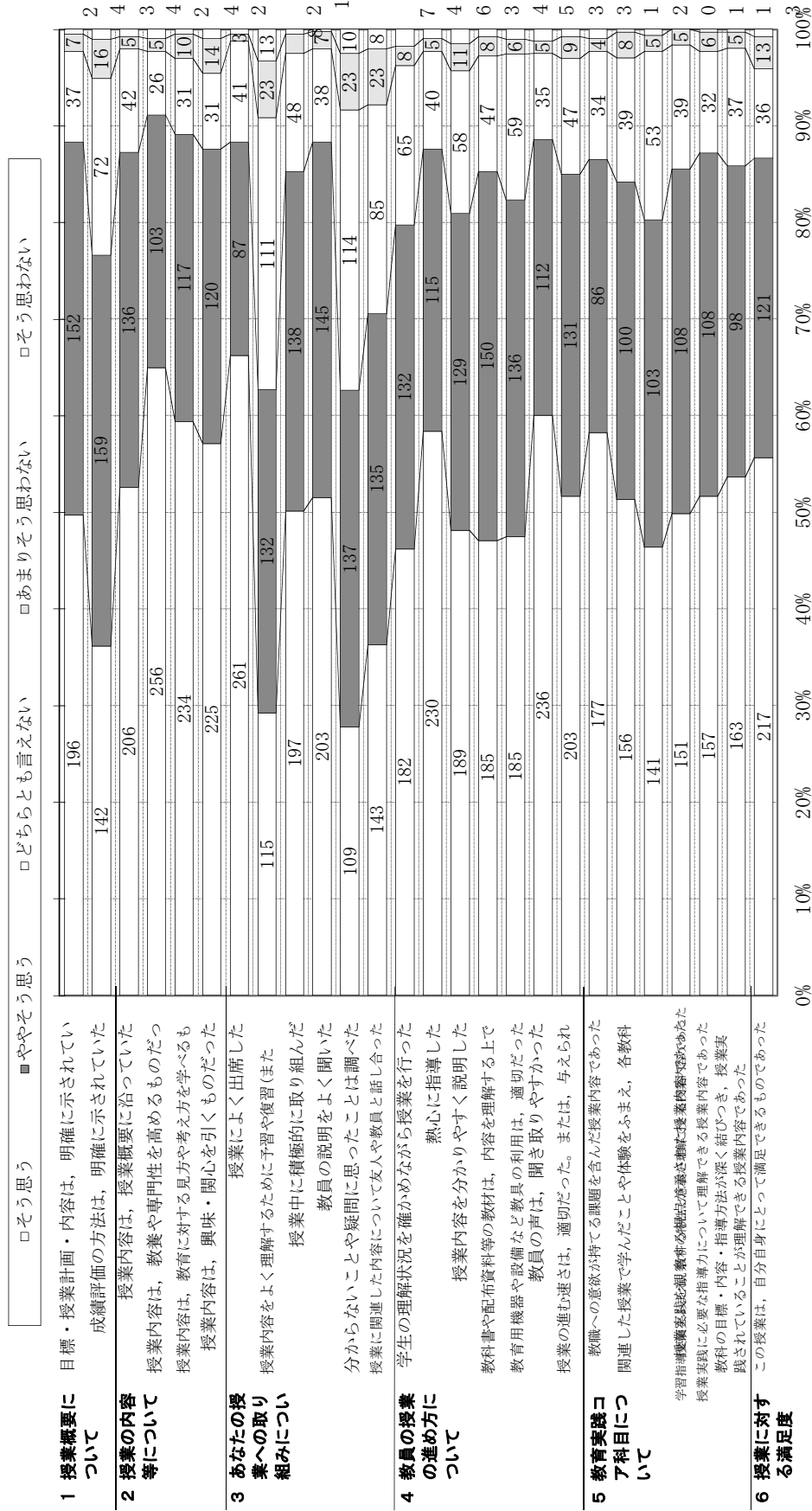


図2 教育実践コア科目に対する評価結果

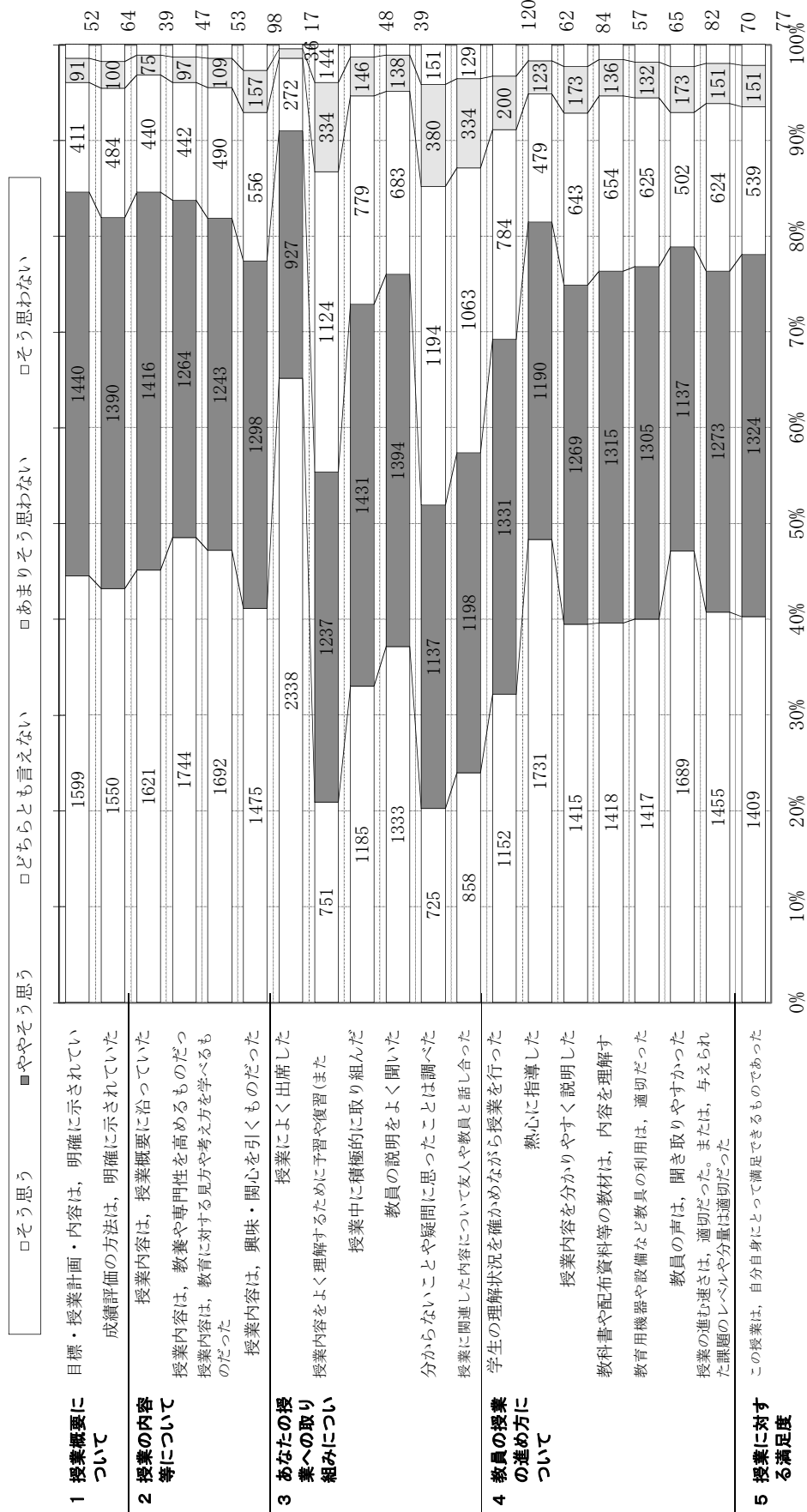


図3 教職共通科目に対する評価結果

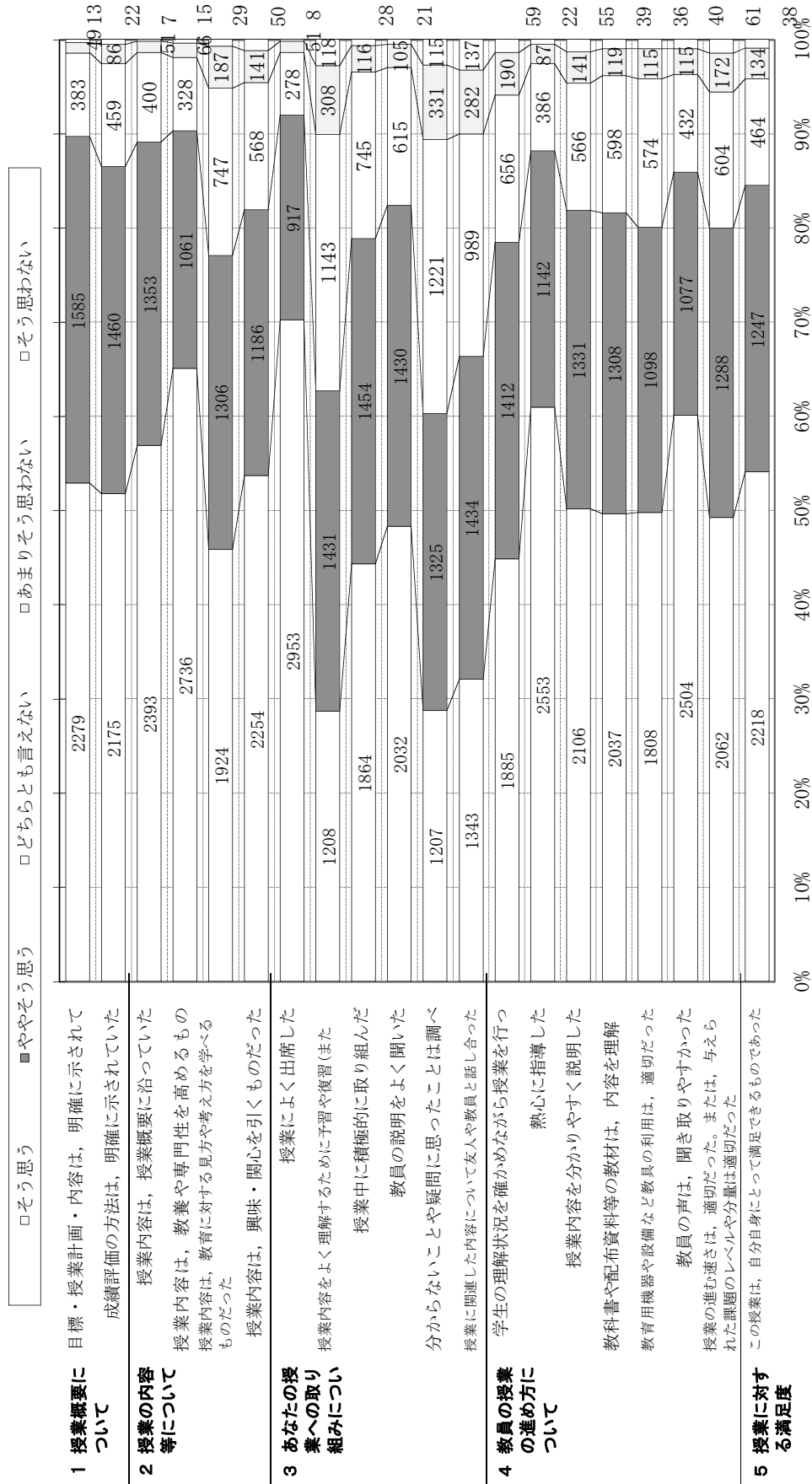


図4 専修専門科目に対する評価結果

## 平成 22 年度 授業 評価 アンケート

評価実施日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

前期・後期 \_\_\_\_\_ 曜日 \_\_\_\_\_ 時限

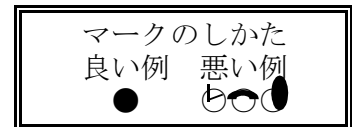
授業科目名 \_\_\_\_\_

授業区分 1. 教養基礎科目    2. 教育実践コア科目    3. 教職共通科目    4. 専修専門科目

担当教員名 \_\_\_\_\_ 受講者数 \_\_\_\_\_ 名

このアンケート調査は、今後の授業の改善に役立てることを目的として行うものです。  
 以下の各項目について、次の5段階で回答し、その該当する番号をマークしてください。  
 アンケート回収後にコンピュータ処理を行いますので、下記の「マークのしかた（良い例）」のとおりマーク  
 してください。なお、このアンケートの結果が皆さんの成績などに影響することはありませんので、率直に回  
 答してください。

5. そう思う    4. ややそう思う    3. どちらとも言えない    2. あまりそう思わない    1. そう思わない



- |  |   |   |   |   |   |
|--|---|---|---|---|---|
| <b>1 授業概要について</b>  |   |   |   |   |   |
| (1) 目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。                               | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (2) 成績評価の方法は、明確に示されていた。                                  | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| <b>2 授業の内容等について</b>                                      |   |   |   |   |   |
| (3) 授業内容は、授業概要に沿っていた。                                    | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (4) 授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。                               | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (5) 授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。                         | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (6) 授業内容は、興味・関心を引くものだった。                                 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| <b>3 あなたの授業への取り組みについて</b>                                |   |   |   |   |   |
| (7) 授業によく出席した。   | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (8) 授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。                  | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (9) 授業中に積極的に取り組んだ。                                       | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (10) 教員の説明をよく聞いた。  | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (11) 分からないことや疑問に思ったことは調べた。                               | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (12) 授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。                           | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| <b>4 教員の授業の進め方について</b>                                   |   |   |   |   |   |
| (13) 学生の理解状況を確認しながら授業を行った。                               | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (14) 熱心に指導した。  | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (15) 授業内容を分かりやすく説明した。                                    | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (16) 教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。                       | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (17) 教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。                             | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (18) 教員の声は、聞き取りやすかった。                                    | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (19) 授業の進む速さは、適切だった。                                     | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。                                |   |   |   |   |   |
| <b>5 教育実践コア科目について（コア科目以外の場合は(26)へ）</b>                   |   |   |   |   |   |
| (20) 教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。                           | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (21) 関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における<br>内容が理解できる授業であった。     | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (22) 学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。                  | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (23) 授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。                           | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (24) 授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。                       | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (25) 教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが<br>理解できる授業内容であった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| <b>6 授業に対する満足度</b>                                       |   |   |   |   |   |
| (26) この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。                          | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

## 7 あなたからの提言

(27) この授業でよかったことを書いてください。

(28) この授業で改善したほうがよいと思うことを書いてください。

## 8 先の(1)から(28)の項目以外で、本授業で設定する項目

(1) ⑤ ④ ③ ② ①

(2) ⑤ ④ ③ ② ①

【ご協力ありがとうございました。】

### 注

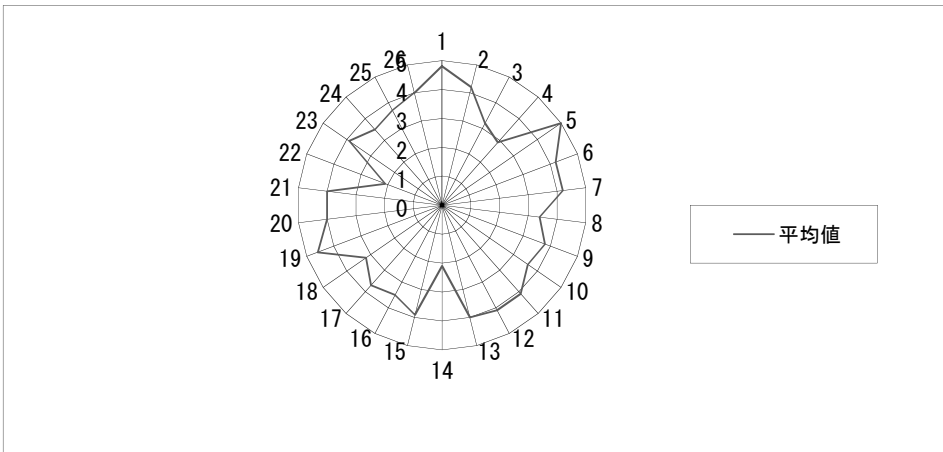
この頁は、8の項目を増減しても結構です。先生方の独自の授業評価アンケートに加工することが可能な頁です。ただし、7の(27) (28)の項目に相当する提言は必ず学生に書かせてください。



授業科目名 ○○○○教育論  
 評価実施日 平成 年 月 日  
 担当教員名 ○○ ○○

回答者数 ○○名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						2.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						2.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.2
	(19)授業の進む速さは適切だった。 または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						4.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						2.1
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						3.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						3.5
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						3.7
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.0



総合評価 3.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値



# III

## 学部授業評価の 結果報告書

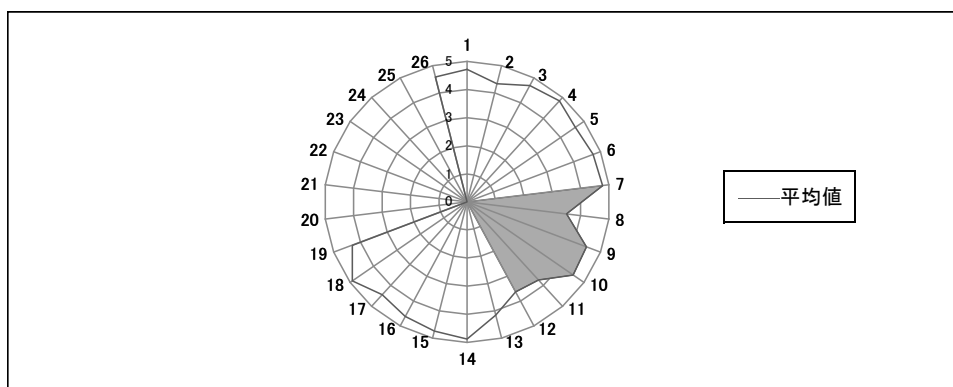


# 教 養 基 礎 科 目

授業科目名 日本国憲法  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 127名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



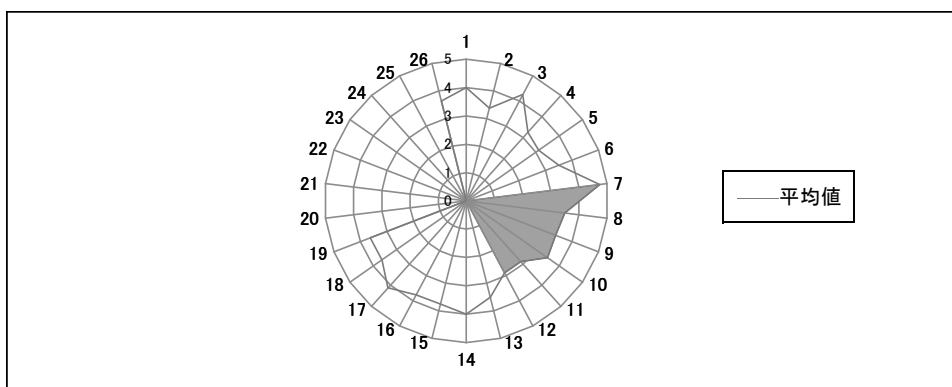
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 科学技術と社会  
 評価実施日 平成23年2月7日  
 担当教員名 伊藤 陽介, 宮下 晃一, 栗田 高明, 村田 守, 今倉 康宏, 工藤 慎一

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.5
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.6

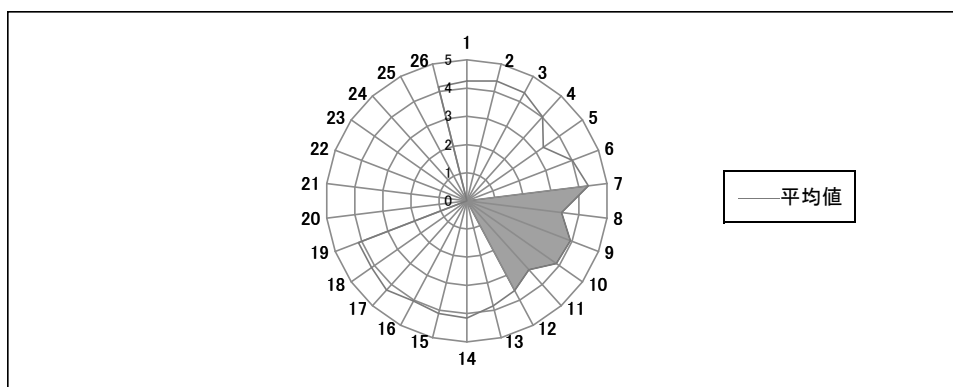


**総合評価** **3.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 東洋の文化研究  
 評価実施日 平成23年2月14日  
 担当教員名 小川 勝, 山根 秀憲, 野口 哲也

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

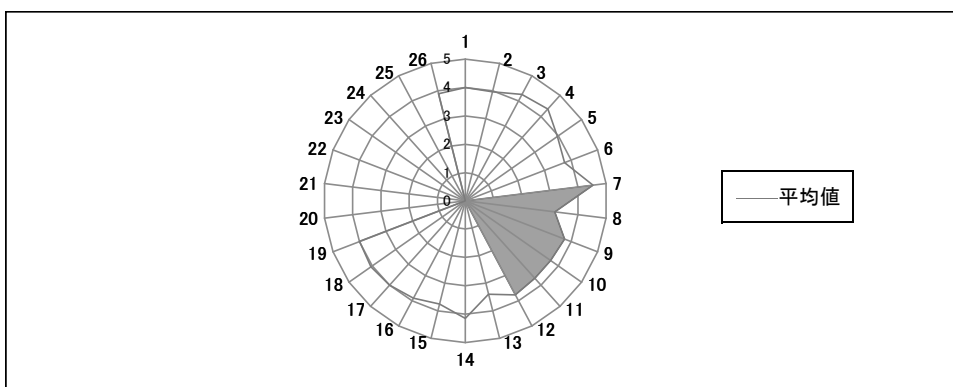


総合評価 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 阿波学(地域文化研究)  
 評価実施日 平成22年12月13日  
 担当教員名 米澤 義彦, 今倉 康宏, 町田 哲

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数					平均値
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.4
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9



総合評価 4.0  
 ※上記項目の平均値(大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外した平均値

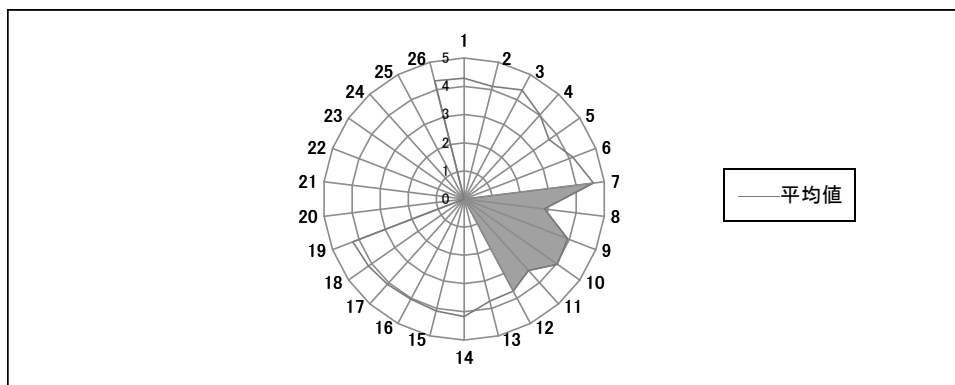
授業科目名 地域社会研究  
 評価実施日 平成22年10月15日  
 担当教員名

内藤 隆, 伴 恒徳, 皆川 直凡, 大石 雅章, 山本 暉, 立岡 裕士, 町田 哲, 山森 直人, 中津 郁子, 久米 祐子, 山根 秀憲, 雨 隆典

回答者数

61名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1		
1 授業概要について		30	19	11	1	0	0	4.3
	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。							
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	25	18	16	1	0	1	4.1
2 授業の内容等について		34	17	9	1	0	0	4.4
	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。							
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	20	25	14	1	1	0	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	14	18	24	5	0	0	3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	25	20	15	1	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて		42	15	4	0	0	0	4.6
	(7)授業によく出席した。							
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	16	18	14	9	0	2.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	18	23	18	2	0	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	20	26	13	1	1	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	12	18	19	7	5	0	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	20	19	11	5	6	0	3.7
4 教員の授業の進め方について		13	26	16	5	1	0	3.7
	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。							
	(14)熱心に指導した。	27	18	15	1	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	24	21	13	3	0	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	23	19	17	2	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	19	27	15	0	0	0	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	26	20	13	2	0	0	4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	28	19	14	0	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)								
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度		29	19	7	2	0	4	4.3
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。							



総合評価 4.1

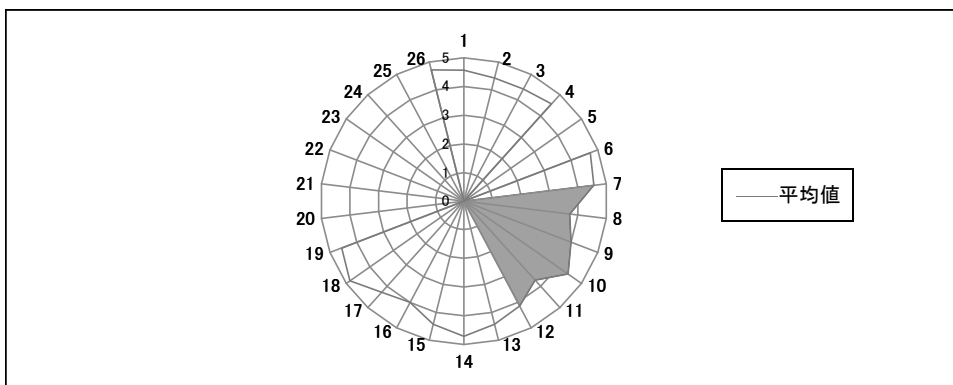
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 日本事情・日本文化  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 永田 良太

回答者数 7名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	2	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	2	1	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	3	0	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	2	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	1	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	4	1	1	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	5	1	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	4	0	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	3	3	0	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	4	1	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	2	1	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	5	2	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	1	0	1	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	3	2	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	1	2	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	3	0	0	0	4.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	2	0	0	0	4.7

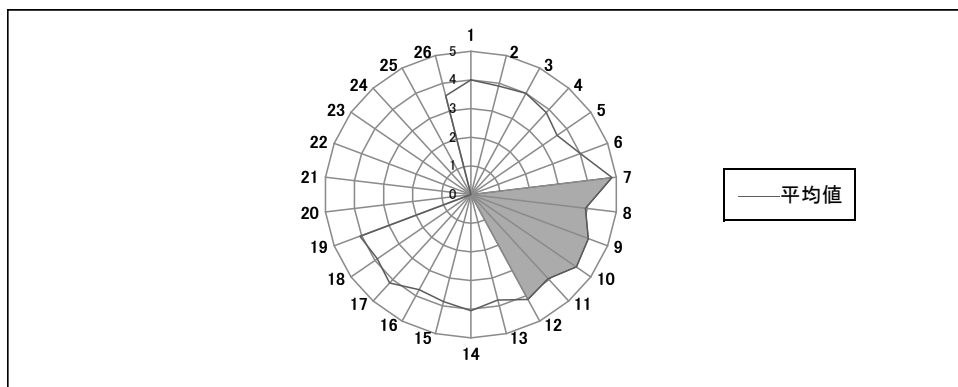


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 ブレント ロジャース

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.6



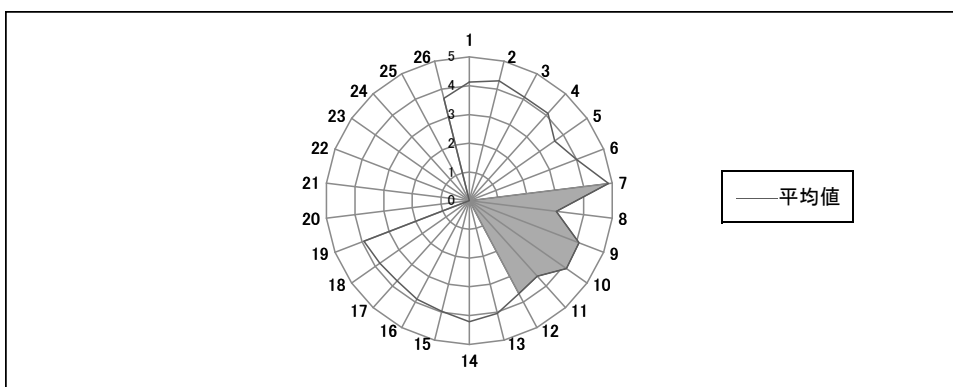
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 鎌田一スザン

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	13	4	0	0	4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	13	7	3	0	1	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	10	6	0	0	4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	11	4	1	0	4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	6	9	3	0	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	8	5	2	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	22	1	1	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	5	10	2	4	3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	10	6	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	10	4	1	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	8	9	3	0	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	9	4	7	2	2	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	7	5	2	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	11	8	4	1	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	10	4	1	1	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	12	6	1	0	3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	7	7	3	0	3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	7	3	4	1	3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	5	9	1	0	3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	7	3	3	0	3.7

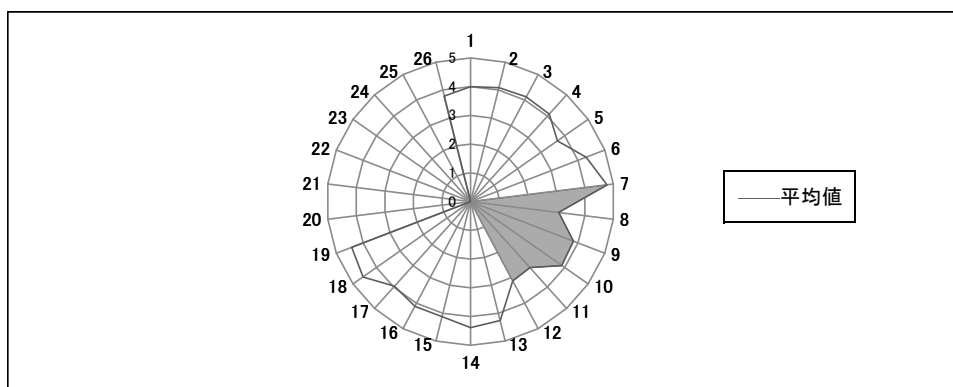


**総合評価** 4.0  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 アーレン ニムチャック

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.8

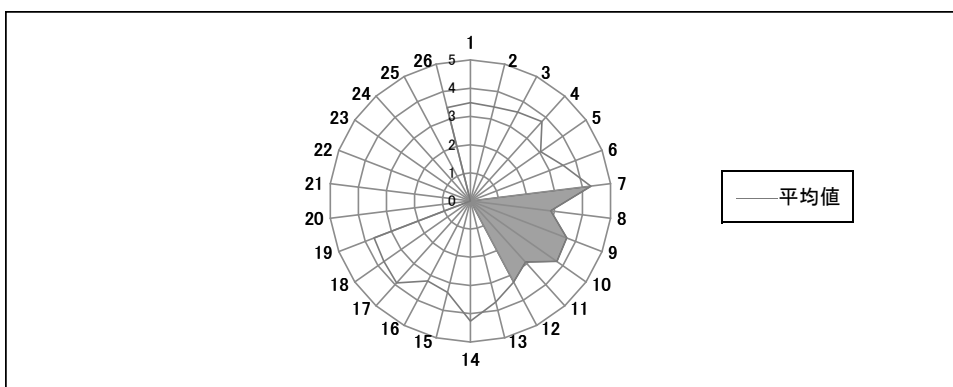


**総合評価** **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語コミュニケーションⅡ  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 ブレント ロジャース

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	9	8	2	1	0	3.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	7	7	5	0	0	3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	10	4	5	0	0	3.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	7	6	3	0	0	3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	5	12	4	1	0	3.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	7	8	1	2	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	6	5	0	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	7	8	6	2	0	2.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	12	5	3	0	0	3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	11	6	2	0	0	3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	4	11	6	1	0	2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	6	9	4	1	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	10	4	4	0	0	3.7
	(14)熱心に指導した。	11	9	1	2	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	9	8	3	1	0	3.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	6	6	5	2	0	3.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	11	1	4	0	0	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	11	3	4	0	0	3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	9	3	4	1	0	3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	8	8	1	2	1	3.4

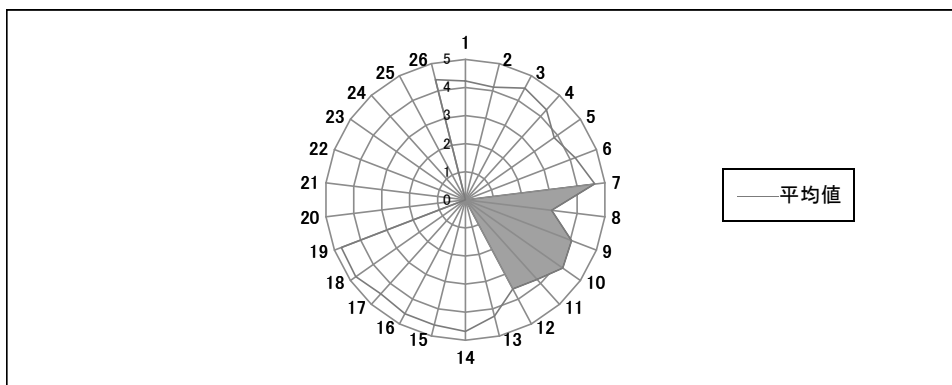


総合評価 **3.6**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅡ  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 アレン・ニムチャック

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



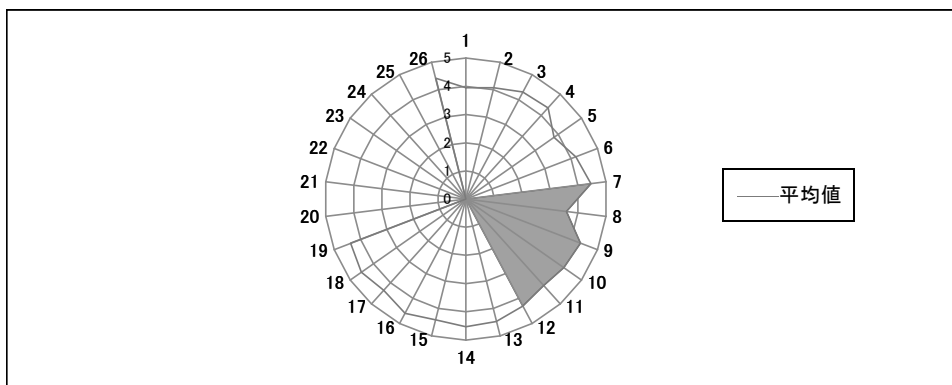
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語コミュニケーションⅡ  
 評価実施日 平成23年 月 日  
 担当教員名 鎌田一スザン

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



総合評価 **4.3**

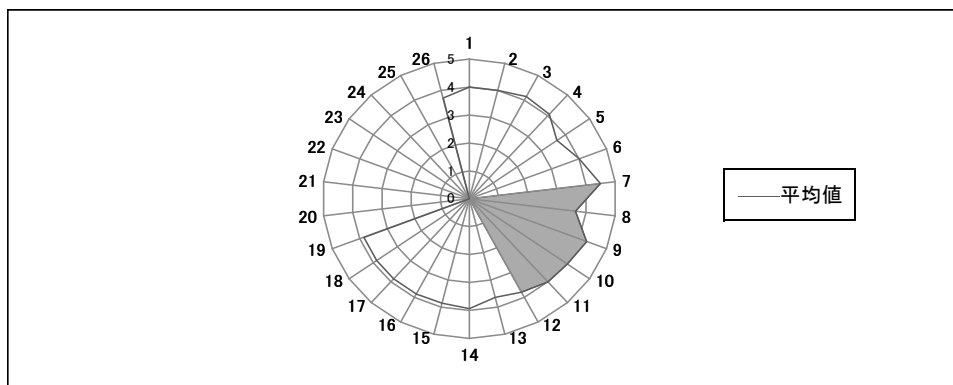
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 英語コミュニケーションⅢ  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 鎌田一スザン

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.6
	(14)熱心に指導した。						3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.7



総合評価 **3.9**

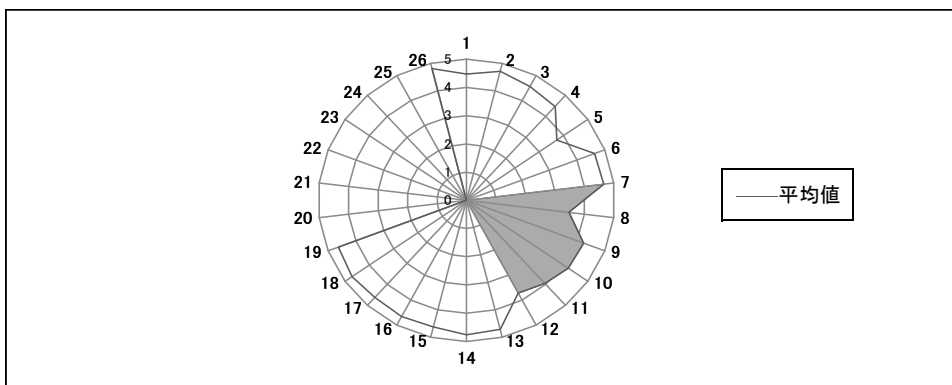
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値



授業科目名 英語コミュニケーションⅢ  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 アーレン ニムチャック

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	9	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	15	6	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	13	7	1	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	11	9	1	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	5	8	2	0	3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	16	3	1	1	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	15	5	1	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	8	7	2	1	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	12	2	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	11	3	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	7	8	4	2	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	10	4	3	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	15	6	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	16	5	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	13	8	0	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	14	7	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	15	4	2	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	15	6	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	14	6	1	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	17	4	0	0	0	4.8



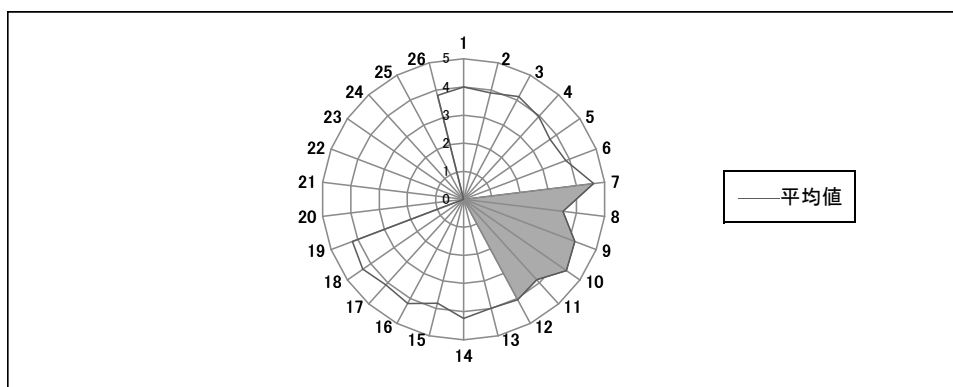
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢ  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 ブレント ロジャース

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.8

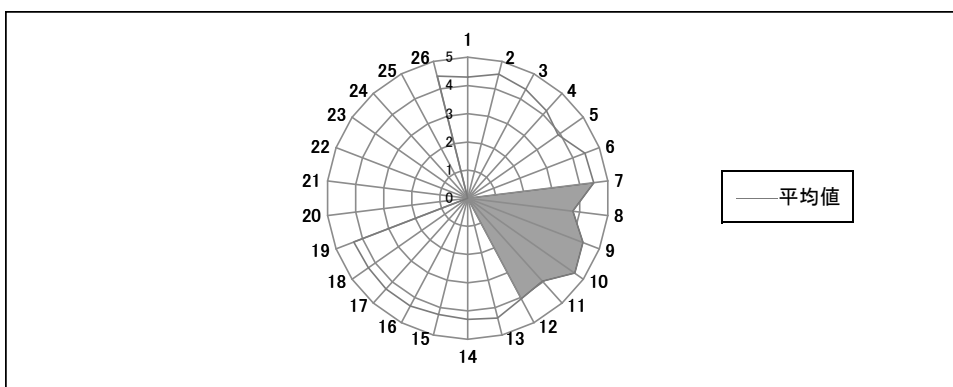


総合評価 **4.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅣ  
 評価実施日 平成22年2月8日  
 担当教員名 鎌田 スザーン

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	9	4	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	15	7	2	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	12	9	3	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	12	4	0	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	8	9	0	0	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	13	10	0	1	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	15	7	1	1	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	9	6	3	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	12	9	3	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	15	9	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	10	5	7	2	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	10	8	3	3	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	13	7	4	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	12	8	3	1	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	11	9	3	1	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	12	8	4	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	10	12	2	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	11	9	4	0	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	14	6	2	2	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	15	5	4	0	0	4.5

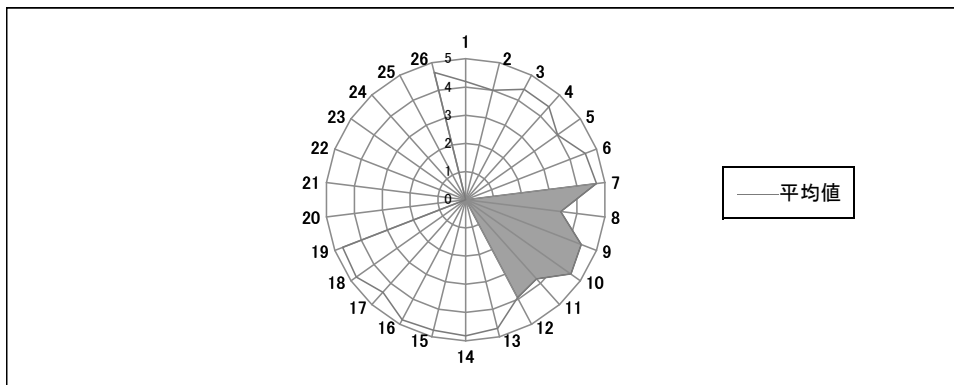


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅣ  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

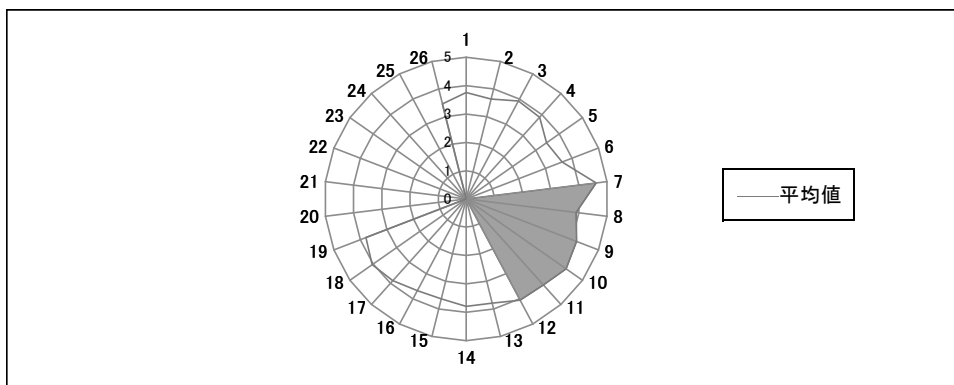


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅣ  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 ブレント ロジャース

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5



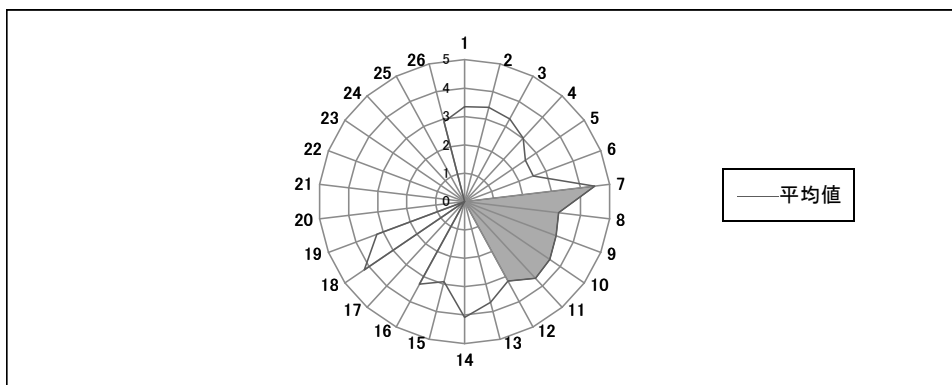
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語リーディング I  
 評価実施日 平成22年7月23日  
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 41名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						2.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						2.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.7
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						2.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						2.9



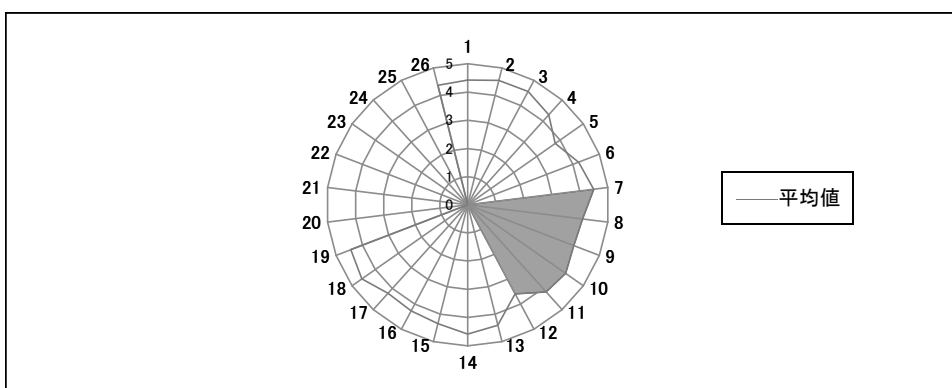
総合評価 **3.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 英語リーディングⅡ  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 38名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	19	16	3	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	24	11	3	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	24	11	3	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	16	17	5	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	13	11	9	3	2	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	19	10	7	2	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	27	7	1	2	1	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	15	14	8	0	1	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	16	11	8	2	1	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	17	14	6	1	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	17	13	6	1	1	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	9	12	13	0	4	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	23	9	4	2	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	26	8	4	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	22	10	4	1	1	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	19	14	2	2	1	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	17	13	7	1	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	26	9	2	1	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	23	9	3	2	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	18	14	3	1	0	4.4



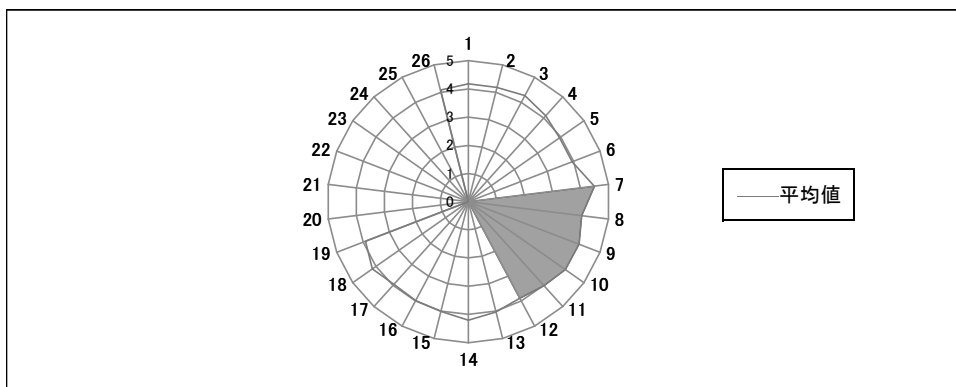
総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 英語リーディングⅡ  
 評価実施日 平成23年3月4日  
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1	



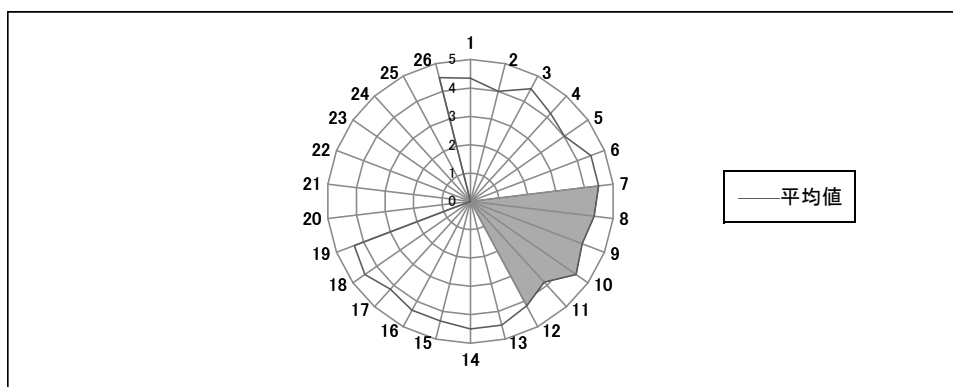
**総合評価** **4.1**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)



授業科目名 英語リーディングⅢ  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5



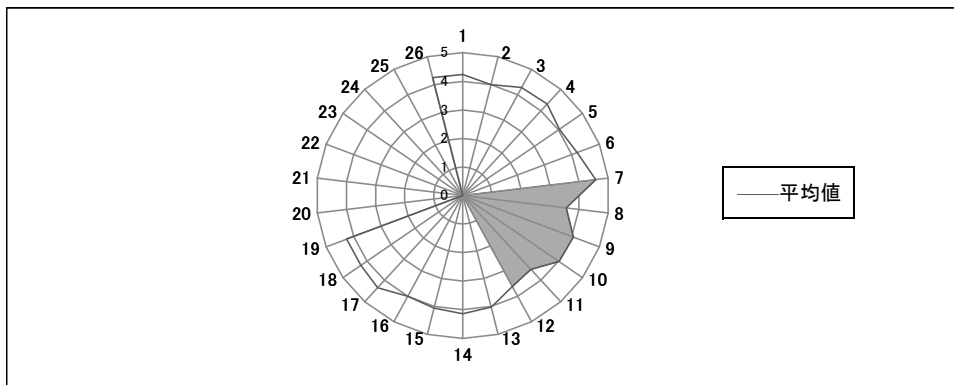
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 基礎情報教育C  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 藤村 裕一, 林 秀彦, 曾根 直人

回答者数 102名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

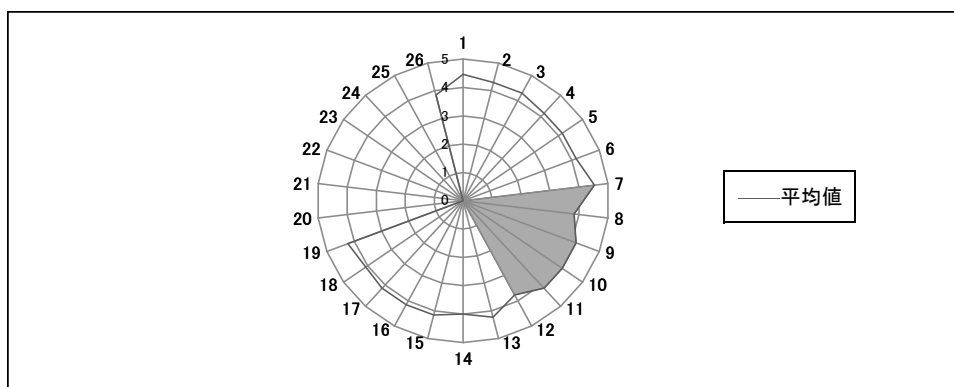


総合評価 4.2  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 実践情報教育 I A  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	5	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	5	2	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	5	2	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	5	3	0	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	5	3	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	5	3	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	4	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	6	3	1	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	5	3	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	5	3	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	5	3	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	7	3	1	0	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	6	2	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	4	5	4	0	0	4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	5	3	0	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	5	3	0	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	5	3	0	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	4	4	0	0	4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	6	2	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	4	2	1	1	3.8

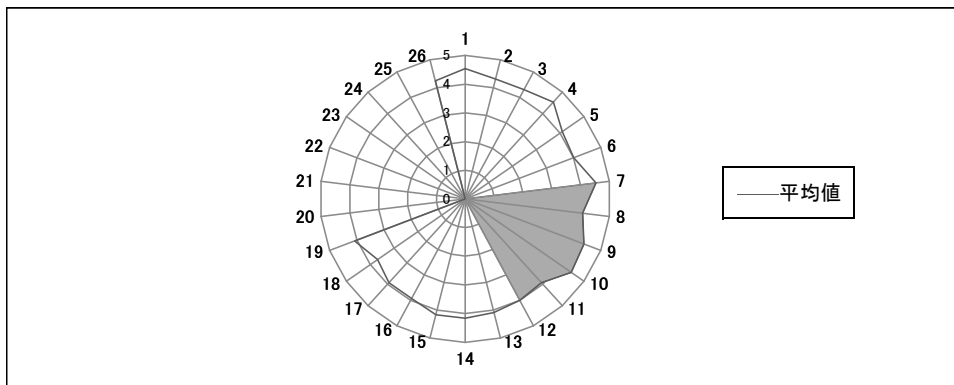


総合評価 **4.2**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 実践情報教育 I B  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2

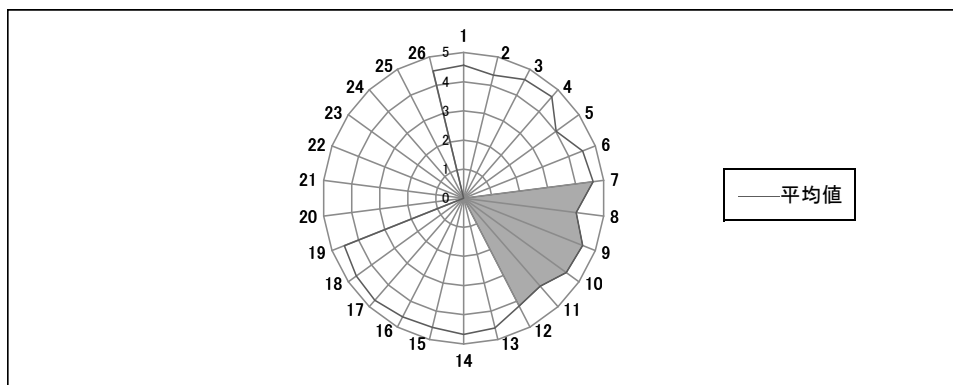


総合評価 4.1  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 実践情報教育Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 曾根 直人

回答者数 48名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	29	17	2	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	21	24	2	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	29	19	0	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	33	15	0	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	18	15	12	3	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	26	21	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	33	12	3	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	17	20	8	1	2	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	27	19	2	0	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	23	23	2	0	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	13	27	6	2	0	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	18	22	7	1	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	31	15	1	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	33	14	1	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	30	15	3	0	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	32	13	3	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	34	14	0	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	33	13	2	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	31	14	1	2	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	28	19	0	0	0	1	4.5

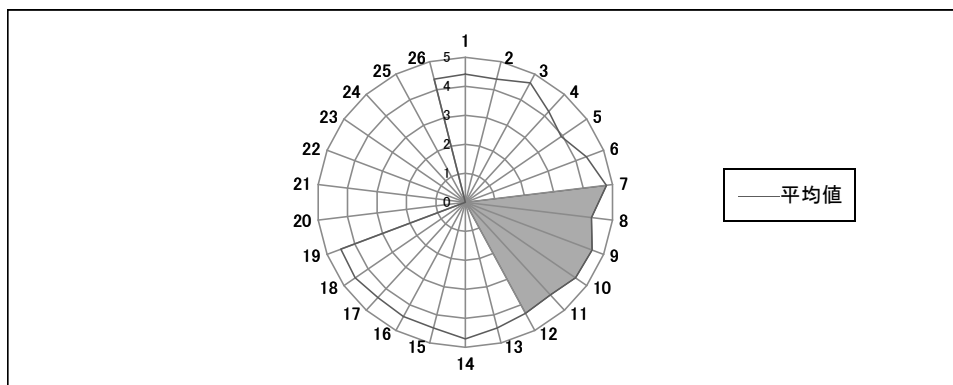


総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 実践情報教育Ⅲ  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 松島 正矩, 内藤 隆, 山田 芳明, 山根 秀憲      回答者数 24名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	13	8	3	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	13	7	4	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	16	8	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	13	4	6	1	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	11	4	6	3	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	13	7	4	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	21	2	0	1	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	13	6	4	1	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	15	8	1	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	13	11	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	13	5	6	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	15	3	5	1	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	16	6	0	1	1	4.5
	(14)熱心に指導した。	18	5	1	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	14	7	3	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	16	3	5	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	15	5	3	1	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	16	5	3	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	16	5	2	1	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	12	9	3	0	0	4.4

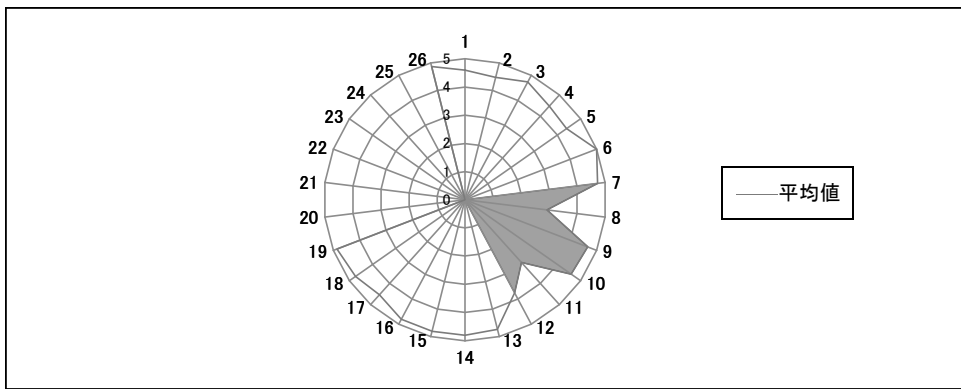


総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 表現コミュニケーション基礎演習  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 吉井 健治, 今田 雄三, 葛西 真記子, 栗飯原 良造, 小倉 正義 回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					2.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



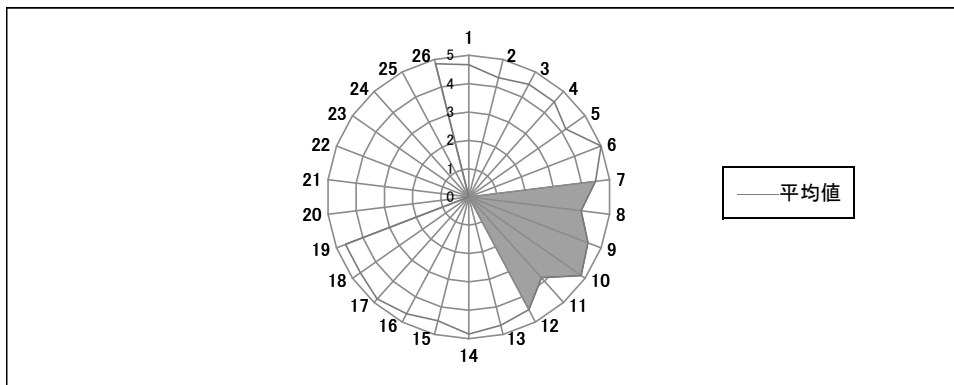
**総合評価** 4.7  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 中国語 I  
 評価実施日 平成23年2月16日  
 担当教員名 金 英傑

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	2	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	2	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	3	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	3	0	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	3	1	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	1	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	2	2	2	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	3	0	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	3	2	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	3	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	4	2	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	5	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	1	1	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	2	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	1	0	0	0	4.8



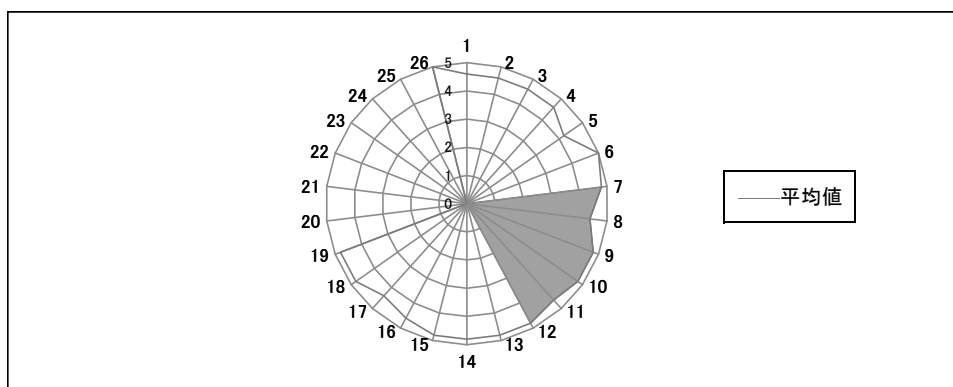
**総合評価** 4.6  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値



授業科目名 中国語Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 金 英傑

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0

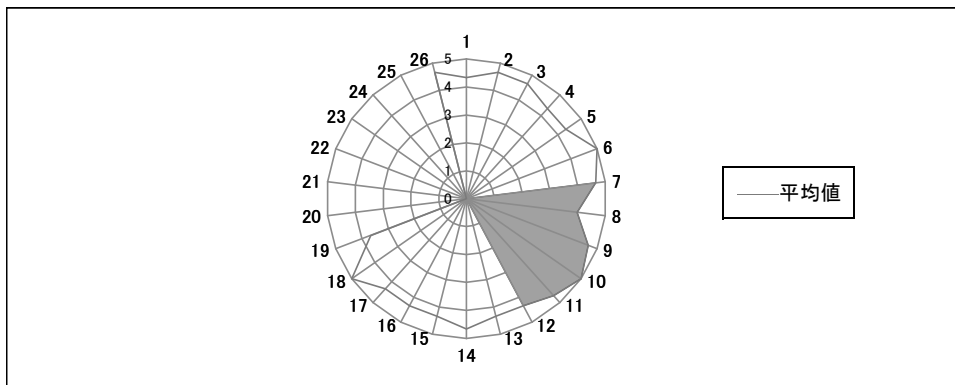


**総合評価** **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 フランス語 I  
 評価実施日 平成23年2月28日  
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	0	1	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	0	1	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	1	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	1	1	1	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	0	0	0	4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。	2	0	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	2	0	1	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	2	1	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	2	0	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	0	1	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	1	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	0	2	0	0	3.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	1	0	0	0	4.7

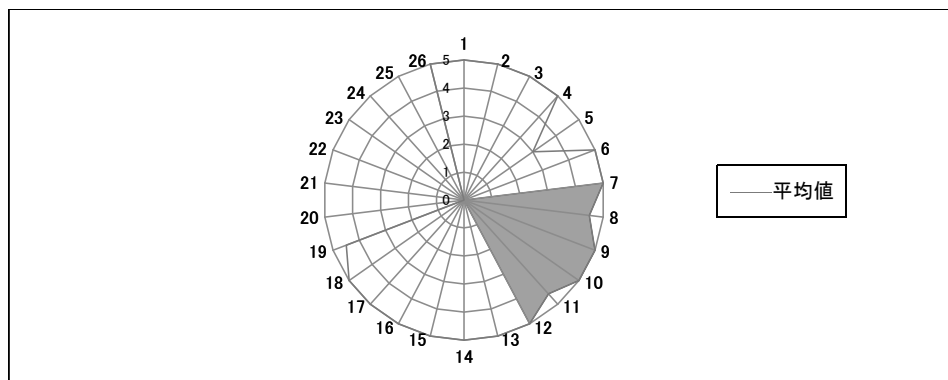


総合評価 4.5  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 フランス語Ⅱ  
 評価実施日 平成23年 月 日  
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	0	0	0	0	5.0	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	0	0	0	0	5.0	
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	0	0	0	0	5.0	
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	5.0	
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	0	2	0	0	3.0	
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	0	0	0	0	5.0	
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	0	0	0	0	5.0	
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	1	0	0	0	4.5	
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	5.0	
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	0	0	0	0	5.0	
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	0	0	0	4.5	
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話した。	2	0	0	0	0	5.0	
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	0	0	0	0	5.0	
	(14)熱心に指導した。	2	0	0	0	0	5.0	
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	0	0	0	5.0	
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	0	0	0	0	5.0	
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	0	0	0	5.0	
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	0	0	0	0	5.0	
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	1	0	0	0	4.5	
	5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
		(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。								
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。								
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	0	0	0	0	5.0	



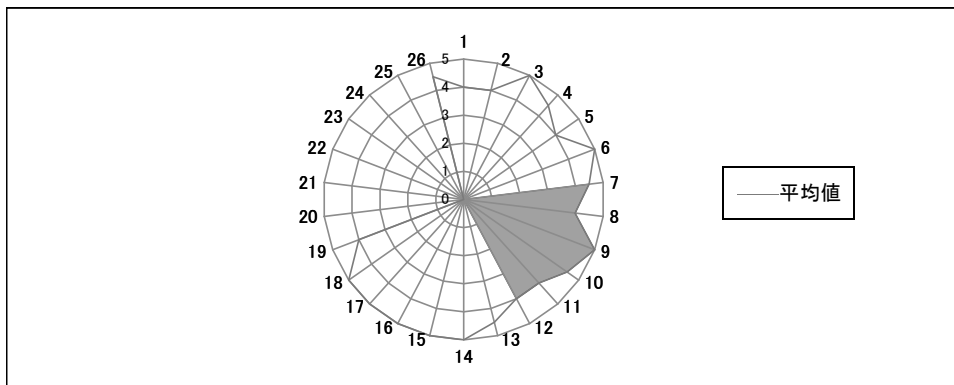
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 ドイツ語 I  
 評価実施日 平成23年2月23日  
 担当教員名 桂 修治

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	2	0	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	2	0	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	1	0	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	2	0	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	1	0	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	0	1	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	1	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	2	0	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	2	0	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	1	1	0	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	2	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	2	0	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	1	0	0	0	4.5

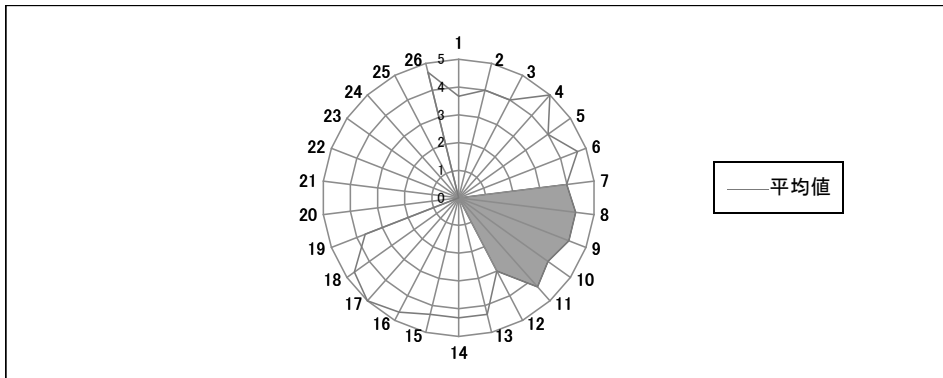


総合評価 **4.6**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 ドイツ語Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月23日  
 担当教員名 桂 修治

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	2	1	0	0	3.7	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	3	0	0	0	4.0	
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	3	0	0	0	4.0	
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	0	0	0	5.0	
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	1	1	0	0	4.0	
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	1	0	0	0	4.7	
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	0	0	1	0	4.0	
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	0	1	0	0	4.3	
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	1	0	0	4.3	
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	1	1	0	0	4.0	
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	0	1	0	0	4.3	
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	0	3	0	0	3.0	
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	2	0	0	0	4.3	
	(14)熱心に指導した。	1	2	0	0	0	4.3	
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	2	0	0	0	4.3	
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	0	0	0	4.7	
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	0	0	0	0	5.0	
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	1	0	0	0	4.7	
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	2	1	0	0	3.7	
	5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
		(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。								
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。								
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	1	0	0	0	4.7	



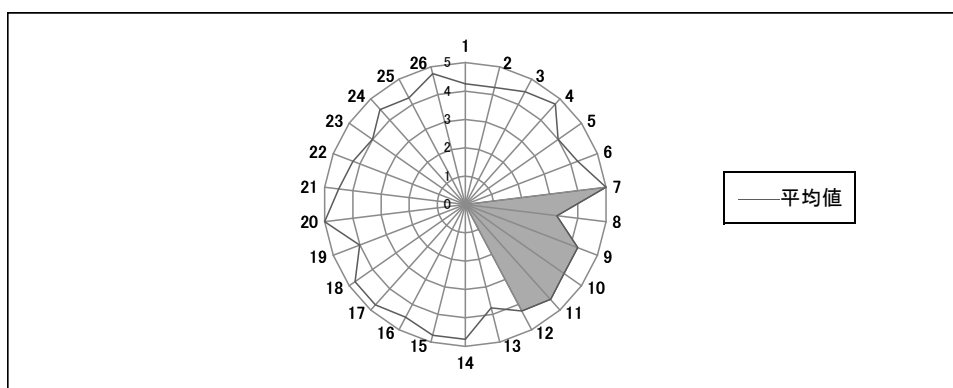
総合評価 4.4  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



# 教育実践コア科目

授業科目名 幼児教育実践基礎演習  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 田村 隆宏, 橋川 喜美代, 浜崎 隆司, 吉田 耕平, 佐藤 公子 回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	1	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	2	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	1	0	1	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	0	0	1	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	1	1	0	1	3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	1	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	1	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	0	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	0	0	1	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	1	0	0	1	3.8
	(14)熱心に指導した。	3	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	1	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	2	0	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	1	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	1	0	1	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	4	0	0	0	0	5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	2	2	0	0	0	4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	1	3	0	0	0	4.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	2	0	2	0	0	4.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	2	2	0	0	0	4.5
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	1	3	0	0	0	4.3
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	0	0	0	4.8



総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値



授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

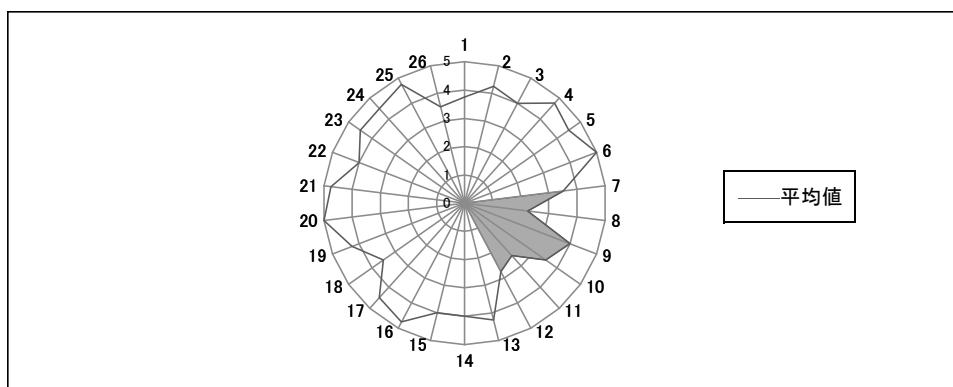
初等中等教育実践基礎演習(学校教育)  
平成22年7月28日

木内 陽一、井上 和臣、伴 恒信、今田 雄三、栗飯原 良道、山崎 勝之、佐藤 公子、皆川 直凡

回答者数

4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						3.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						2.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						2.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						2.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						4.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						4.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						4.5
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						4.5
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						4.8
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.5



総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外した平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

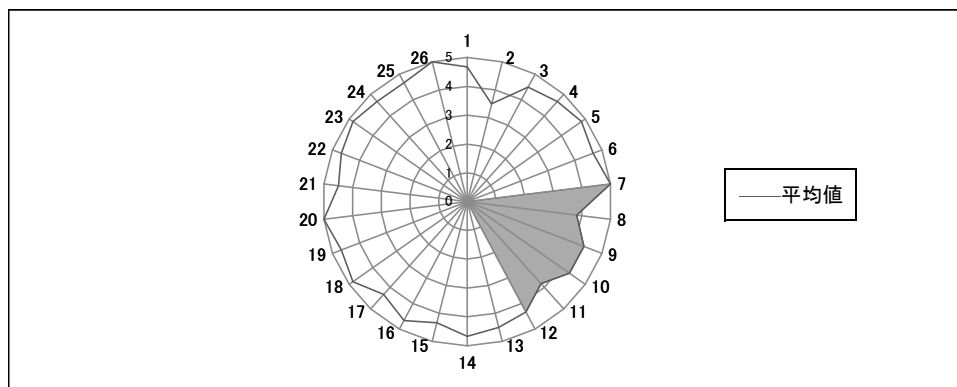
初等中等教育実践基礎演習(国語)  
平成22年7月28日

原 卓志, 茂木 俊伸, 小野 由美子, 永田 良太, 村井 万里子, 野口 哲也, 佐藤 公子

回答者数

6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.7
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.7
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.7
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0

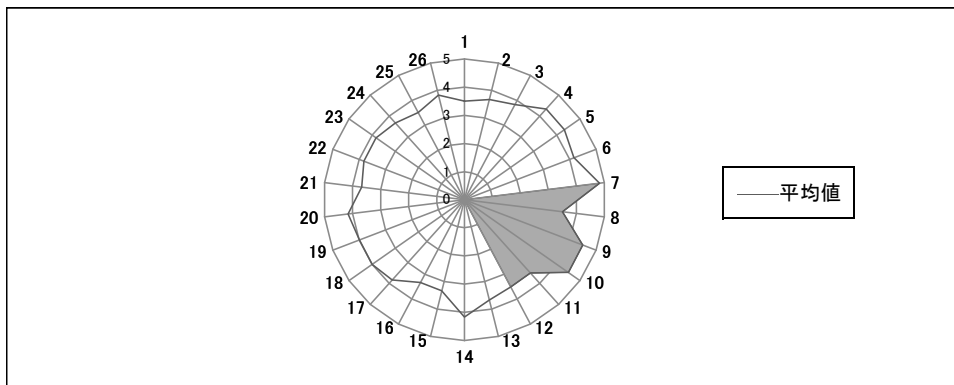


総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(英語)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 前田 一平, 山森 直人, 眞野 美穂, 佐藤 公子      回答者数 6名

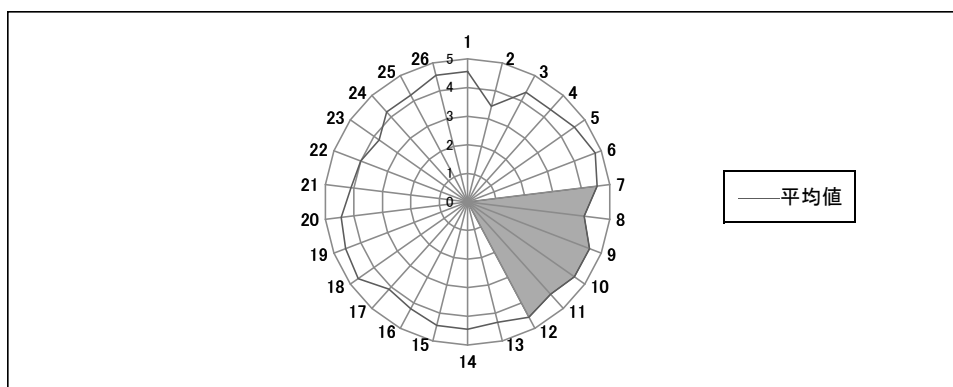
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.7
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.7
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.5
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.8



**総合評価** 3.8  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外した平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(社会)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 井上 奈穂, 山本 準, 木原 克司, 佐藤 公子 回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.1
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.2
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.2
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



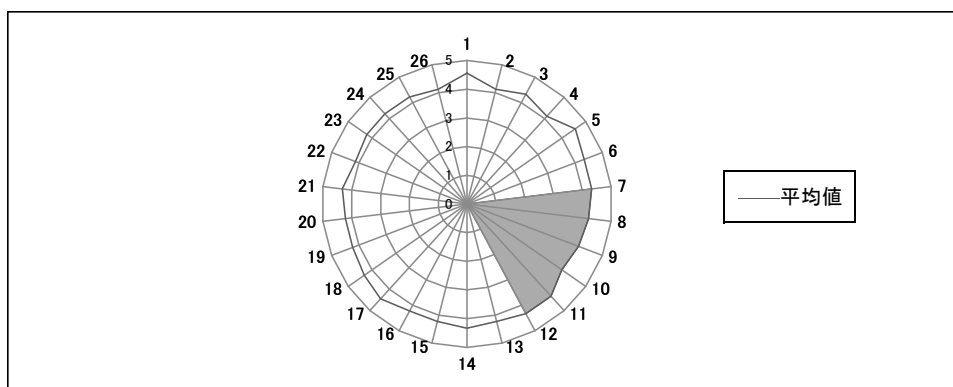
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(算数・数学)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 佐伯 昭彦, 佐藤 公子

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.2
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						4.3
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						4.1
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						4.2
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						4.2
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						4.2
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1



**総合評価** **4.3**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

初等中等教育実践基礎演習(理科)

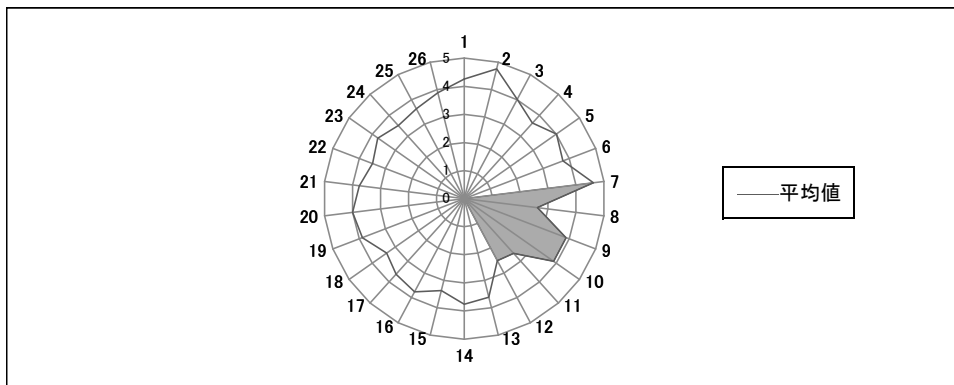
平成22年7月28日

米澤 義彦, 今倉 康宏, 松川 徳雄, 村田 守, 早藤 幸隆, 佐藤 公子

回答者数

8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					2.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.5
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.5
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.6
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

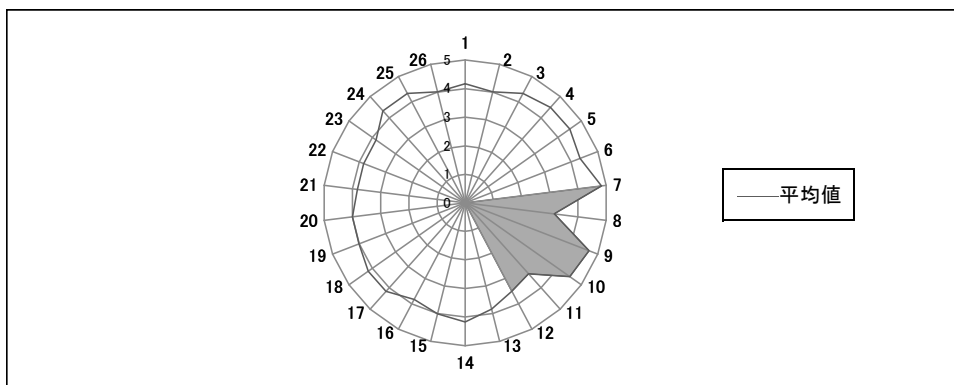


総合評価 **3.8**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外した平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(音楽)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 長島 真人, 山田 啓明, 佐藤 公子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.3
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.3
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.0

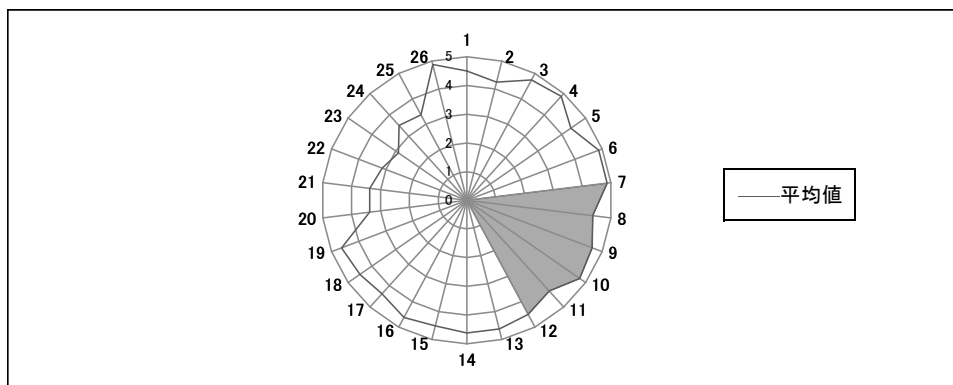


総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(図画工作・美術)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 長岡 強, 武市 勝, 小川 勝, 西田 威汎, 松島 正矩, 佐藤 公子 回答者数 8名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	2	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	4	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	5	0	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	4	3	1	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	3	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	2	2	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	1	0	1	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	3	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	5	3	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	4	0	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	3	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	3	1	0	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	4	0	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	3	0	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	3	3	0	0	2	3.4
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	4	1	1	0	2	3.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	2	3	1	0	2	3.1
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	2	0	0	3	2.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	4	2	0	0	2	3.5
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	3	3	0	0	2	3.4	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	1	0	0	0	4.9



総合評価 **4.2**

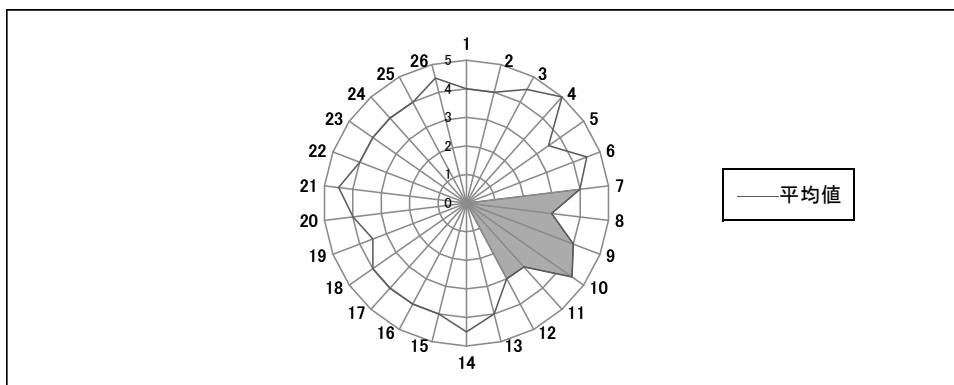
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(保健体育)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 乾 信之, 佐藤 公子

回答者数 2名

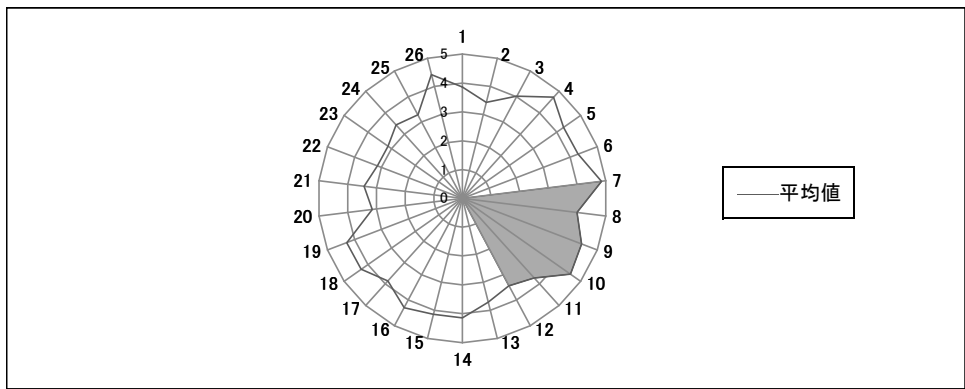
質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	0	1	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	0	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	1	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	1	1	0	0	3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	0	1	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	0	0	2	0	0	3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	0	2	0	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	1	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	0	2	0	0	3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	0	2	0	0	3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	2	0	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	1	1	0	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	0	1	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	2	0	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	2	0	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	0	2	0	0	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	1	1	0	0	3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	0	2	0	0	0	4.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	1	1	0	0	0	4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	0	2	0	0	0	4.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	0	2	0	0	0	4.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	0	2	0	0	0	4.0
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	0	2	0	0	0	4.0
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	1	0	0	0	4.5



総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(家庭)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 西川 和孝, 黒川 衣代, 金 貞均, 佐藤 公子      回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.1
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.1
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.1
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.4
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

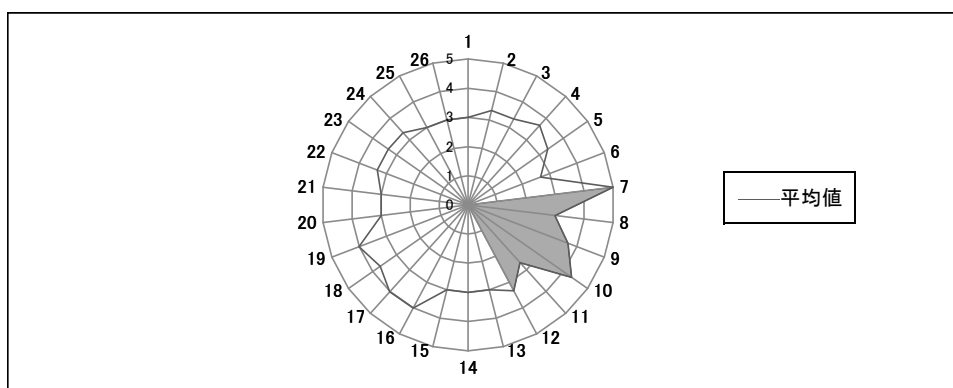
初等中等教育実践基礎演習(技術)  
平成22年7月28日

尾崎 士郎、伊藤 陽介、菊地 章、宮下 晃一、米延 仁志、宮本 賢治、畑中 伸夫、佐藤 公子

回答者数

3名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	0	3	0	0	3.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	1	2	0	0	3.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	1	2	0	0	3.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	0	2	0	0	3.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	1	2	0	0	3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	0	0	2	1	0	2.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	0	0	3	0	0	3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	0	2	0	0	3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	2	0	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	0	2	1	0	2.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	1	2	0	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	0	3	0	0	3.0
	(14)熱心に指導した。	0	0	3	0	0	3.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	0	3	0	0	3.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	3	0	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	3	0	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	0	2	1	0	0	3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	3	0	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	0	0	3	0	0	3.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	0	0	3	0	0	3.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	0	1	2	0	0	3.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	0	1	2	0	0	3.3
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	0	1	2	0	0	3.3
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	0	0	3	0	0	3.0



総合評価 3.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

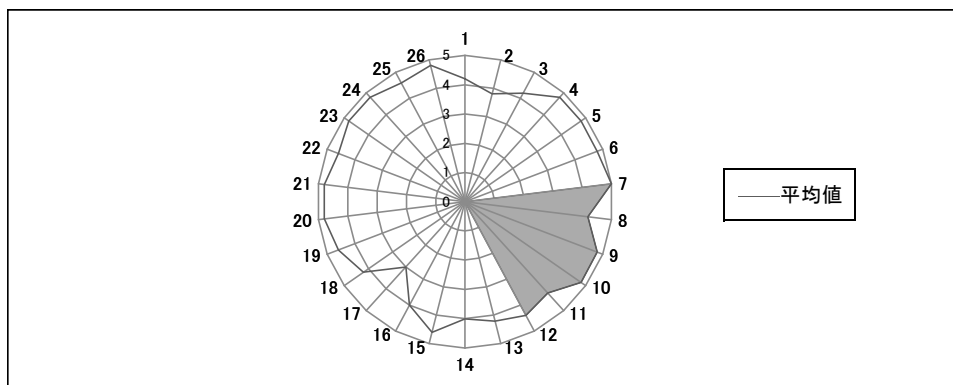
特別支援教育実践基礎演習  
平成22年7月28日

大谷 博俊、八幡 ゆかり、井上 とも子、島田 恭仁、津田 芳見、高原 光恵、田中 淳一、佐藤 公子

回答者数

5名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	2	1	0	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	0	3	0	0	3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	2	1	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	2	1	0	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	1	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	1	1	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	2	1	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	1	3	1	0	0	4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	2	0	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	3	1	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	0	3	0	1	3.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	2	1	0	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	0	1	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	4	1	0	0	0	4.8
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	4	1	0	0	0	4.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	3	2	0	0	0	4.6
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	4	1	0	0	0	4.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	4	1	0	0	0	4.8
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	4	0	1	0	0	4.6
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	1	0	0	0	4.8



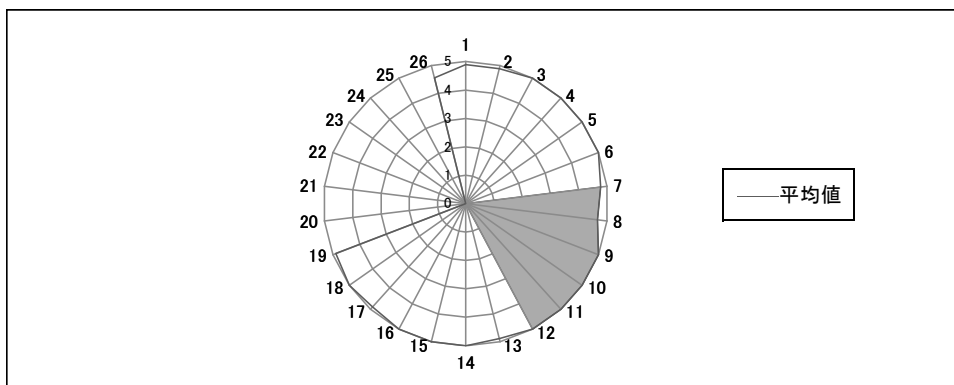
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 学校教育実践 I  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 久米 禎子, 曾川 京子

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について		8	1	0	0	0	4.9
		8	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて		8	0	1	0	0	4.8
		8	0	0	1	0	4.7
		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について		8	1	0	0	0	4.9
		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
		9	0	0	0	0	5.0
		8	1	0	0	0	4.9
		9	0	0	0	0	5.0
		8	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度		7	1	0	1	0	4.6



総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

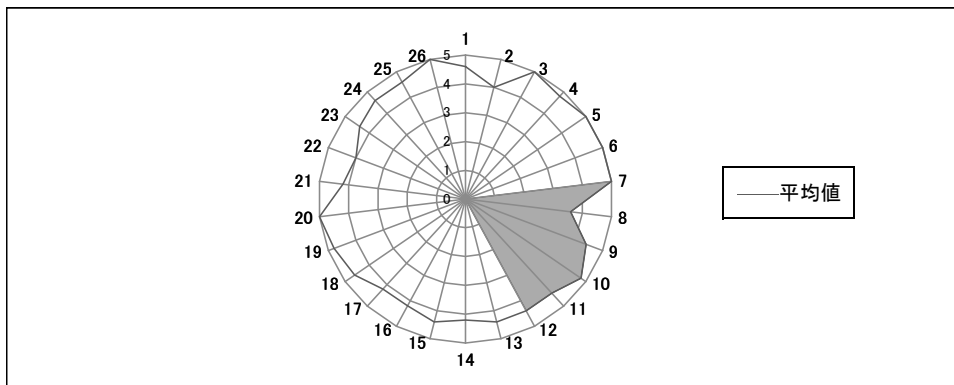
特別支援教育実践 I  
平成22年7月14日

大谷 博俊, 八幡 ゆかり, 井上 とも子, 島田 恭仁, 津田 芳見, 高原 光恵, 田中 淳一

回答者数

5名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	2	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	5	0	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	1	3	0	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	3	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	3	0	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	3	0	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	1	1	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	2	2	1	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	3	0	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	0	2	0	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	0	2	0	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	2	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	5	0	0	0	0	5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	2	2	1	0	0	4.2
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	2	1	2	0	0	4.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	1	1	0	0	4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	3	2	0	0	0	4.6
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	3	2	0	0	0	4.6
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	0	0	0	0	5.0

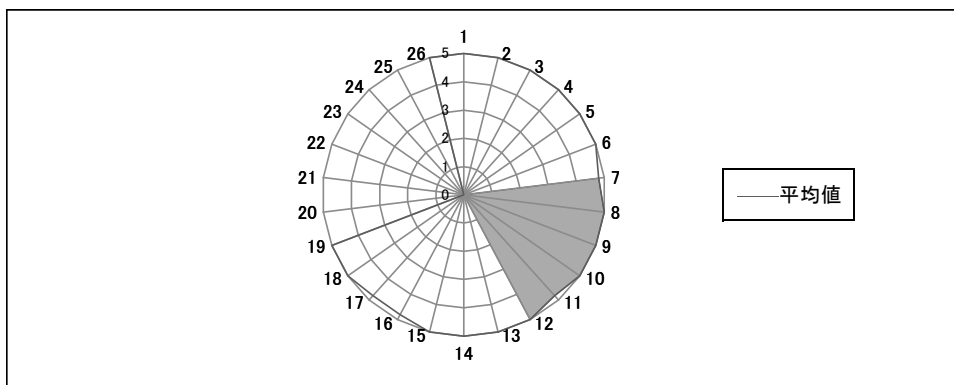


総合評価 4.6  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 特別支援教育実践Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月8日  
 担当教員名 \_\_\_\_\_

大谷 博俊, 八幡 ゆかり, 井上 とも子, 島田 恭仁, 津田 芳見, 高原 光恵, 田中 淳一      回答者数 5名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	1	0	0	0	4.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	5	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	0	0	0	0	5.0



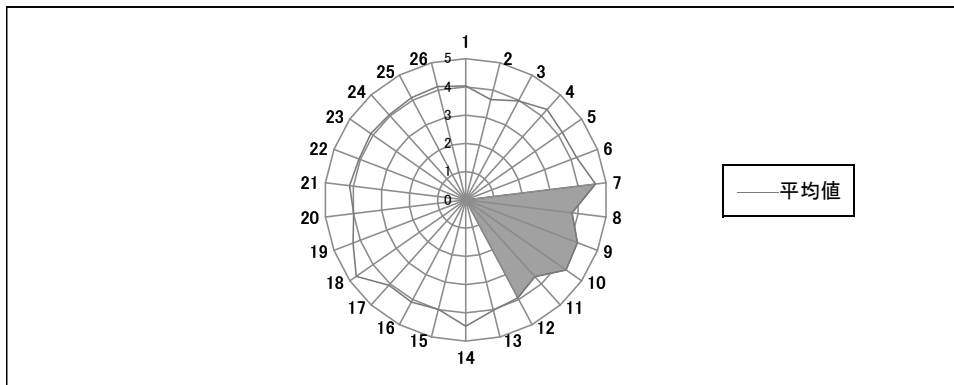
総合評価 **5.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 初等中等教科教育実践 I (国語)  
 評価実施日 平成23年2月23日  
 担当教員名 余郷 裕次, 原 卓志, 浜崎 隆司

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A.	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	10	15	2	2	1	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	10	10	2	1	0	3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	11	10	6	3	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	13	14	2	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	11	15	2	2	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	14	11	3	1	1	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	23	3	4	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	13	8	1	1	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	13	13	3	0	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	12	16	2	0	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	12	10	0	2	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	11	10	7	0	2	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	8	17	4	0	1	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	17	10	3	0	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	10	13	4	3	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	9	15	6	0	0	0	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	10	13	6	1	0	0	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	22	8	0	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	11	16	3	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	6	10	3	0	1	10	4.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	8	8	3	1	0	10	4.2
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	9	7	1	2	1	10	4.1
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	6	11	2	1	0	10	4.1
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	6	10	3	1	0	10	4.1
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	9	7	2	1	1	10	4.1
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	12	11	4	2	0	1	4.1



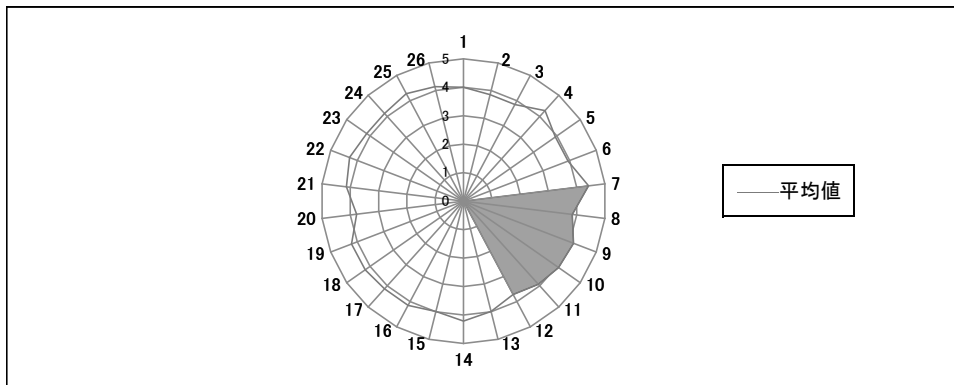
総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 初等中等教科教育実践 I (英語)  
 評価実施日 平成23年2月16日  
 担当教員名 伊東 治己, 藪下 克彦, 浜崎 隆司

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.8
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.1
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.1
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.1
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.3
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1



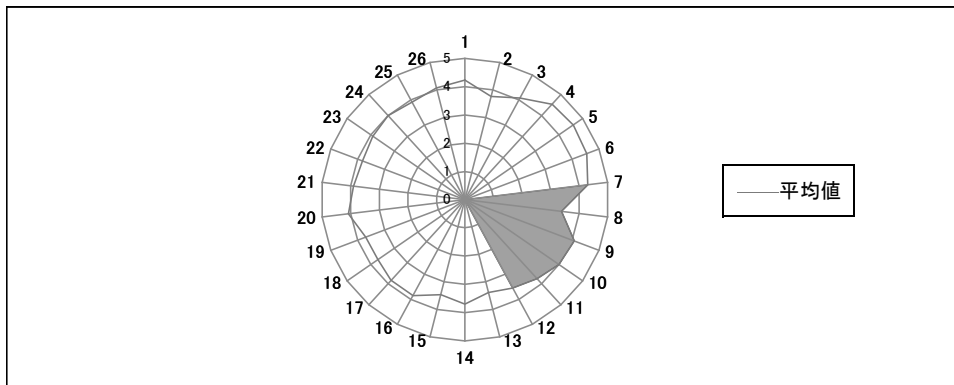
総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外した平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

初等中等教科教育実践 I (算数・数学)  
平成23年2月16日  
齋藤 昇, 秋田 美代, 樋上 和弘, 浜崎 隆司

回答者数 13名

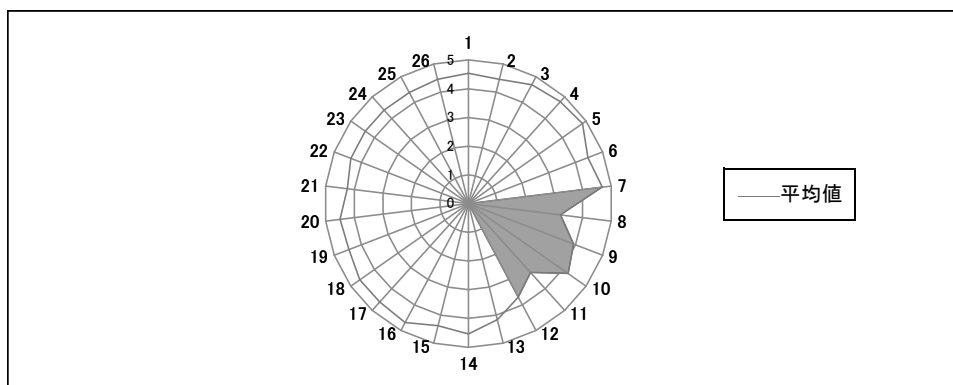
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.4
	(14)熱心に指導した。					3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.1
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.9
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.0
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.9
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1



総合評価 4.0  
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (理科)  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 香西 武, 工藤 慎一, 武田 清, 村田 守, 本田 亮, 浜崎 隆司 回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.3
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.4
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.4
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



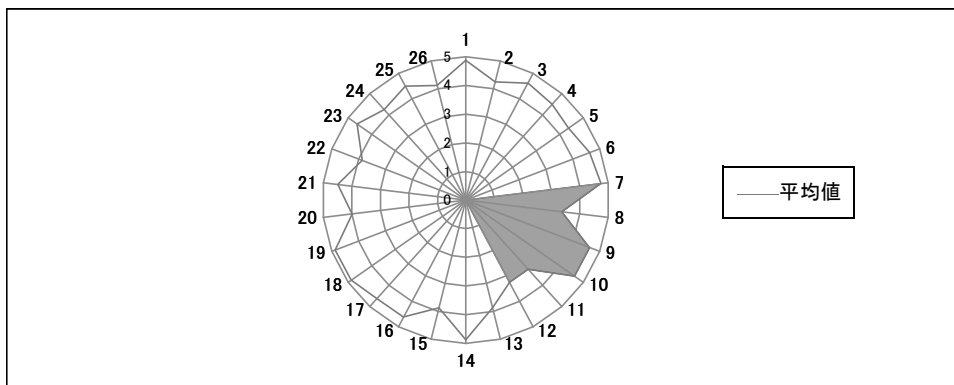
総合評価 4.5

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (音楽)  
 評価実施日 平成23年2月23日  
 担当教員名 頃安 利秀, 浜崎 隆司

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。						3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						3.9
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						4.6
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						4.3
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						4.5
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1

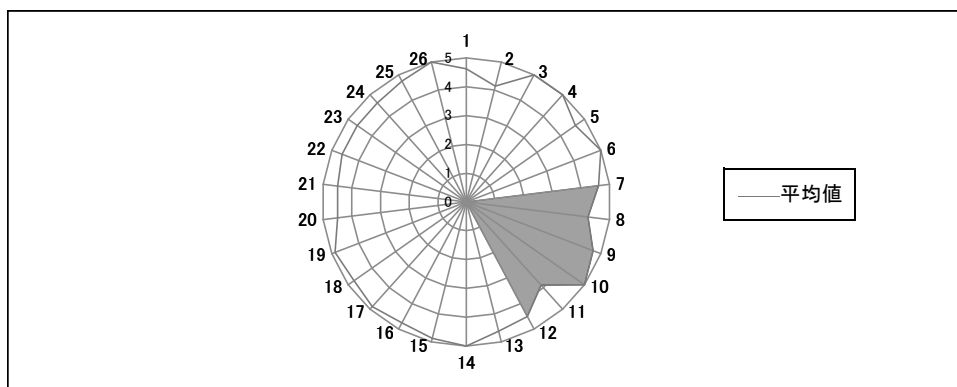


総合評価 4.4  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (図画工作・美術)  
 評価実施日 平成23年1月26日  
 担当教員名 山木 朝彦, 武市 勝, 野崎 窮, 浜崎 隆司

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.6
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.6
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.6
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.8
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0

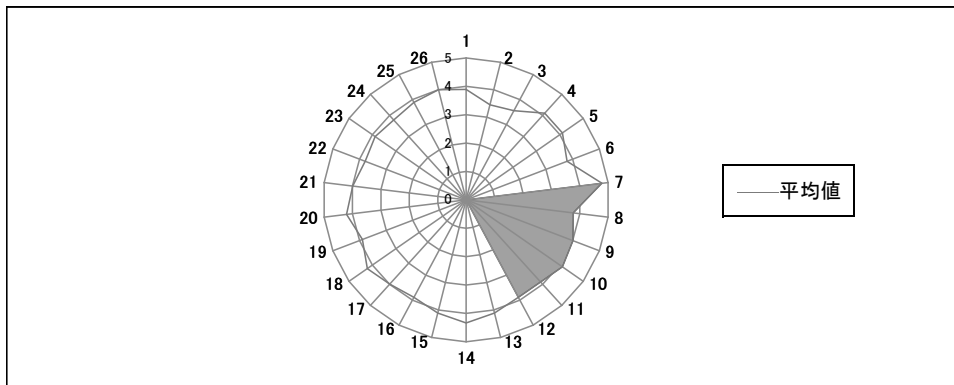


総合評価 4.7  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (技術)  
 評価実施日 平成23年2月23日  
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志, 浜崎 隆司

回答者数 9名

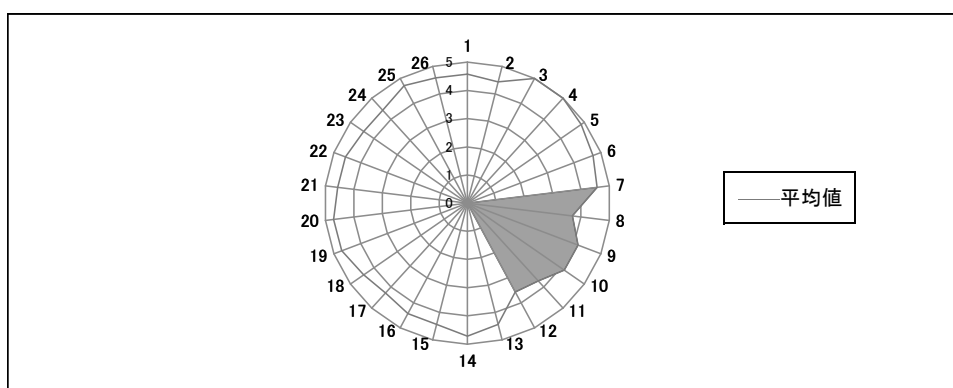
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.2
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.8
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.9
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.0



総合評価 **4.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (家庭)  
 評価実施日 平成23年2月2日  
 担当教員名 渡邊 廣二, 前田 英雄, 黒川 衣代, 金 貞均, 速水 多佳子, 浜崎 隆司 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	4	0	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	2	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	1	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	3	3	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	4	1	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	4	1	0	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	4	1	1	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	3	2	1	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	4	0	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	5	2	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	4	0	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	4	0	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	3	1	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	2	1	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	5	2	0	0	0	4.7
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	4	3	0	0	0	4.6
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	4	3	0	0	0	4.6
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	4	0	0	0	4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	3	4	0	0	0	4.4
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	5	2	0	0	0	4.7
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	3	0	0	0	4.6



総合評価 **4.6**

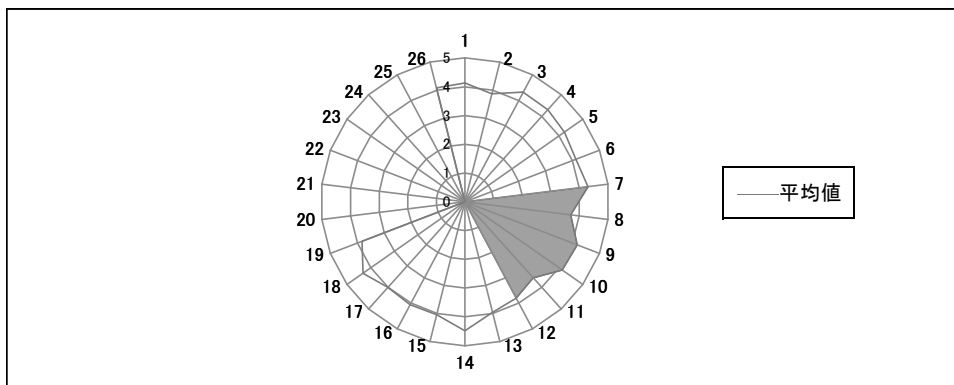
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(国語)  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 村井 万里子

回答者数 23名

質 問 項 目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1



総合評価 **4.1**

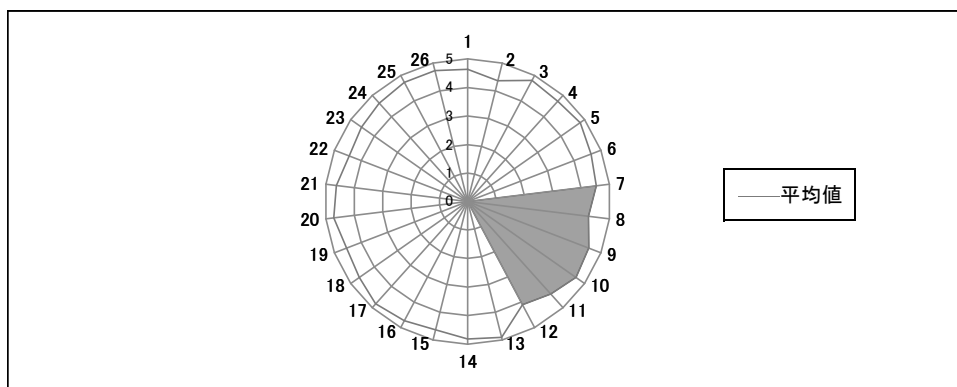
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)



授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(社会)  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 梅津 正美, 町田 哲

回答者数 11名

質 問 項 目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	4	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	3	2	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	1	1	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	2	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	2	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	3	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	6	3	1	1	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	3	1	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	4	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	4	0	1	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	4	3	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	9	2	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	2	1	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	3	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	2	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	4	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	3	1	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	9	1	1	0	0	4.7
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	8	2	1	0	0	4.6
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	6	4	1	0	0	4.5
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	7	3	1	0	0	4.5
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	7	4	0	0	0	4.6
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	8	3	0	0	0	4.7
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	3	0	0	0	4.7



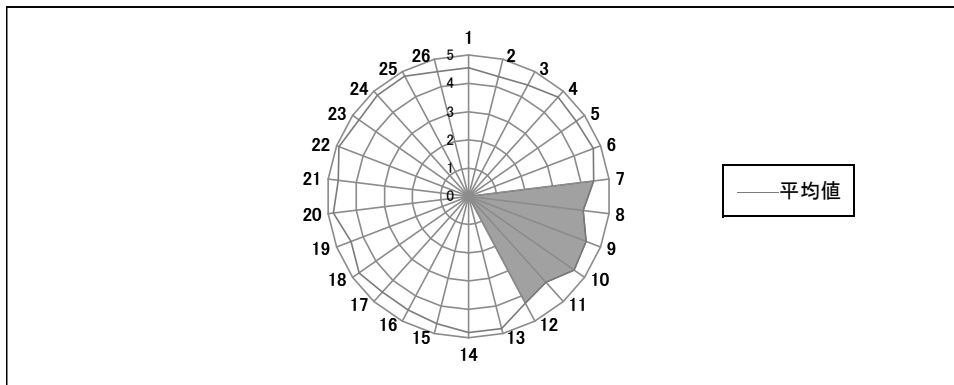
総合評価 4.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(算数・数学)  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 松岡 隆, 齋藤 昇, 秋田 美代

回答者数 11名

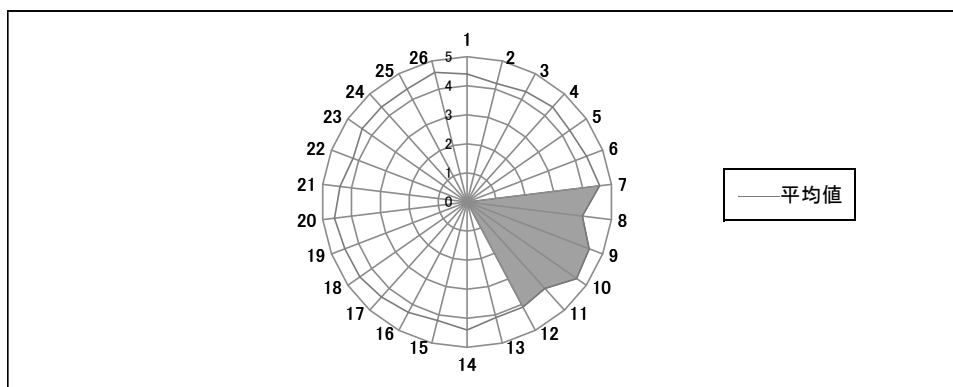
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.6
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.9
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.7
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.8
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.8
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外した平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(理科)  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 佐藤 勝幸, 今倉 康宏, 香西 武, 村田 守, 粟田 高明, 早藤 幸隆 回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.6
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.2
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.4
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.4
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



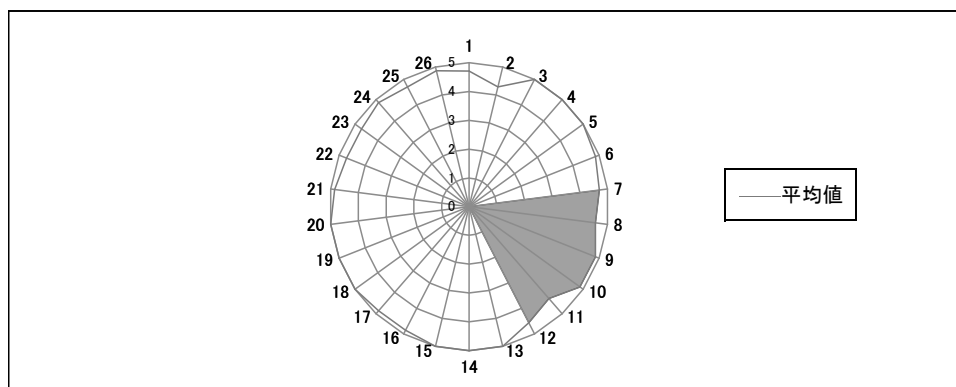
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(音楽)  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 長島 真人, 森 正

回答者数 7名

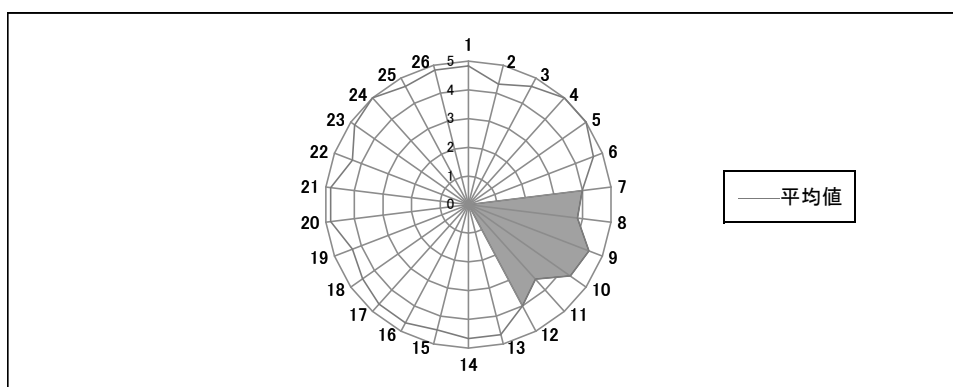
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	2	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	5	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	0	1	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	4	3	0	0	0	4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	0	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	3	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	7	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	7	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	7	0	0	0	0	5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	6	1	0	0	0	4.9
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	5	2	0	0	0	4.7
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	5	2	0	0	0	4.7
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	6	1	0	0	0	4.9
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	5	2	0	0	0	4.7
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	1	0	0	0	4.9



総合評価 **4.9**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外した平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(図工・美術)  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 山田 芳明, 松島 正矩, 長岡 強, 鈴木 久人 回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						4.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						4.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						4.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						5.0
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						4.7
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8

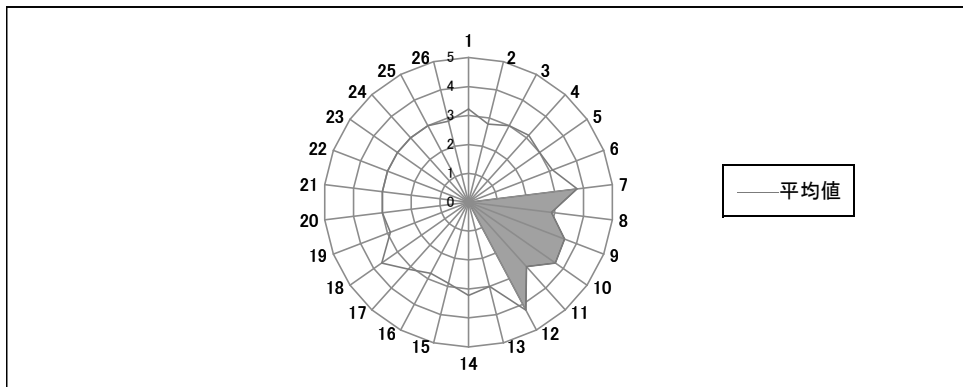


総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(技術)  
 評価実施日 平成23年2月1日  
 担当教員名 宮下 晃一, 尾崎 士郎, 宮本 賢治, 畑中 伸夫      回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					2.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					3.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					2.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.0
	(14)熱心に指導した。					3.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					2.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					2.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					2.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.0
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.0
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					2.9

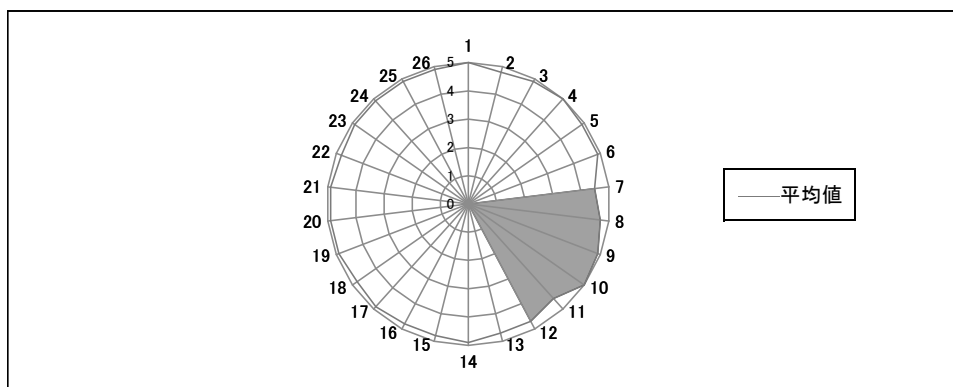


総合評価 **3.0**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(家庭)  
 評価実施日 平成23年2月1日  
 担当教員名 福井 典代, 黒川 衣代, 渡邊 廣二, 速水 多佳子 回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.9
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.9
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.9
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.9
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



総合評価 **4.9**

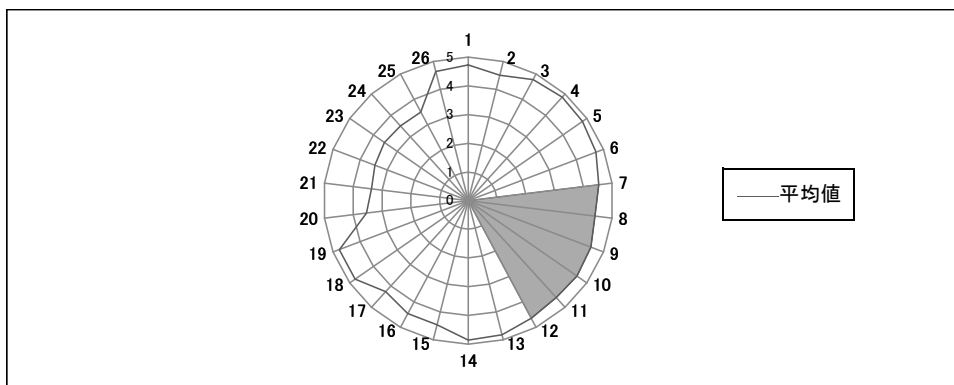
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(国語)  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 幾田 伸司, 野口 哲也

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.5
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.5
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.5
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.5
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.5
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



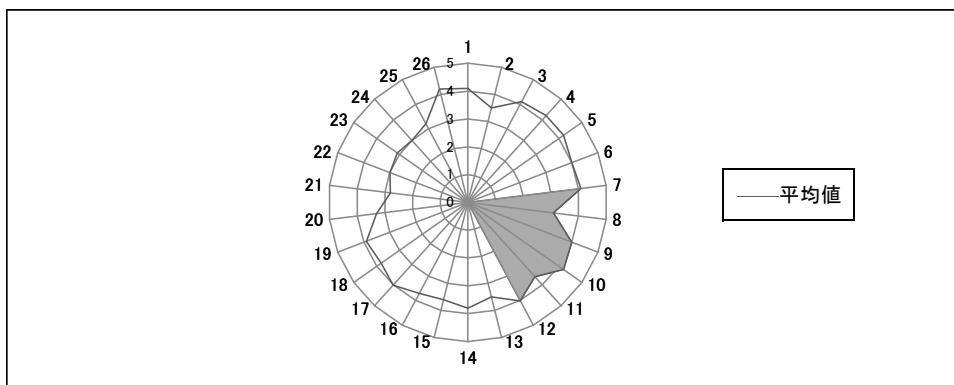
総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(英語)  
 評価実施日 平成22年7月22日  
 担当教員名 山森 直人, 杉浦 裕子

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.5
	(14)熱心に指導した。						3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						3.3
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						2.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						3.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						3.1
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						3.0
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						3.2
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2



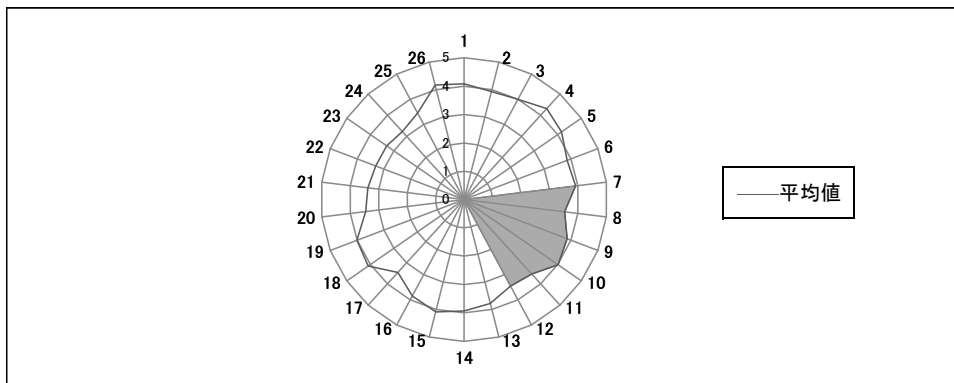
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(社会)  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 梅津 正美, 麻生 多間, 伊藤 直之, 井上 奈穂

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					3.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.5
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.3
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.2
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.5
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

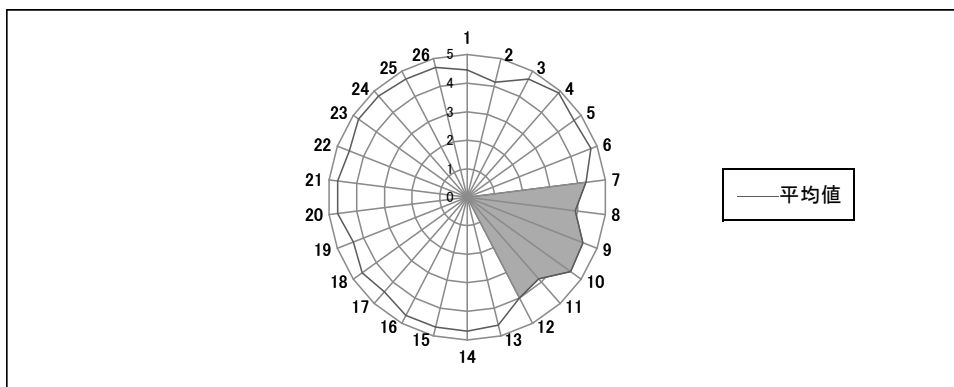


総合評価 **3.8**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(算数・数学)  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 松岡 隆, 齋藤 昇, 秋田 美代

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	5	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	6	1	1	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	4	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	12	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	4	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	10	3	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	1	4	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	2	6	0	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	3	2	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	2	2	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	3	6	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	3	5	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	1	2	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	10	2	1	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	10	2	1	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	2	1	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	3	2	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	3	1	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	6	1	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	9	4	0	0	0	4.7
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	9	4	0	0	0	4.7
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	7	6	0	0	0	4.5
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	10	3	0	0	0	4.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	10	3	0	0	0	4.8
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	9	4	0	0	0	4.7
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	4	0	0	0	4.7



総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

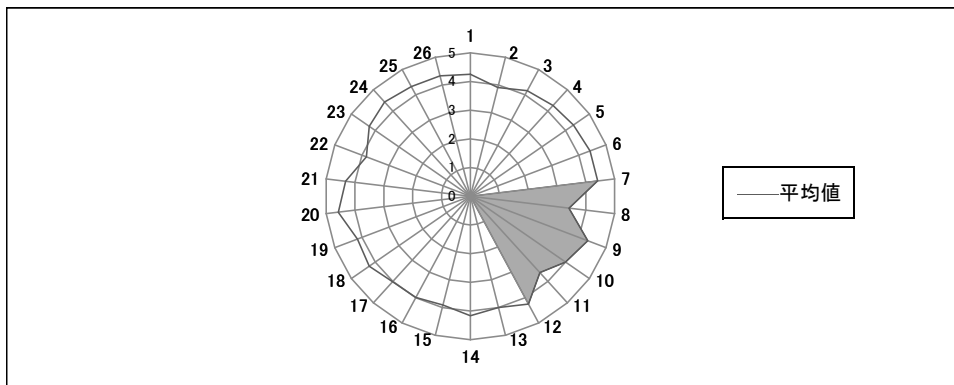
初等中等教科教育実践Ⅲ(理科)  
平成22年7月29日

武田 清, 本田 亮, 香西 武, 佐藤 勝幸, 工藤 慎一, 村田 守, 米澤 義彦

回答者数

12名

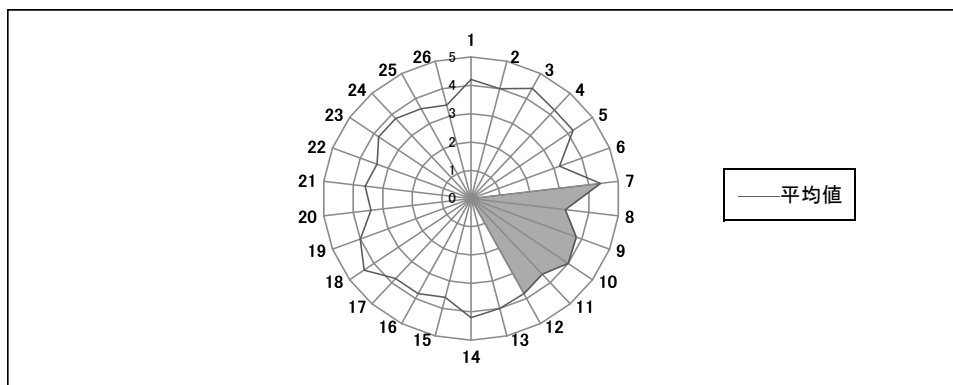
質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	9	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	6	2	1	0	3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	6	2	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	5	2	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	6	1	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	7	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	7	0	0	0	4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	6	5	1	0	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	6	1	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	8	2	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	7	5	0	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	7	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	6	3	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	3	8	1	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	5	4	0	0	3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	8	2	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	6	3	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	7	1	0	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	8	1	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	7	5	0	0	0	4.6
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	5	6	1	0	0	4.3
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	4	2	6	0	0	3.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	9	0	0	0	4.3
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	5	7	0	0	0	4.4
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	5	6	1	0	0	4.3
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	8	0	0	0	4.3



総合評価 4.2  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(音楽)  
 評価実施日 平成22年7月8日  
 担当教員名 長島 真人, 松岡 貴史, 堀川 昌宏, 森本 祥子      回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	1	0	1	0	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	2	0	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	1	0	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	2	0	0	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	0	2	0	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	2	0	1	1	0	3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	3	0	0	0	0	4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	2	2	1	0	0	3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	2	2	0	0	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	2	0	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	0	2	1	0	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	1	1	1	0	0	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	0	1	1	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	3	0	2	0	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	2	1	1	0	0	3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	1	1	0	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	3	0	0	0	3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	1	1	0	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	2	0	1	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	2	1	0	1	1	0	3.4
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	2	1	0	2	0	0	3.6
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	0	2	3	0	0	0	3.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	2	1	1	1	0	0	3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	2	1	1	1	0	0	3.8
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	1	2	1	1	0	0	3.6
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	2	0	2	0	0	3.4



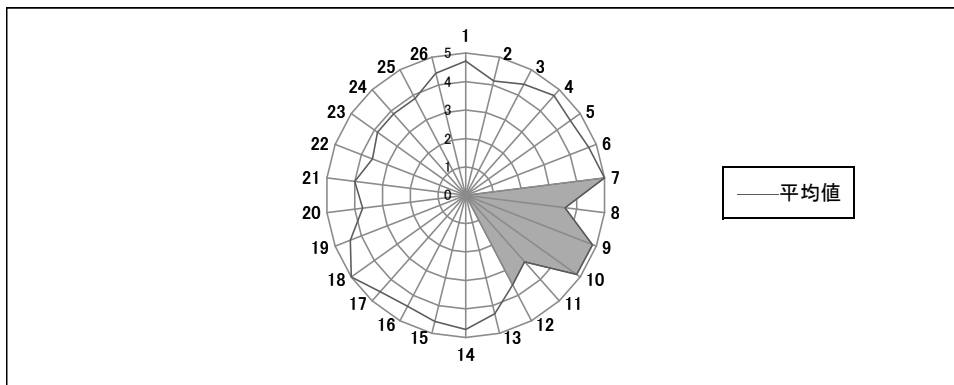
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(図画工作・美術)  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 小川 勝, 西田 威汎, 内藤 隆, 山木 朝彦

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.7
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.6
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.9
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.9
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

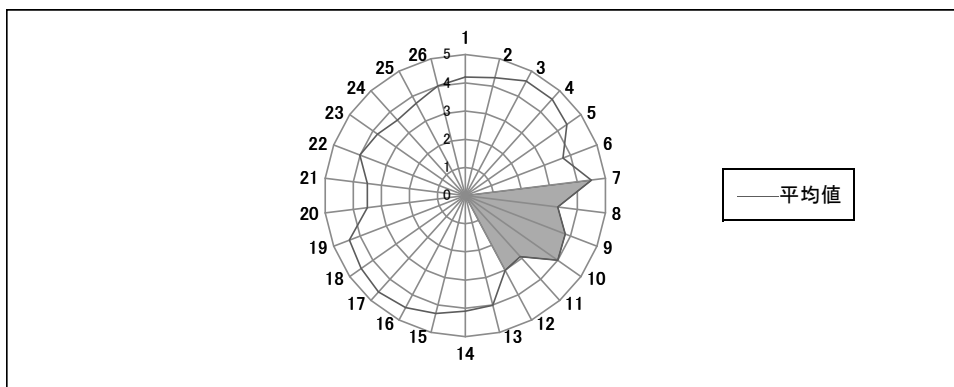


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(保健体育)  
 評価実施日 平成22年8月2日  
 担当教員名 藤田 雅文, 梅野 圭史, 南 隆尚

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	4	2	0	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	3	2	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	2	1	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	2	1	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	2	2	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	2	1	3	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	3	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	1	5	1	2	1	3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	4	4	0	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	8	1	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	2	5	3	0	2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	1	8	1	0	3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	3	2	1	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	5	2	2	1	0	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	3	2	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	3	1	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	2	1	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	3	1	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	2	2	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	3	3	2	1	0	3.5
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	2	5	1	1	0	3.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	5	3	1	0	0	4.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	4	3	2	0	0	3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	4	2	2	1	0	3.6
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	3	4	2	0	0	3.7
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	1	3	1	0	4.0



総合評価 **4.1**

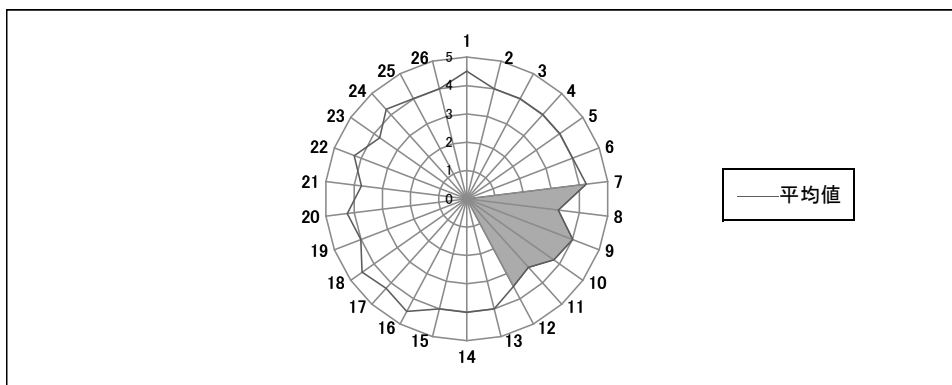
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(技術)  
 評価実施日 平成22年7月15日  
 担当教員名 伊藤 陽介, 菊地 章, 尾崎 士郎, 大泉 計

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	2	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	2	1	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	2	1	0	0	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	2	1	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	2	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	1	1	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	0	1	3	0	0	3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	2	1	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	1	2	0	0	3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	0	2	1	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	1	1	1	0	3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	1	2	1	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	1	2	1	0	0	4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	2	1	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	2	0	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	1	1	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	1	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	2	1	0	0	4.0
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	2	1	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	1	1	2	0	0	3.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	1	3	0	0	0	4.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	1	1	2	0	0	3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	2	1	1	0	0	4.3
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	1	2	1	0	0	4.0
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	2	1	0	0	4.0



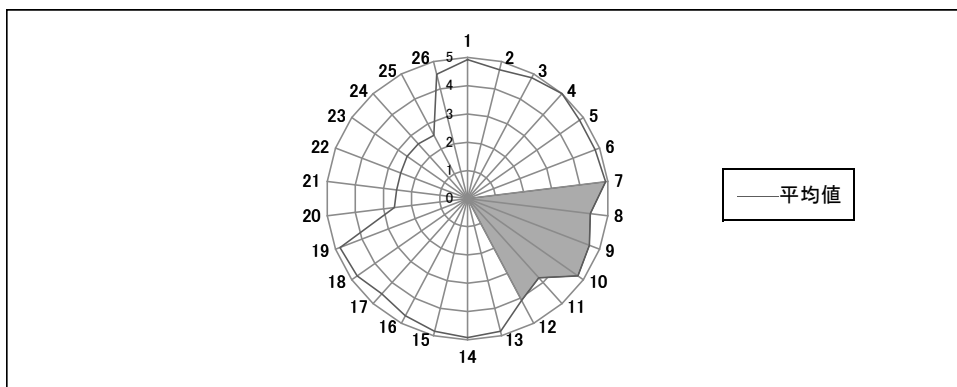
総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(家庭)  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 速水 多佳子, 西川 和孝, 金 貞均

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	12	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	4	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	11	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	13	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	11	2	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	11	2	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	4	2	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	10	2	0	1	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	3	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	4	6	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	4	1	2	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	11	2	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	12	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	11	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	2	1	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	4	1	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	10	3	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	11	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	6	1	0	0	6	2.6
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	6	0	1	0	6	2.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	6	0	1	0	6	2.5
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	6	1	0	0	6	2.6
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	6	1	0	0	6	2.6
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	6	0	1	0	6	2.5
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	11	1	0	0	1	4.5



総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

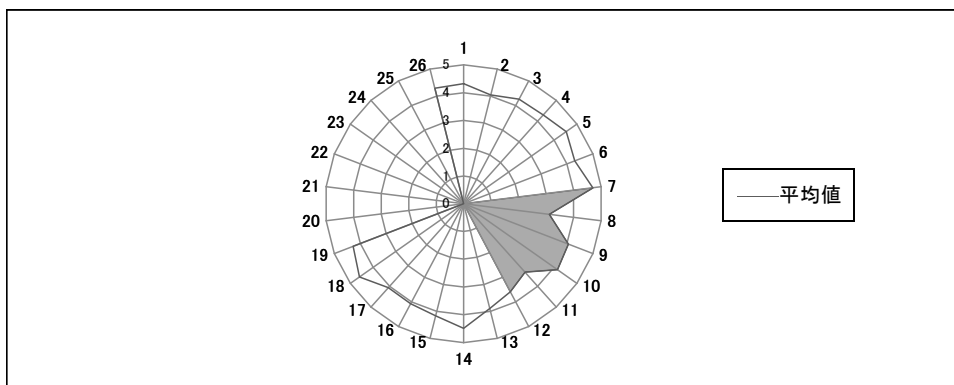


# 教 職 共 通 科 目

授業科目名 教職論  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 阪根 健二, 曾川 京子

回答者数 127名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3



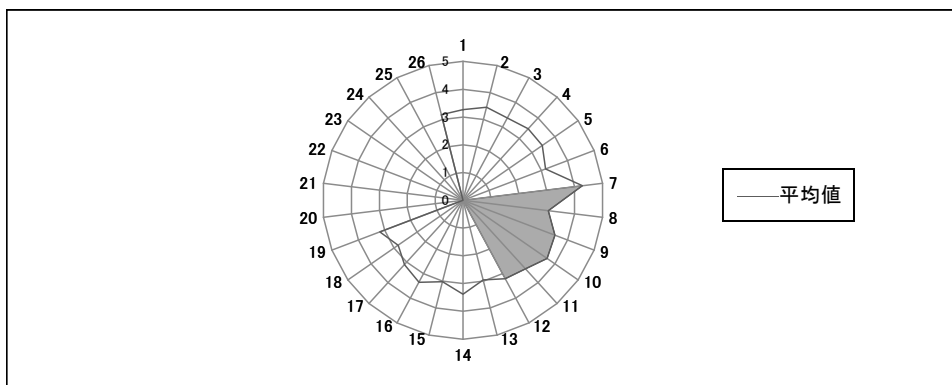
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 人間形成原論  
 評価実施日 平成22年8月2日  
 担当教員名 木内 陽一

回答者数 158名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					2.9
	(14)熱心に指導した。					3.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					2.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.2



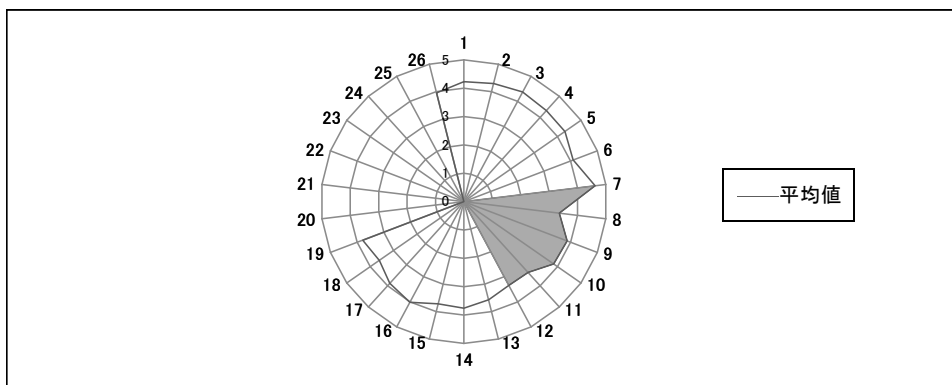
総合評価 **3.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 教育心理学A  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 皆川 直凡

回答者数 83名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	37	34	8	2	0	4.2	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	40	32	8	2	1	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	43	32	6	1	1	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	40	32	9	1	1	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	41	31	8	2	1	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	37	23	18	4	1	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	58	19	6	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	17	23	23	13	7	0	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	27	24	27	4	1	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	24	31	20	6	2	0	3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	16	23	23	17	4	0	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	16	22	25	15	5	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	20	26	20	15	2	0	3.6
	(14)熱心に指導した。	25	24	25	7	2	0	3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	21	28	25	8	0	1	3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	30	33	14	4	2	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	29	29	16	3	6	0	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	22	24	24	9	4	0	3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	22	29	26	5	1	0	3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	27	33	17	4	2	0	4.0



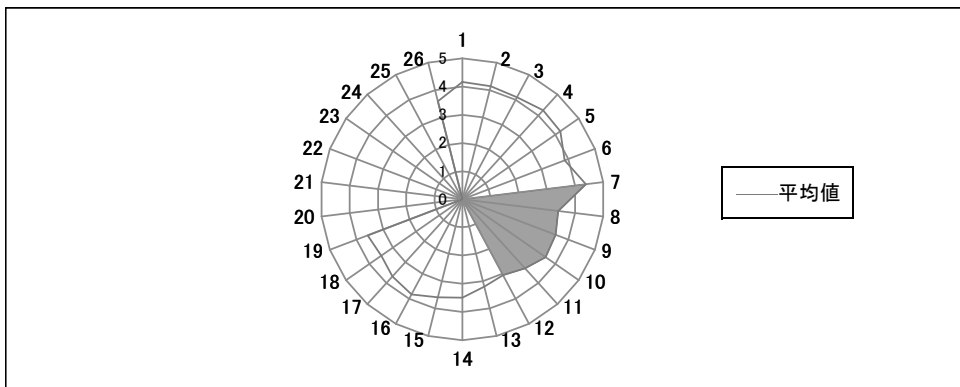
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 教育心理学B  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 皆川 直凡

回答者数 43名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.2
	(14)熱心に指導した。					3.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.6	



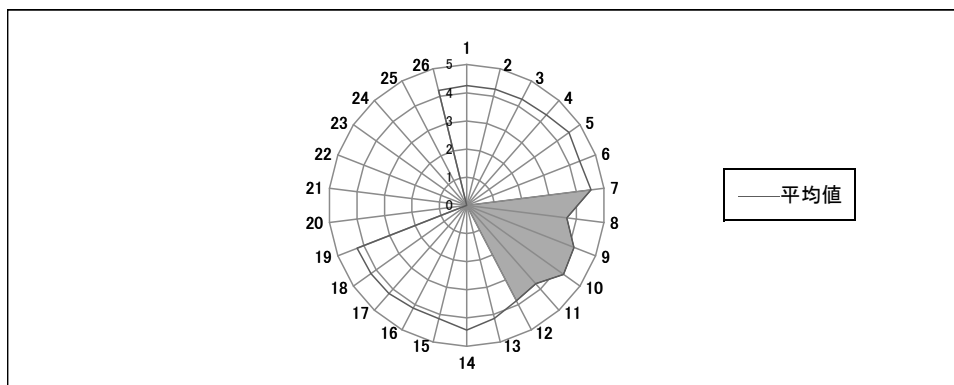
総合評価 3.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 教育制度・経営論  
 評価実施日 平成22年8月2日  
 担当教員名 石村 雅雄

回答者数 100名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2	



総合評価 **4.3**

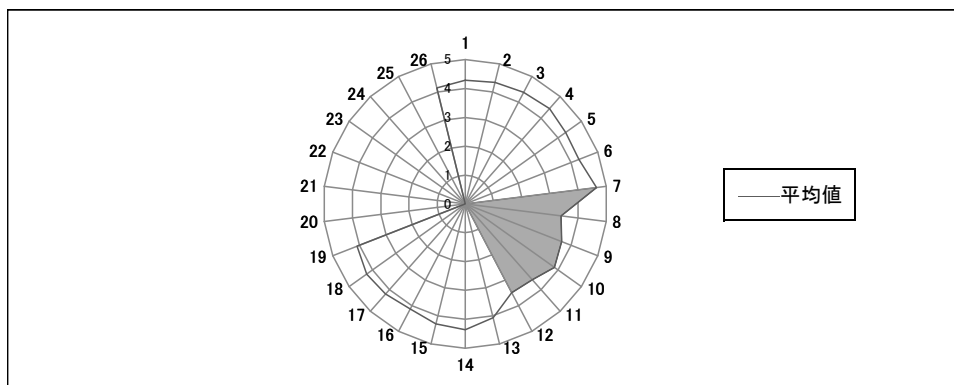
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 教育社会学  
 評価実施日 平成22年8月6日  
 担当教員名 伴 恒信

回答者数 50名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	22	21	6	1	0	0	4.3
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	23	21	6	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	24	21	5	0	0	0	4.4
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	27	18	5	0	0	0	4.4
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	23	20	7	0	0	0	4.3
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	22	22	5	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	34	15	1	0	0	0	4.7
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	16	21	6	1	0	3.4
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	10	18	17	4	1	0	3.6
(10)教員の説明をよく聞いた。	14	19	13	3	1	0	3.8
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	7	23	12	6	2	0	3.5
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	8	17	18	5	2	0	3.5
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	18	20	9	3	0	0	4.1
(14)熱心に指導した。	25	19	5	1	0	0	4.4
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	22	20	8	0	0	0	4.3
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	23	14	9	4	0	0	4.1
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	24	14	10	2	0	0	4.2
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	23	18	7	2	0	0	4.2
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	22	18	6	1	2	1	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	18	22	9	1	0	0	4.1

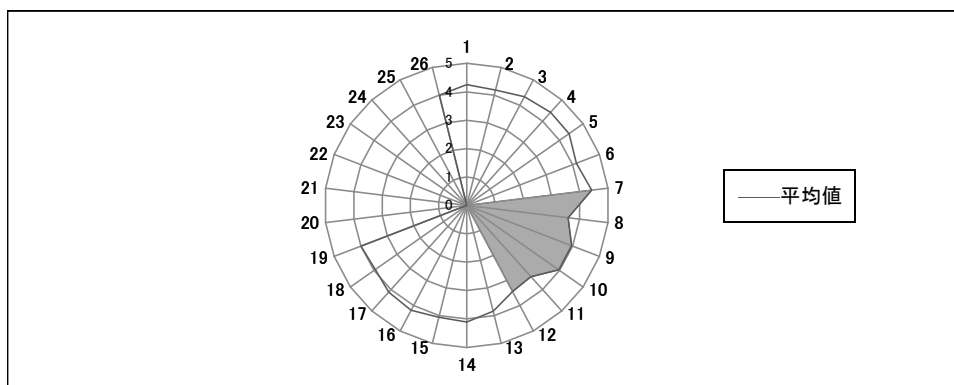


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 教育評価論  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 川上 綾子, 小野瀬 雅人, 村川 雅弘

回答者数 79名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.0



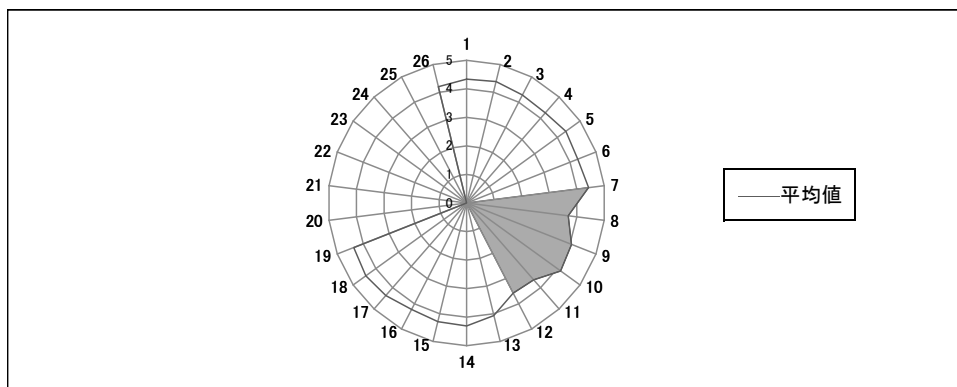
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 教育課程論  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 村川 雅弘

回答者数 106名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について						
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	52	40	12	2	0	4.3
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	57	37	9	2	1	4.4
2 授業の内容等について						
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	45	48	12	1	0	4.3
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	47	43	13	2	0	4.2
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	58	35	11	1	0	4.4
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	52	39	12	2	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて						
(7)授業によく出席した。	62	32	10	1	0	4.4
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	24	38	37	4	1	3.7
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	37	44	22	1	1	4.1
(10)教員の説明をよく聞いた。	42	43	18	2	0	4.2
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	24	34	40	2	5	3.6
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	24	36	31	9	4	3.6
4 教員の授業の進め方について						
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	40	42	19	2	2	4.1
(14)熱心に指導した。	54	37	12	1	1	4.3
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	50	42	11	1	1	4.3
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	51	36	15	2	0	4.2
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	56	36	12	1	0	4.4
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	65	28	10	2	0	4.4
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	60	31	11	2	1	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	52	36	13	1	0	4.2

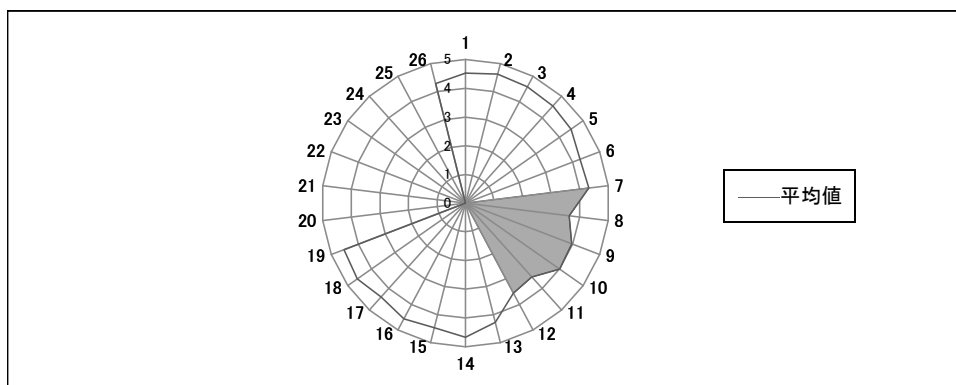


総合評価 4.3  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 初等国語科教育論A  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 110名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	65	39	5	1	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	70	35	5	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	67	36	7	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	65	35	9	1	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
	43	54	13	0	0	4.3
	(7)授業によく出席した。					4.3
	60	28	20	2	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	20	44	33	11	2	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	31	50	23	6	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	35	43	28	4	0	3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	18	37	35	17	3	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
	19	43	30	16	2	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	48	46	14	2	0	4.7
	(14)熱心に指導した。					4.5
	79	26	5	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	62	38	10	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	69	34	7	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
57	40	12	1	0	4.5	
6 授業に対する満足度	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	72	31	7	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
	66	36	8	0	0	
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3	
47	51	11	0	1		



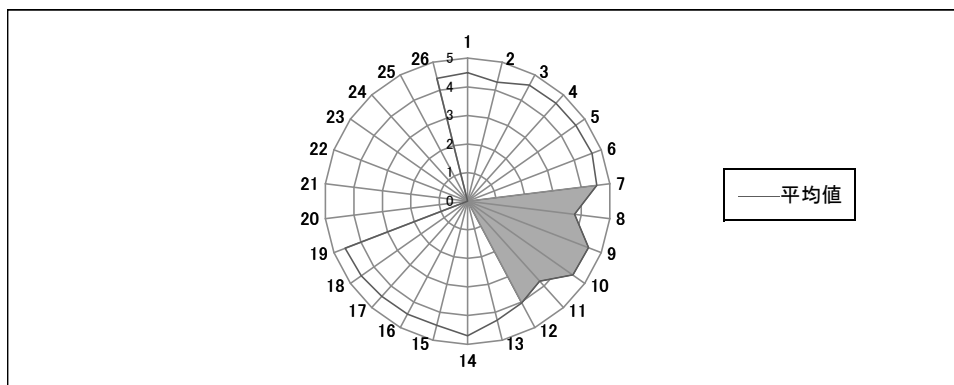
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 初等国語科教育論B  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 69名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	38	27	4	0	0	0	4.5
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	30	28	11	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	47	17	4	1	0	0	4.6
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	47	18	3	1	0	0	4.6
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	46	19	4	0	0	0	4.6
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	49	16	4	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	45	19	3	2	0	0	4.6
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	18	23	23	4	1	0	3.8
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	41	23	5	0	0	0	4.5
(10)教員の説明をよく聞いた。	40	24	4	1	0	0	4.5
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	20	19	24	5	1	0	3.8
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	26	25	15	0	3	0	4.0
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	30	30	8	0	1	0	4.3
(14)熱心に指導した。	50	17	2	0	0	0	4.7
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	40	22	6	1	0	0	4.5
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	37	27	5	0	0	0	4.5
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	40	22	7	0	0	0	4.5
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	42	22	5	0	0	0	4.5
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	44	21	4	0	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	43	19	4	1	0	2	4.4

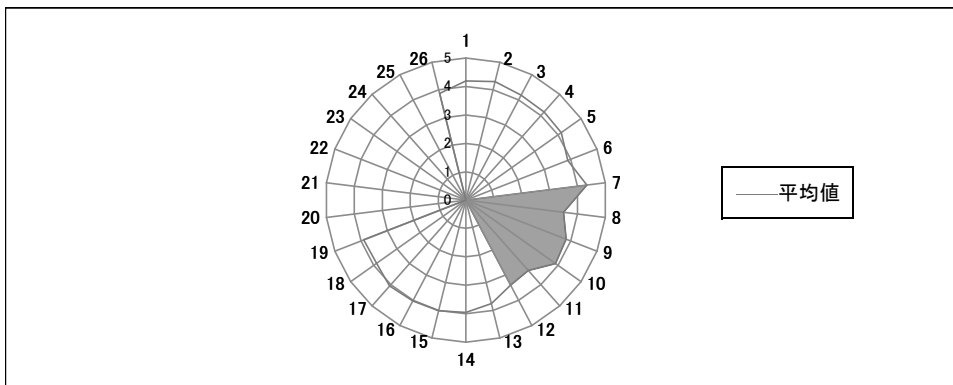


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 初等社会科教育論  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 伊藤 直之

回答者数 178名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

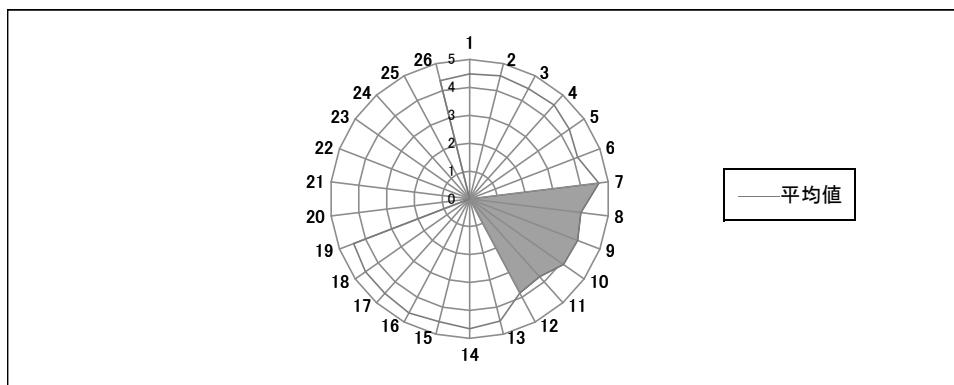


総合評価 **4.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 算数科教育論A  
 評価実施日 平成23年2月28日  
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 42名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	20	22	0	0	0	0	4.5
	25	15	2	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	23	16	3	0	0	0	4.5
	23	18	1	0	0	0	4.5
	19	19	4	0	0	0	4.4
	15	19	7	1	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	28	14	0	0	0	0	4.7
	15	13	14	0	0	0	4.0
	17	16	7	2	0	0	4.1
	14	19	6	2	0	1	4.1
	8	20	8	5	0	1	3.8
	13	12	12	4	0	1	3.8
4 教員の授業の進め方について	22	18	1	0	0	1	4.5
	28	12	1	0	0	1	4.7
	23	17	1	0	0	1	4.5
	26	15	0	0	0	1	4.6
	24	14	2	0	0	2	4.6
	25	14	2	0	0	1	4.6
	23	14	4	0	0	1	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	19	18	4	0	0	1	4.4



総合評価 **4.5**

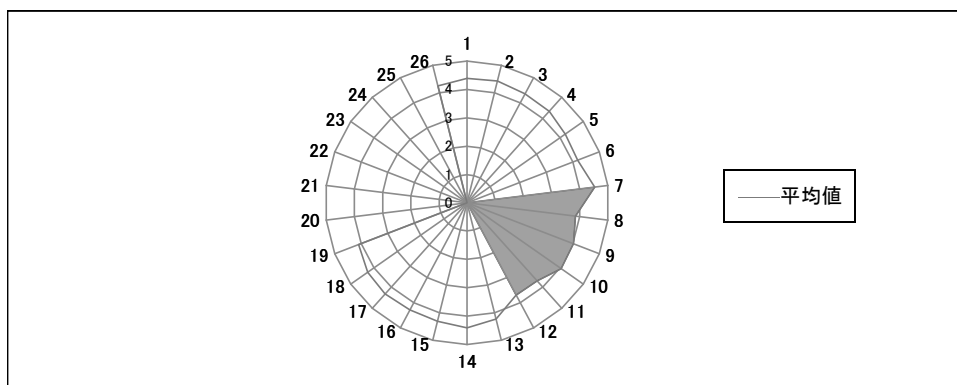
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 算数科教育論B  
 評価実施日 平成23年3月4日  
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 123名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2



総合評価 4.3

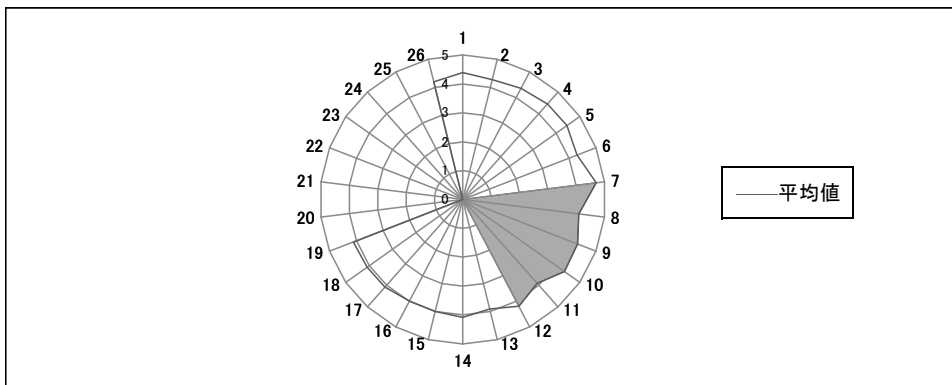
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 初等理科教育論  
 評価実施日 平成22年7月21日  
 担当教員名 本田 亮, 佐藤 勝幸, 武田 清, 香西 武

回答者数 166名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

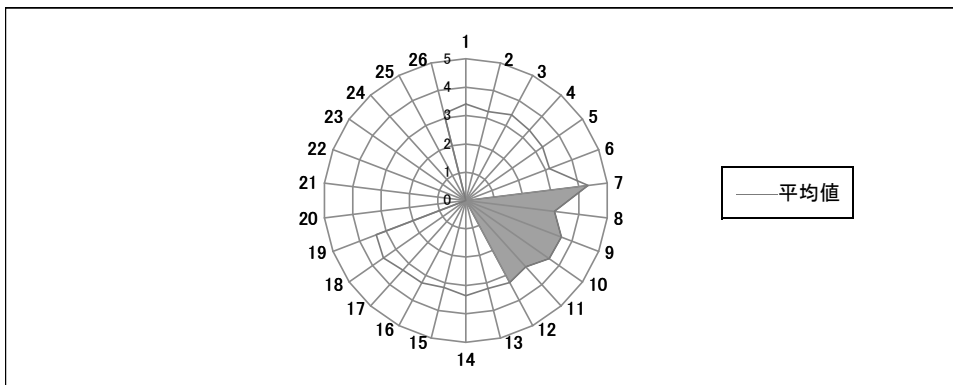


総合評価 4.2  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 初等音楽科教育論  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 川内 由子

回答者数 142名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.2
	(14)熱心に指導した。					3.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.2

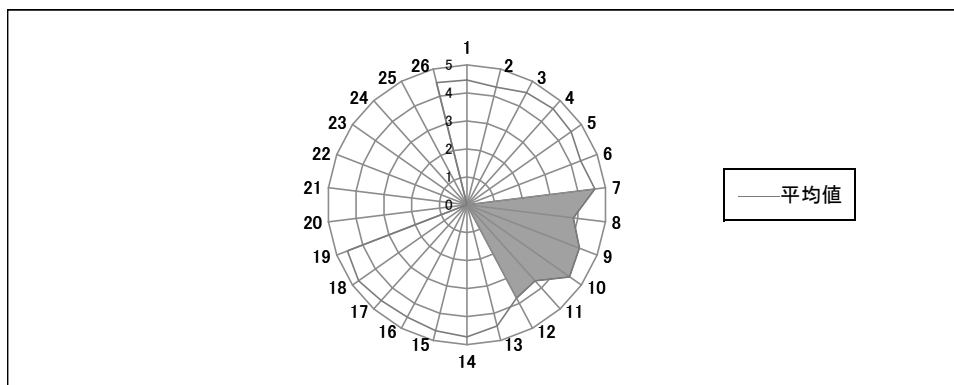


総合評価 **3.3**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 図画工作科教育論A  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 87名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5

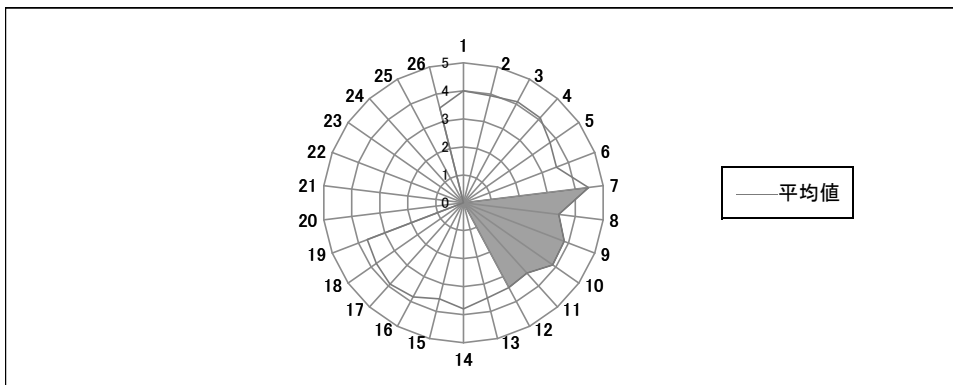


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 図画工作科教育論B  
 評価実施日 平成23年3月1日  
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 90名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	30	38	15	6	1	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	25	40	19	4	1	1	3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	36	34	14	4	2	0	4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	38	32	10	9	1	0	4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	23	39	14	8	5	1	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	25	28	16	12	9	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	54	27	8	0	1	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	16	24	35	11	4	0	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	25	35	23	4	3	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	26	34	24	4	2	0	3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	15	26	33	10	6	0	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	20	23	29	10	7	1	3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	21	26	27	9	7	0	3.5
	(14)熱心に指導した。	31	30	15	7	7	0	3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	26	26	18	10	10	0	3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	27	31	24	4	4	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	32	31	18	5	4	0	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	31	27	18	9	5	0	3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	27	25	26	5	7	0	3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	18	31	19	16	4	2	3.5

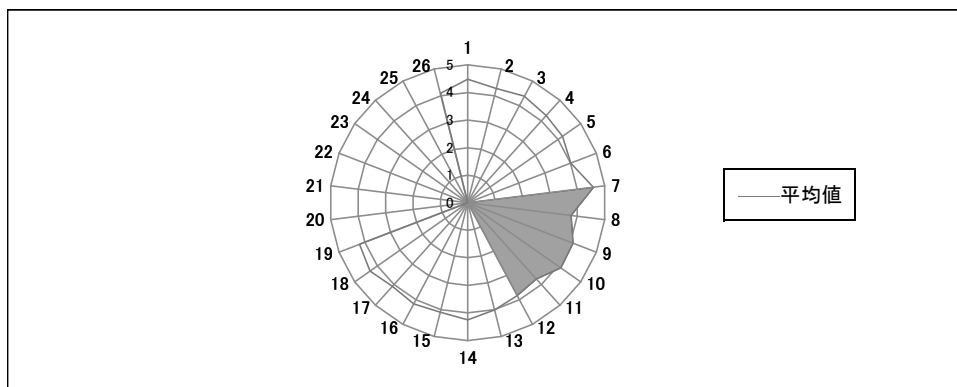


総合評価 **3.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等家庭科教育論  
 評価実施日 平成23年3月3日  
 担当教員名 福井 典代, 速水 多佳子

回答者数 160名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A.	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	90	60	8	1	1	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	68	72	15	5	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	81	61	15	3	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	72	65	16	7	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	70	60	23	7	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	49	74	29	5	3	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	##	44	6	3	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	44	57	41	15	3	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	59	67	25	8	1	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	59	68	27	5	1	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	41	60	37	16	6	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	48	57	37	15	3	0	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	52	65	34	6	2	1	4.0
	(14)熱心に指導した。	71	64	17	7	0	1	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	64	54	34	6	1	1	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	65	59	29	6	0	1	4.2
	(17)教育用機器や設備など教員の利用は、適切だった。	58	66	22	11	0	3	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	78	56	23	2	0	1	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	65	64	22	4	1	4	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	49	81	18	4	3	5	4.1

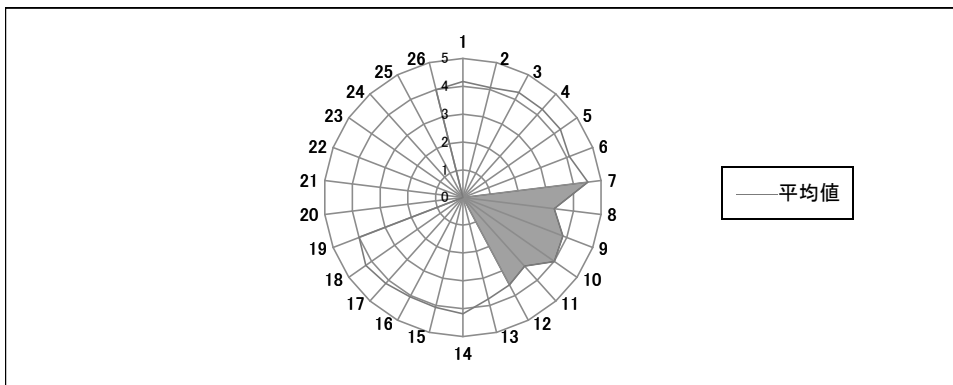


総合評価 4.2  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生活科教育論  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 村川 雅弘, 西村 公孝, 木下 光二

回答者数 159名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	56	83	15	2	3	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	53	77	20	5	4	0	4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	64	77	14	2	1	1	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	68	70	17	3	1	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	68	70	19	0	2	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	61	63	28	4	3	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	##	41	14	1	1	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	19	43	71	20	6	0	3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	35	71	48	4	1	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	46	72	38	3	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	21	45	64	22	7	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	28	56	56	15	4	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	28	77	45	7	2	0	3.8
	(14)熱心に指導した。	62	69	25	1	2	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	46	82	28	1	2	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	47	80	26	4	2	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	53	81	18	3	2	2	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	67	71	18	2	1	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	46	78	26	6	3	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	45	71	30	4	3	6	4.0

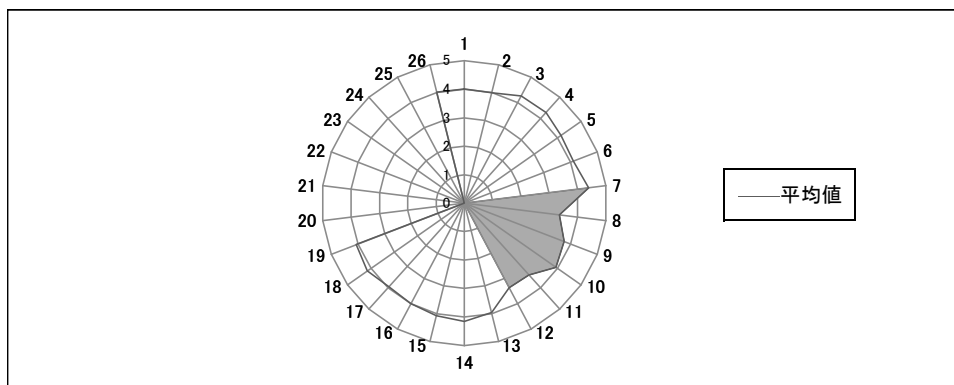


総合評価 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 カウンセリング論A  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 小倉 正義, 吉井 健治, 久米 禎子

回答者数 92名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教員の利用は、適切だった。						3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.0



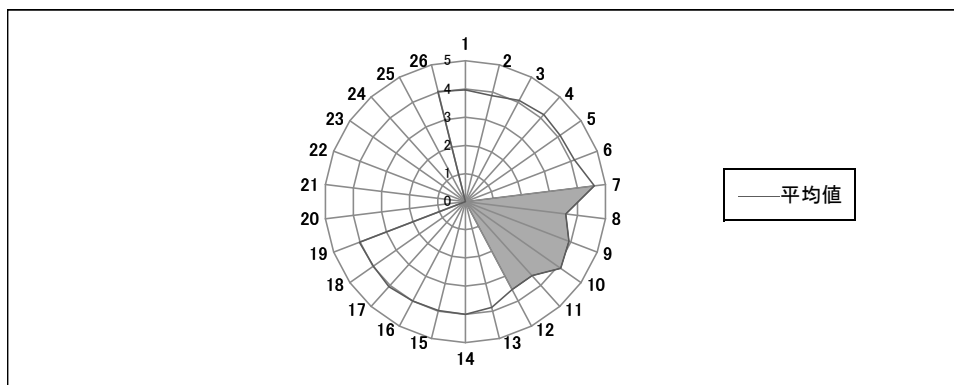
**総合評価** 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 カウンセリング論B  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 久米 禎子, 吉井 健治, 小倉 正義

回答者数 77名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.0	



総合評価 **4.0**

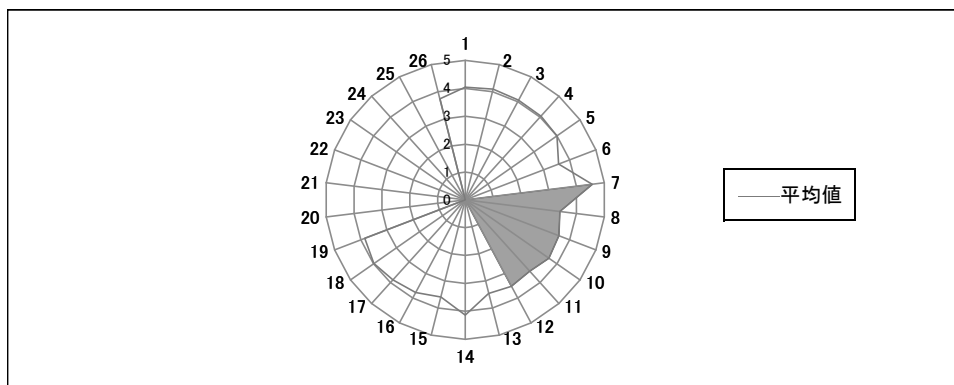
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 道徳教育指導論A  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 兼松 儀郎

回答者数 103名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A.	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	36	41	21	4	1	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	36	43	22	2	0	0	4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	37	38	22	5	0	1	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	35	43	18	5	1	1	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	37	34	25	5	1	1	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	20	41	25	10	6	1	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	72	21	8	1	1	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	16	34	34	14	5	0	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	19	38	35	6	5	0	3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	21	41	28	10	3	0	3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	20	29	37	10	7	0	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	23	30	32	10	7	1	3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	17	38	30	11	7	0	3.5
	(14)熱心に指導した。	50	25	21	5	2	0	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	20	37	34	8	4	0	3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	26	37	29	9	1	1	3.8
	(17)教育用機器や設備など教員の利用は、適切だった。	30	37	28	8	0	0	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	40	33	21	6	3	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	31	35	29	6	2	0	3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	24	40	20	10	3	6	3.7

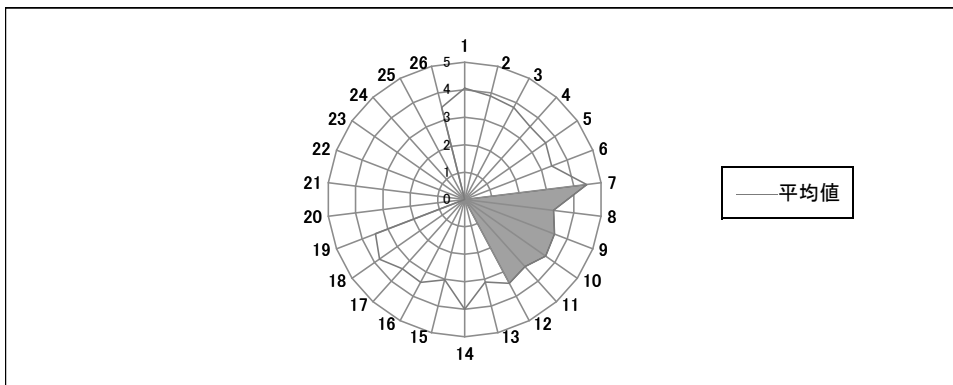


総合評価 **3.9**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 道徳教育指導論B  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 兼松 儀郎

回答者数 50名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.1
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5

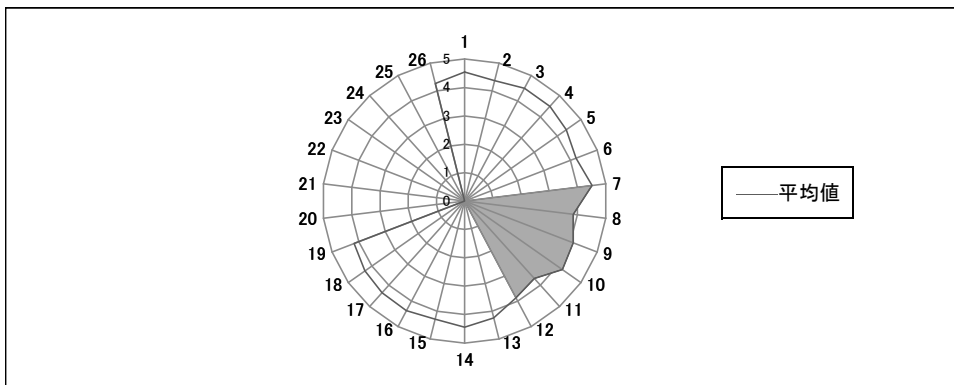


総合評価 **3.6**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 幼児教育課程論  
 評価実施日 平成22年8月6日  
 担当教員名 橋川 喜美代

回答者数 54名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

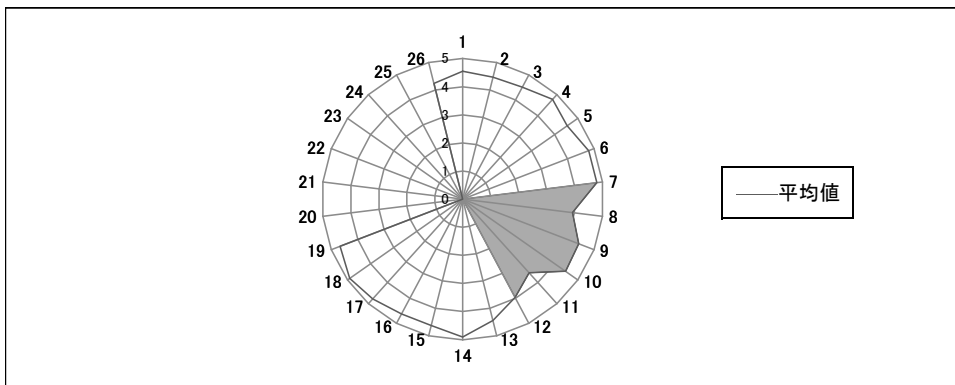


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 保育内容(表現 I)  
 評価実施日 平成22年7月23日  
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 51名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

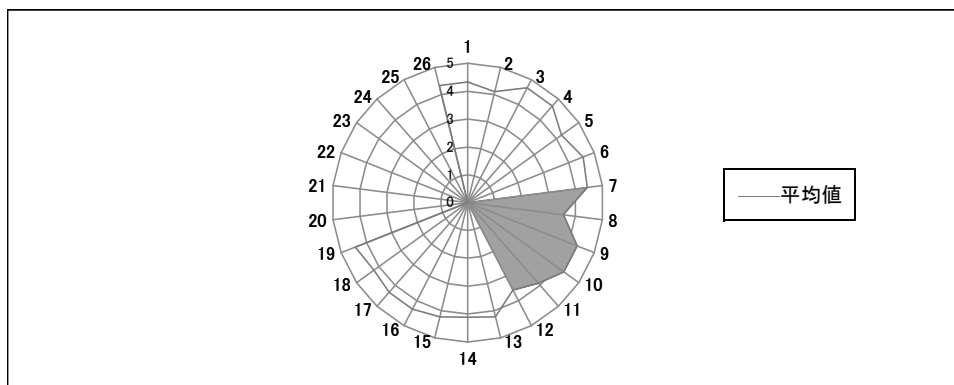


総合評価 **4.6**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 保育内容(表現Ⅱ)  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3

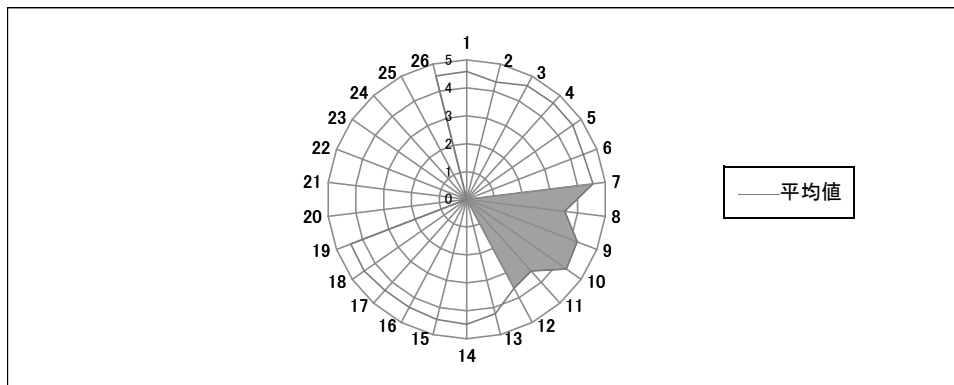


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 保育内容(言葉)  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 近藤 慶子, 堀江 真理子, 吉田 和子

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について		25	12	2	0	0	4.6
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。		25	12	2	0	0	4.6
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。		17	18	4	0	0	4.3
2 授業の内容等について		27	9	3	0	0	4.6
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。		27	9	3	0	0	4.6
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。		28	8	3	0	0	4.6
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。		27	10	2	0	0	4.6
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。		23	12	4	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて		27	7	5	0	0	4.6
(7)授業によく出席した。		27	7	5	0	0	4.6
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。		11	7	16	2	3	3.5
(9)授業中に積極的に取り組んだ。		18	14	6	1	0	4.3
(10)教員の説明をよく聞いた。		20	13	6	0	0	4.4
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。		8	10	16	2	3	3.5
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。		11	12	10	2	4	3.6
4 教員の授業の進め方について		21	9	6	3	0	4.2
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。		21	9	6	3	0	4.2
(14)熱心に指導した。		23	12	4	0	0	4.5
(15)授業内容を分かりやすく説明した。		19	18	2	0	0	4.4
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。		22	10	7	0	0	4.4
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。		22	10	7	0	0	4.4
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。		24	11	3	1	0	4.5
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。		21	15	3	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度		23	15	1	0	0	4.6
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。		23	15	1	0	0	4.6

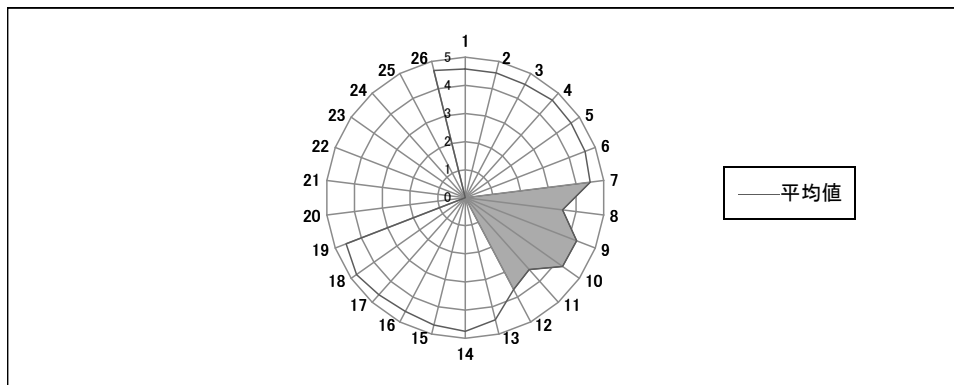


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 保育内容(環境)  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 近藤 陽子

回答者数 60名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	39	17	4	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	39	18	2	1	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	40	17	2	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	42	16	2	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	41	16	3	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	40	16	4	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	38	16	5	1	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	12	20	19	5	4	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	29	21	8	2	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	28	23	6	3	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	13	15	21	7	4	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	17	18	18	4	3	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	36	17	6	1	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	46	13	1	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	43	14	3	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	39	17	4	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	42	14	4	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	48	10	2	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	42	14	3	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	43	14	3	0	0	4.7



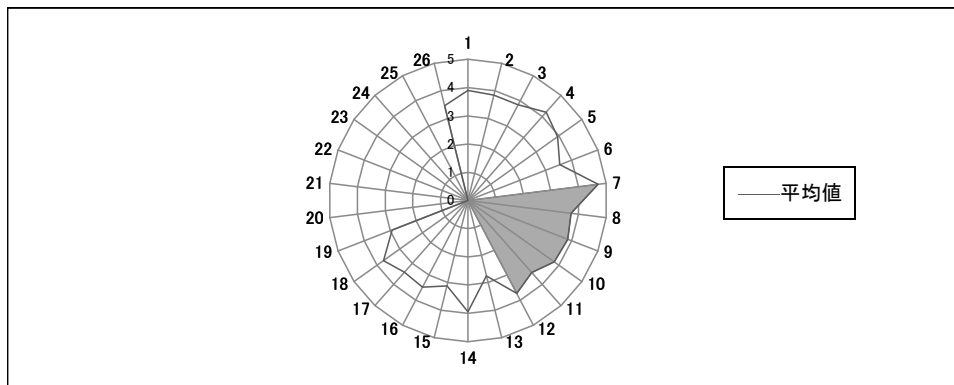
総合評価 **4.6**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 保育内容(健康)  
 評価実施日 平成22年8月26日  
 担当教員名 棟方 百熊

回答者数 55名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					2.7
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					2.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5



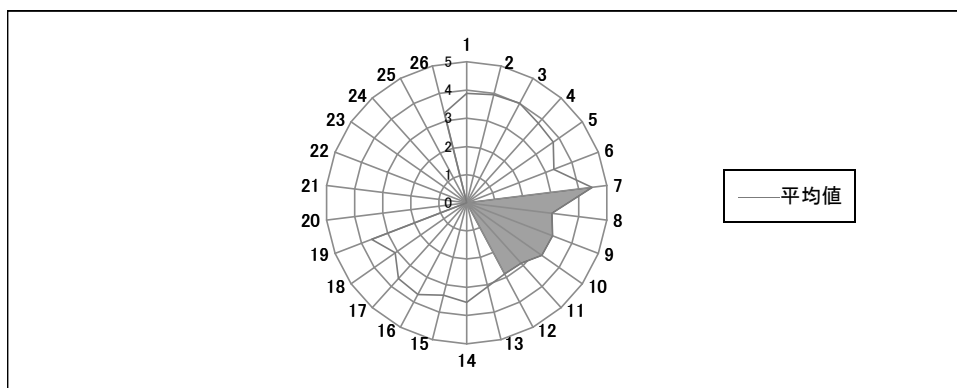
総合評価 **3.6**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値



授業科目名 授業研究論  
 評価実施日 平成23年3月4日  
 担当教員名 小野瀬 雅人

回答者数 97名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.1
	(14)熱心に指導した。					3.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.3	



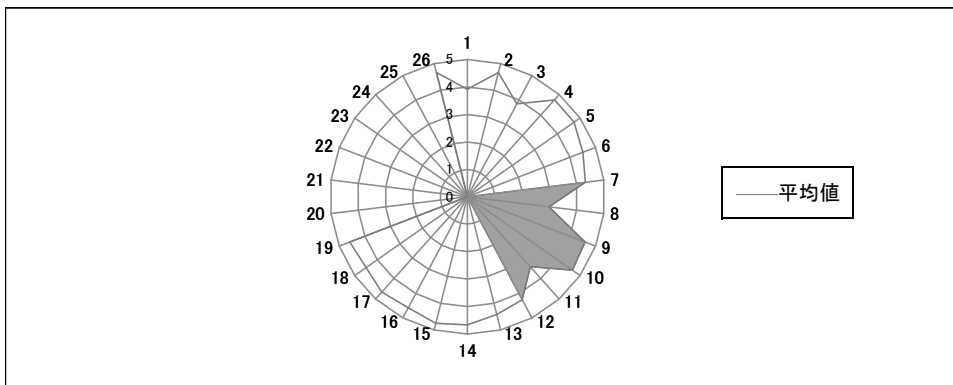
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 教育工学  
 評価実施日 平成22年12月20日  
 担当教員名 益子 典文

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7



総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

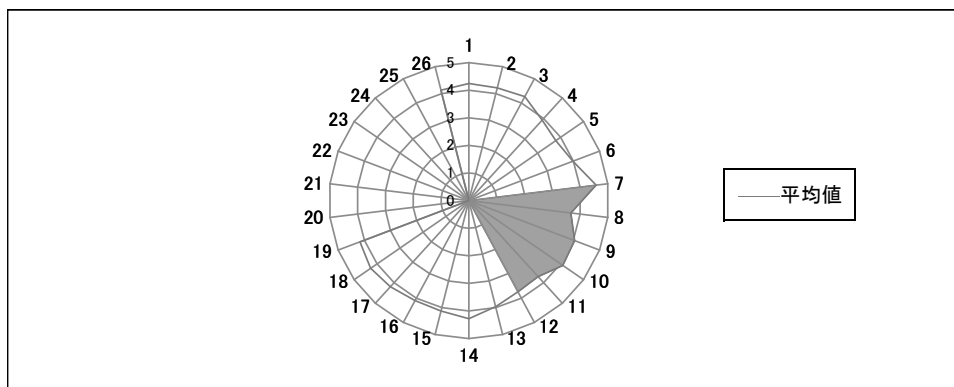
総合演習  
平成23年2月18日

小西 正雄, 西村 宏, 太田 直也, 近森 憲助, 藤村 裕一, 谷村 千絵

回答者数

133名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A.	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	58	55	16	2	2	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	56	55	17	4	1	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	61	49	21	1	1	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	38	56	31	5	3	0	3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	37	44	40	11	1	0	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	48	47	30	5	3	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	91	34	4	3	1	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	33	42	44	10	4	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	42	62	23	5	1	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	49	53	27	3	1	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	29	52	37	11	3	1	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	32	46	46	7	2	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	41	53	33	5	1	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	60	52	20	0	1	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	50	51	31	0	1	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	52	47	30	3	1	0	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	56	50	25	1	1	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	67	39	25	1	1	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	57	45	28	2	1	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	48	57	19	5	1	3	4.1



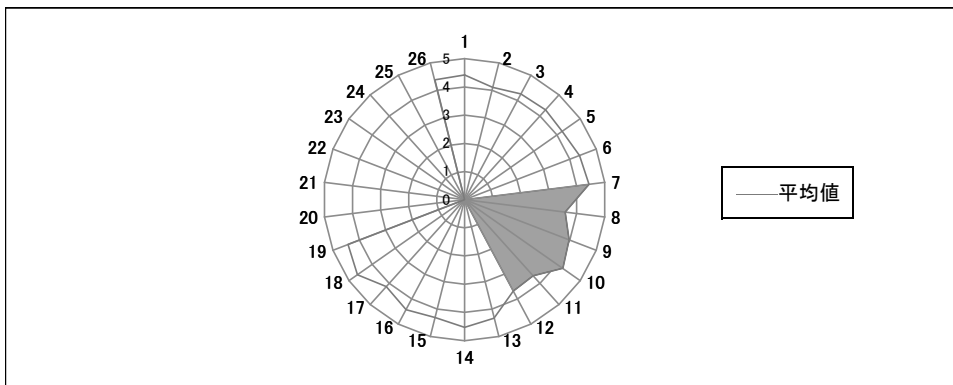
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 中等国語科教材論  
 評価実施日 平成23年2月23日  
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	22	9	3	2	0	0
2 授業の内容等について	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
	14	14	6	2	0	0
	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	16	15	3	2	0	0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	18	11	4	3	0	0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
	21	10	2	3	0	0
	(7)授業によく出席した。					4.4
	20	12	4	0	0	0
4 教員の授業の進め方について	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.6
	6	14	13	1	2	0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	10	16	9	1	0	0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	16	15	3	2	0	0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	4	19	10	2	1	0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
	7	14	12	2	1	0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.3
	15	18	3	0	0	0
	(14)熱心に指導した。					4.5
	24	7	5	0	0	0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	18	11	7	0	0	0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	18	15	3	0	0	0
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1	
15	12	6	2	0	1	
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6	
26	7	3	0	0	0	
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4	
20	11	5	0	0	0	
6 授業に対する満足度	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4	
20	11	2	1	1	1	

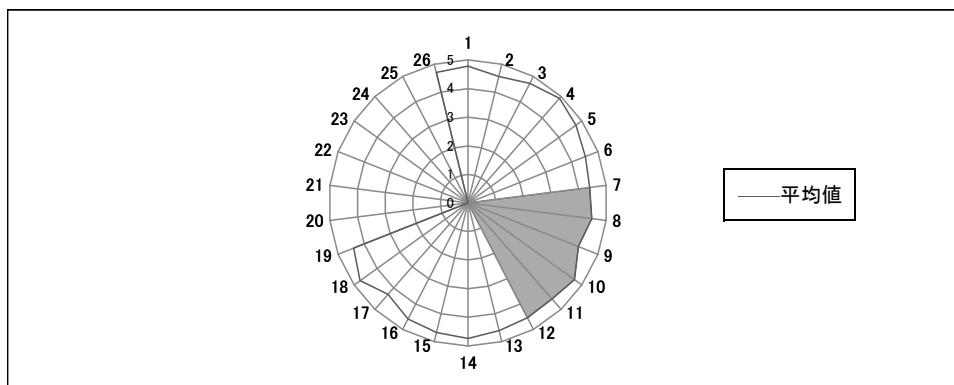


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 中等国語科教育論  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 村井 万里子, 原 卓志

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	21	6	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	18	6	3	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	20	7	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	25	2	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	21	5	1	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	19	6	0	1	1	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	14	10	3	0	0	4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	14	12	1	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	11	13	2	1	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	19	7	1	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	17	7	3	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	17	8	2	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	17	9	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	20	7	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	19	7	1	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	18	7	2	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	16	6	4	0	1	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	20	7	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	17	7	2	0	1	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	23	3	0	0	1	4.7

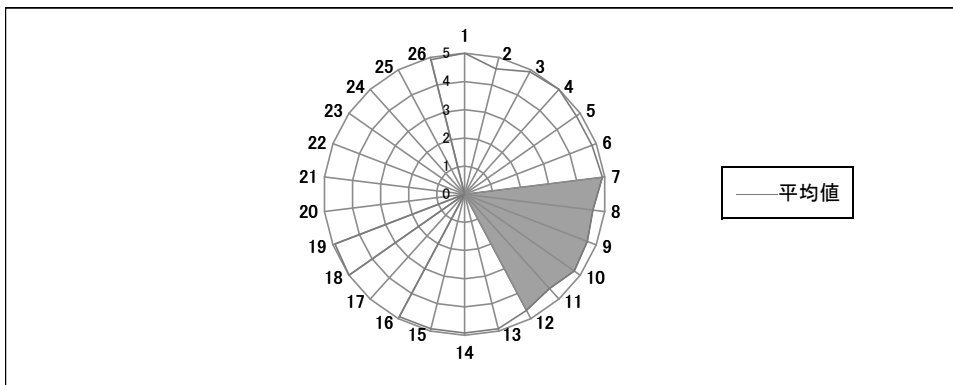


**総合評価** 4.6  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 中等国語科授業論  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	12	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	1	2	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	11	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	12	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	11	0	1	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	11	0	1	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	11	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	8	3	1	0	0	4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	4	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	1	1	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	8	2	2	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	10	0	2	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	11	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	11	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	11	1	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	11	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	12	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	11	1	0	0	0	4.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	11	1	0	0	0	4.9

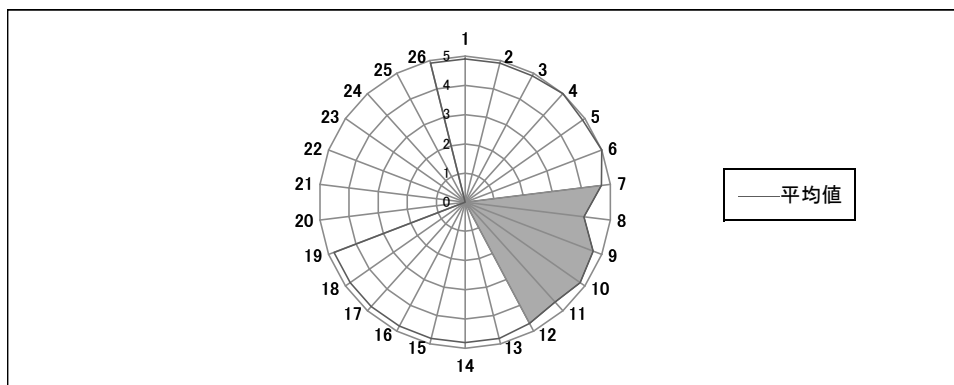


総合評価 **4.9**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国語科教育特論  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.9



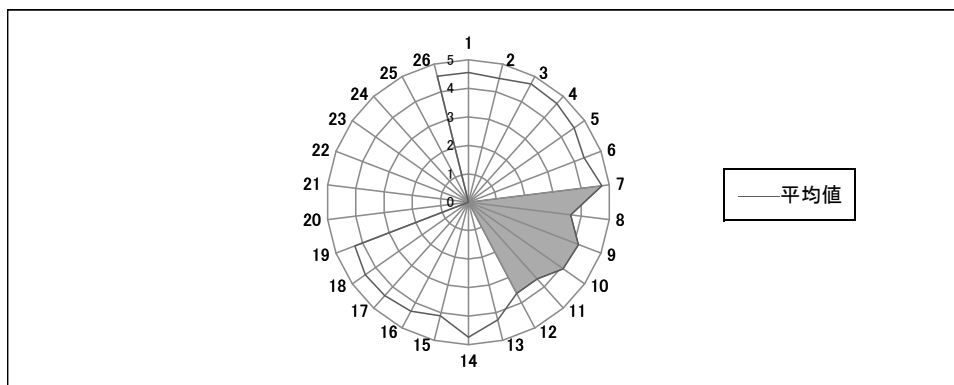
総合評価 4.9  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値



授業科目名 英語科教育論 I  
 評価実施日 平成22年8月4日  
 担当教員名 山森 直人

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	15	12	0	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	15	10	2	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	19	8	0	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	20	5	2	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	15	12	0	0	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	12	13	2	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	20	7	0	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	11	7	4	0	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	10	12	4	1	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	11	7	0	0	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	7	7	9	4	0	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	9	9	2	1	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	11	13	2	1	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	20	7	0	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	12	6	0	0	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	14	8	5	0	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	15	8	4	0	0	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	15	10	1	1	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	13	10	3	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	16	10	1	0	0	0	4.6



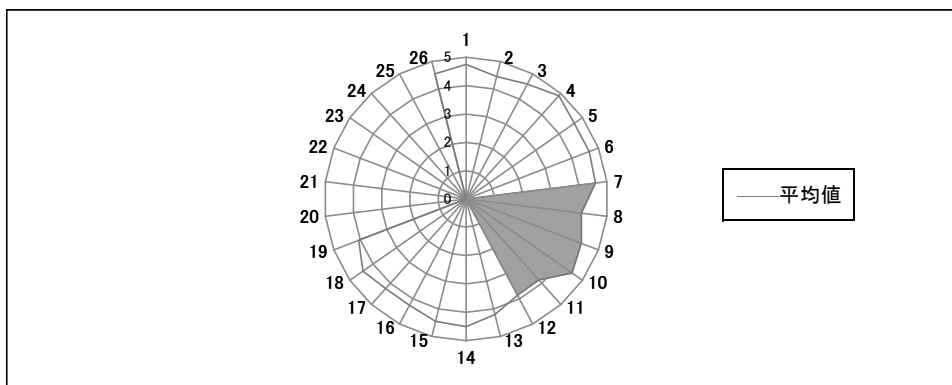
総合評価 4.5  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 英語科教育論Ⅱ  
 評価実施日 平成23年3月4日  
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	15	5	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	11	7	2	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	13	6	1	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	18	2	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	14	5	1	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	15	3	2	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	8	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	12	3	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	10	7	3	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	13	5	2	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	10	5	1	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	11	6	0	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	8	0	0	2	4.2
	(14)熱心に指導した。	13	5	1	1	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	14	4	0	1	1	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	11	5	3	0	1	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	8	2	1	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	13	4	2	1	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	6	3	1	1	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	14	4	1	1	0	4.6

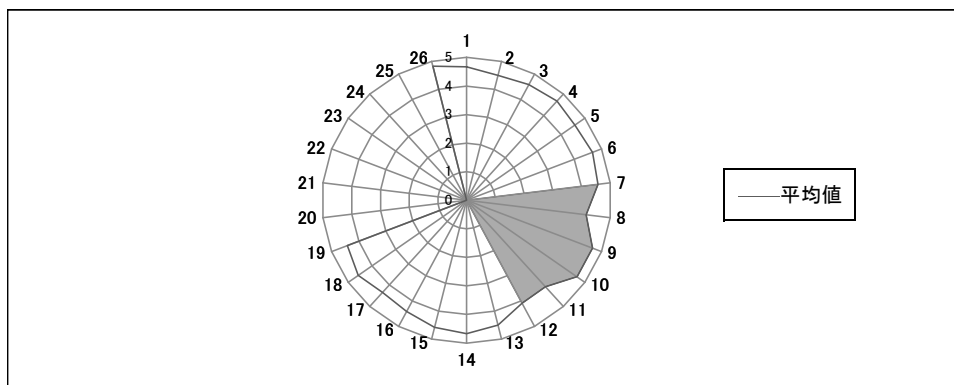


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 英語科教育論Ⅲ  
 評価実施日 平成22年8月3日  
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



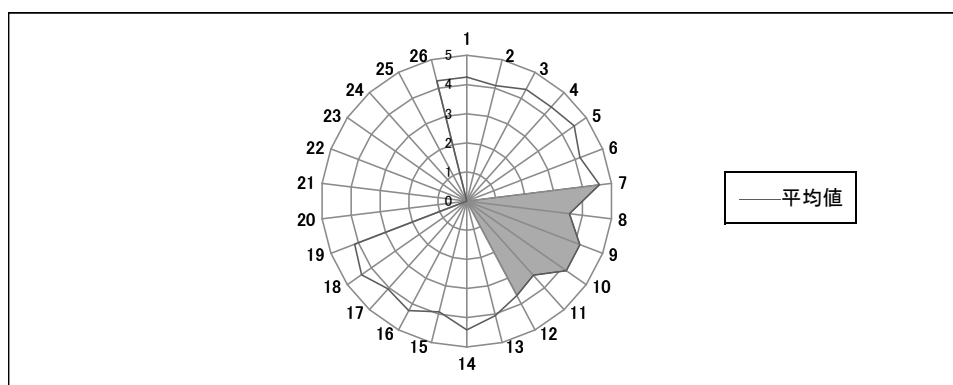
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 中等社会科授業論  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	9	12	3	0	0	0	4.3
	6	14	4	0	0	0	4.1
2 授業の内容等について	10	12	2	0	0	0	4.3
	10	12	2	0	0	0	4.3
	14	8	2	0	0	0	4.5
	9	11	3	1	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	17	4	3	0	0	0	4.6
	2	11	9	2	0	0	3.5
	8	13	2	1	0	0	4.2
	9	11	3	1	0	0	4.2
	3	6	14	0	1	0	3.4
	5	6	13	0	0	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	9	10	3	1	1	0	4.0
	12	10	2	0	0	0	4.4
	6	12	5	0	1	0	3.9
	9	12	3	0	0	0	4.3
	5	15	4	0	0	0	4.0
	12	10	2	0	0	0	4.4
	9	10	4	1	0	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	10	10	4	0	0	0	4.3



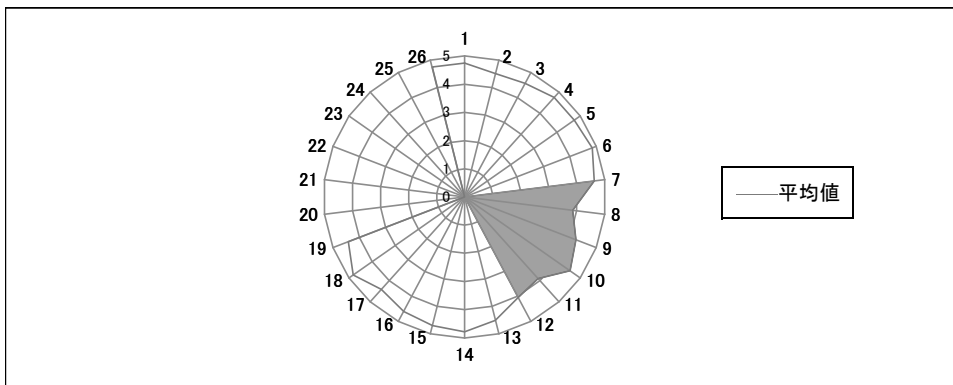
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 中等社会科教育論  
 評価実施日 平成23年2月24日  
 担当教員名 梅津 正美

回答者数 27名

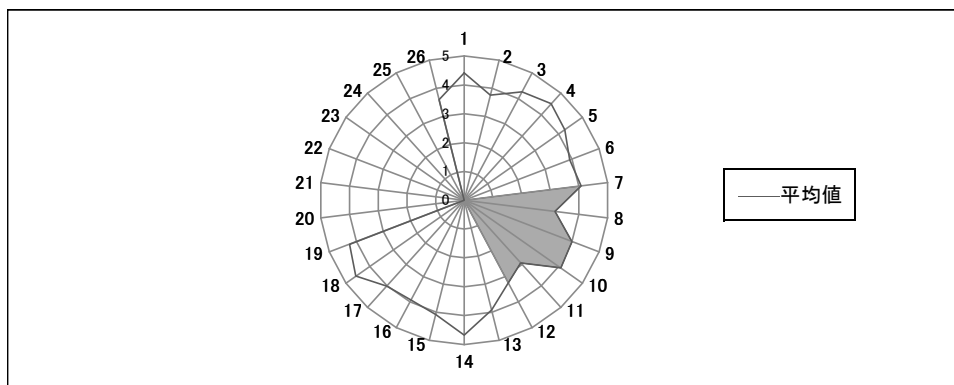
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7



総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 公民科教育論  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 井上 奈穂, 梅津 正美, 伊藤 直之      回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.6

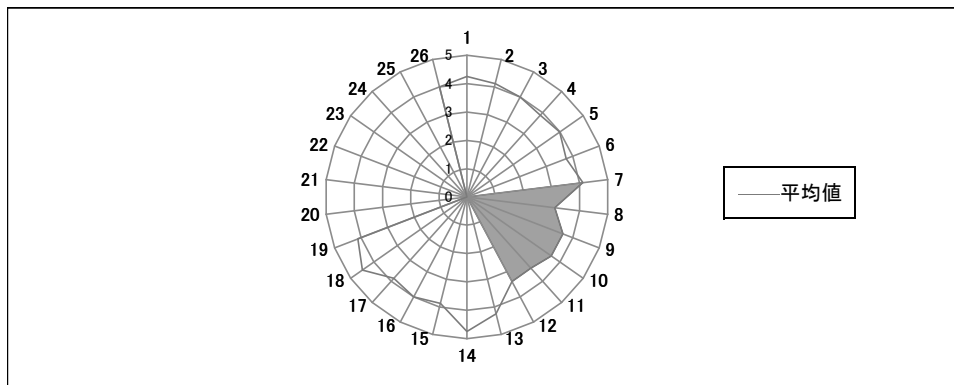


**総合評価**      **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 社会科・公民科教材論  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	6	0	0	0	4.3	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	4	0	1	0	0	4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	4	2	0	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	2	2	1	0	0	3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	1	2	1	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	2	1	2	0	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	2	1	1	0	0	4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	2	3	0	0	3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	3	4	0	0	0	3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	3	4	0	0	0	3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	0	5	1	0	0	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	2	4	1	0	0	3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	4	2	2	0	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	4	1	1	0	0	3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	3	1	1	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	3	1	1	0	1	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	2	1	0	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	3	2	0	0	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	2	3	0	0	0	4.0

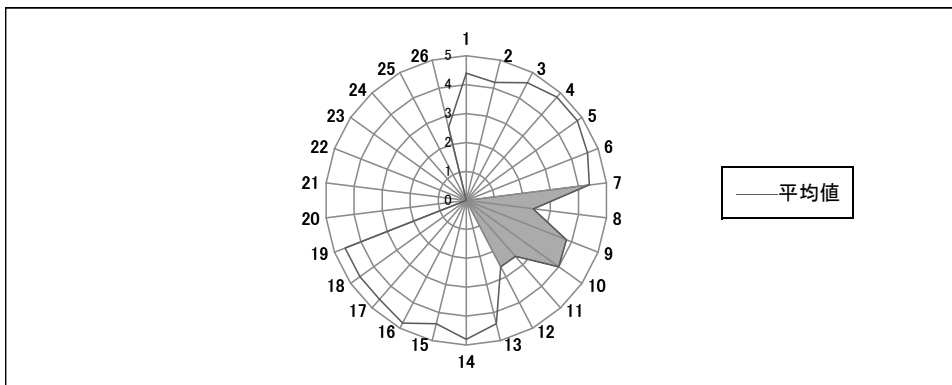


総合評価 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地理歴史科教育論  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 梅津 正美, 伊藤 直之

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						2.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						2.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						2.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						2.6



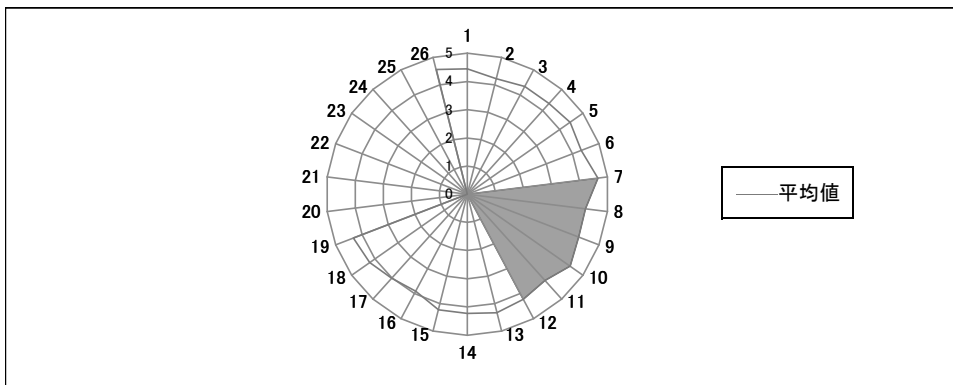
総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値



授業科目名 社会科・地理歴史科教材論  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 梅津 正美, 伊藤 直之

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	5	0	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	5	1	0	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	4	1	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	4	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	3	1	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	6	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	1	1	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	3	5	1	0	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	5	1	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	5	0	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	5	0	1	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	5	1	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	5	2	2	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	3	5	1	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	5	1	0	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	3	2	1	0	3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	3	3	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	3	2	0	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	1	1	1	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	4	0	0	0	4.6



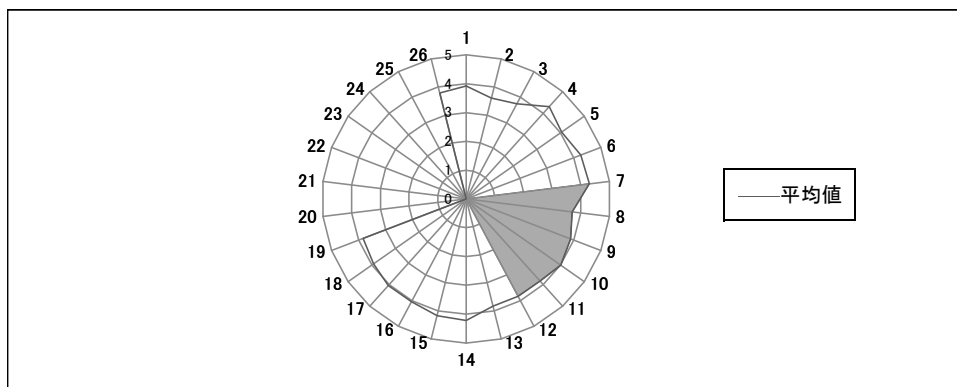
総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)



授業科目名 数学科教材論  
 評価実施日 平成22年7月20日  
 担当教員名 齋藤 昇, 秋田 美代

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.8

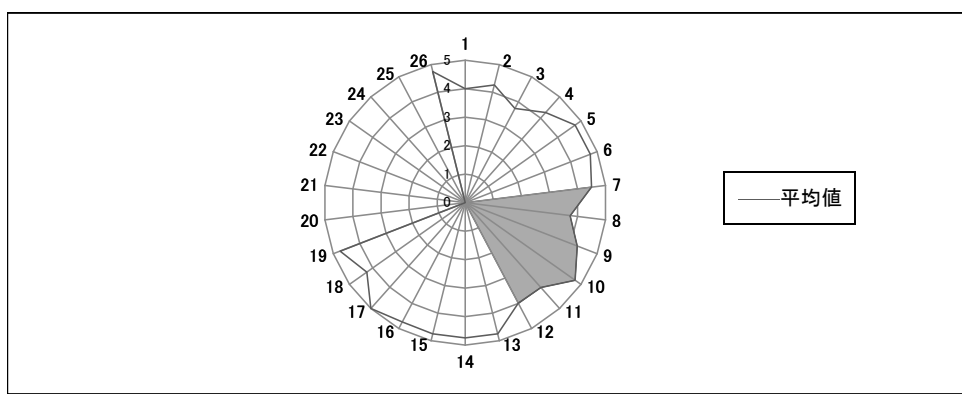


総合評価 **4.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 数学科授業論  
 評価実施日 平成22年7月20日  
 担当教員名 齋藤 昇, 秋田 美代

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

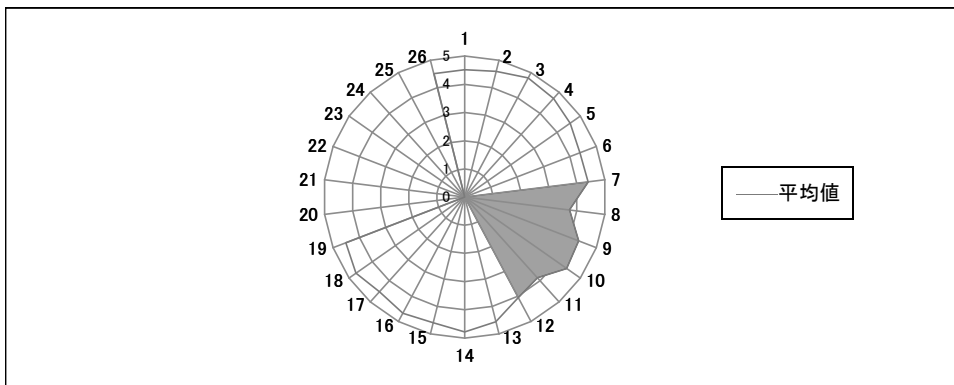


総合評価 4.5  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 数学科教育論  
 評価実施日 平成23年3月1日  
 担当教員名 齋藤 昇, 秋田 美代

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	15	11	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	17	9	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	21	6	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	20	6	1	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	17	8	2	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	13	11	3	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	14	10	3	0	0	4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	9	9	1	1	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	13	10	4	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	14	10	3	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	14	4	3	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	8	13	5	1	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	16	10	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	21	6	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	19	5	3	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	19	7	1	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	15	11	1	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	19	8	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	15	11	1	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	15	11	1	0	0	4.5

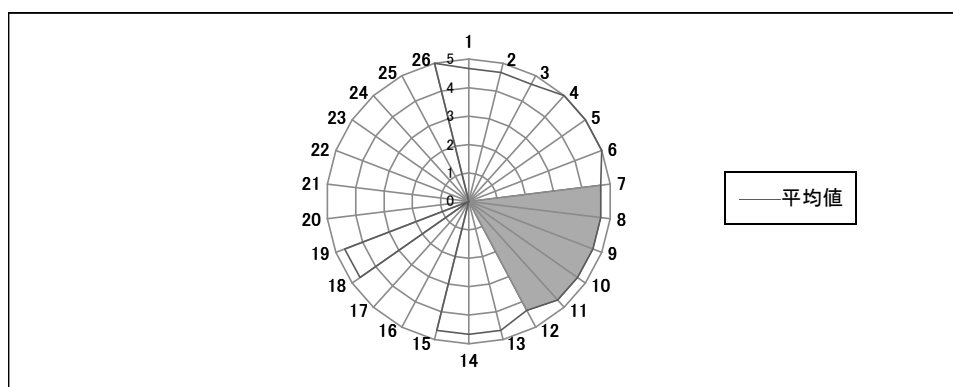


総合評価 4.6  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 数学科教育学特論  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 齋藤 昇, 秋田 美代

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	1	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	1	0	0	0	4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	0	0	0	4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	0	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	1	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	2	1	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	1	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	1	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	0	0	0	0	5.0



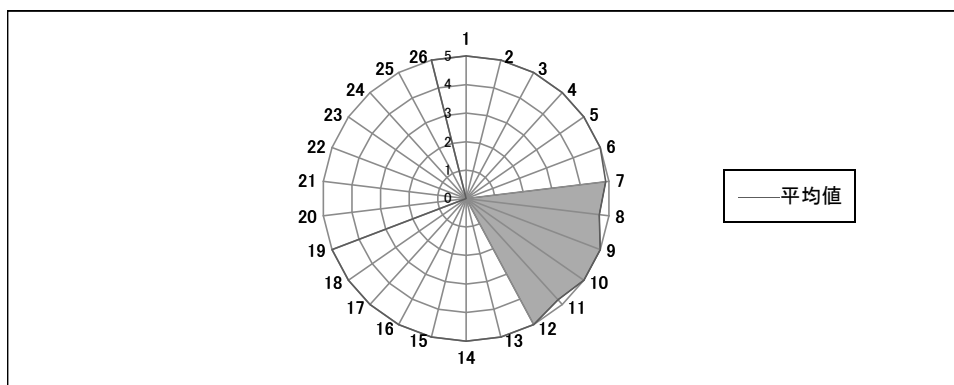
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 中等理科教育論Ⅳ  
 評価実施日 平成22年7月12日  
 担当教員名 香西 武, 武田 清, 松川 徳雄, 工藤 慎一

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



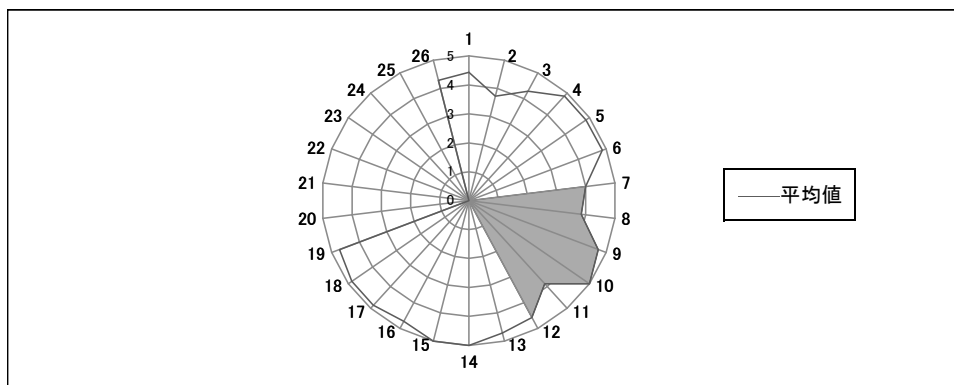
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 中等音楽科教材論  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 長島 真人

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について						
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	4	0	0	0	4.4
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	3	3	0	0	3.7
2 授業の内容等について						
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	3	1	0	0	4.3
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて						
(7)授業によく出席した。	2	3	2	0	0	4.0
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	6	1	0	0	3.9
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	2	0	0	0	4.7
(10)教員の説明をよく聞いた。	7	0	0	0	0	5.0
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	3	0	0	3.9
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	3	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について						
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	2	0	0	0	4.7
(14)熱心に指導した。	7	0	0	0	0	5.0
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	0	0	0	1	4.3

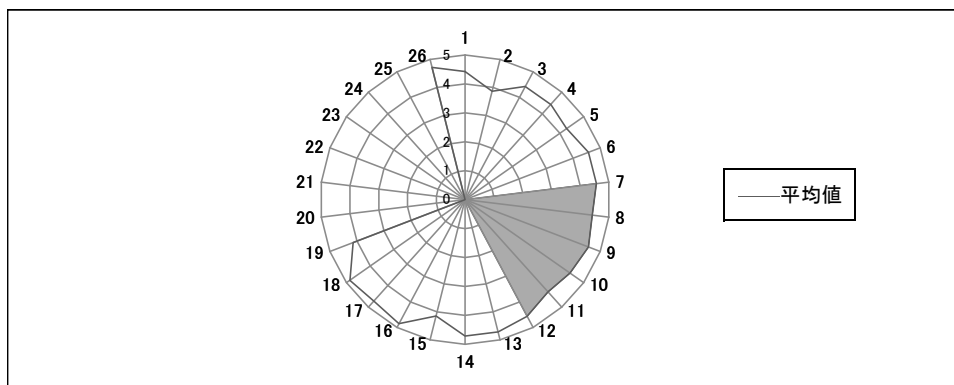


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 中等音楽科授業論  
 評価実施日 平成22年 月 日  
 担当教員名 川内 由子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	2	1	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	2	1	0	1	3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	2	1	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	0	2	0	0	4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	1	2	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	1	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	1	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	2	1	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	1	1	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	2	1	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	2	0	1	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	3	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	2	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	5	2	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	2	0	0	1	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	1	0	0	1	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	2	0	0	0	4.7



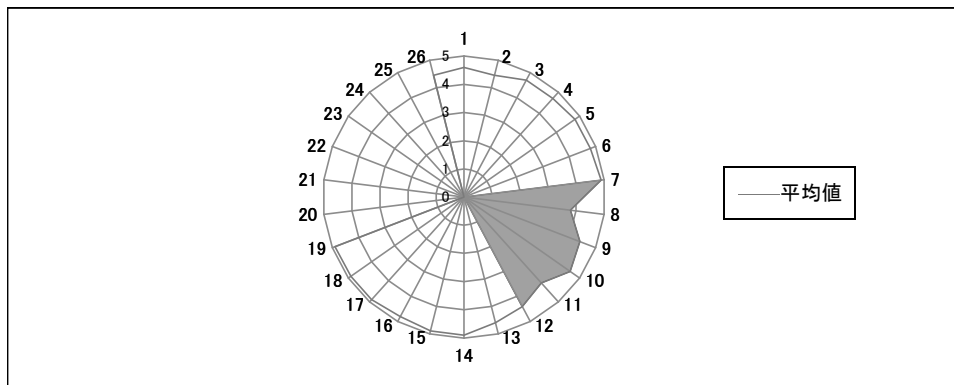
**総合評価** 4.5  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 中等音楽科教育論  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 長島 真人

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	4	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	3	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	3	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	3	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	2	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	2	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	6	1	0	1	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	4	1	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	2	1	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	5	0	0	1	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	6	0	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	4	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	9	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	1	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	2	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	3	1	0	0	4.4



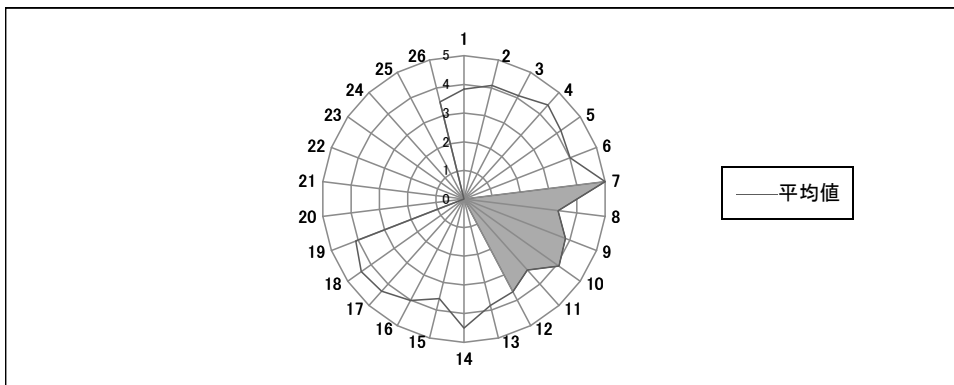
総合評価 4.7  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 美術科教育論  
 評価実施日 平成22年8月30日  
 担当教員名 永守 基樹

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5

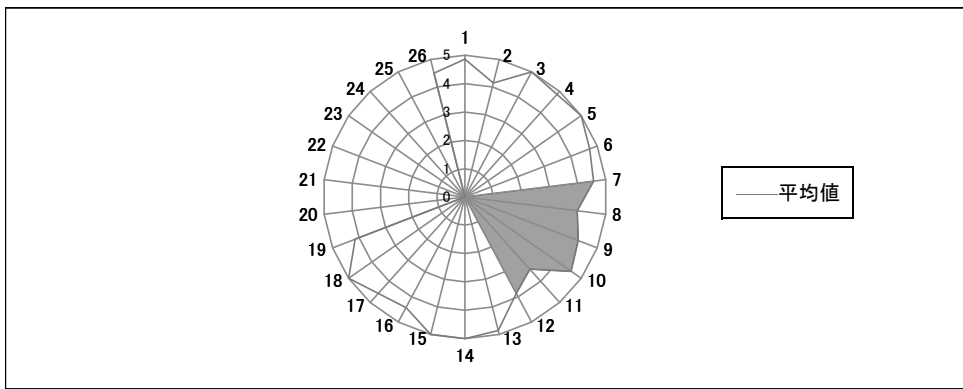


総合評価 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 美術科教材論  
 評価実施日 平成23年2月10日  
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	6	0	0	0	4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	2	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	3	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	5	1	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	3	1	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	3	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	2	3	1	0	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	2	3	0	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	6	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	7	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	0	2	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	3	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	4	1	0	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	3	0	0	1	4.5



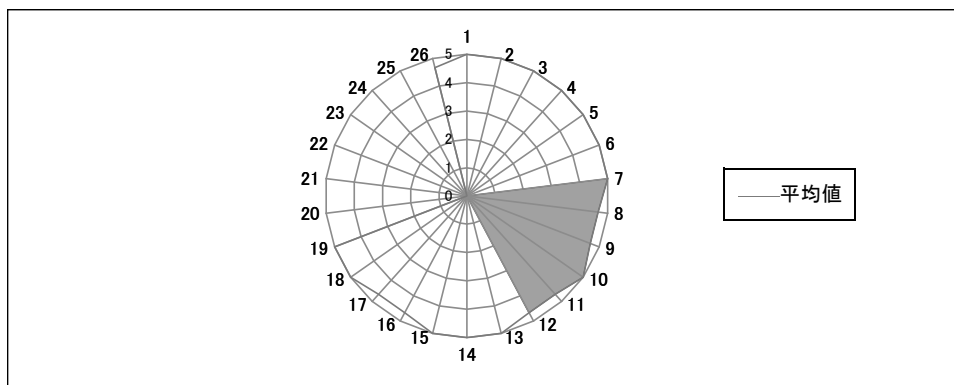
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 美術科教育特論  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 山木 朝彦, 山田 芳明

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について						
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	0	0	0	0	5.0
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について						
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	0	0	0	0	5.0
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	0	0	0	5.0
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	0	0	0	0	5.0
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて						
(7)授業によく出席した。	3	0	0	0	0	5.0
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	1	0	0	0	4.7
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	4.7
(10)教員の説明をよく聞いた。	3	0	0	0	0	5.0
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	0	0	0	4.7
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	1	0	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について						
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	0	0	0	0	5.0
(14)熱心に指導した。	3	0	0	0	0	5.0
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	0	0	0	0	5.0
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	0	0	0	5.0
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	1	0	0	0	4.7



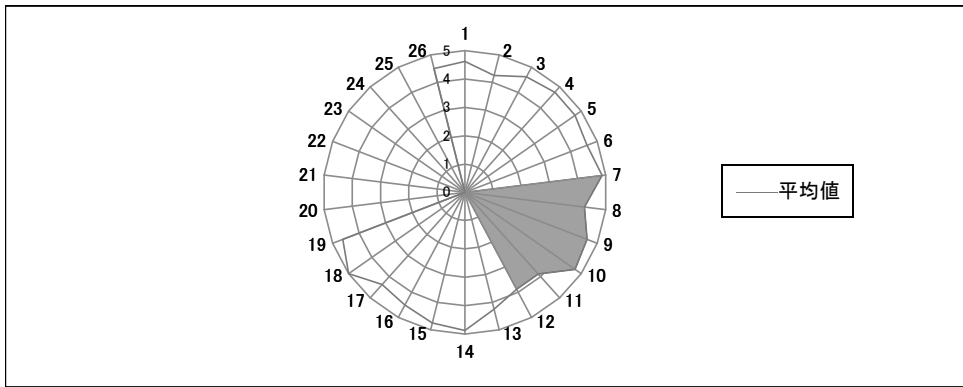
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 美術科授業論  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

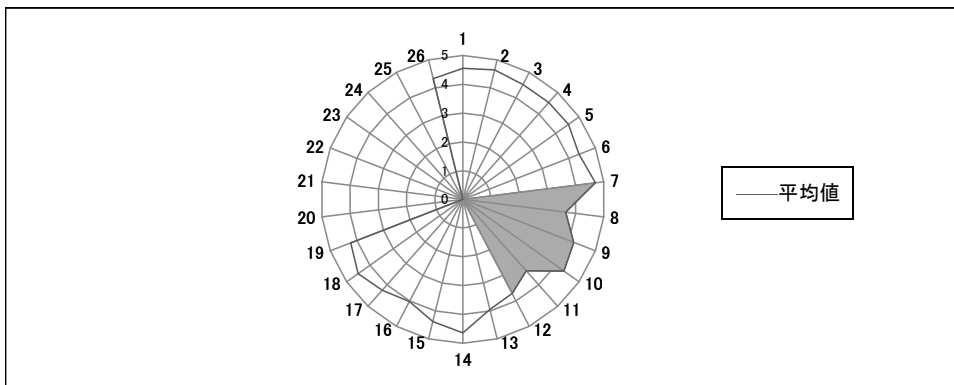


総合評価 4.6  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 体育科教育論  
 評価実施日 平成22年6月17日  
 担当教員名 吉本 佐雅子, 梅野 圭史

回答者数 170名

質問項目	評価選択人数					平均値
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3	

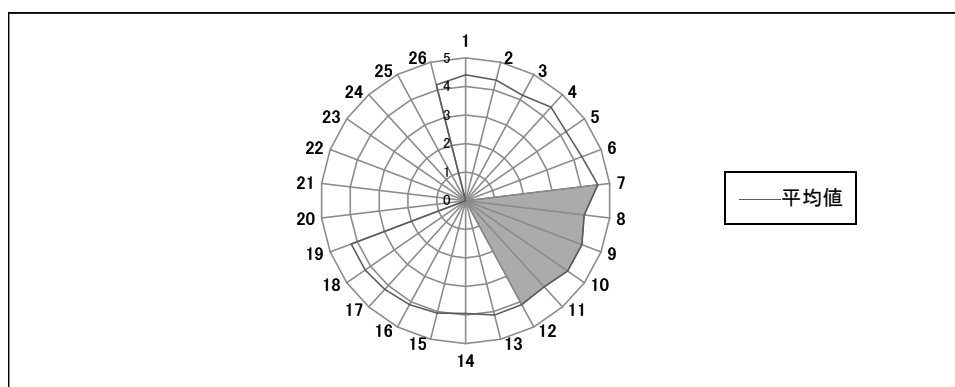


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 保健体育科教育論 I  
 評価実施日 平成22年8月2日  
 担当教員名 綿引 勝美

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	8	1	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	7	2	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	8	3	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	4	3	0	0	4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	7	3	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	8	2	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	10	7	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	5	5	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	6	3	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	8	2	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	7	3	1	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	5	5	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	9	3	0	0	4.1
	(14)熱心に指導した。	5	9	2	0	1	3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	7	3	1	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	9	3	0	0	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	10	2	0	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	9	2	0	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	9	2	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	8	3	0	0	4.2



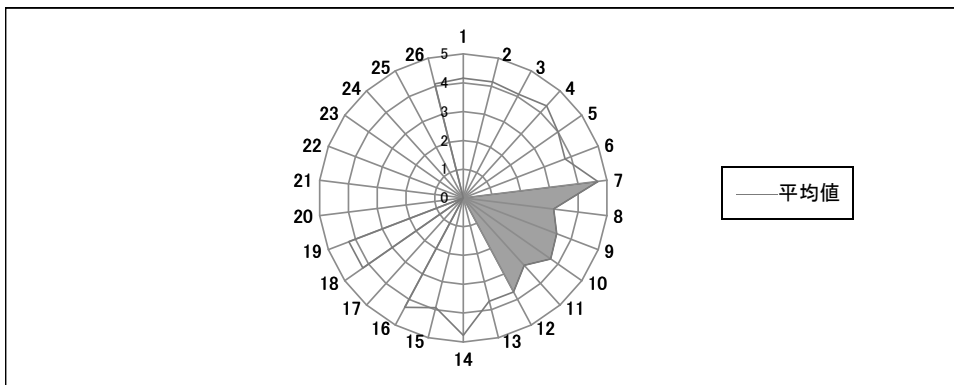
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保健体育科教育論Ⅲ  
 評価実施日 平成23年2月3日  
 担当教員名 吉本 佐雅子

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1



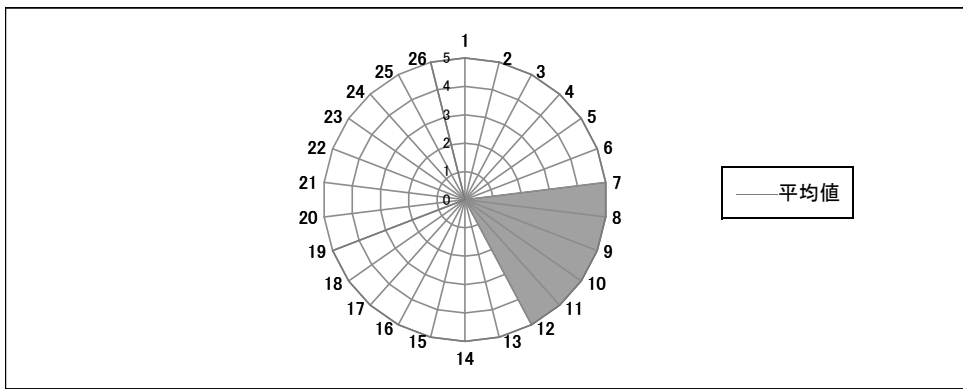
総合評価 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値



授業科目名 保健体育科教育論Ⅳ  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 賀川 昌明

回答者数 1名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		N.A.
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	0	0	0	0	5.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	1	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	1	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	0	0	0	0	5.0



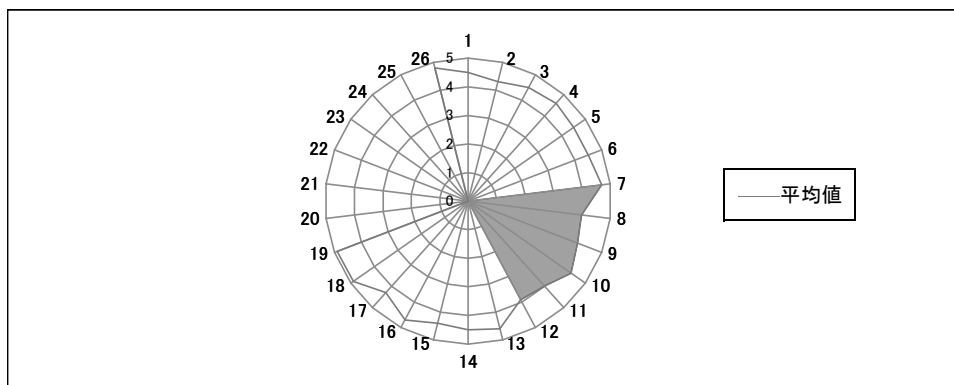
総合評価 5.0  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 技術科教育論 I  
 評価実施日 平成23年3月3日  
 担当教員名 尾崎 士郎

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8



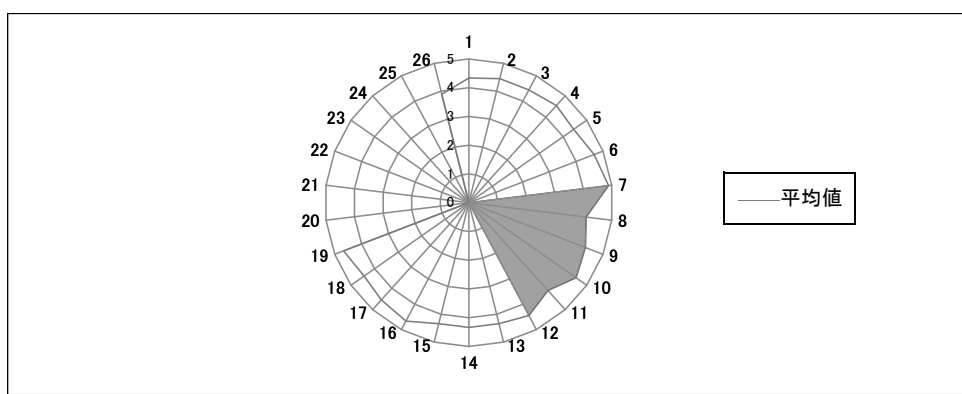
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 工業科教育論 I  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

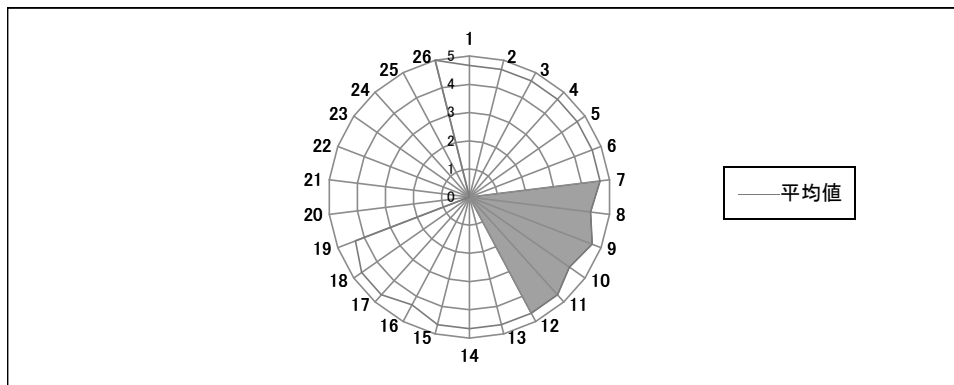


総合評価 4.4  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 技術科教育論演習 I  
 評価実施日 平成23年3月4日  
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	1	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	0	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	2	0	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	0	0	0	4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	1	0	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	1	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	2	1	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	1	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	2	0	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	1	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	2	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	0	0	0	0	5.0



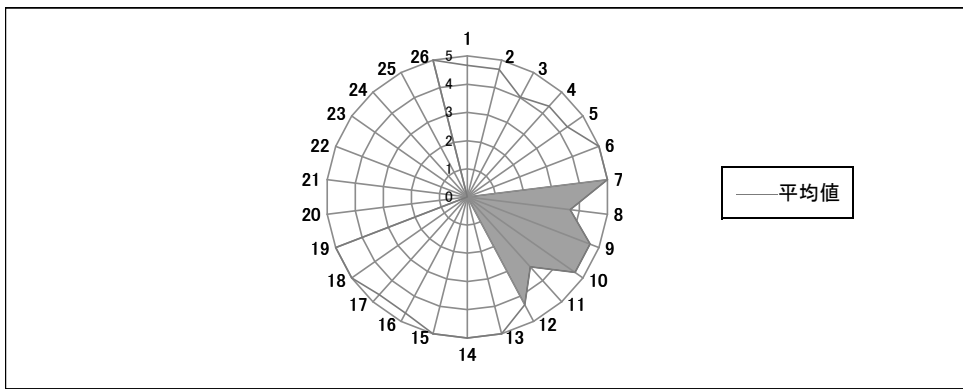
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 情報科教育論 I  
 評価実施日 平成22年12月20日  
 担当教員名 森山 潤

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	3	0	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	2	0	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	2	0	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	2	1	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	2	0	1	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	0	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	3	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	0	0	0	0	5.0



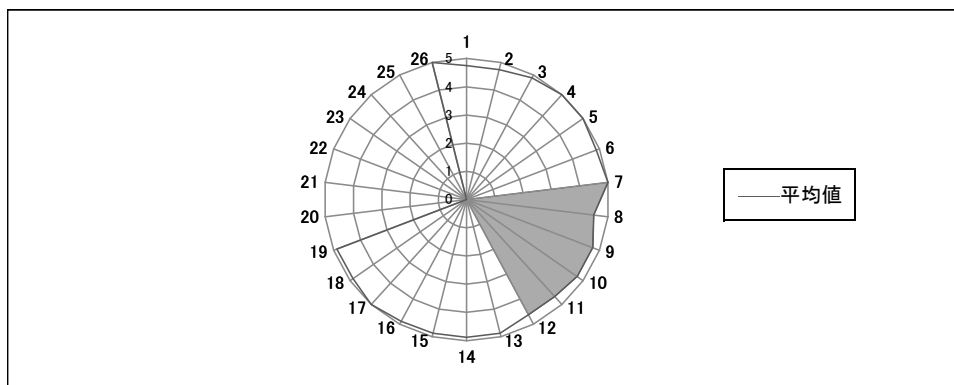
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 中等家庭科教材論  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 福井 典代, 金 貞均, 西川 和孝

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	2	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	4	0	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	2	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	3	0	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	3	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	7	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	1	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	0	0	0	0	5.0



**総合評価** 4.9  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

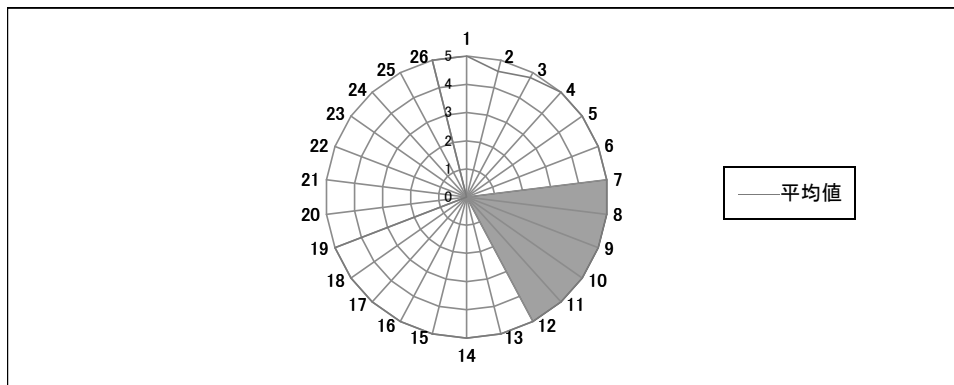
中等家庭科教育特論  
平成23年2月 日

前田 英雄, 黒川 衣代, 渡邊 廣二, 金 貞均, 西川 和孝, 福井 典代, 速水 多佳子

回答者数

5名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	0	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	1	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	0	0	0	0	5.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	5	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	0	0	0	0	5.0

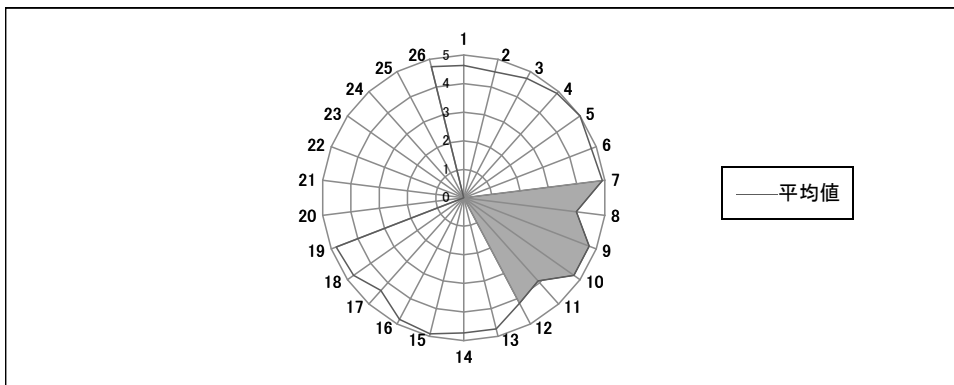


総合評価 **5.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等家庭科教育論  
 評価実施日 平成22年8月5日  
 担当教員名 速水 多佳子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

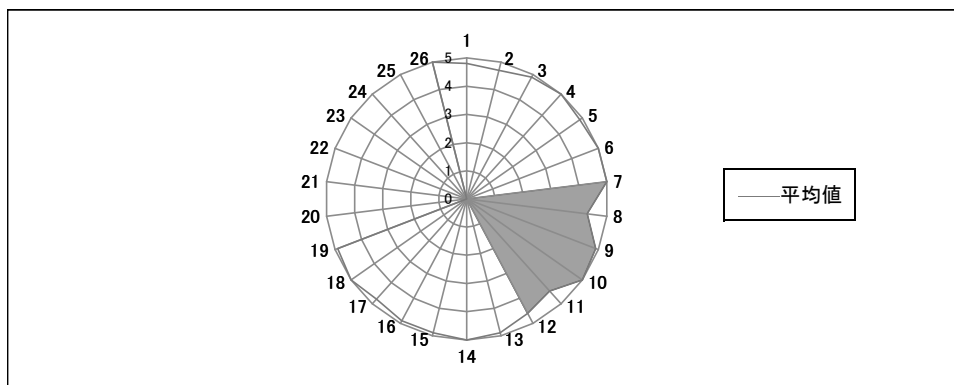


総合評価 4.7  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等家庭科授業論  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 速水 多佳子

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.9
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



総合評価 4.9

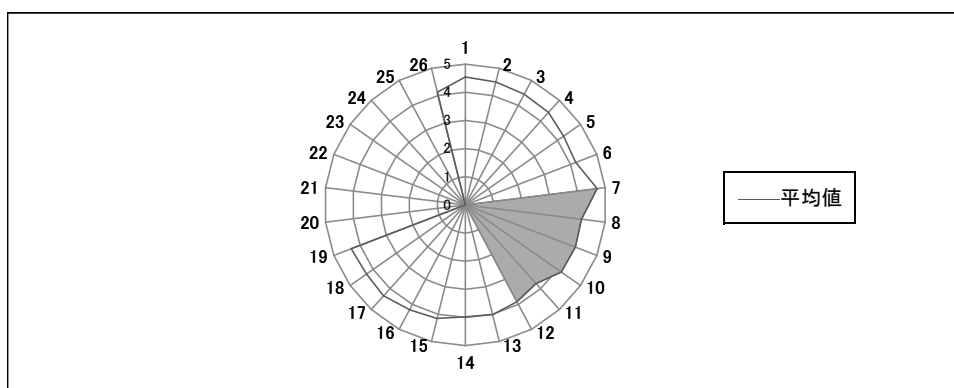
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 乳幼児心理学  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 田村 隆宏

回答者数 50名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1	



総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

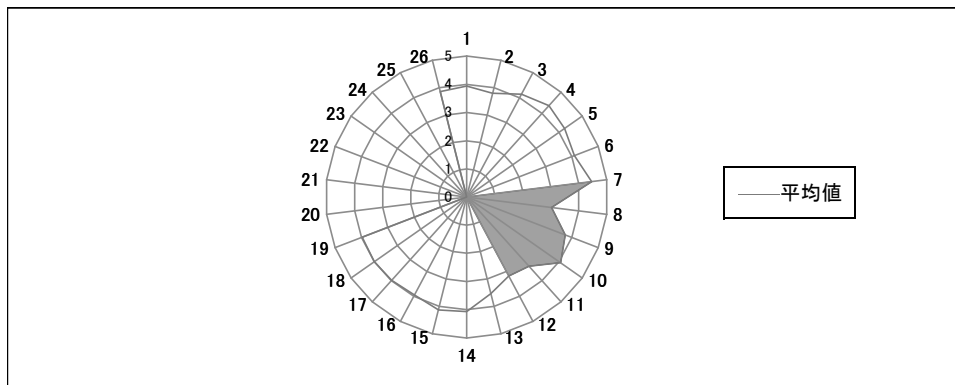
発達心理学  
平成23年2月3日

田村 隆宏, 浜崎 隆司, 皆川 直凡, 山崎 勝之, 島田 恭仁, 久米 禎子

回答者数

30名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	12	10	0	0	3.9	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	9	12	1	0	0	3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	16	5	0	0	4.1	
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	16	10	3	1	0	0	4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	12	14	3	1	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	10	14	5	1	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	16	12	2	0	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	7	14	8	0	0	3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	12	10	2	0	0	3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	13	6	1	0	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	10	16	3	0	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	7	13	6	1	0	3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	5	9	13	3	0	0	3.5
	(14)熱心に指導した。	11	10	9	0	0	0	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	11	13	5	1	0	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	16	5	2	0	0	3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	19	3	2	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	17	5	1	0	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	12	8	1	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	12	7	2	0	2	3.9



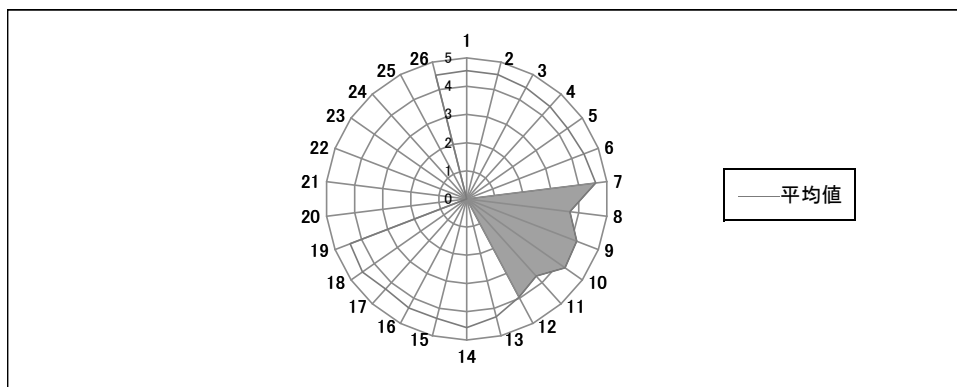
総合評価 4.0  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

# 專 修 專 門 科 目

授業科目名 初等国語  
 評価実施日 平成23年2月28日  
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 116名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5	

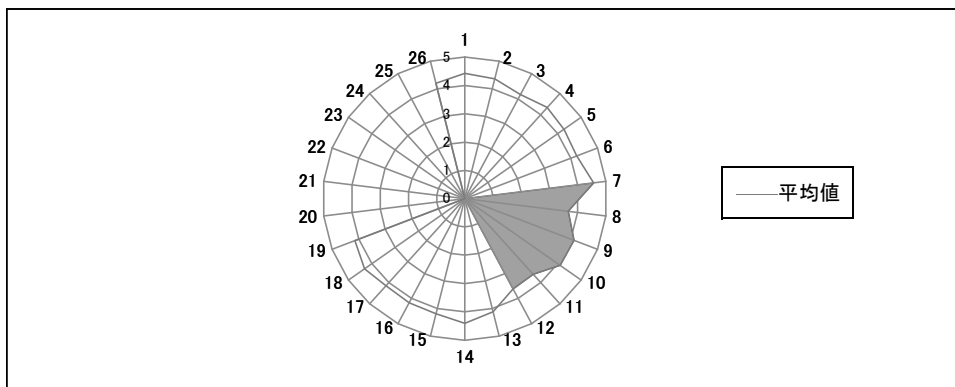


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等国語  
 評価実施日 平成23年2月28日  
 担当教員名 村井 万里子

回答者数 42名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2	

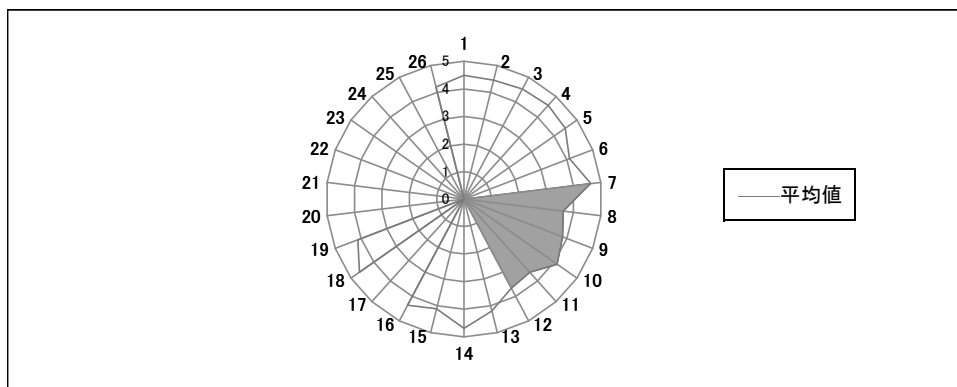


総合評価 4.2  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等社会  
 評価実施日 平成22年8月2日  
 担当教員名 梅津 正美

回答者数 129名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2

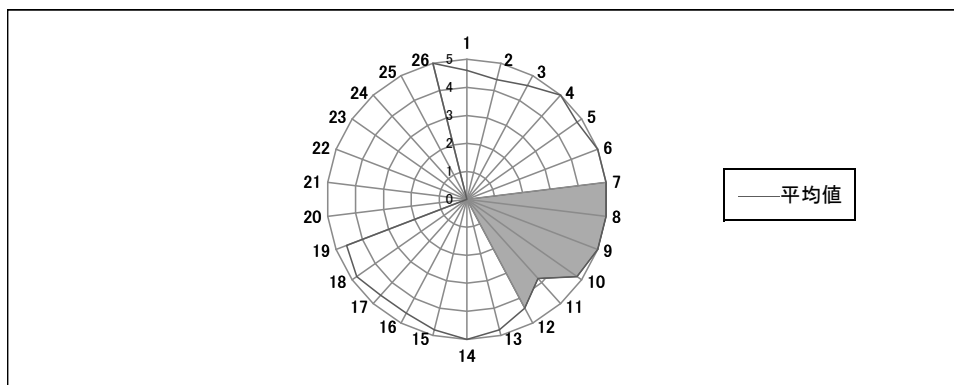


**総合評価** 4.4  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等体育Ⅱ  
 評価実施日 平成22年 月 日  
 担当教員名 河上 陽子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	2	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	3	0	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	2	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	2	2	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	3	0	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	1	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	5	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	1	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	2	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	2	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	1	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	2	0	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	0	0	0	0	5.0



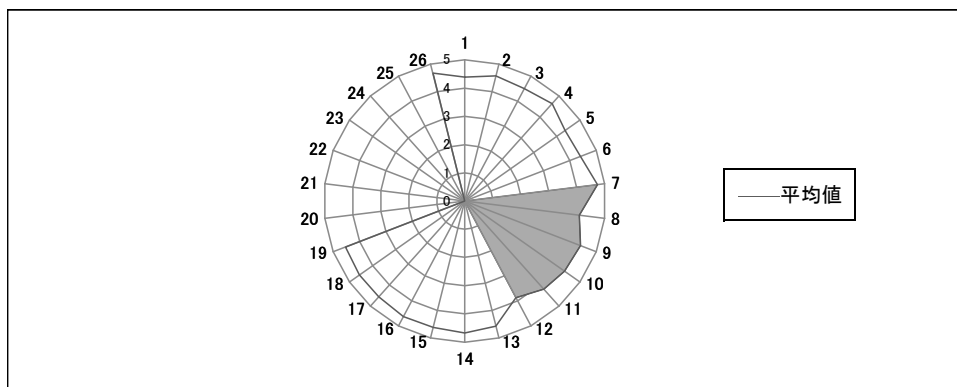
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 算数A  
 評価実施日 平成22年8月3日  
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	16	22	1	0	0	0	4.4
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	23	15	1	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	22	15	2	0	0	0	4.5
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	25	14	0	0	0	0	4.6
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	19	16	3	1	0	0	4.4
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	20	15	4	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	30	8	1	0	0	0	4.7
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	16	13	9	0	1	0	4.1
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	20	15	4	0	0	0	4.4
(10)教員の説明をよく聞いた。	18	16	5	0	0	0	4.3
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	17	16	3	3	0	0	4.2
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	14	13	7	4	0	1	3.9
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	23	15	1	0	0	0	4.6
(14)熱心に指導した。	27	11	1	0	0	0	4.7
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	24	15	0	0	0	0	4.6
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	26	12	1	0	0	0	4.6
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	24	13	2	0	0	0	4.6
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	24	13	2	0	0	0	4.6
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	25	10	4	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	26	13	0	0	0	0	4.7

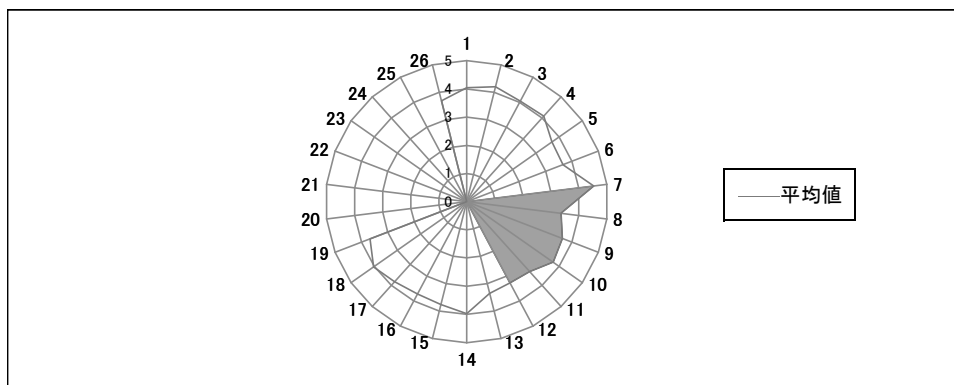


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 初等理科  
 評価実施日 平成23年1月31日  
 担当教員名 本田 亮, 今倉 康宏, 米澤 義彦, 村田 守, 早藤 幸隆      回答者数 79名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.4
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教員の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.7

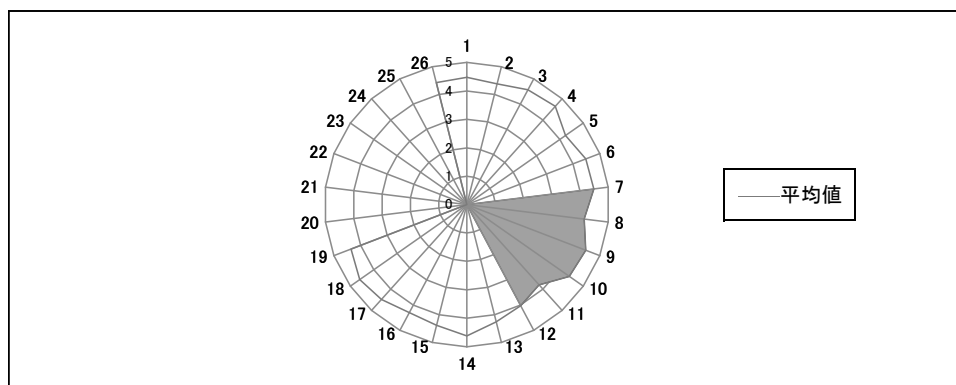


総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等音楽 I  
 評価実施日 平成23年2月10日  
 担当教員名 山田 啓明, 草下 寛, 松岡 貴史, 頃安 利安, 森 正, 山根 秀憲 回答者数 110名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

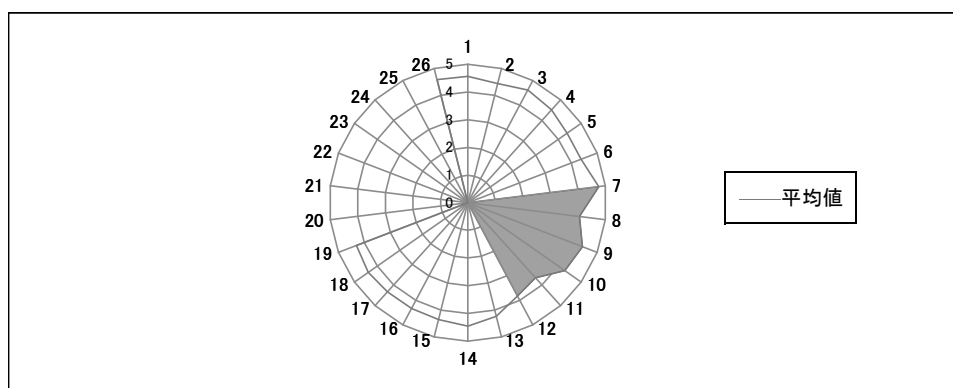


**総合評価** 4.4  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名  図画工作 I A   
 評価実施日  平成22年7月30日   
 担当教員名  山田 芳明

回答者数  46名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	26	20	0	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	23	22	0	0	1	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	29	16	1	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	26	18	2	0	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	22	19	5	0	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	20	24	2	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	36	9	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	20	13	9	4	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	25	18	1	2	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	23	14	8	1	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	13	16	9	4	4	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	16	16	7	4	3	0	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	20	18	7	1	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	26	15	5	0	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	24	14	8	0	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	20	21	5	0	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	21	19	6	0	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	24	16	6	0	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	22	17	6	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	30	13	3	0	0	0	4.6



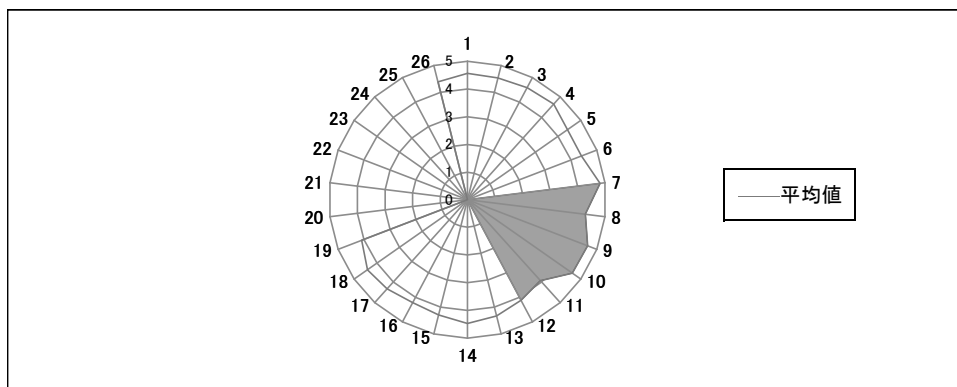
総合評価  4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 図画工作 I B  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 武市 勝

回答者数 34名

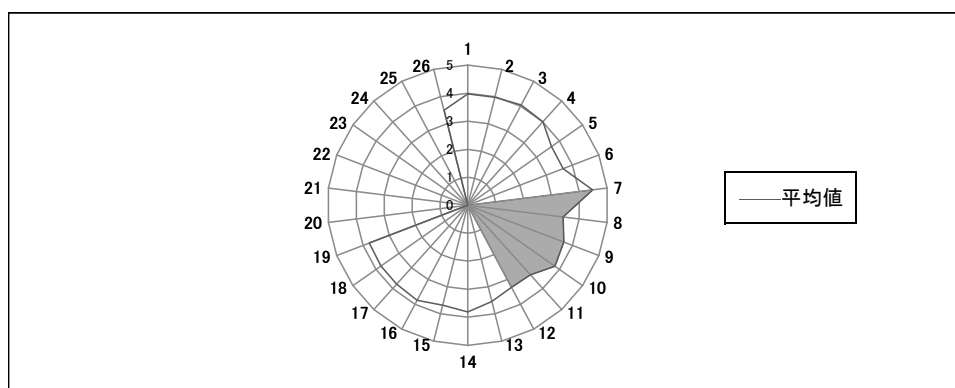
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について						
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	22	9	3	0	0	4.6
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	24	4	6	0	0	4.5
2 授業の内容等について						
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	22	10	2	0	0	4.6
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	24	8	2	0	0	4.6
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	19	10	5	0	0	4.4
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	22	8	2	1	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて						
(7)授業によく出席した。	29	4	1	0	0	4.8
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	18	9	6	1	0	4.3
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	23	10	1	0	0	4.6
(10)教員の説明をよく聞いた。	22	11	1	0	0	4.6
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	15	7	9	1	2	3.9
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	17	8	7	0	2	4.1
4 教員の授業の進め方について						
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	17	13	3	0	1	4.3
(14)熱心に指導した。	19	12	3	0	0	4.5
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	16	14	3	0	1	4.3
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	16	11	6	0	1	4.2
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	16	14	3	1	0	4.3
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	20	11	1	1	1	4.4
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	19	8	3	0	3	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	22	7	3	1	0	4.4



総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 初等家庭  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 前田 英雄, 福井 典代, 金 貞均, 渡邊 廣二 回答者数 111名

質問項目	評価選択人数	平均値 (項目別)						
		5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	37	45	19	9	1	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	37	47	17	8	1	1	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	43	39	20	9	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	42	39	20	9	1	0	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	25	37	36	11	2	0	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	31	32	31	11	6	0	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	76	19	10	6	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	17	37	38	14	5	0	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	25	34	45	4	3	0	3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	33	33	37	5	3	0	3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	21	24	46	12	8	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	19	28	41	15	8	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	25	36	30	15	4	1	3.5
	(14)熱心に指導した。	33	39	26	11	2	0	3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	26	41	31	8	5	0	3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	32	41	28	8	2	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	32	37	31	8	3	0	3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	34	32	33	10	2	0	3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	32	36	33	6	3	1	3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	23	41	29	9	4	5	3.5



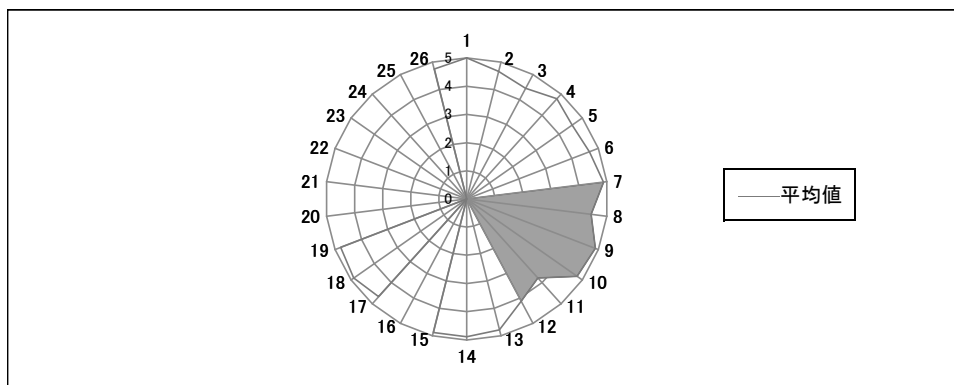
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 図画工作Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 野崎 窮, 内藤 隆

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	9	0	0	0	0	5.0
	7	1	1	0	0	4.7
2 授業の内容等について	6	2	0	1	0	4.4
	7	2	0	0	0	4.8
	6	2	1	0	0	4.6
	6	3	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	8	1	0	0	0	4.9
	5	3	1	0	0	4.4
	8	1	0	0	0	4.9
	7	2	0	0	0	4.8
	3	1	5	0	0	3.8
	3	4	2	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	7	2	0	0	0	4.8
	8	1	0	0	0	4.9
	8	1	0	0	0	4.9
	6	3	0	0	0	4.7
	8	1	0	0	0	4.9
	7	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	6	2	0	0	1	4.8

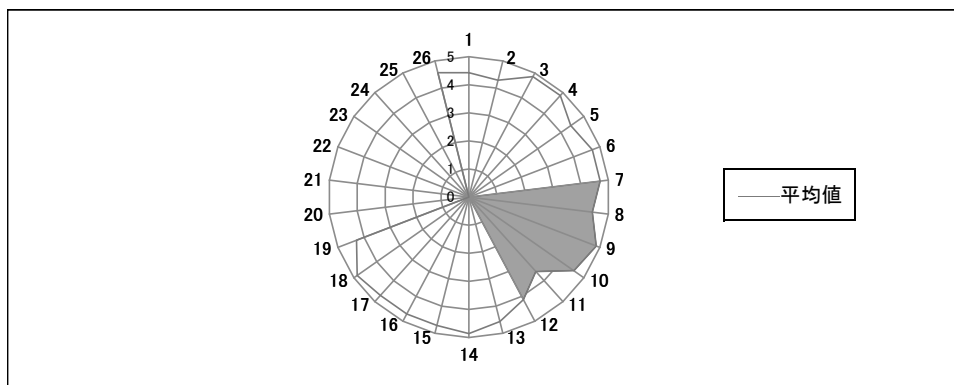


総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等音楽Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月14日  
 担当教員名 山田 啓明, 草下 寛, 頃安 利秀, 森 正, 山根 秀憲, 松岡 貴史 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	2	1	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	3	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	1	0	1	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	2	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	0	1	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	2	1	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	3	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	4	3	0	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	4	1	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	1	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	6	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	2	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	5	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	3	0	0	0	4.6



総合評価 **4.6**

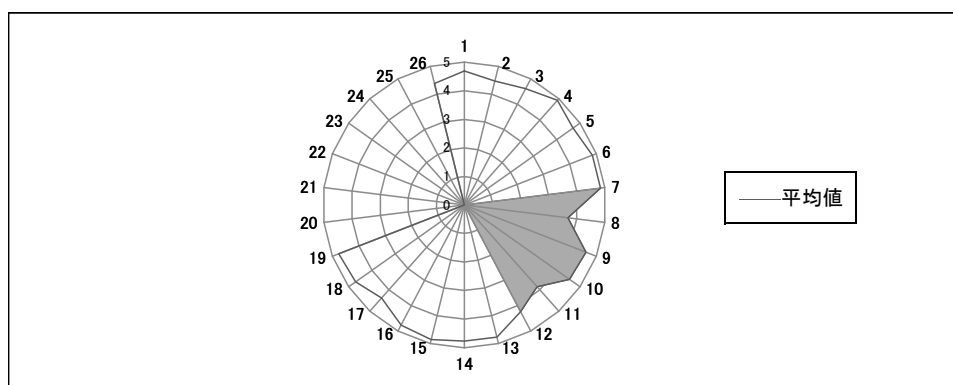
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 臨床心理学  
 評価実施日 平成22年8月26日  
 担当教員名 大前 玲子

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	4	0	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	5	1	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	5	0	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	12	1	0	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	4	0	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	11	2	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	11	2	0	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	5	3	2	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	9	3	1	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	2	2	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	6	3	1	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	6	2	0	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	11	1	1	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	10	3	0	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	11	2	0	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	3	0	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	2	1	0	1	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	10	2	1	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	11	1	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	3	0	0	0	1	4.4



総合評価 4.7

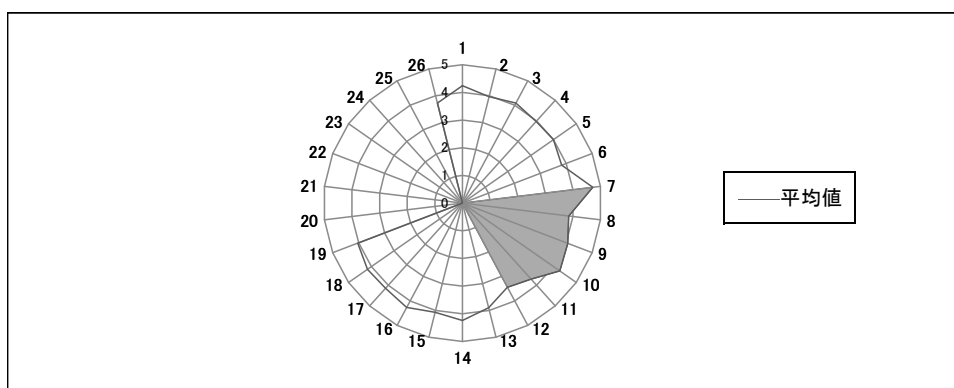
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 初等英語  
 評価実施日 平成22年7月20日  
 担当教員名 前田 一平, 杉浦 裕子, 眞野 美穂

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.7

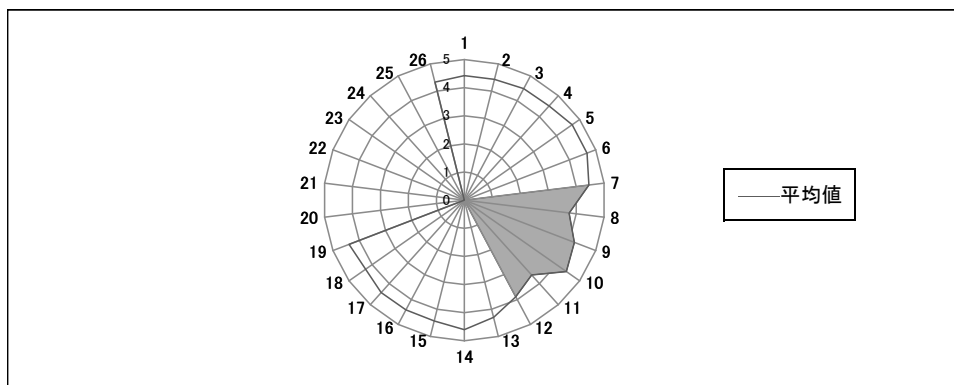


**総合評価** 4.0  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 学校の組織と集団  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 芝山 明義, 久我 直人, 佐古 秀一

回答者数 63名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3	



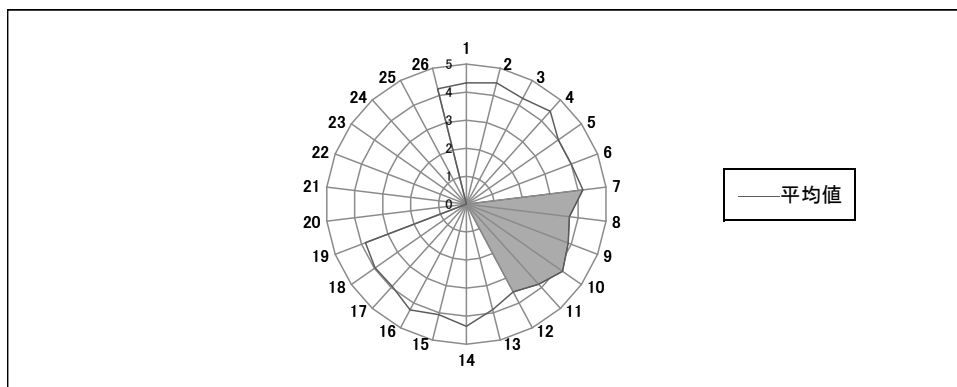
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 学校制度と教育法規  
 評価実施日 平成22年8月2日  
 担当教員名 岩永 定, 石村 雅雄

回答者数 33名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2



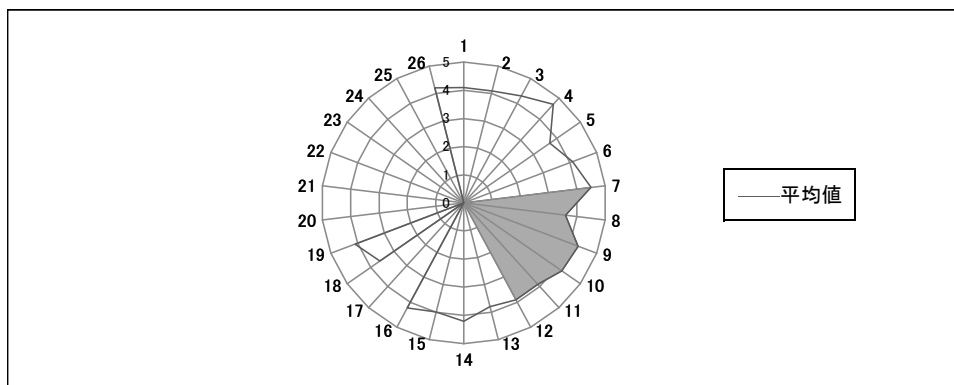
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 消費者経済学  
 評価実施日 平成22年8月3日  
 担当教員名 渡邊 廣二

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

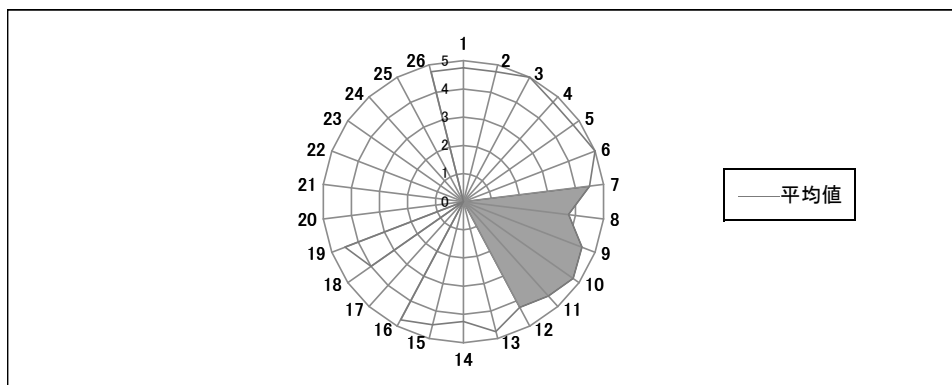


総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 学校教育心理学演習  
 評価実施日 平成23年2月14日  
 担当教員名 皆川 直凡

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	1	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	1	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	1	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	2	0	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	0	1	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	0	1	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	0	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	1	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	1	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	2	1	1	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	2	0	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	1	0	1	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	2	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	0	0	0	4.8



総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名  
評価実施日  
担当教員名

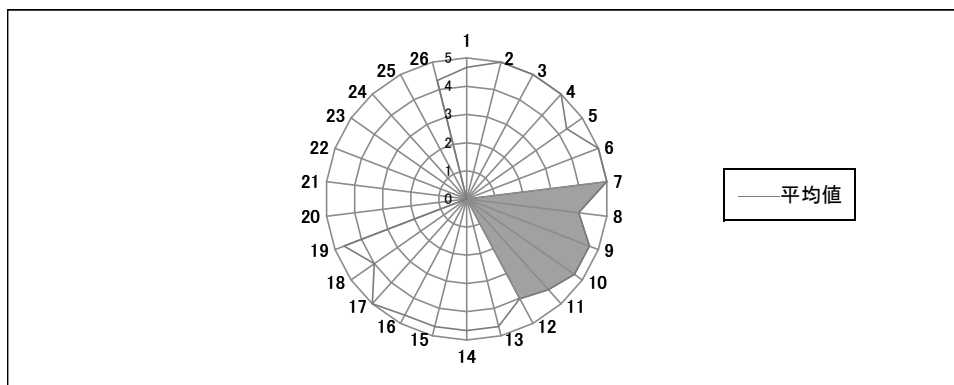
発達臨床心理アセスメント  
平成23年2月10日

久米 禎子, 今田 雄三, 栗飯原 良造, 吉井 健治, 中津 郁子, 曾川 京子, 小倉 正義

回答者数

3名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A.	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	2	0	0	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	0	0	1	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	0	1	0	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	0	0	1	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	1	1	0	0	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	1	0	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	2	0	0	0	0	4.3

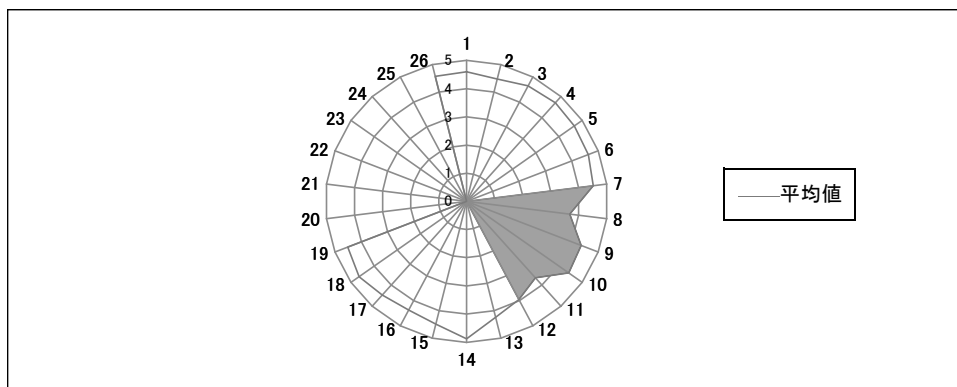


総合評価 4.7  
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 学校の危機管理  
 評価実施日 平成23年2月14日  
 担当教員名 阪根 健二

回答者数 105名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



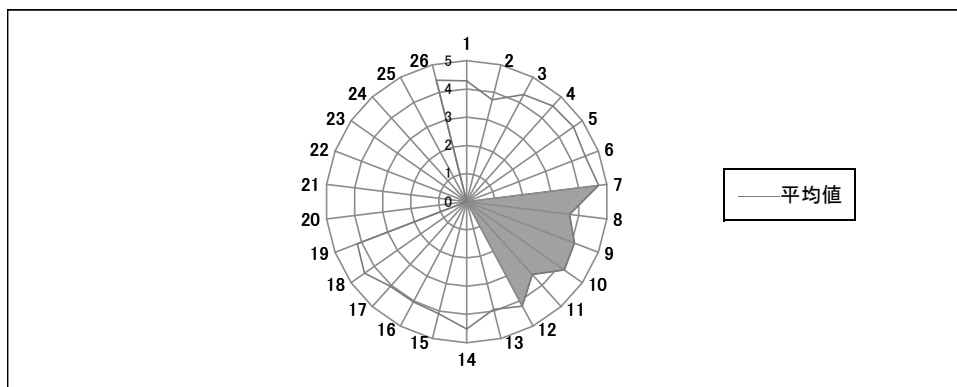
**総合評価** **4.6**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 総合学習論  
 評価実施日 平成22年12月20日  
 担当教員名 村川 雅弘

回答者数 78名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



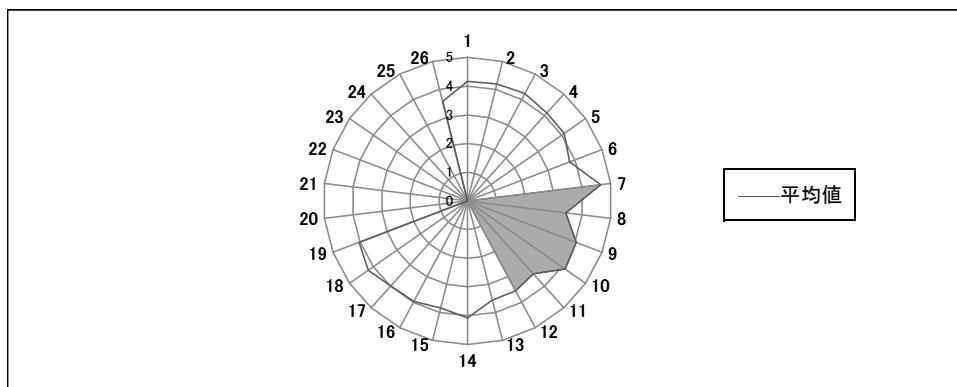
総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 生活A  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 小西 律子

回答者数 98名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	46	33	12	3	4	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	52	27	11	2	6	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	41	44	10	1	2	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	35	46	12	3	2	0	4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	35	44	14	3	2	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	33	31	22	6	5	1	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	81	6	8	1	2	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	23	26	28	12	9	0	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	42	30	18	4	4	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	45	32	14	4	3	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	21	24	34	12	7	0	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	28	28	24	6	12	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	20	35	29	8	6	0	3.6
	(14)熱心に指導した。	37	42	11	5	3	0	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	30	38	19	6	5	0	3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	40	29	18	7	4	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	34	39	18	4	3	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	50	29	11	5	3	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	37	37	17	4	3	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	33	27	19	7	7	5	3.6

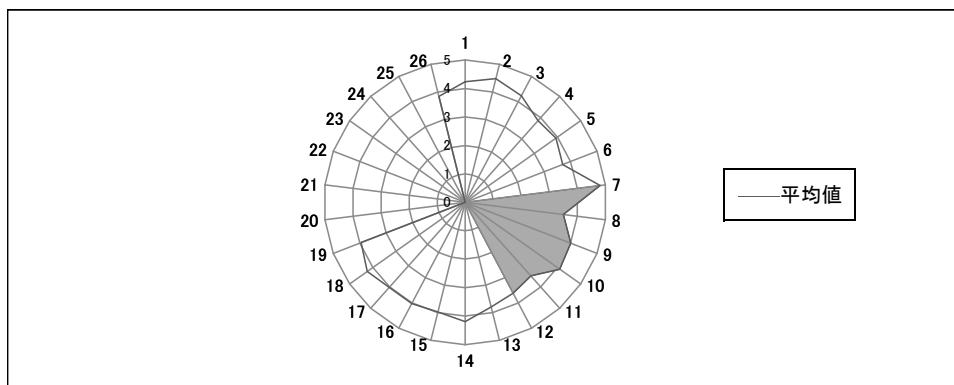


総合評価 **4.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 生活B  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 小西 律子

回答者数 42名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.8
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.8	



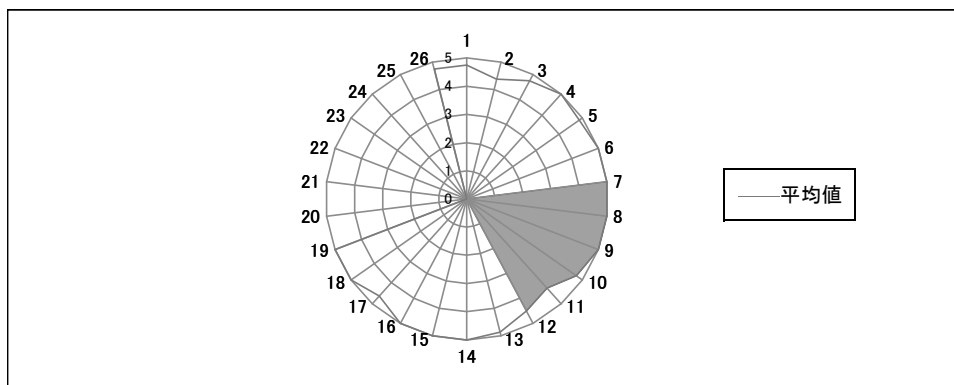
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 小児栄養  
 評価実施日 平成23年1月28日  
 担当教員名 石井 弘子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	1	2	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	8	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	4	1	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	2	1	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	8	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	1	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	2	0	0	0	4.8



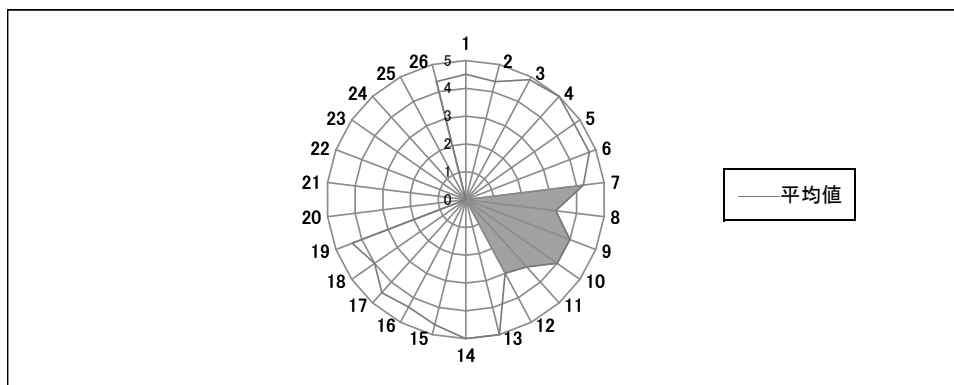
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 養護原理  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 吉田 耕平

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



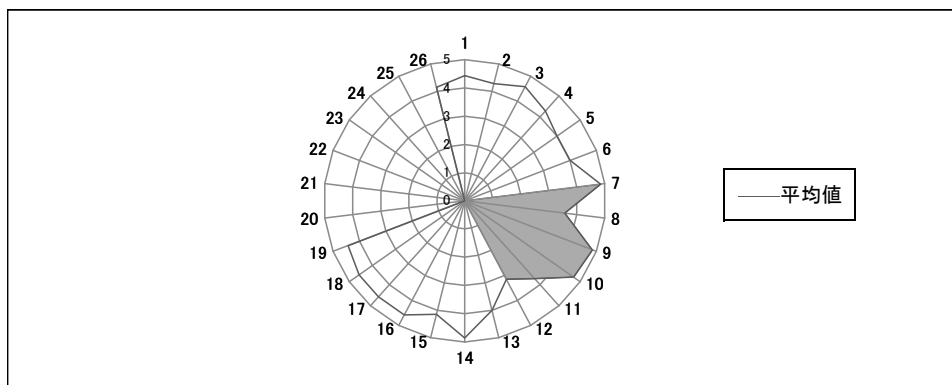
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 社会福祉論 I  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 吉田 耕平

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	4	0	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	5	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	3	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	4	0	1	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	4	0	1	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	1	1	1	1	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	2	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	0	3	1	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	1	3	2	0	3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	3	0	0	1	4.0
	(14)熱心に指導した。	6	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	2	2	0	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	3	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	3	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	1	1	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	2	1	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	3	0	1	0	4.1

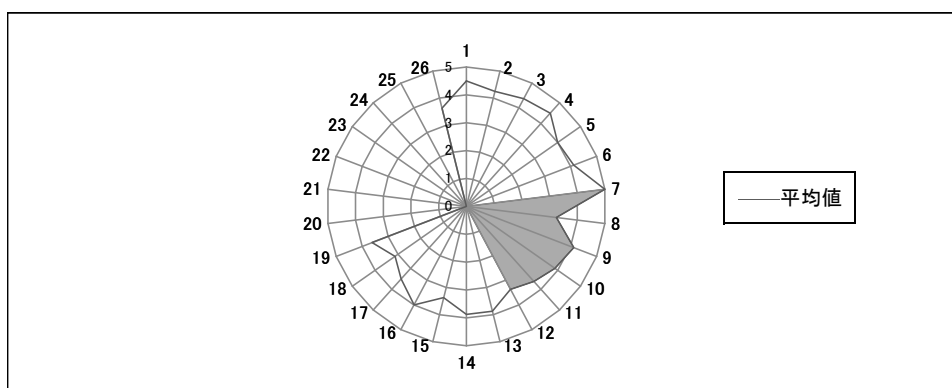


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 児童福祉論  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 吉田 耕平

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.6	



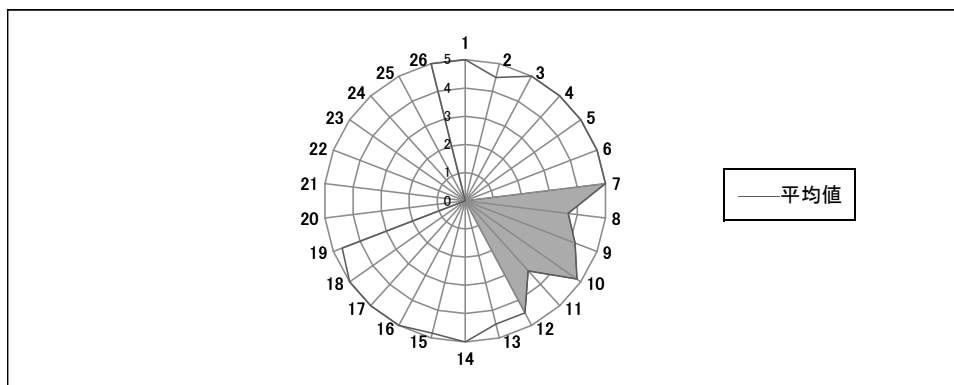
総合評価 3.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 養護内容  
 評価実施日 平成22年8月28日  
 担当教員名 山崎 健二

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	1	1	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	3	1	1	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	2	0	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	2	1	2	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	3	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	1	1	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	6	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	1	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	0	0	0	0	5.0

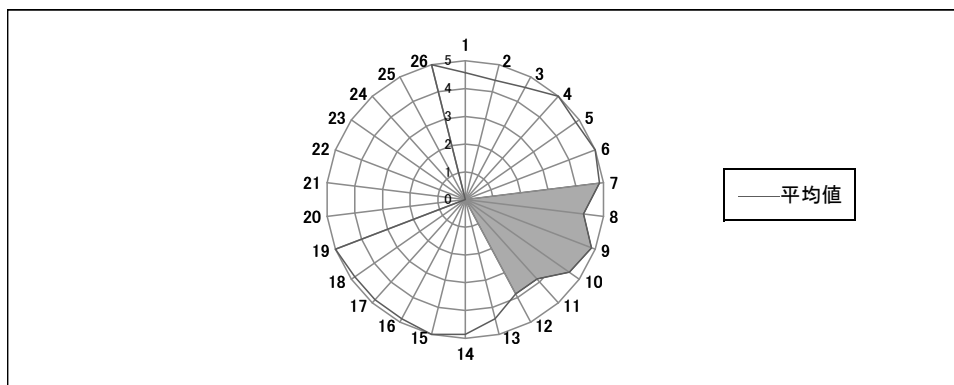


総合評価 **4.9**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 乳児保育  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 森 隆子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	4	0	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	1	1	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	3	1	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	1	1	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	1	2	1	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	0	1	2	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	2	1	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	6	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	0	0	0	0	5.0



総合評価 **4.8**

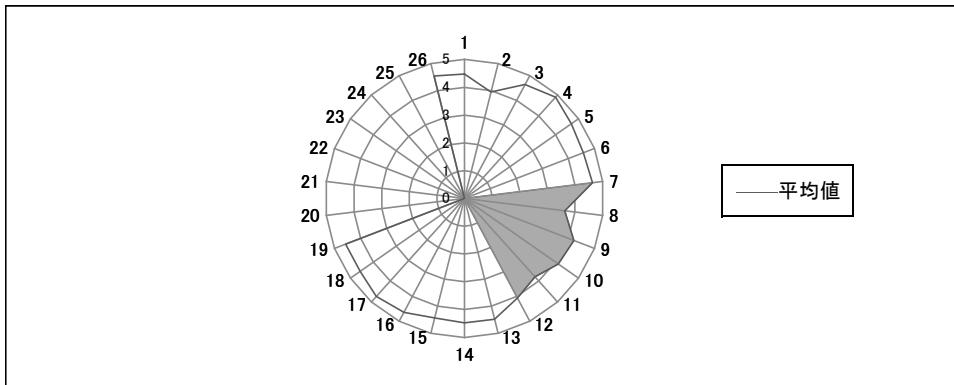
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 聴覚障害者の心理・生理・病理  
 評価実施日 平成22年8月30日  
 担当教員名 宇高 二良

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	6	2	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	6	1	4	0	3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	13	5	1	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	17	2	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	14	4	1	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	12	6	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	16	0	2	1	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	4	5	4	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	9	6	3	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	6	4	1	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	7	4	5	3	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	8	6	3	2	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	13	2	4	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	11	7	0	1	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	12	4	2	1	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	14	3	2	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	15	3	1	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	14	3	1	1	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	12	6	1	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	11	7	1	0	0	4.5

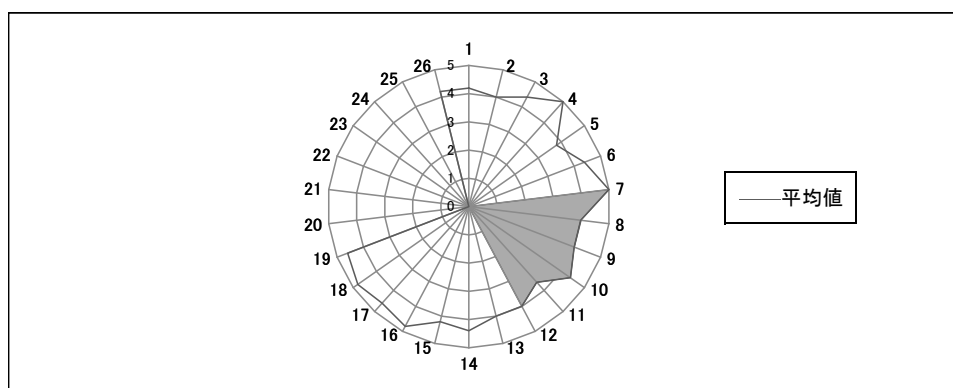


総合評価 4.5  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 小児保健実習  
 評価実施日 平成22年6月8日  
 担当教員名 市岡 隆男

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2

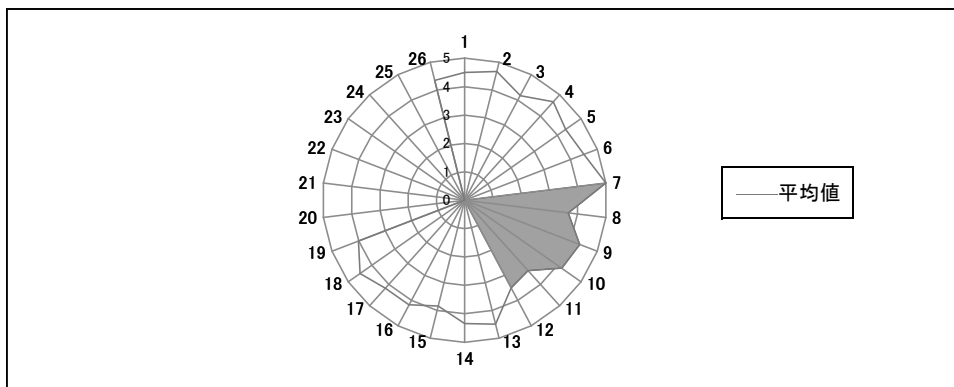


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 小児地域保健  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3	

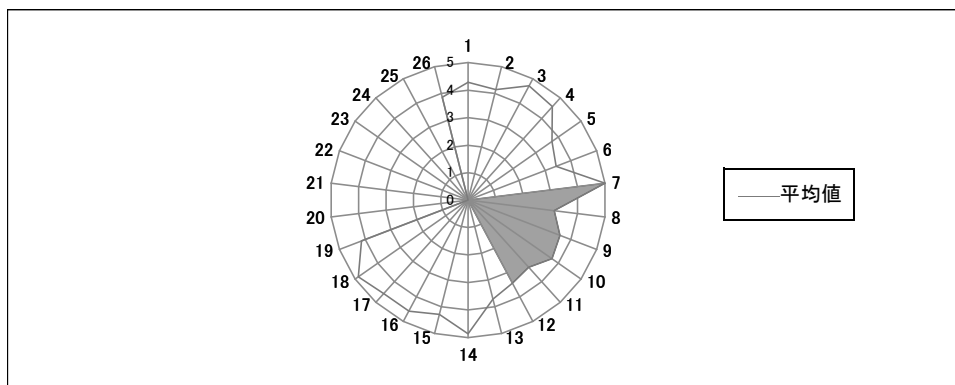


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 小児保健  
 評価実施日 平成23年2月3日  
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9



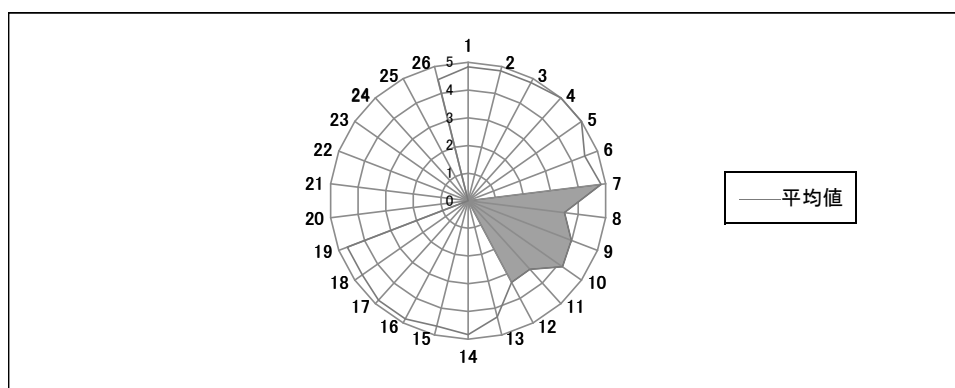
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 社会福祉論Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 吉田 耕平

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5



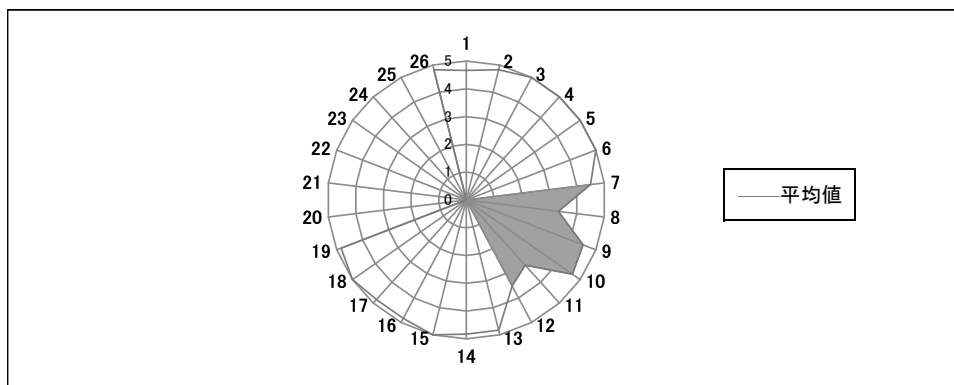
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 保育原論  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 橋川 喜美代

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

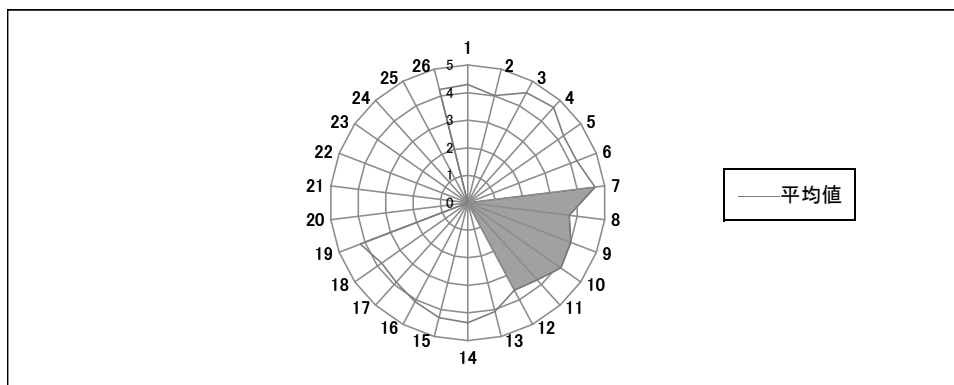


**総合評価** 4.9  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 重複・LD等の特性  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 島田 恭仁

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2



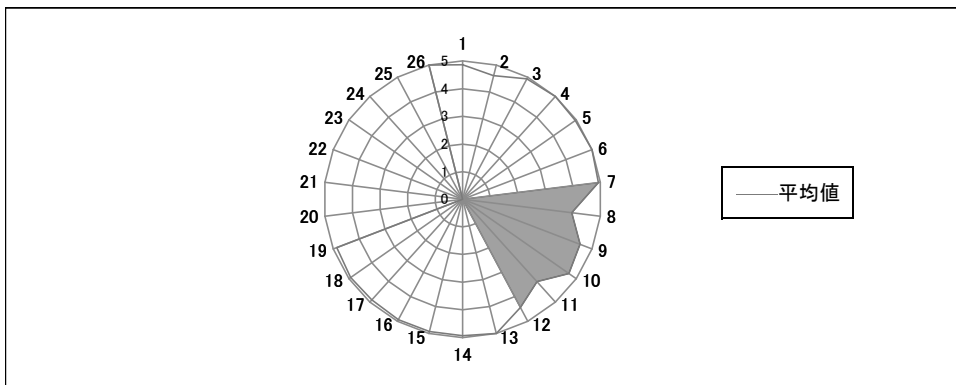
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 病弱教育  
 評価実施日 平成22年12月20日  
 担当教員名 武田 鉄郎

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について						
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	24	4	0	0	0	4.9
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	18	9	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について						
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	26	2	0	0	0	4.9
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	28	0	0	0	0	5.0
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	27	1	0	0	0	5.0
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	28	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて						
(7)授業によく出席した。	27	0	1	0	0	4.9
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	11	8	6	3	0	4.0
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	18	7	3	0	0	4.5
(10)教員の説明をよく聞いた。	19	9	0	0	0	4.7
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	10	11	4	3	0	4.0
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	17	7	3	1	0	4.4
4 教員の授業の進め方について						
(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	28	0	0	0	0	5.0
(14)熱心に指導した。	26	2	0	0	0	4.9
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	26	2	0	0	0	4.9
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	26	2	0	0	0	4.9
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	25	3	0	0	0	4.9
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	26	2	0	0	0	4.9
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	25	2	1	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	28	0	0	0	0	5.0



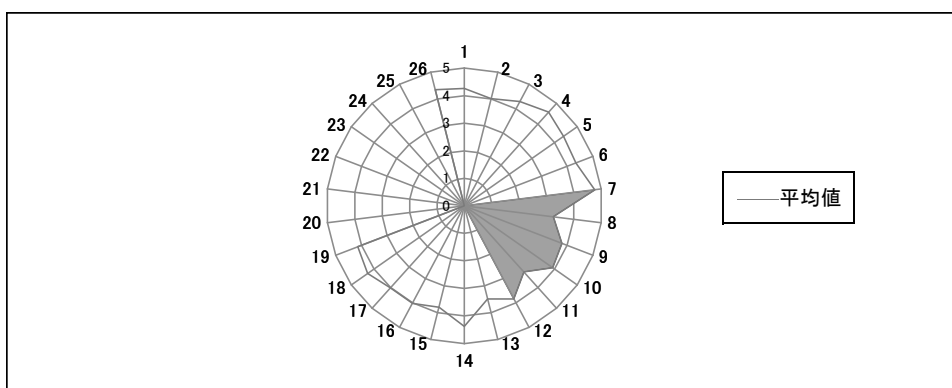
総合評価 4.9  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)



授業科目名 肢体不自由教育  
 評価実施日 平成22年12月24日  
 担当教員名 安好 博光

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	16	14	3	2	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	14	9	10	2	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	17	11	7	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	23	9	3	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	19	11	5	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	17	14	3	1	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	32	1	0	1	1	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	7	13	8	1	3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	16	8	3	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	18	7	2	0	3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	5	19	5	1	3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	8	16	8	3	0	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	9	13	6	0	3.5
	(14)熱心に指導した。	22	7	3	3	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	10	14	6	4	1	3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	13	13	6	2	1	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	13	13	6	2	1	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	17	14	1	3	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	14	13	5	2	1	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	16	15	4	0	0	4.3



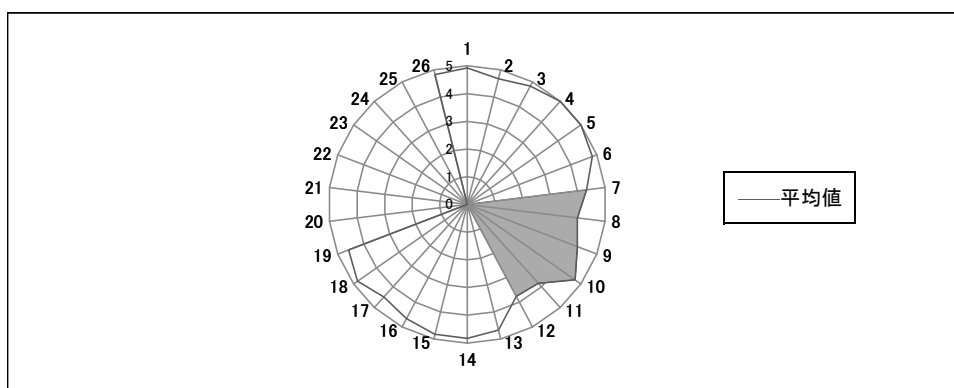
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 重複・LD等教育総論  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 井上 とも子

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8	

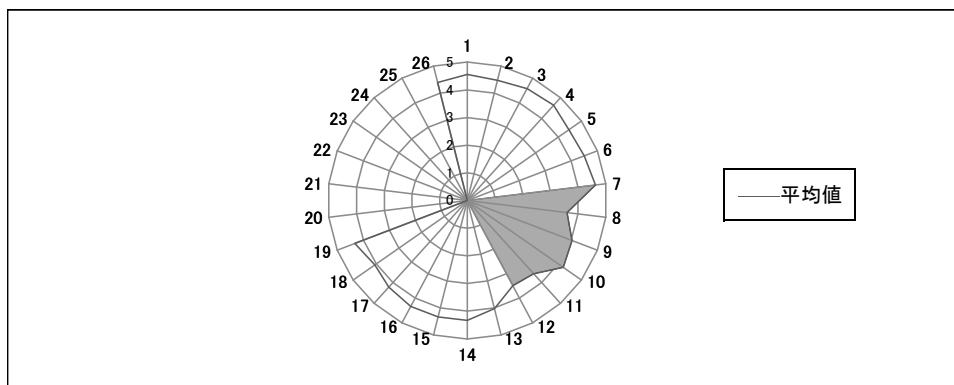


**総合評価** 4.8  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 視覚障害者の心理・生理・病理  
 評価実施日 平成22年7月22日  
 担当教員名 高原 光恵

回答者数 40名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

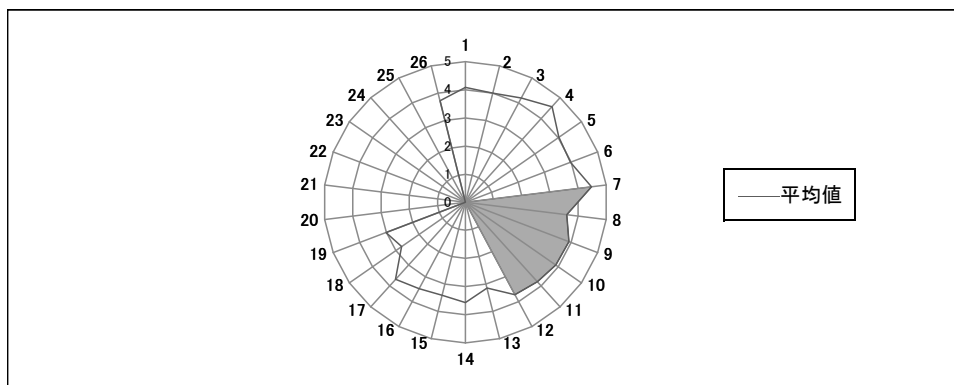


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 病弱者の心理・生理・病理  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 津田 芳見

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	8	23	3	1	0	0	4.1
	10	17	6	2	0	0	4.0
2 授業の内容等について	12	19	3	1	0	0	4.2
	24	9	1	0	1	0	4.6
	11	17	5	1	1	0	4.0
	12	13	8	1	1	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	23	6	6	0	0	0	4.5
	5	15	11	4	0	0	3.6
	8	18	8	0	1	0	3.9
	10	11	14	0	0	0	3.9
	9	13	10	3	0	0	3.8
	5	18	10	1	1	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	2	13	12	4	4	0	3.1
	4	15	14	1	1	0	3.6
	4	13	13	3	2	0	3.4
	9	8	13	1	4	0	3.5
	9	13	8	3	2	0	3.7
	2	9	8	10	6	0	2.7
	2	10	14	4	5	0	3.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	7	16	9	2	0	1	3.7



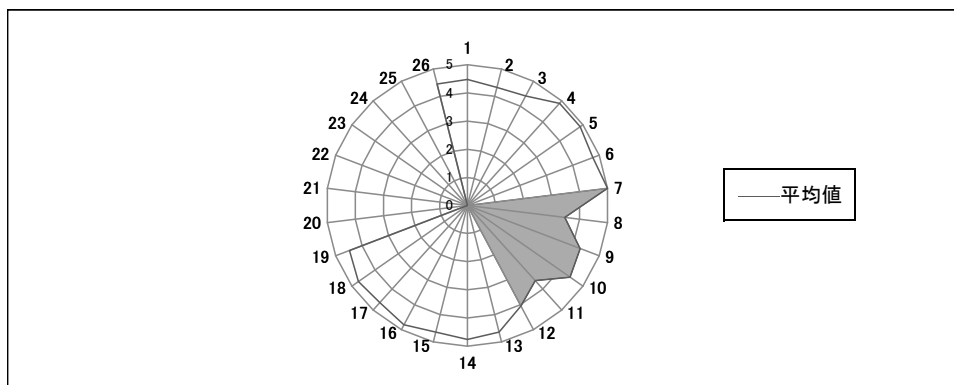
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 視覚障害者教育論  
 評価実施日 平成22年8月30日  
 担当教員名 牟田口 辰巳

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



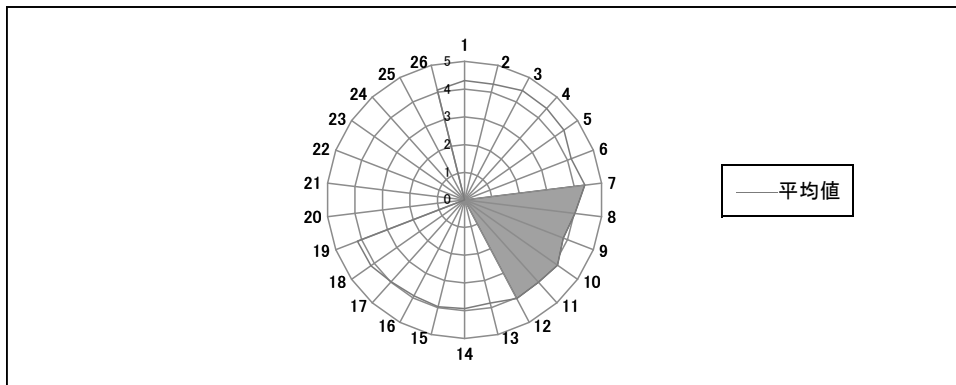
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 肢体不自由者の心理・生理・病理  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 津田 芳見, 高原 光恵

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	14	19	3	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	15	17	4	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	19	15	2	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	23	8	4	0	1	4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	21	11	2	1	1	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	17	11	6	0	2	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	20	10	6	0	0	4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	12	14	9	1	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	15	12	1	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	11	18	7	0	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	9	18	9	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	12	15	8	0	1	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	9	14	12	0	1	3.8
	(14)熱心に指導した。	14	10	9	1	2	3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	13	13	8	0	2	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	17	6	2	1	3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	12	14	8	1	1	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	16	12	6	1	1	4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	16	11	8	1	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	14	14	5	0	2	4.1

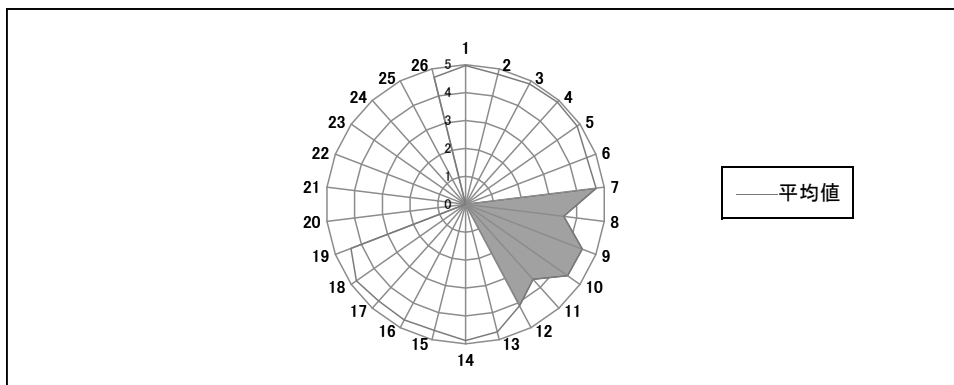


総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 知的障害教育Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 八幡 ゆかり

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	34	1	0	0	0	5.0
	29	5	1	0	0	4.8
2 授業の内容等について	31	4	0	0	0	4.9
	32	3	0	0	0	4.9
	33	1	0	1	0	4.9
	27	5	2	1	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	28	4	3	0	0	4.7
	6	9	19	0	1	3.5
	22	8	5	0	0	4.5
	19	13	3	0	0	4.5
	8	10	14	2	1	3.6
	16	12	3	3	1	4.1
4 教員の授業の進め方について	26	8	1	0	0	4.7
	31	4	0	0	0	4.9
	26	7	1	1	0	4.7
	26	7	2	0	0	4.7
	24	10	1	0	0	4.7
	27	8	0	0	0	4.8
	21	10	1	3	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	26	7	2	0	0	4.7



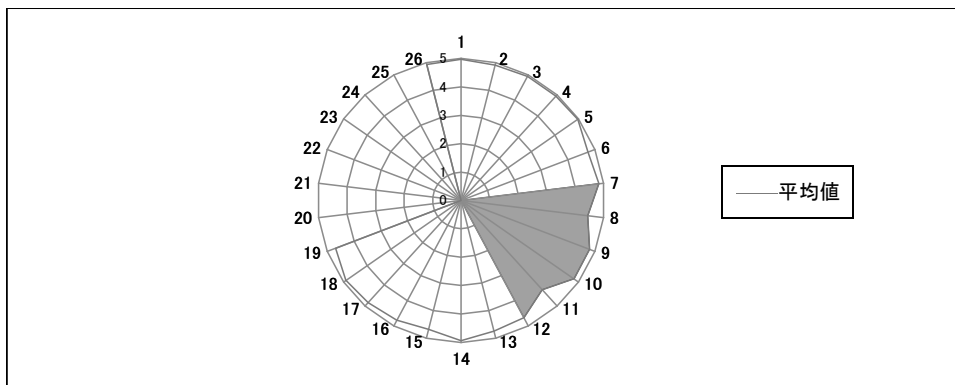
総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を平均値



授業科目名 知的障害教育 I  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 大谷 博俊

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	30	1	0	0	0	0	5.0
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	28	3	0	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	29	2	0	0	0	0	4.9
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	29	2	0	0	0	0	4.9
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	30	1	0	0	0	0	5.0
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	24	6	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	27	3	1	0	0	0	4.8
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	16	13	2	0	0	0	4.5
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	25	6	0	0	0	0	4.8
(10)教員の説明をよく聞いた。	25	6	0	0	0	0	4.8
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	13	12	6	0	0	0	4.2
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	22	8	1	0	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	23	8	0	0	0	0	4.7
(14)熱心に指導した。	29	2	0	0	0	0	4.9
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	22	8	1	0	0	0	4.7
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	25	5	1	0	0	0	4.8
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	26	5	0	0	0	0	4.8
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	29	1	1	0	0	0	4.9
(19)授業の進む速さは、適切だった。	21	7	1	0	0	2	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	29	2	0	0	0	0	4.9



総合評価 4.9

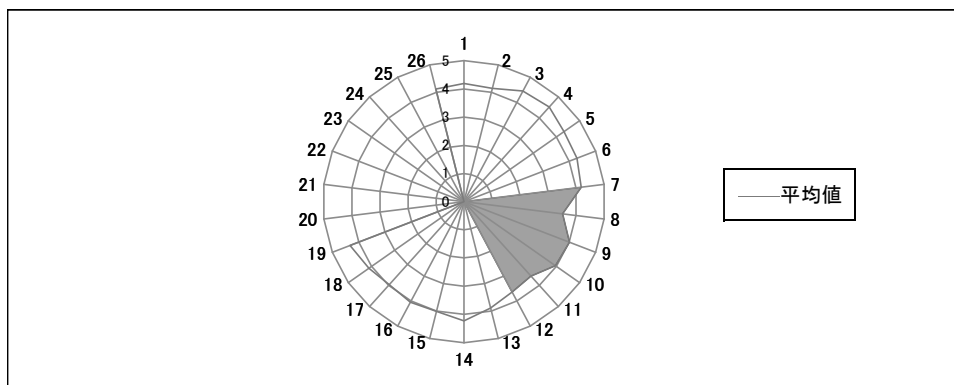
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 知的障害者の心理  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 島田 恭仁

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1	



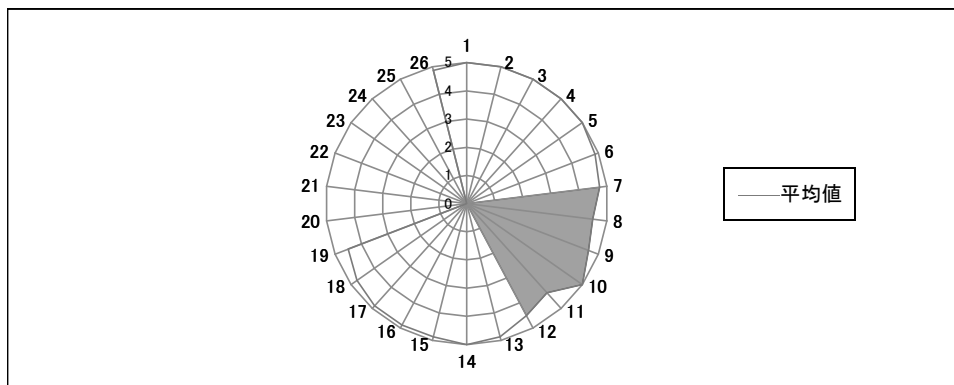
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 障害児教育概説Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 大谷 博俊

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	2	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	4	0	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	3	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	2	2	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	4	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	8	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	1	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	0	1	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。	5	2	1	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	1	0	0	0	4.9



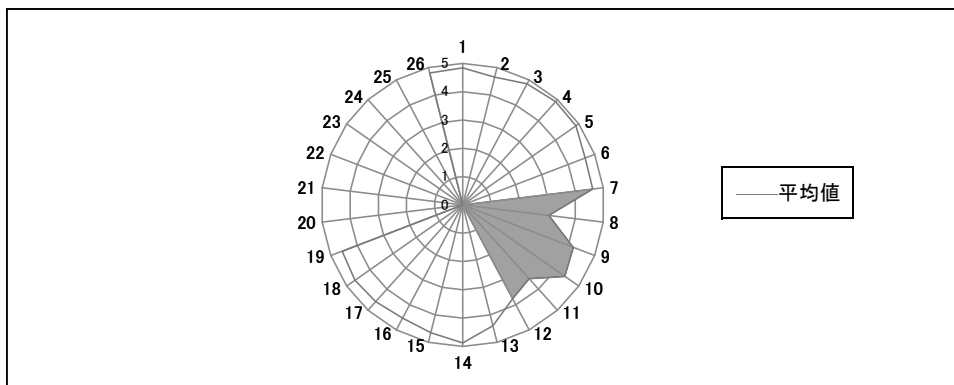
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 障害児教育概説 I  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 八幡 ゆかり

回答者数 32名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	28	3	1	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	22	9	1	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	27	5	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	29	3	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	29	2	1	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	24	5	2	1	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	21	10	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	7	15	7	1	3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	13	13	5	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	17	13	0	2	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	10	11	4	1	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	8	14	5	4	1	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	15	15	2	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	28	4	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	23	8	0	1	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	19	11	2	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	19	13	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	22	9	1	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	21	8	3	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	25	6	0	0	0	4.8

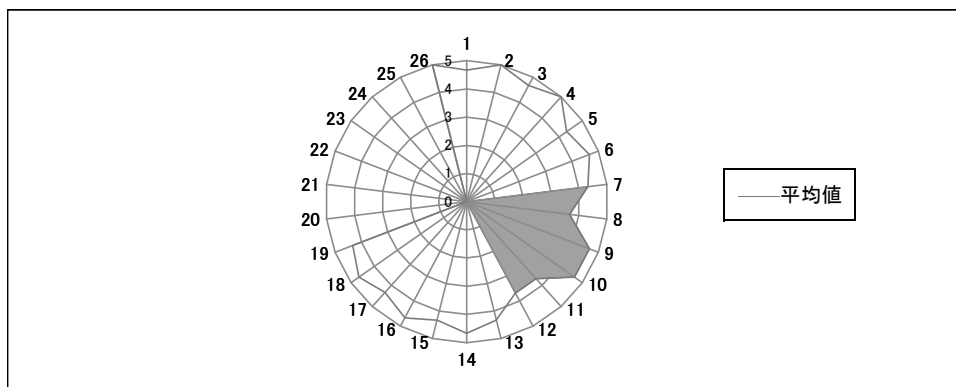


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 博物館資料論  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 木原 克司, 大石 雅章, 小川 勝

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	0	1	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	2	0	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	2	1	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	2	1	0	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	2	1	0	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	0	1	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	2	1	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	1	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	1	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	1	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	0	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	0	0	0	0	5.0

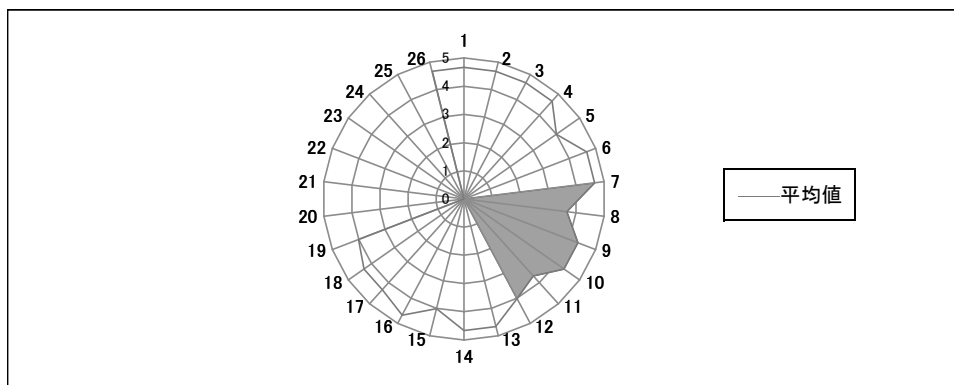


総合評価 **4.6**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 博物館特論  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 長谷川 賢二

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7	



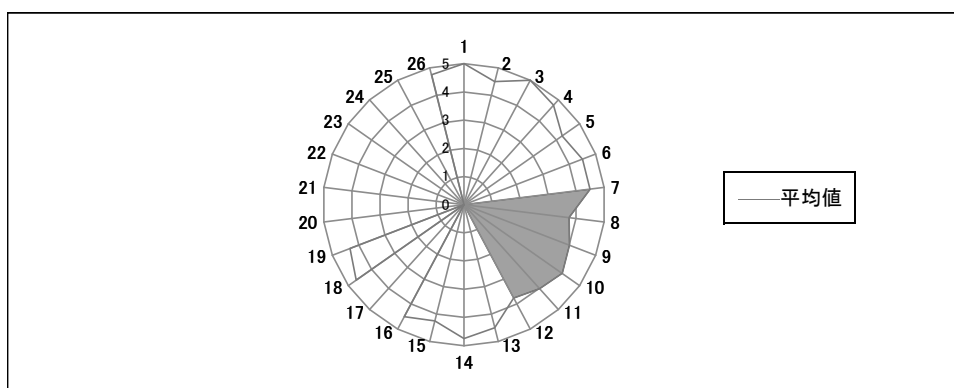
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 博物館概論  
 評価実施日 平成23年2月10日  
 担当教員名 町田 哲

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8



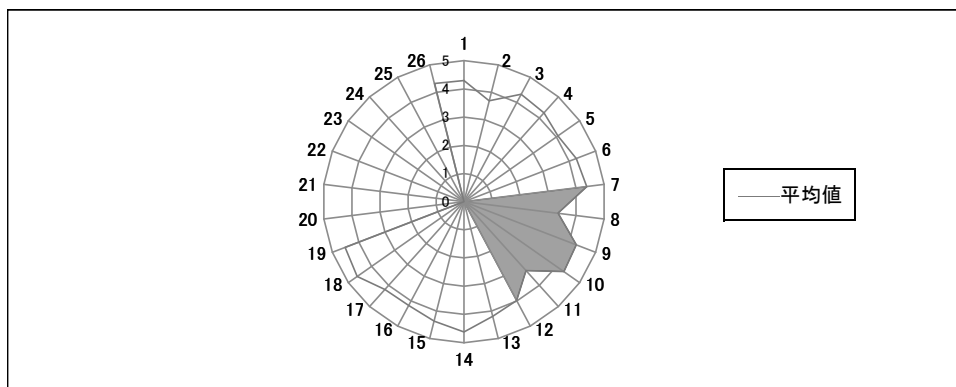
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 読書と豊かな人間性  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

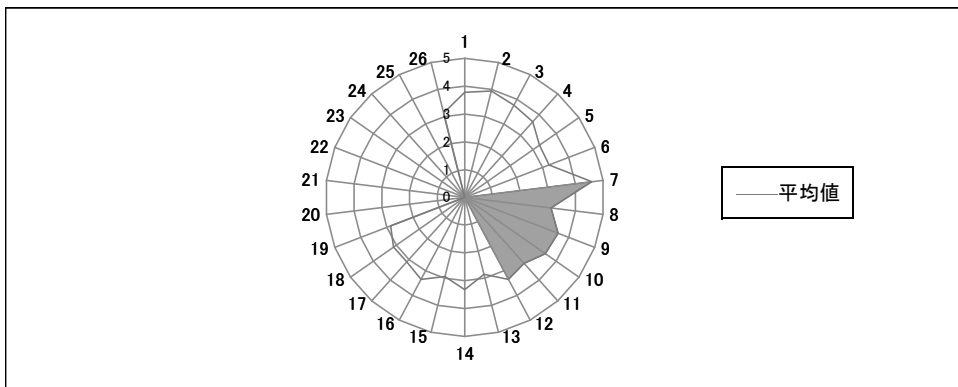


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 学習指導と学校図書館  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					2.8
	(14)熱心に指導した。					3.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					2.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					2.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.1



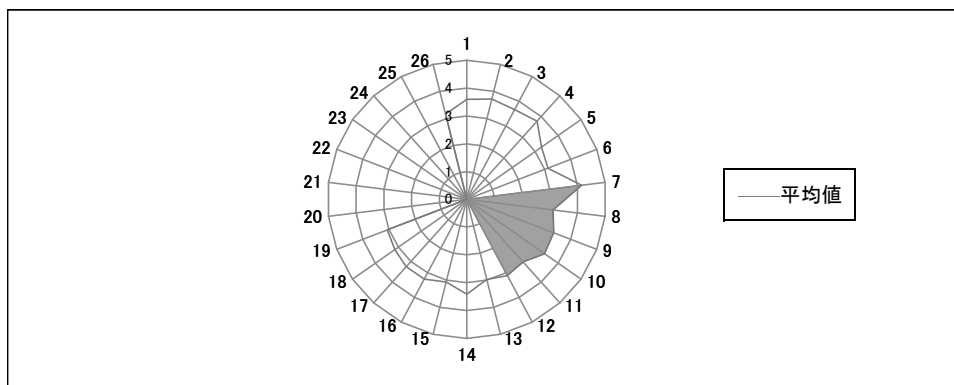
**総合評価** 3.3  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 学校図書館メディアの構成  
 評価実施日 平成23年2月10日  
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.0
	(14)熱心に指導した。					3.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.2



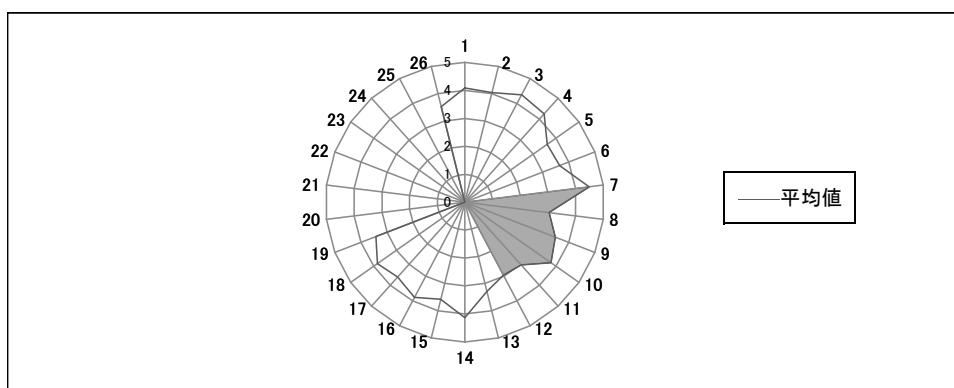
総合評価 **3.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 学校経営と学校図書館  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 48名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.3
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.5

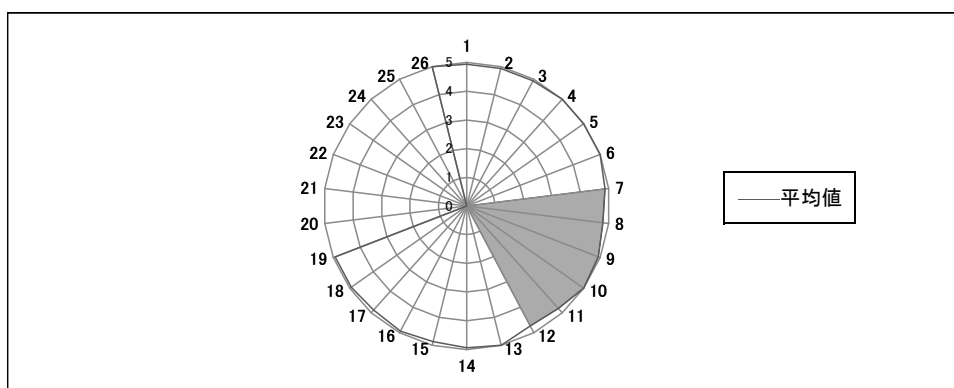


総合評価 **3.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 書写Ⅲ  
 評価実施日 平成22年8月4日  
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						5.0
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0



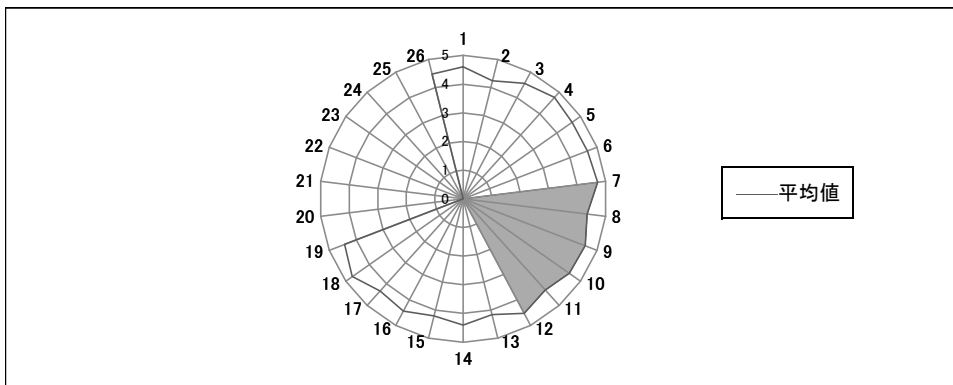
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 国語学Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 原 卓志

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

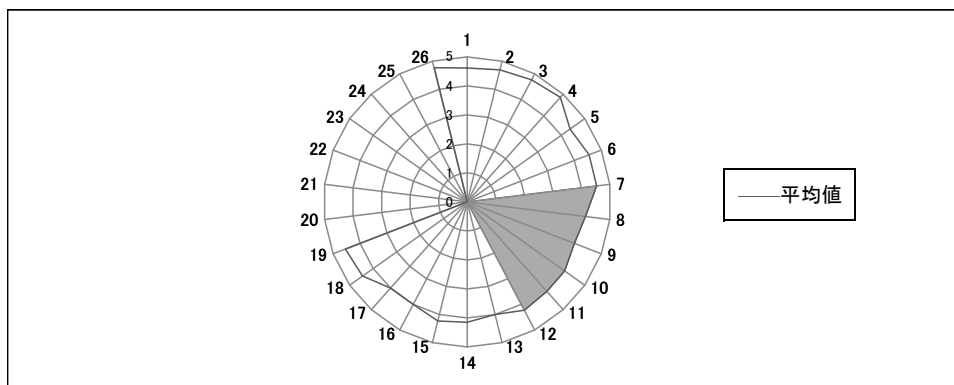


総合評価 4.5  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 原 卓志, 野口 哲也

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	5	0	0	0	0	4.6
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	4	0	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	10	3	0	0	0	0	4.8
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	11	2	0	0	0	0	4.8
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	3	1	1	0	0	4.4
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	4	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	7	6	0	0	0	0	4.5
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	5	3	0	0	0	4.2
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	5	4	0	0	0	4.0
(10)教員の説明をよく聞いた。	4	7	2	0	0	0	4.2
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	5	3	0	0	0	4.2
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	6	2	0	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	2	9	2	0	0	0	4.0
(14)熱心に指導した。	3	9	1	0	0	0	4.2
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	10	0	0	0	0	4.2
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	7	3	0	0	0	4.0
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	7	3	0	0	0	4.0
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	5	1	0	0	0	4.5
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	6	0	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	10	3	0	0	0	0	4.8

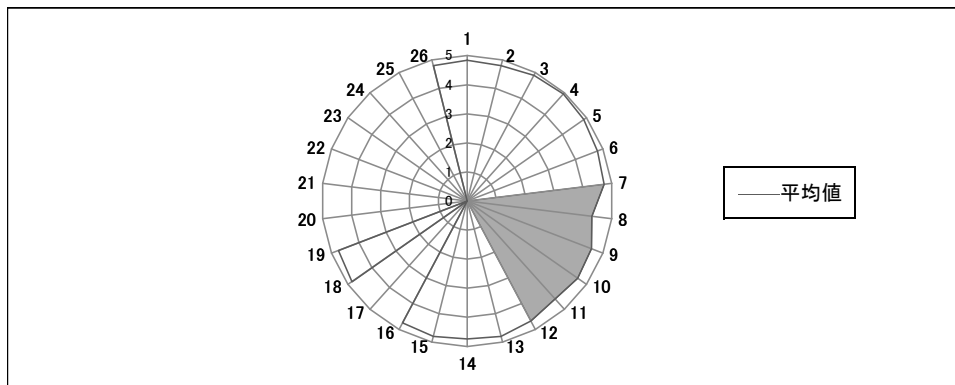


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 語学・文学総合演習 I (国語学)  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 原 卓志, 茂木 俊伸

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	16	3	0	0	0	4.8
	15	4	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	17	2	0	0	0	4.9
	18	1	0	0	0	4.9
	17	2	0	0	0	4.9
	15	4	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	14	5	0	0	0	4.7
	9	7	3	0	0	4.3
	13	4	2	0	0	4.6
	13	5	1	0	0	4.6
	11	7	1	0	0	4.5
	12	6	0	0	1	4.7
4 教員の授業の進め方について	15	4	0	0	0	4.8
	14	5	0	0	0	4.7
	15	4	0	0	0	4.8
	14	5	0	0	0	4.7
	16	3	0	0	0	4.8
	14	5	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	15	4	0	0	0	4.8

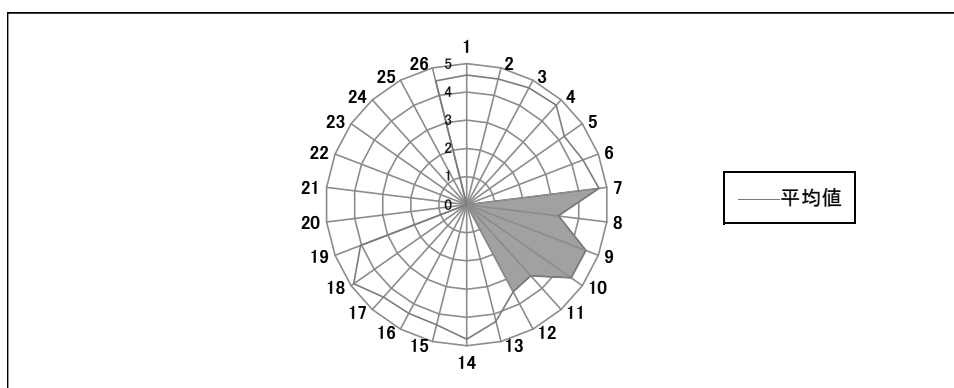


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 書写 I  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 44名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5



総合評価 **4.5**

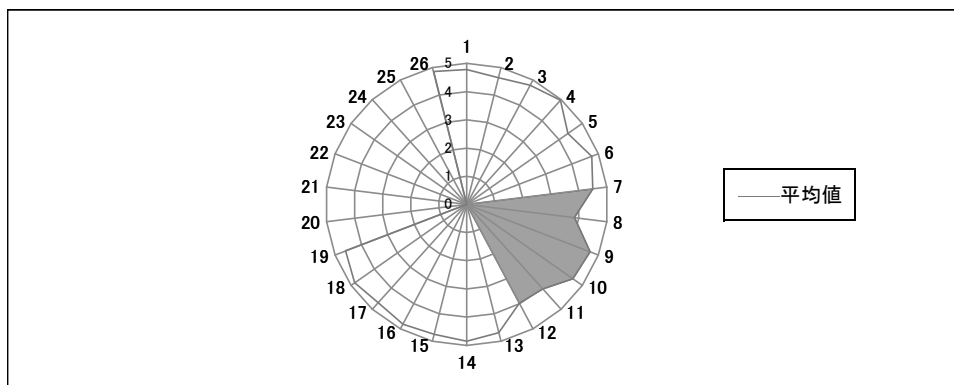
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 書写Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	26	5	1	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	21	10	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	25	7	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	31	1	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	16	12	4	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	24	8	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	22	6	2	2	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	8	13	9	2	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	23	8	1	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	21	9	2	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	13	8	10	1	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	12	11	5	4	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	23	8	1	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	27	5	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	25	6	1	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	26	6	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	22	10	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	27	5	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	20	11	1	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	28	3	1	0	0	4.8



総合評価 4.7

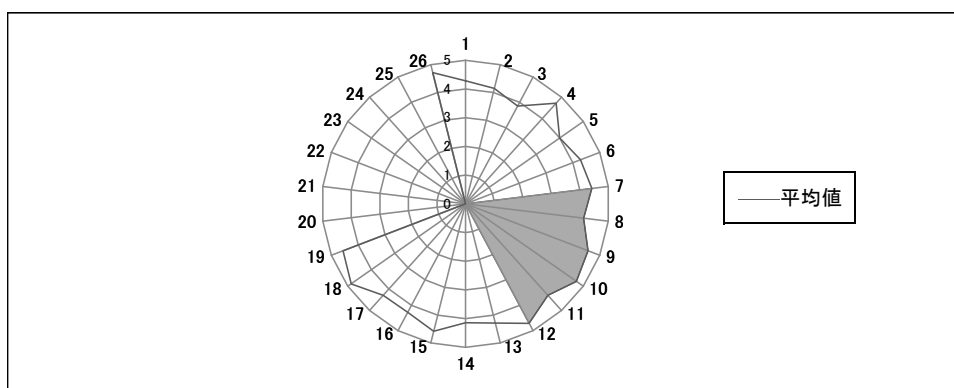
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 国語学特論ⅡB  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 原 卓志

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7	



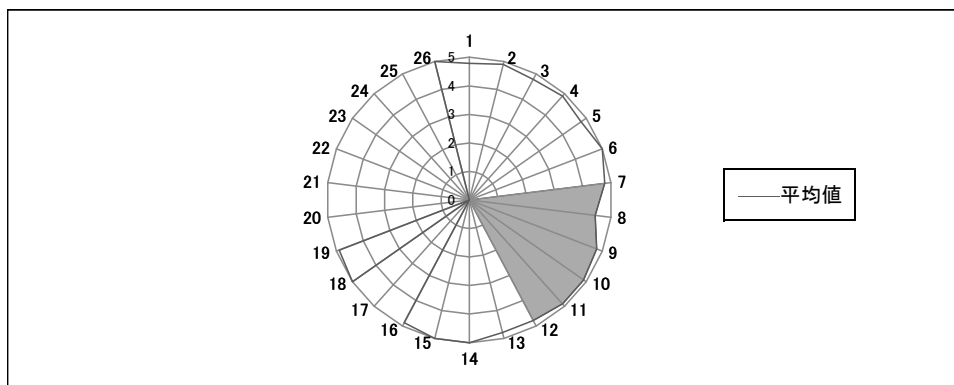
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 国語学特論ⅡA  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	0	1	0	0	0	4.8
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	2	0	0	0	0	4.8
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	1	0	0	0	0	4.9
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	2	0	0	0	0	4.8
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	7	2	0	0	0	0	4.8
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	5	0	0	0	0	4.4
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	2	0	0	0	0	4.8
(10)教員の説明をよく聞いた。	8	1	0	0	0	0	4.9
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	8	1	0	0	0	0	4.9
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	2	0	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	2	0	0	0	0	4.8
(14)熱心に指導した。	9	0	0	0	0	0	5.0
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	0	0	0	0	0	5.0
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	1	0	0	0	1	4.9
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。							
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	0	0	0	0	0	5.0
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	1	0	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	0	0	0	0	0	5.0

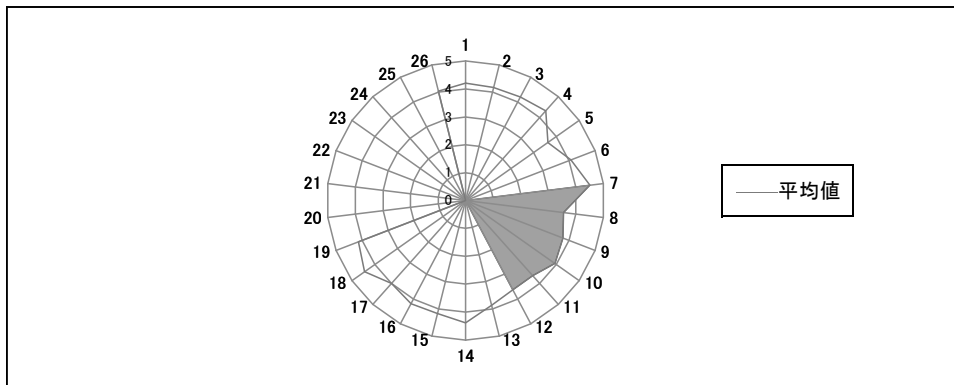


総合評価 **4.9**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 国文学 I  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 野口 哲也

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	13	5	0	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	11	12	6	0	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	13	9	7	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	14	11	3	1	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	11	8	3	1	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	10	10	8	0	1	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	18	9	1	1	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	9	10	3	1	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	9	12	1	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	19	6	0	0	3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	9	12	1	1	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	9	12	1	1	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	9	7	2	1	3.9
	(14)熱心に指導した。	14	12	3	0	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	12	11	5	1	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	13	5	0	1	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	12	7	1	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	15	12	2	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	11	12	5	1	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	15	4	1	0	4.0

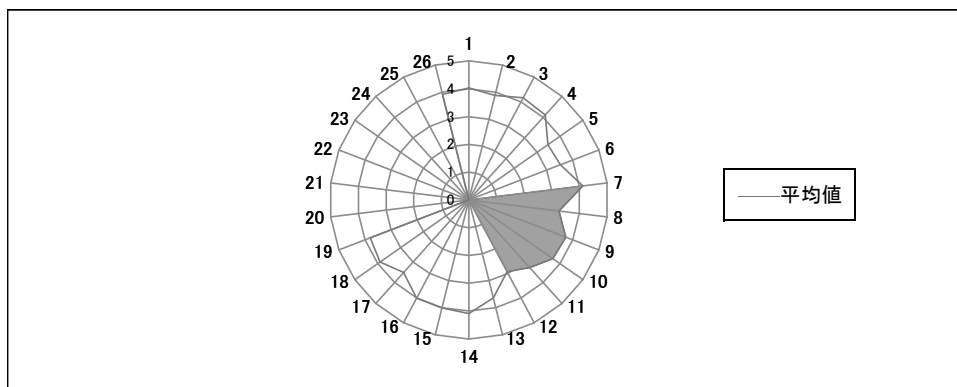


総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 漢文学概論  
 評価実施日 平成23年2月3日  
 担当教員名 佐伯 雅宣

回答者数 38名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						2.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.6
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.9	

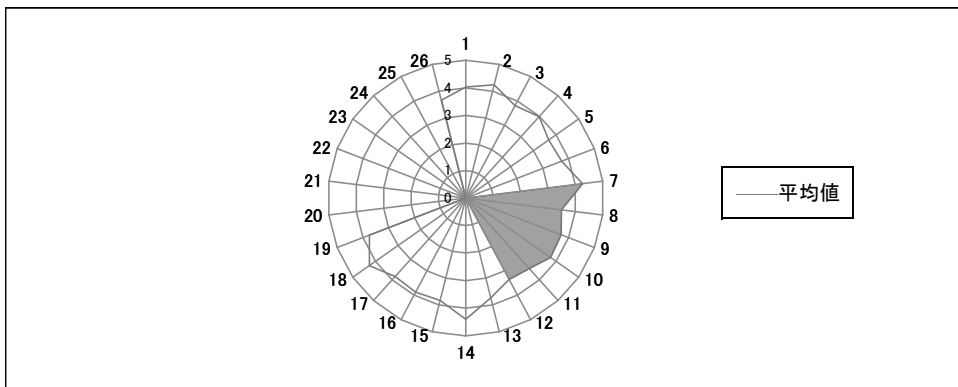


総合評価 **3.9**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国文学特論Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 坂東 智子

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.7

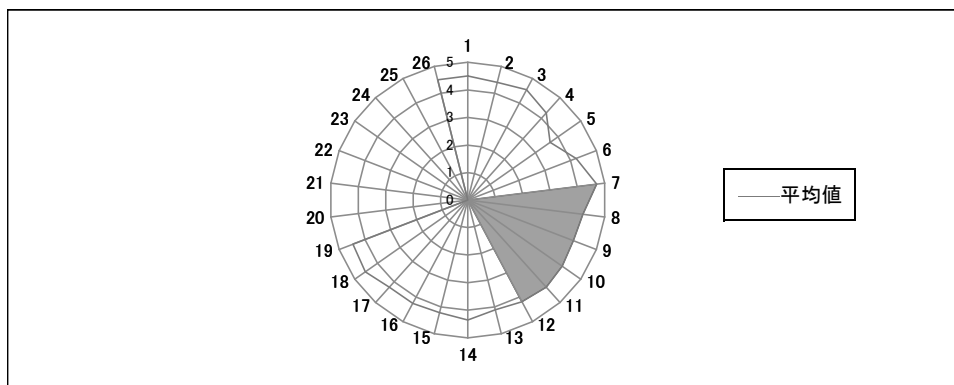


**総合評価** 3.9  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国文学特論 I  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 野口 哲也

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

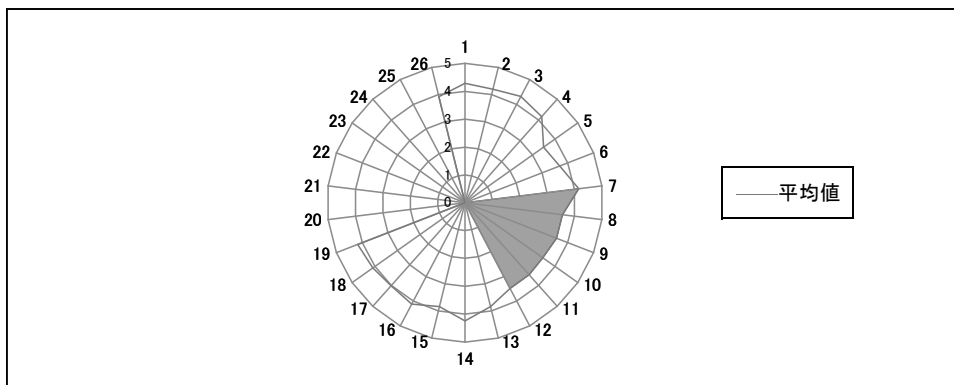


総合評価 **4.3**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国文学Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 平川 恵実子

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9	

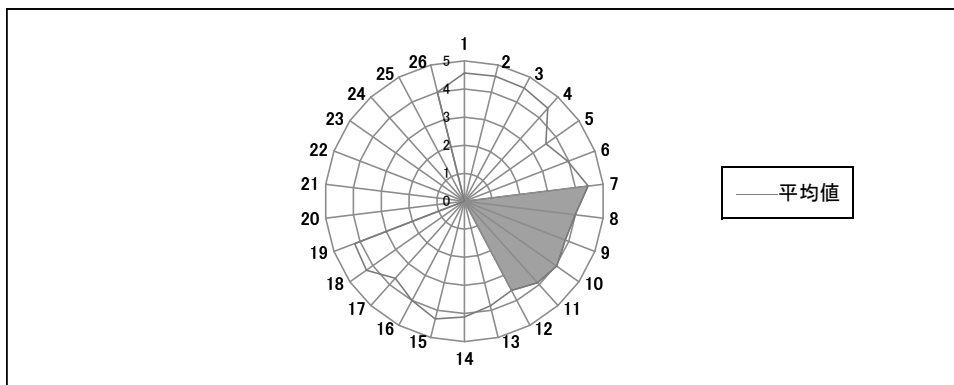


総合評価 **4.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国文学概論(国文学史を含む。)  
 評価実施日 平成23年2月16日  
 担当教員名 野口 哲也

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	22	6	4	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	21	9	2	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	20	10	2	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	17	13	2	0	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	10	10	4	1	0	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	12	9	9	2	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	19	10	2	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	13	9	7	3	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	9	12	9	2	0	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	11	13	6	2	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	11	9	10	2	0	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	10	6	10	5	1	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	14	8	1	1	0	3.8
	(14)熱心に指導した。	12	12	8	0	0	0	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	16	10	6	0	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	11	8	1	0	2	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	5	12	3	0	3	3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	17	8	6	1	0	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	16	7	9	0	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	12	9	8	2	0	1	4.0



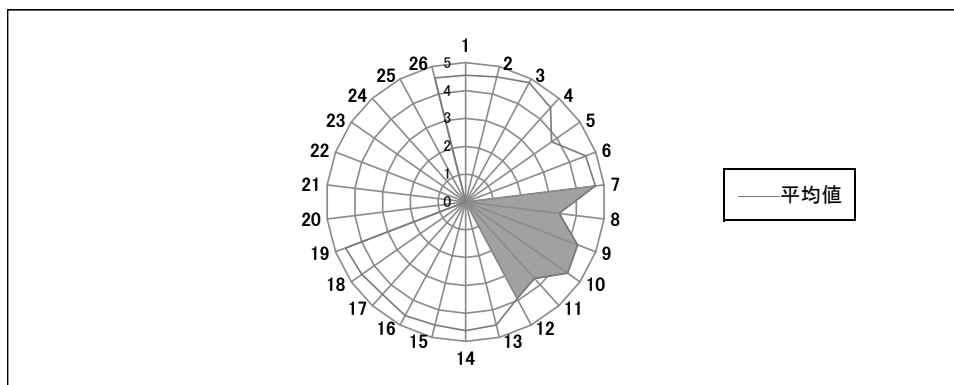
総合評価 **4.2**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 有馬 卓也

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

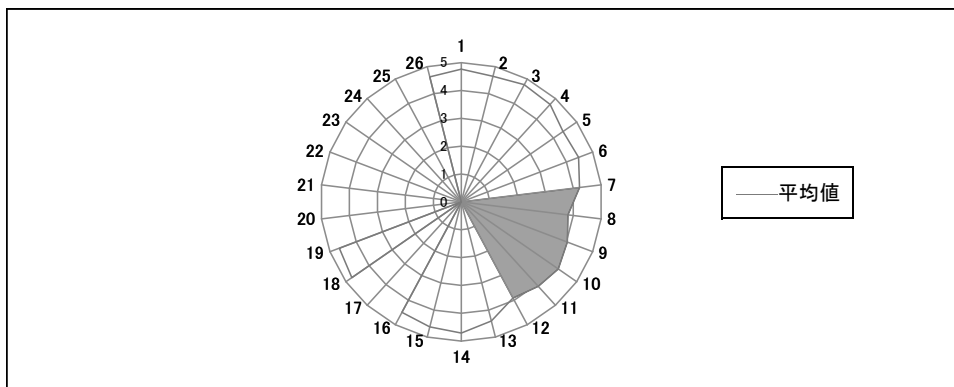


**総合評価** 4.5  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 国語学 I  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 34名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6	

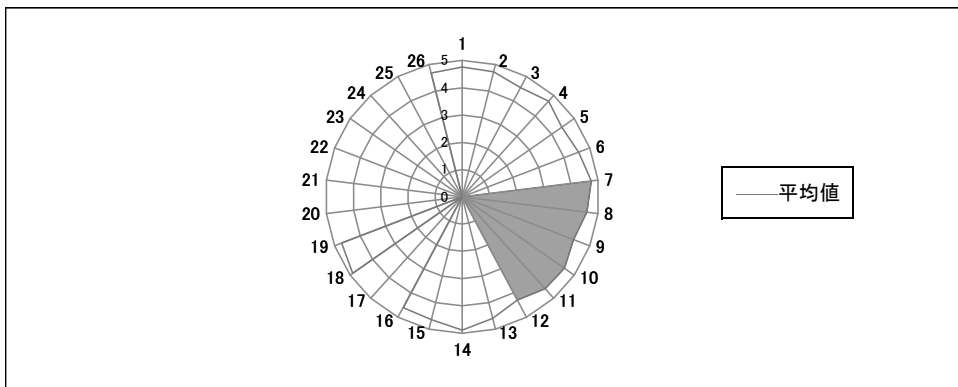


総合評価 **4.6**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国語学特論 I  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 原 卓志, 茂木 俊伸

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

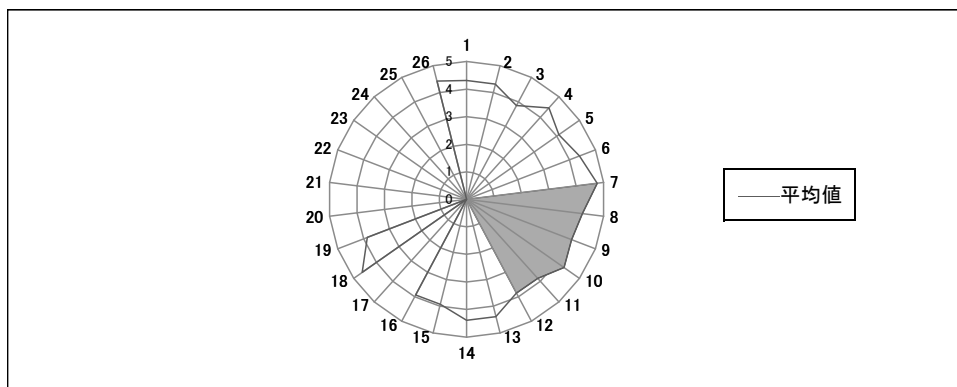


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 学習英文法  
 評価実施日 平成22年7月22日  
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



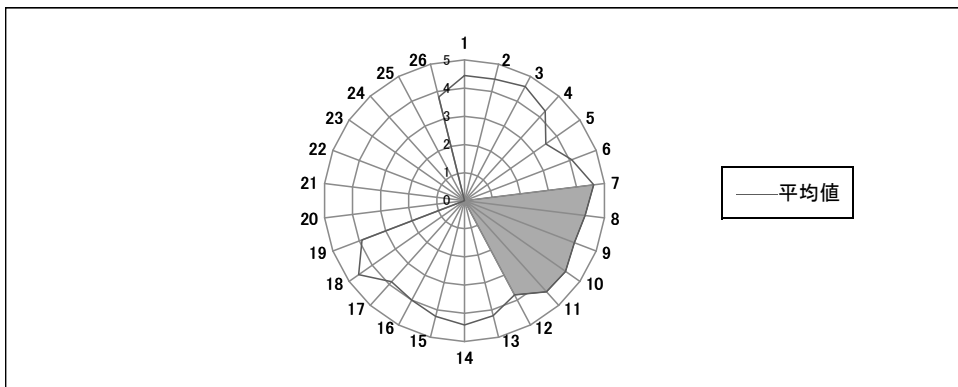
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英文講読  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.8

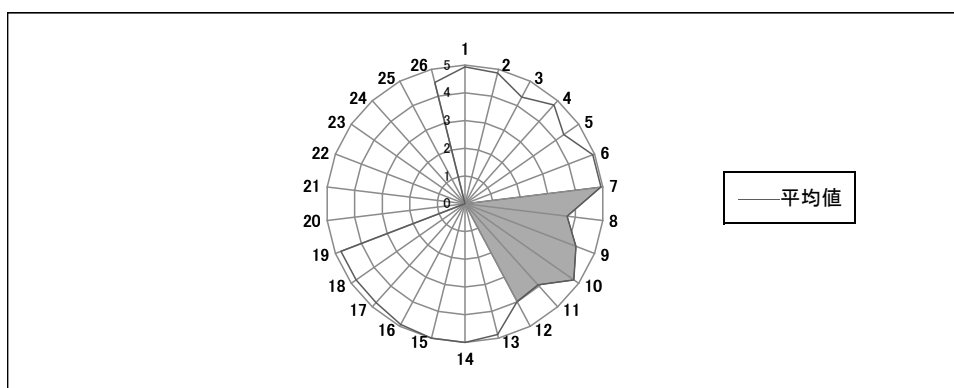


総合評価 **4.2**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 比較文化研究Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 前田 一平

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.9
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

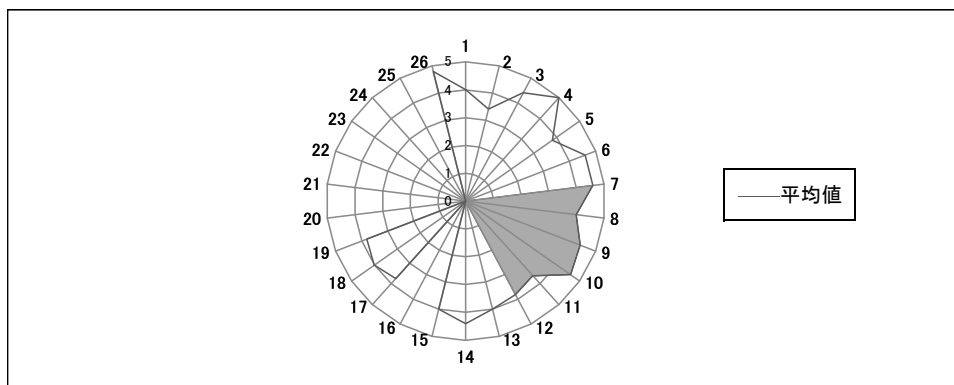


**総合評価** 4.8  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語学研究 I  
 評価実施日 平成22年7月21日  
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8



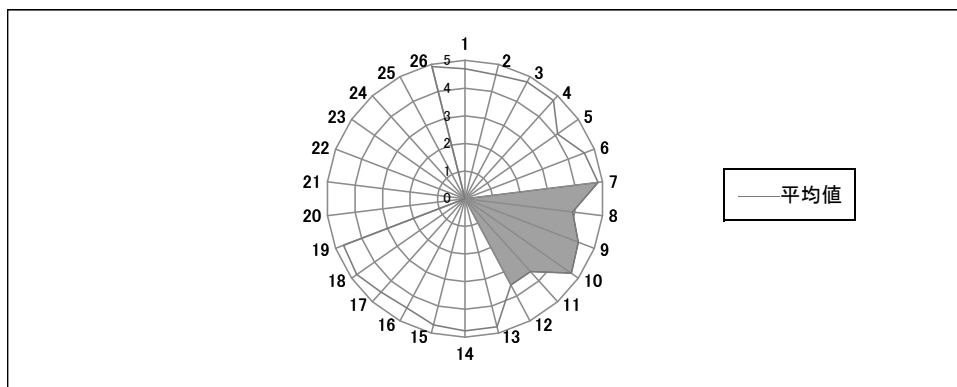
総合評価 **4.2**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 英語音声学  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9	



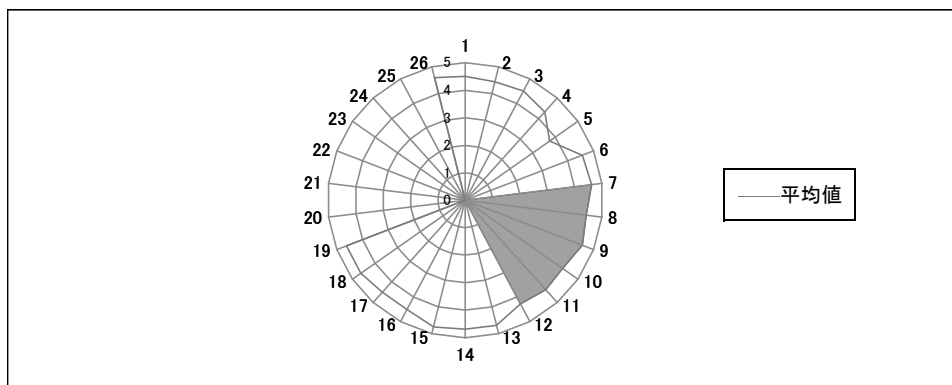
総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 英米文学研究 I  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

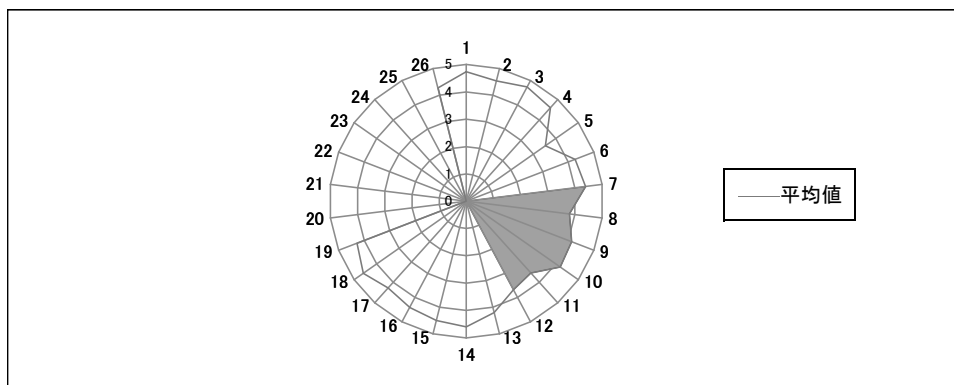


**総合評価** 4.5  
 ※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英文学史  
 評価実施日 平成23年2月14日  
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3



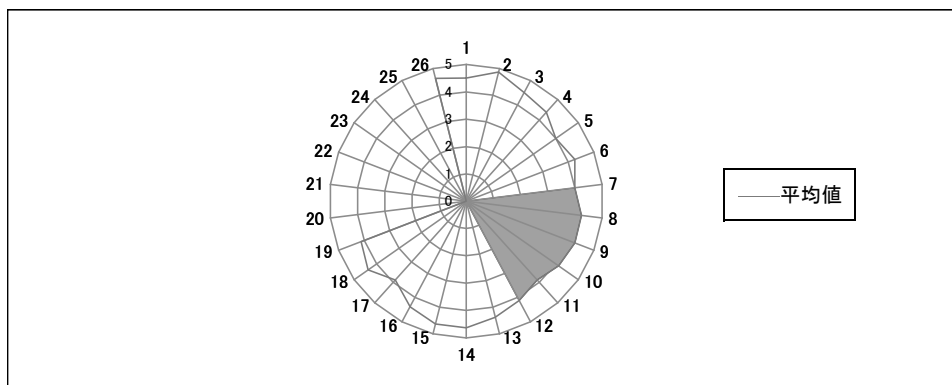
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語学研究Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6	

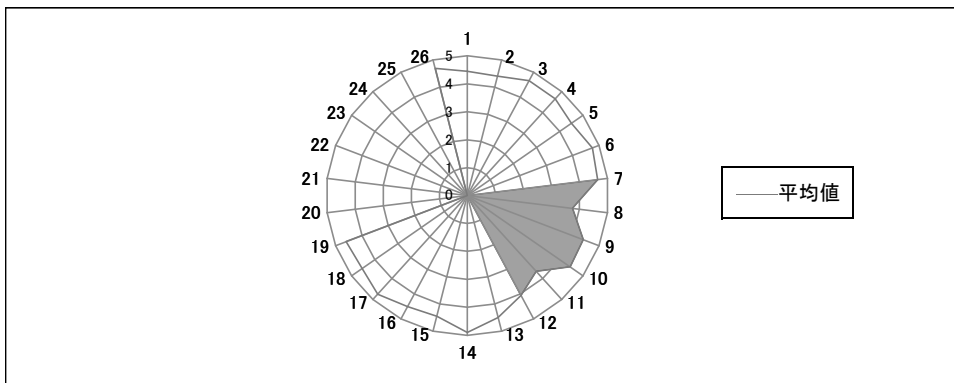


**総合評価** 4.4  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語オーラルコミュニケーション I  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 山森 直人

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7	

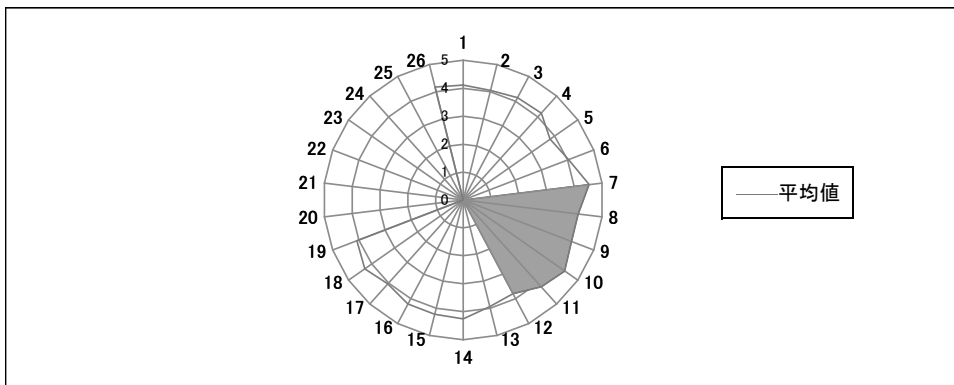


**総合評価** 4.6  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語基礎研究  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 藪下 克彦, 杉浦 裕子, 眞野 美穂

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2	

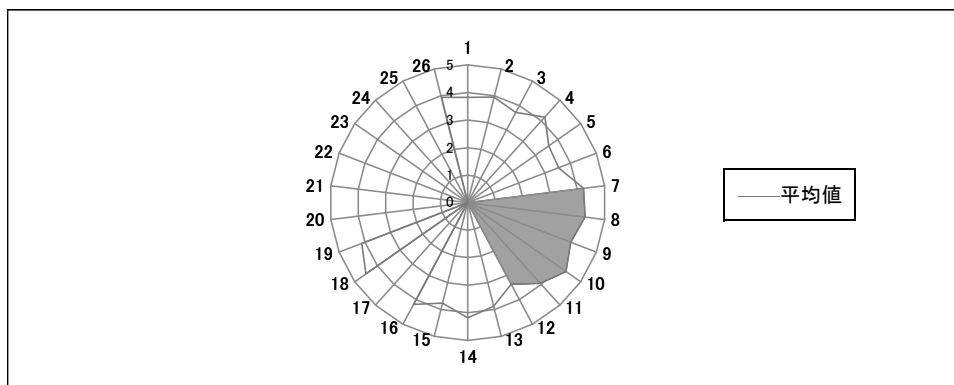


**総合評価** 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語学概論  
 評価実施日 平成23年2月3日  
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.9



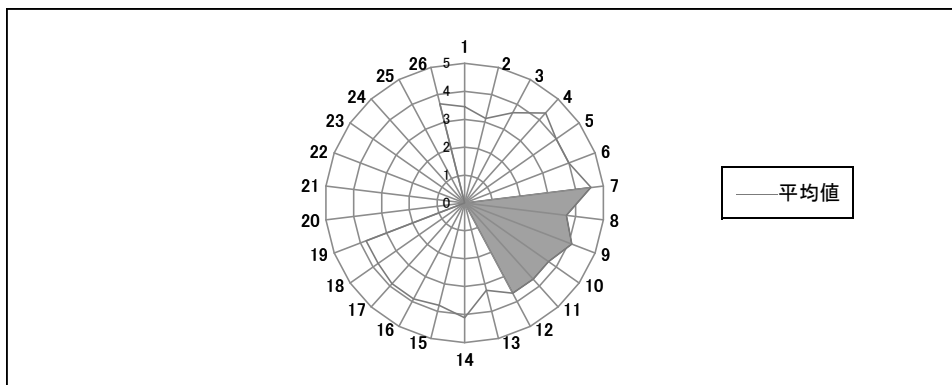
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 地誌学特論  
 評価実施日 平成23年2月24日  
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	4	2	2	0	0	3.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	4	2	3	0	0	3.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	2	2	2	0	0	3.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	2	2	0	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	3	3	0	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	4	1	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	1	0	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	4	1	2	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	2	3	0	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	3	3	1	0	0	3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	4	4	0	0	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	4	4	0	0	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	2	4	2	0	0	3.2
	(14)熱心に指導した。	4	2	3	0	0	0	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	3	2	0	1	0	3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	3	2	1	0	0	3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	3	2	1	0	0	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	1	2	2	0	0	3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	5	0	0	0	3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	3	1	1	1	0	3.7

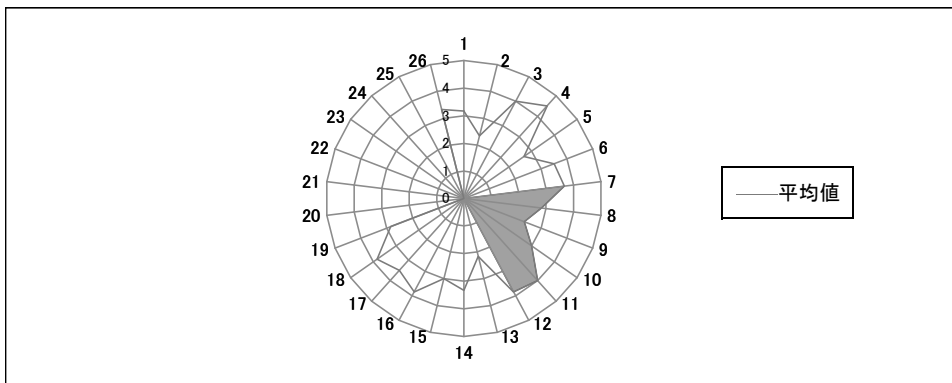


総合評価 **3.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地図学概論  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						2.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						2.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						3.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						2.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						2.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						2.2
	(14)熱心に指導した。						3.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						2.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.3



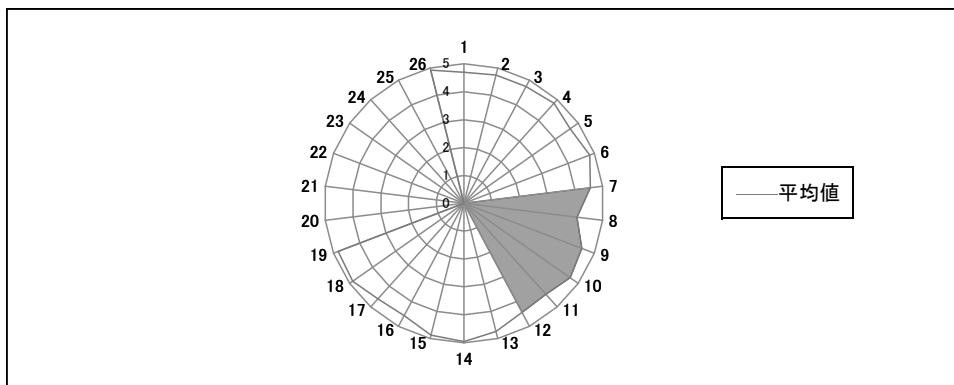
**総合評価** 3.3  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 法律学概論(国際法を含む。)  
 評価実施日 平成23年2月16日  
 担当教員名 麻生 多間

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	17	5	1	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	18	4	1	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	17	6	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	19	4	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	19	1	2	1	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	19	4	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	15	6	2	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	11	5	5	2	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	14	7	2	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	16	6	1	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	12	9	1	1	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	14	6	2	1	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	18	4	1	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	22	1	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	20	3	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	14	8	1	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	17	3	3	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	20	3	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	20	2	1	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	20	2	0	0	1	4.9

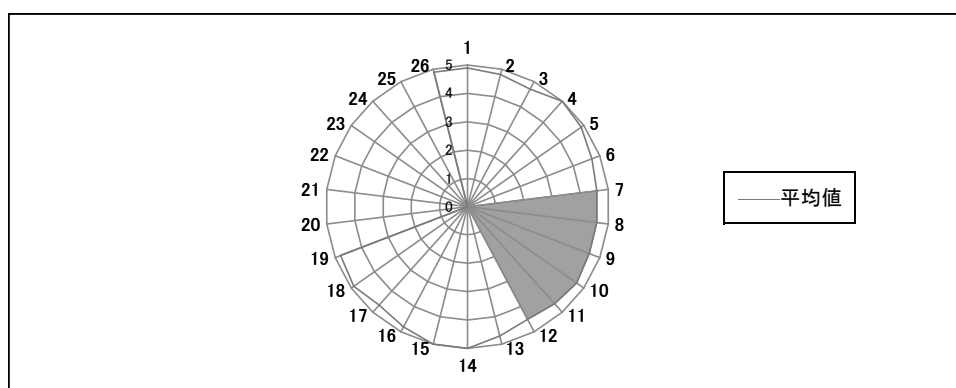


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 法律学演習  
 評価実施日 平成23年3月2日  
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	0	1	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	1	1	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	3	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	2	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	2	1	0	0	4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	2	1	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	1	1	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	7	2	1	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	1	2	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	1	1	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	10	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	10	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	2	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	1	1	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	1	0	0	0	4.9



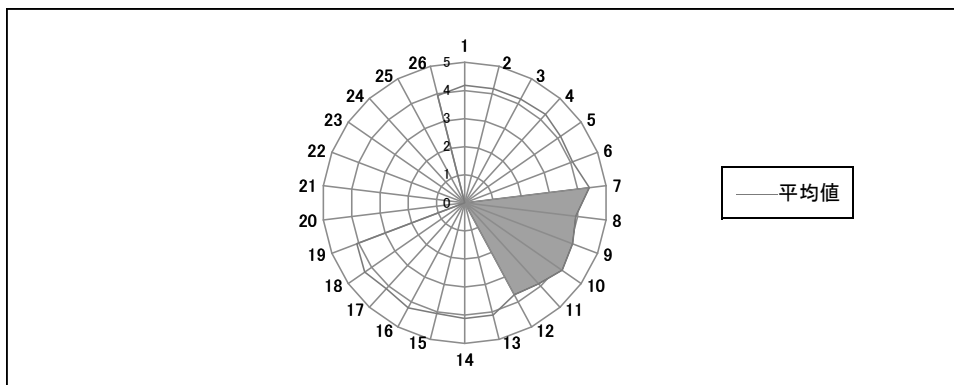
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 経済学概論  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

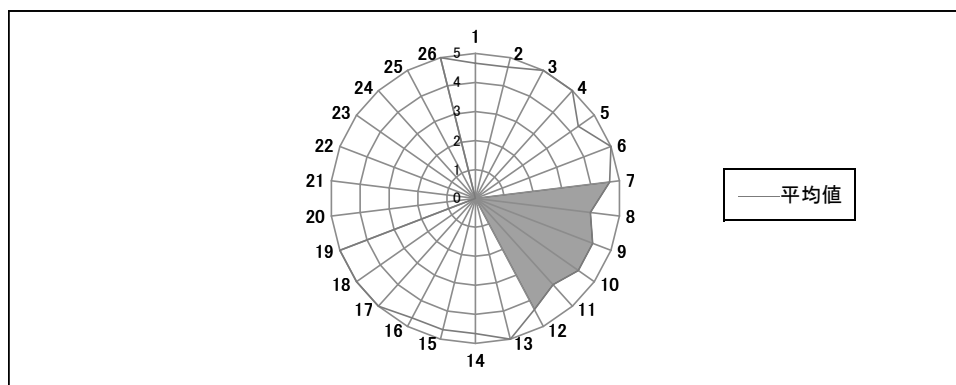


総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 情報経済論  
 評価実施日 平成23年2月28日  
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



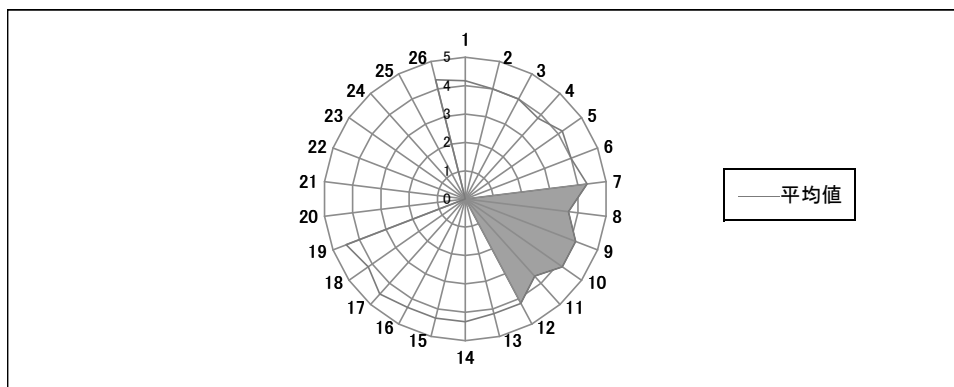
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 史料講読  
 評価実施日 平成23年2月16日  
 担当教員名 大石 雅章, 町田 哲, 原田 昌博

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	5	0	0	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	4	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	2	2	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	1	3	0	0	3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	5	0	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	4	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	2	1	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	3	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	3	1	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	3	1	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	2	1	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	5	0	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	3	1	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	3	2	1	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	2	1	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	2	1	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	3	0	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	3	1	0	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	3	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	2	1	0	0	4.3

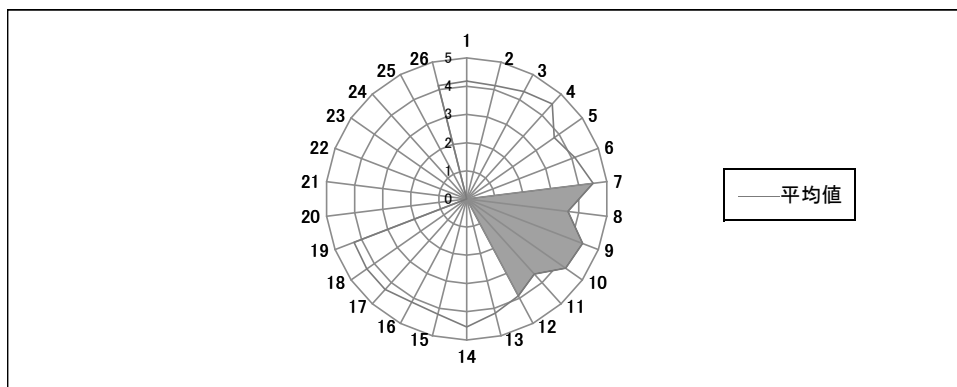


**総合評価** 4.2  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地理学概論  
 評価実施日 平成22年12月8日  
 担当教員名 木原 克司

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1

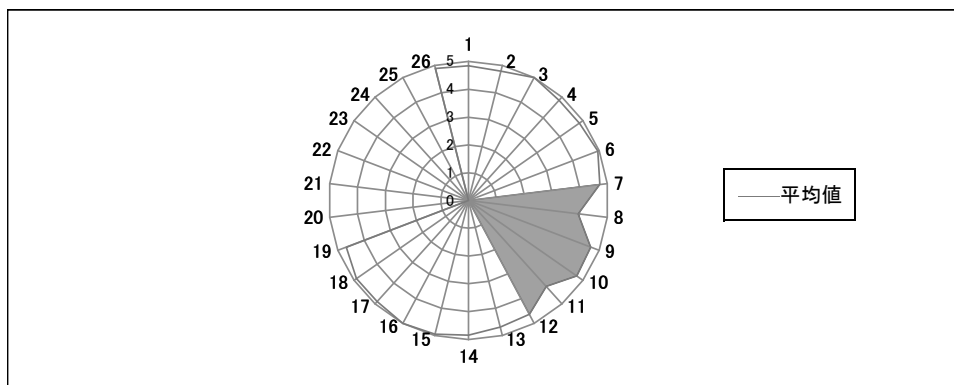


総合評価 **4.2**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 外国史特論  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 原田 昌博

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



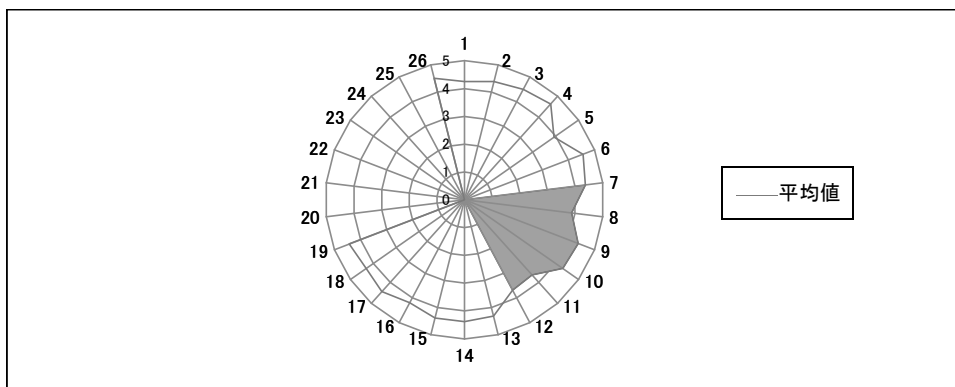
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 考古学  
 評価実施日 平成23年3月3日  
 担当教員名 木原 克司

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	6	8	2	0	0	4.3
	8	6	2	0	0	4.4
2 授業の内容等について	10	4	2	0	0	4.5
	12	2	2	0	0	4.6
	4	7	5	0	0	3.9
	10	5	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	9	4	3	0	0	4.4
	3	8	5	0	0	3.9
	7	8	1	0	0	4.4
	7	7	2	0	0	4.3
	1	9	5	1	0	3.6
	1	10	4	1	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	8	5	3	0	0	4.3
	8	6	2	0	0	4.4
	7	8	1	0	0	4.4
	6	7	3	0	0	4.2
	9	5	2	0	0	4.4
	7	7	2	0	0	4.3
	8	7	1	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	9	6	1	0	0	4.5



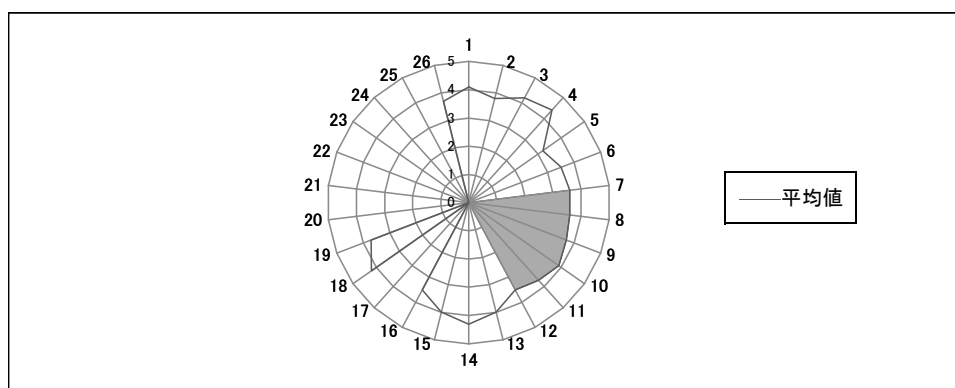
総合評価 4.4  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を平均値



授業科目名 史学演習  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 町田 哲, 大石 雅章, 原田 昌博

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						3.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.7

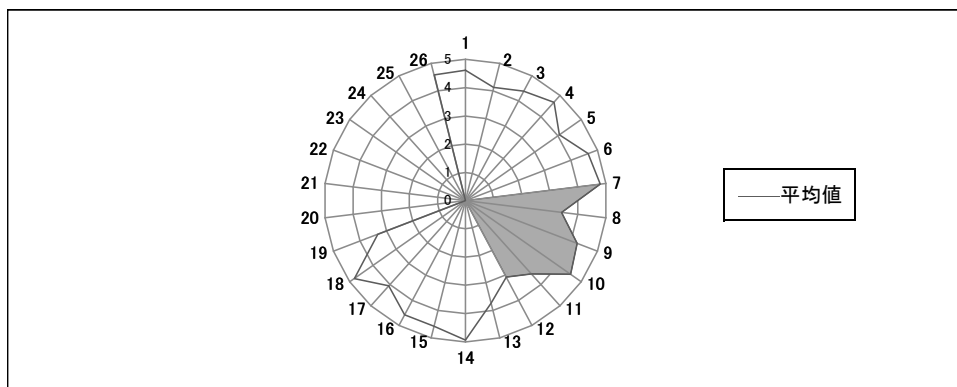


総合評価 **3.9**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 外国史概論  
 評価実施日 平成22年6月3日  
 担当教員名 原田 昌博

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

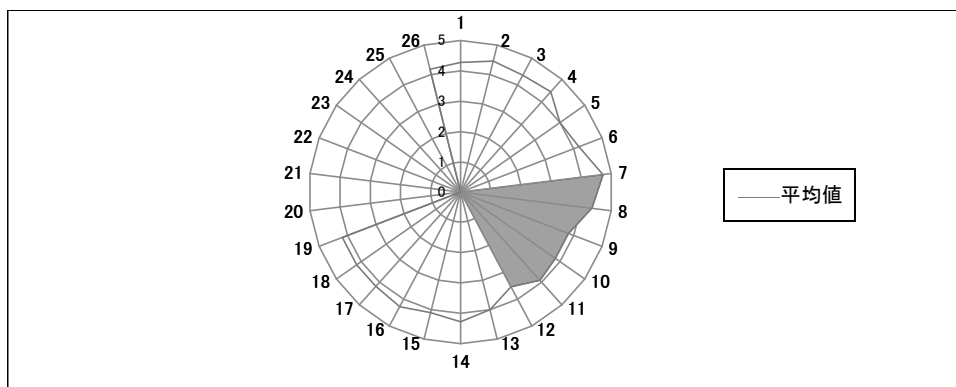


総合評価 4.4  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 日本史学特論Ⅱ(近世・近代)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 町田 哲

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2	

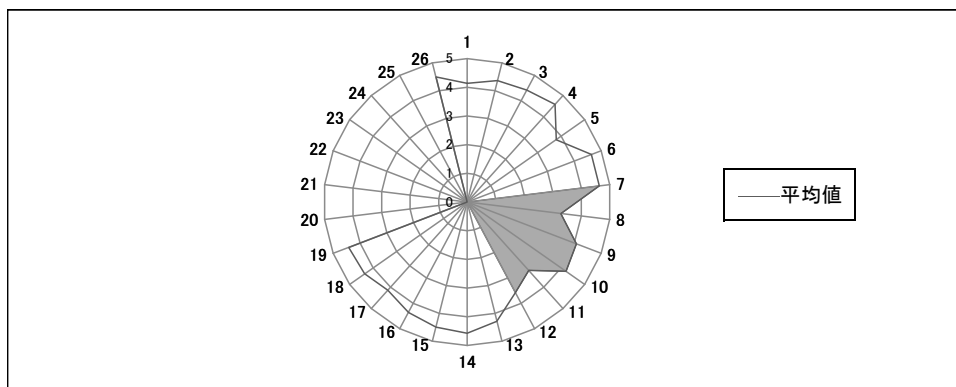


総合評価 **4.2**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 日本史学特論 I (古代・中世)  
 評価実施日 平成22年7月15日  
 担当教員名 大石 雅章

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5	

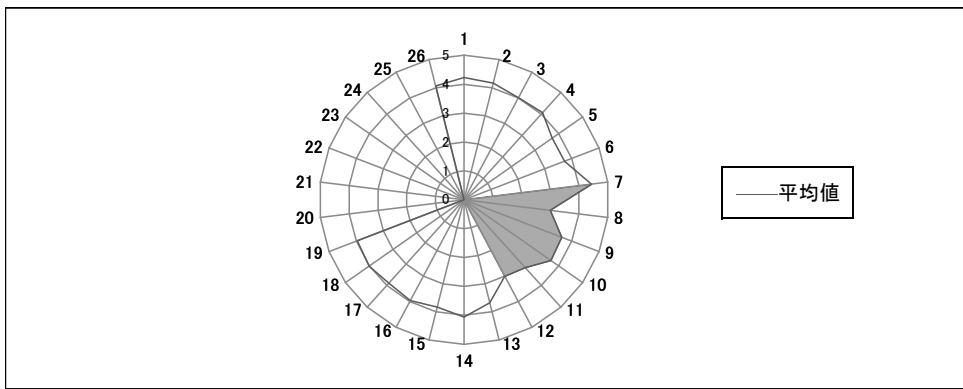


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 人文地理学特論  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 木原 克司

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1

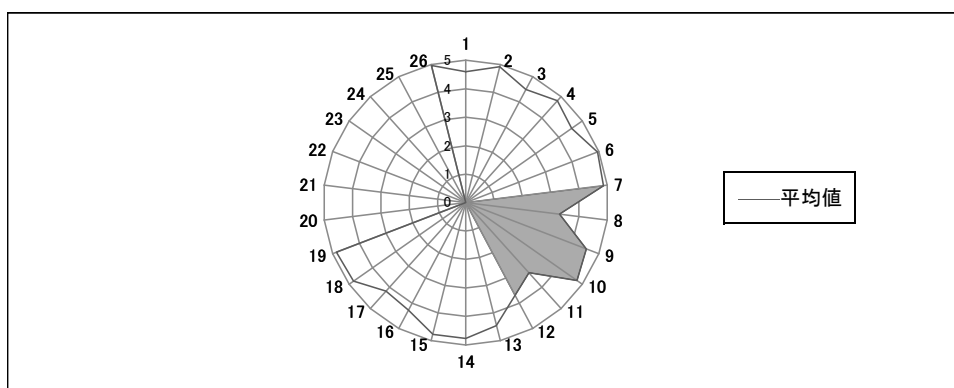


総合評価 **3.9**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 社会学概論  
 評価実施日 平成22年7月22日  
 担当教員名 山本 準

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0

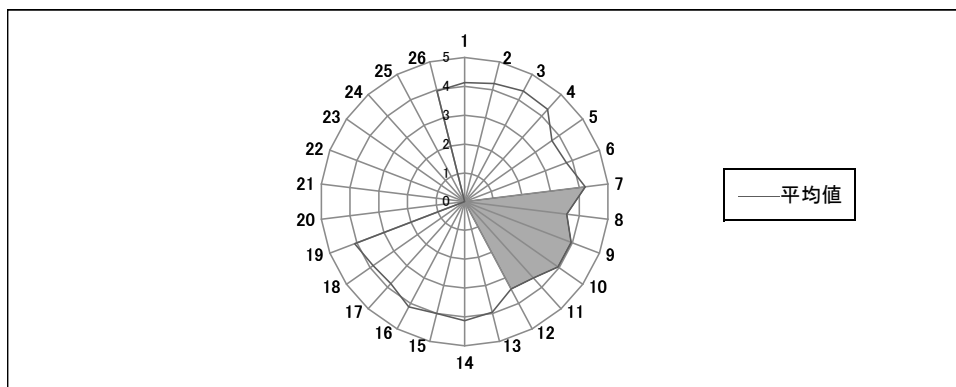


総合評価 4.7  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 哲学・倫理学概論  
 評価実施日 平成22年8月3日  
 担当教員名 齋木 哲郎

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.0



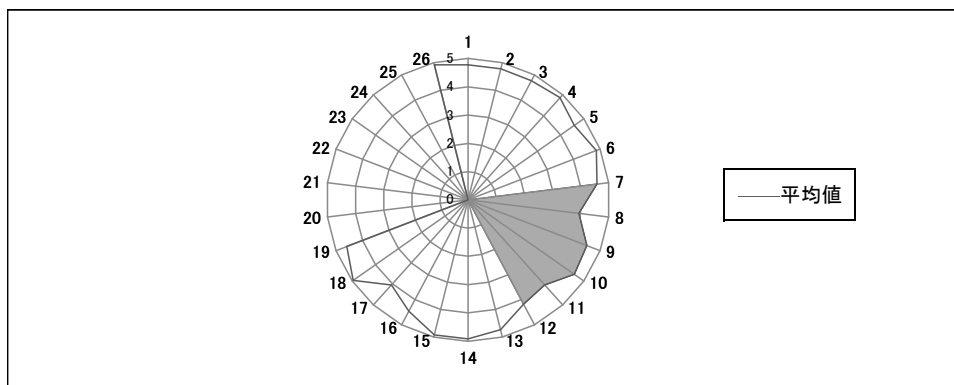
**総合評価** 4.0  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値



授業科目名 法律学特論  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	17	5	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	17	5	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	19	1	2	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	19	3	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	14	7	1	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	19	3	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	13	9	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	8	6	1	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	12	9	1	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	14	7	1	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	9	7	4	2	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	10	6	6	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	16	6	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	20	2	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	20	2	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	15	5	1	0	1	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	13	3	3	1	1	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	21	1	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	15	5	2	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	20	2	0	0	0	4.9



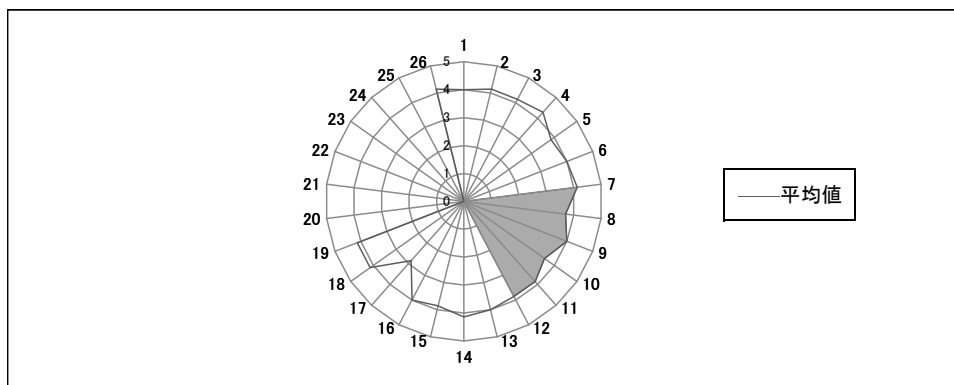
総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 経済学特論  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						2.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1

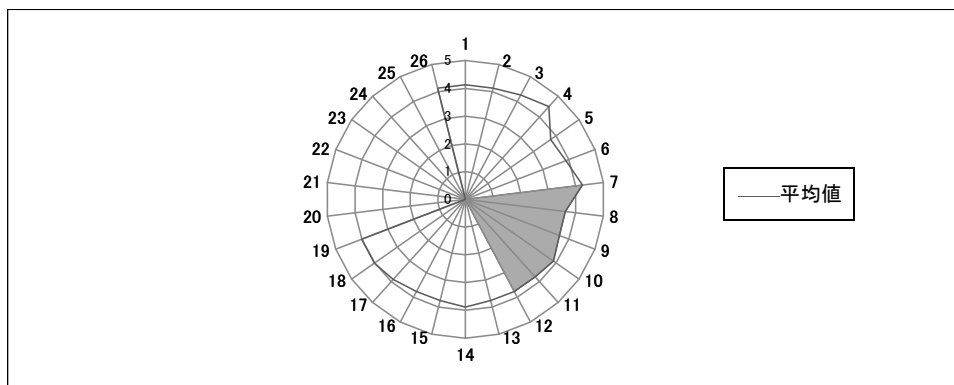


**総合評価** 4.0  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 経済学演習  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.8
	(14)熱心に指導した。						3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1



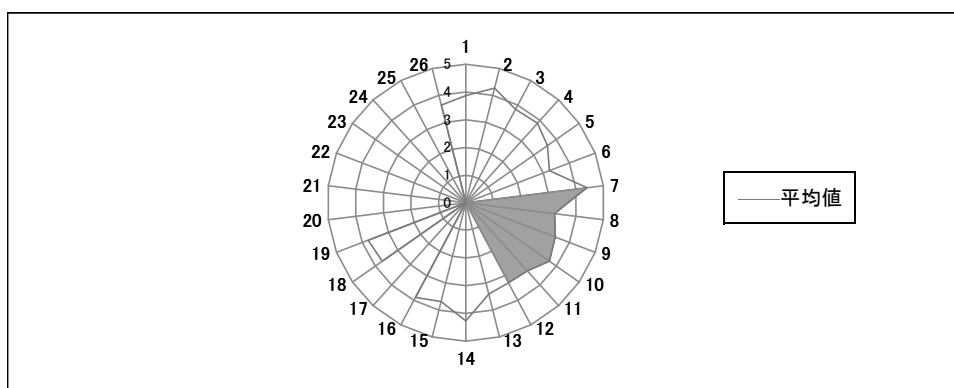
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 日本史学概論  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 大石 雅章

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.4
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.6

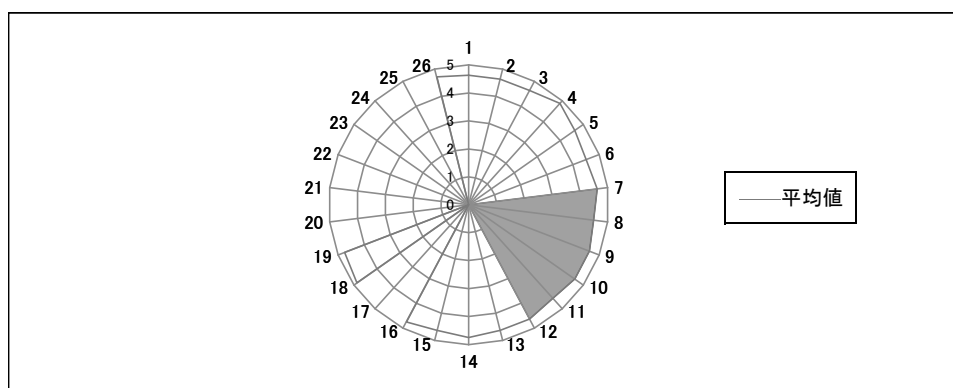


**総合評価** **3.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 解析学特論  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	1	1	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	1	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	1	1	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	3	0	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	2	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	2	1	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	3	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	1	1	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	4	0	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	1	1	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	1	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	6	2	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	1	1	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	2	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	0	1	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	2	0	0	1	4.7



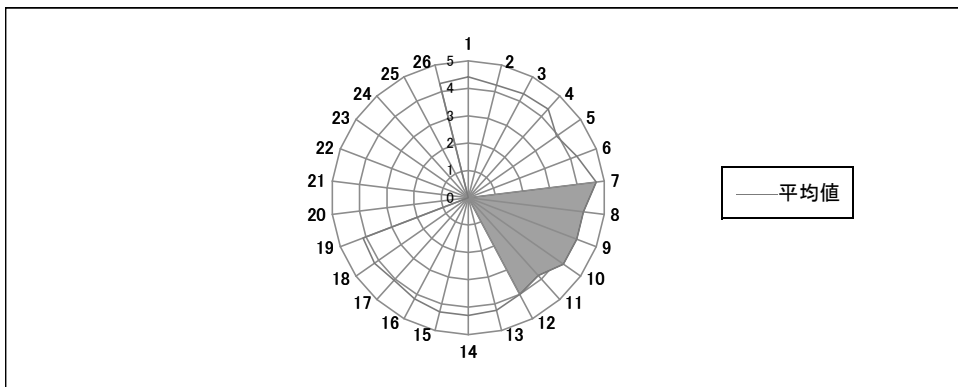
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 代数学 I  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 平野 康之

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	9	6	2	0	0	0	4.4
	8	6	2	1	0	0	4.2
2 授業の内容等について	7	8	2	0	0	0	4.3
	7	9	1	0	0	0	4.4
	5	6	6	0	0	0	3.9
	6	9	2	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	13	3	1	0	0	0	4.7
	7	8	1	1	0	0	4.2
	8	5	4	0	0	0	4.2
	7	7	3	0	0	0	4.2
	5	6	4	2	0	0	3.8
	6	7	2	2	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	7	7	3	0	0	0	4.2
	8	6	3	0	0	0	4.3
	9	4	4	0	0	0	4.3
	7	6	4	0	0	0	4.2
	5	8	4	0	0	0	4.1
	8	5	3	1	0	0	4.2
	6	7	4	0	0	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	9	6	1	0	1	0	4.3

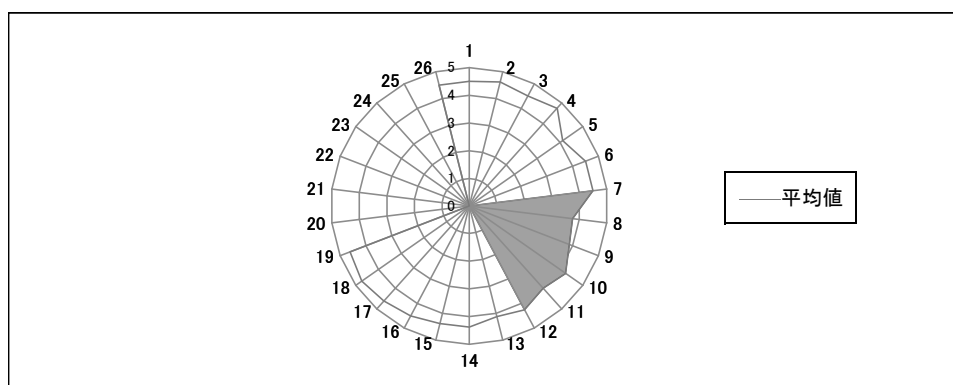


総合評価 4.2  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 代数学特論  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 平野 康之

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	2	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	1	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	2	1	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	2	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	3	2	0	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	4	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	4	0	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	3	2	1	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	1	4	0	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	4	1	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	4	2	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	4	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	3	2	0	0	4.1
	(14)熱心に指導した。	4	3	1	0	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	5	0	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	4	0	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	3	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	2	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	3	0	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	4	0	0	0	4.5



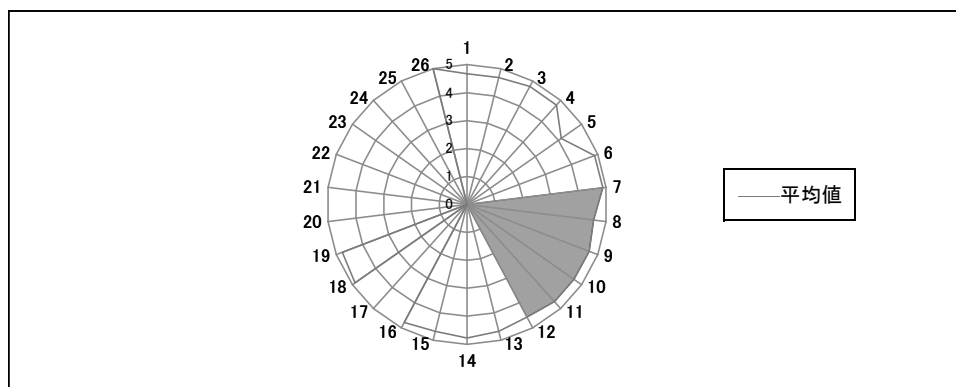
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 幾何学Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月23日  
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0	

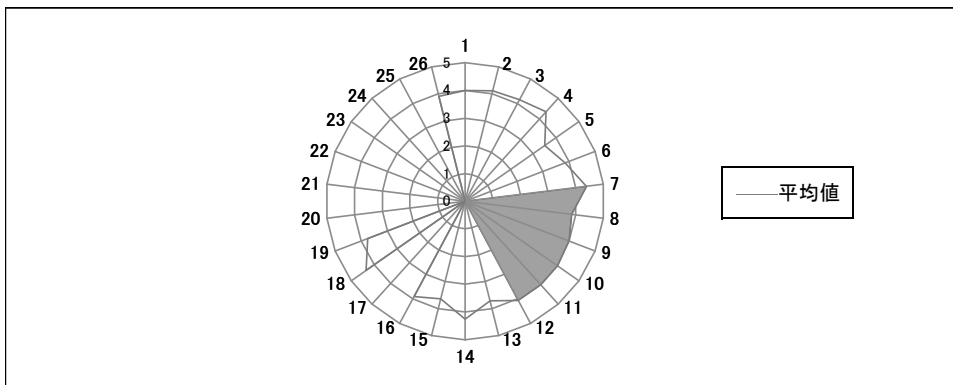


総合評価 4.7  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 解析学 I  
 評価実施日 平成23年2月23日  
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9



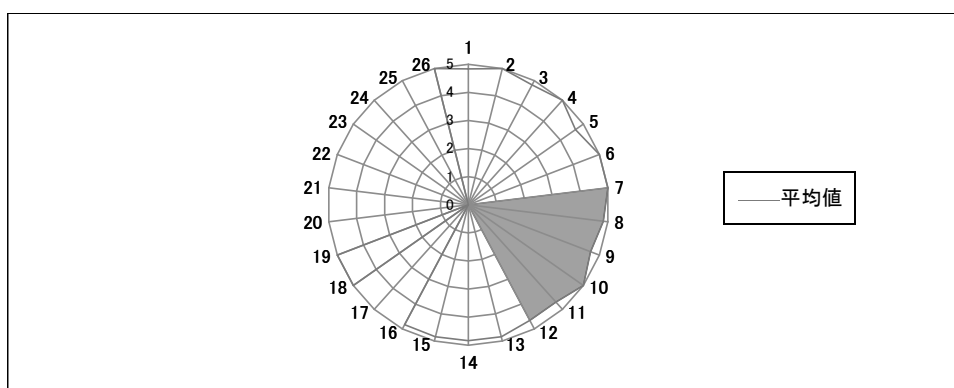
総合評価 **4.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 解析学Ⅲ  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



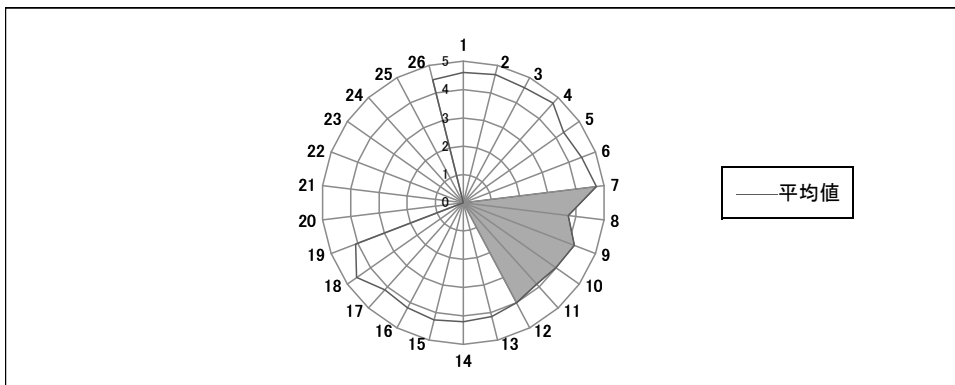
総合評価 4.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 基礎数学 I  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 樋上 和弘

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

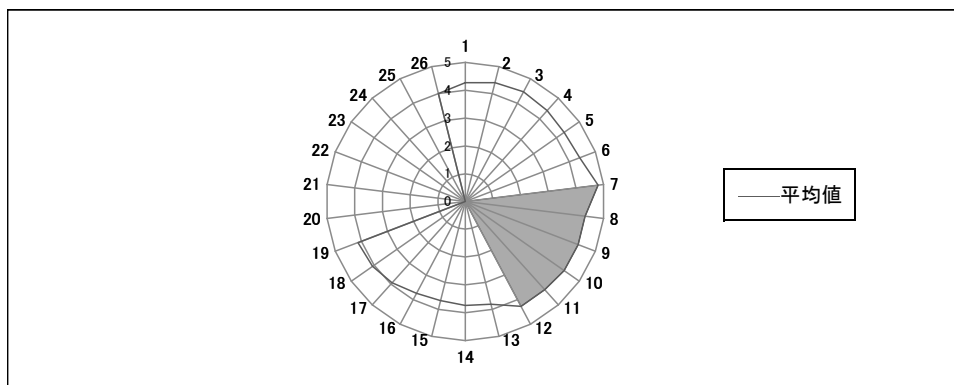


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 基礎数学Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.8
	(14)熱心に指導した。						3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.0

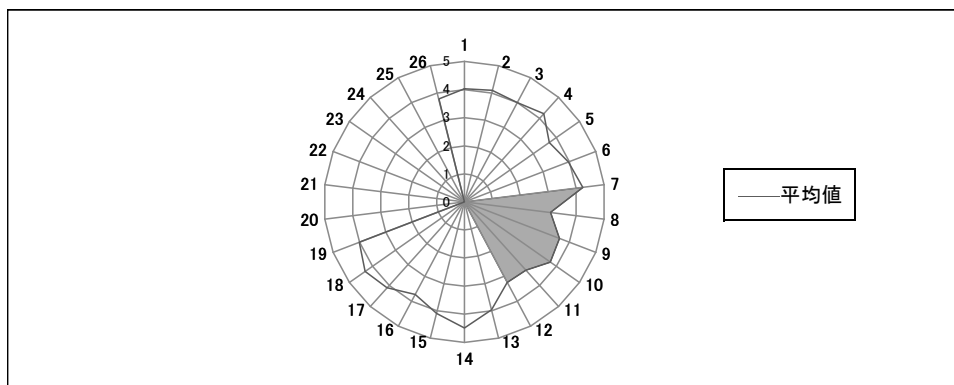


**総合評価** 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 情報メディアの活用  
 評価実施日 平成22年8月2日  
 担当教員名 金西 計英

回答者数 45名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.8

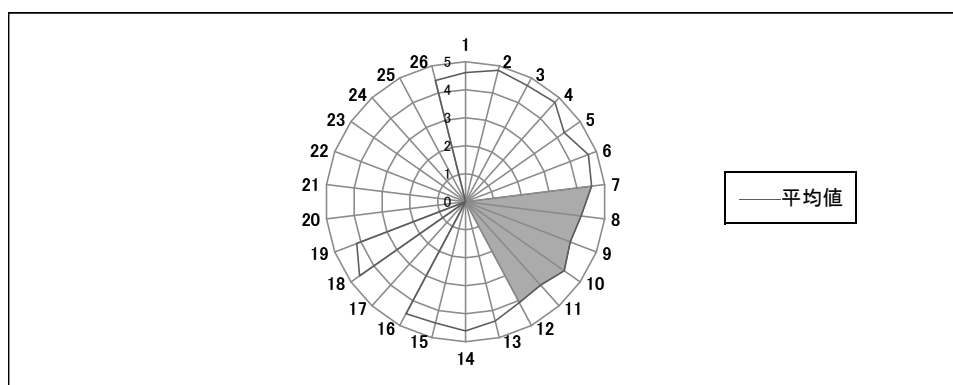


**総合評価** 4.0  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 幾何学Ⅲ  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	9	3	1	0	0	0	4.6
	11	2	0	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	10	2	1	0	0	0	4.7
	10	3	0	0	0	0	4.8
	7	3	3	0	0	0	4.3
	9	4	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	8	4	1	0	0	0	4.5
	6	5	0	2	0	0	4.2
	5	4	3	1	0	0	4.0
	6	5	2	0	0	0	4.3
	4	6	2	1	0	0	4.0
	6	3	3	1	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	7	4	2	0	0	0	4.4
	9	3	1	0	0	0	4.6
	8	3	2	0	0	0	4.5
	8	4	1	0	0	0	4.5
	9	3	1	0	0	0	4.6
	5	5	3	0	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	7	5	1	0	0	0	4.5



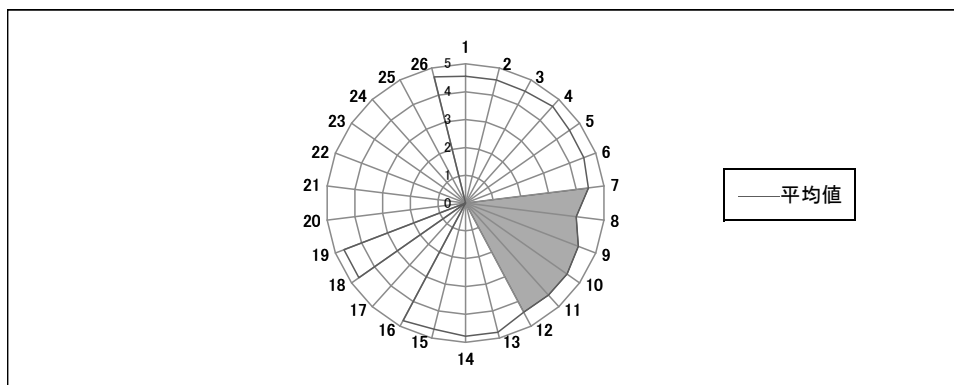
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 幾何学特論  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7



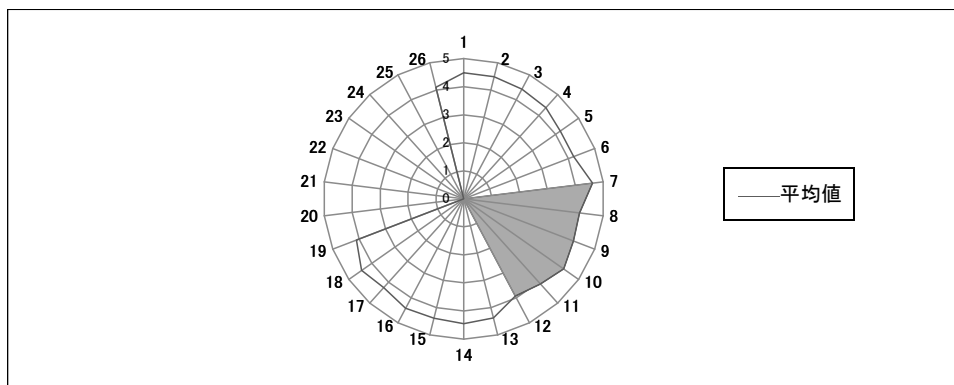
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 算数B  
 評価実施日 平成22年8月3日  
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 75名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1



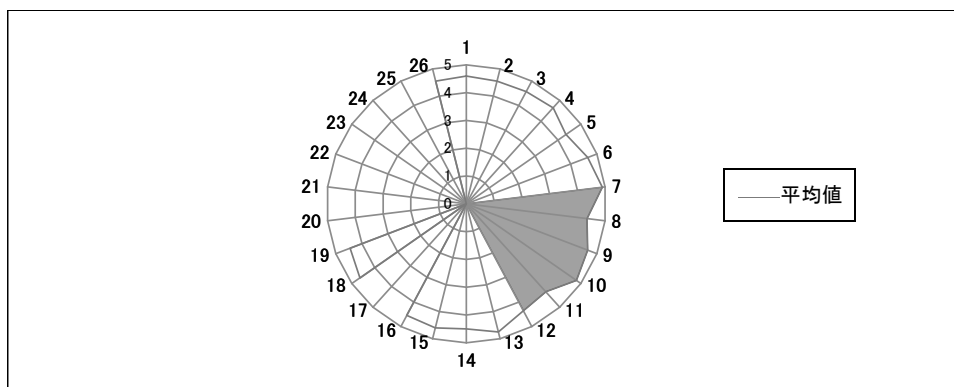
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 幾何学 I  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



総合評価 **4.6**

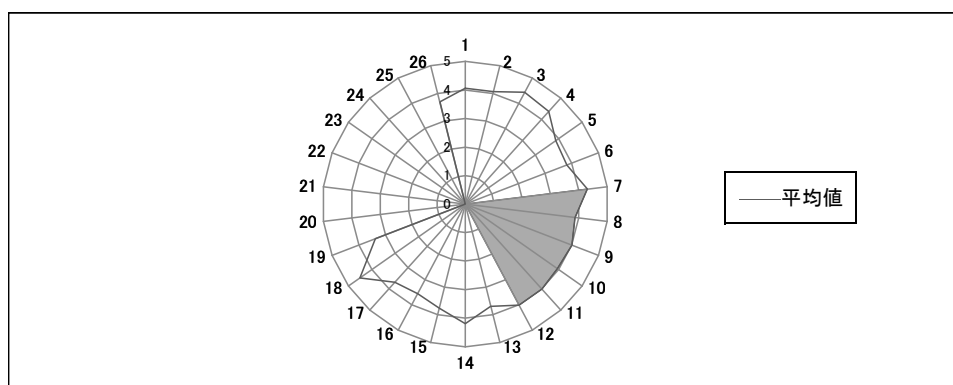
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値



授業科目名 解析学Ⅱ  
 評価実施日 平成22年8月5日  
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	5	7	4	0	0	0	4.1
	6	5	5	0	0	0	4.1
2 授業の内容等について	9	5	2	0	0	0	4.4
	8	6	2	0	0	0	4.4
	4	6	6	0	0	0	3.9
	6	4	4	1	1	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	9	5	1	0	1	0	4.3
	4	8	3	0	1	0	3.9
	5	8	2	0	1	0	4.0
	5	7	3	0	1	0	3.9
	5	9	0	1	1	0	4.0
	6	7	1	1	1	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	5	4	5	1	1	0	3.7
	7	7	1	0	1	0	4.2
	3	9	2	1	1	0	3.8
	4	5	4	2	1	0	3.6
	4	5	6	0	1	0	3.7
	9	6	1	0	0	0	4.5
	4	3	5	3	1	0	3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	3	8	2	3	0	0	3.7



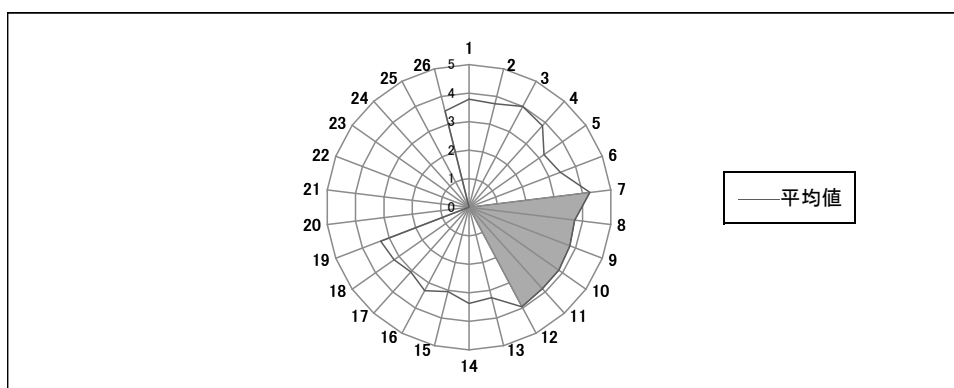
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 代数学Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 平野 康之

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.3
	(14)熱心に指導した。						3.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.5



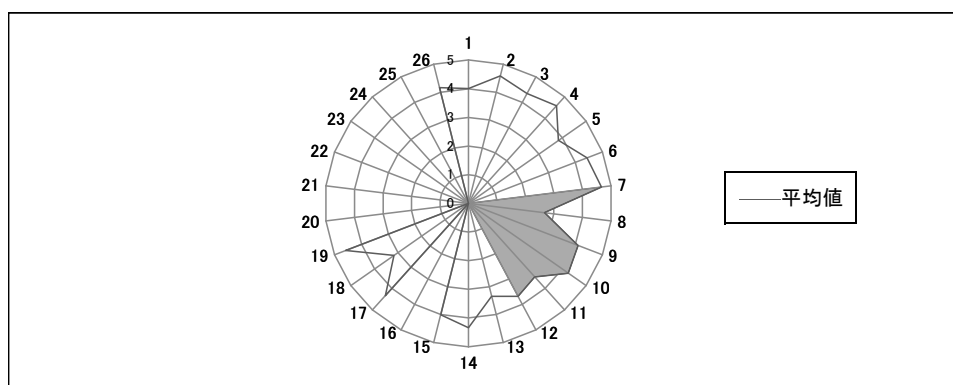
総合評価 **3.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地学の基礎  
 評価実施日 平成22年6月10日  
 担当教員名 村田 守, 西村 宏

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						2.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.3
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2

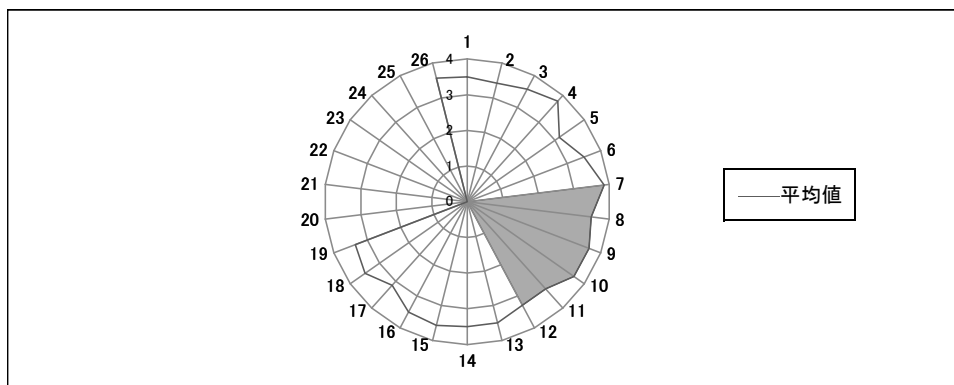


**総合評価** 4.1  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 確率・統計学特論  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 樋上 和弘

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						3.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.5
	(14)熱心に指導した。						3.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.6

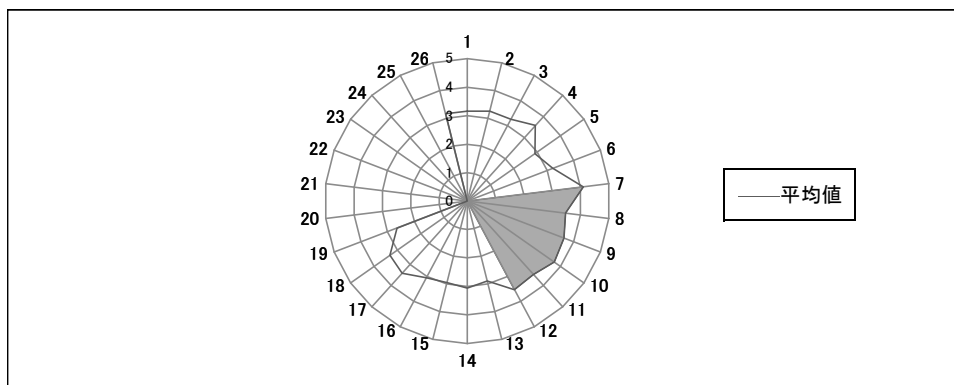


総合評価 **3.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 計算数学  
 評価実施日 平成22年7月21日  
 担当教員名 樋上 和弘

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						2.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						2.9
	(14)熱心に指導した。						3.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						2.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						2.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.2



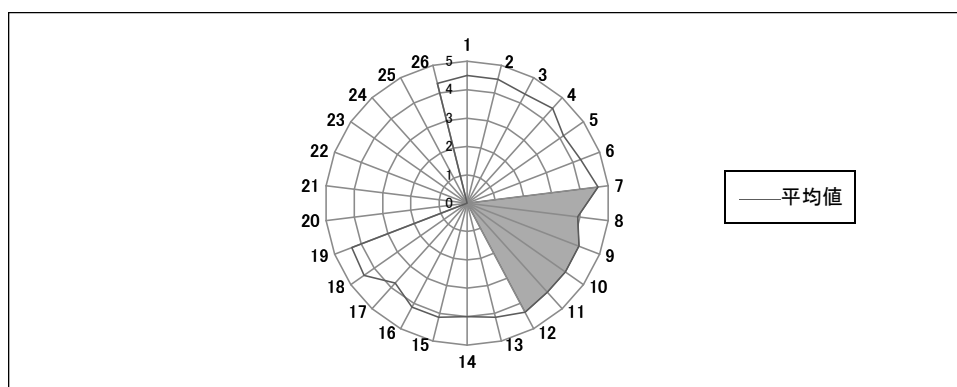
総合評価 **3.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 代数学Ⅲ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 平野 康之

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	5	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	5	1	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	7	1	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	5	1	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	6	3	0	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	6	2	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	5	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	6	3	1	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	9	1	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	5	3	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	5	3	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	7	1	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	8	2	0	0	4.1
	(14)熱心に指導した。	3	8	3	0	0	4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	7	1	1	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	8	2	0	0	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	4	4	0	0	3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	4	2	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	6	0	1	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	7	1	0	0	4.4



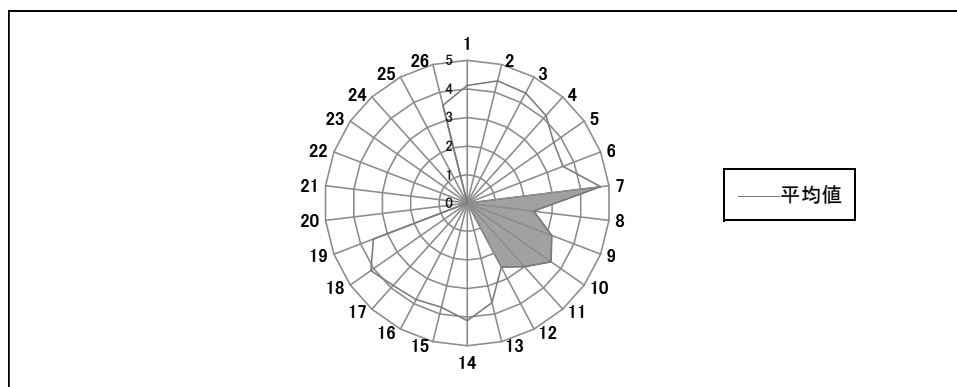
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 中等理科(物理学分野)  
 評価実施日 平成22年11月29日  
 担当教員名 粟田 高明

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	8	5	3	0	1	4.1
	8	8	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	9	5	3	0	0	4.4
	6	7	4	0	0	4.1
	1	10	6	0	0	3.7
	1	9	6	1	0	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	13	3	1	0	0	4.7
	0	3	6	2	6	2.4
	2	2	10	3	0	3.2
	3	5	8	1	0	3.6
	2	5	4	3	3	3.0
	0	3	7	3	4	2.5
4 教員の授業の進め方について	3	7	5	1	1	3.6
	5	9	3	0	0	4.1
	3	8	5	1	0	3.8
	4	7	5	1	0	3.8
	4	10	1	1	1	3.9
	8	4	4	1	0	4.1
	4	4	7	1	1	3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	2	7	7	0	1	3.5



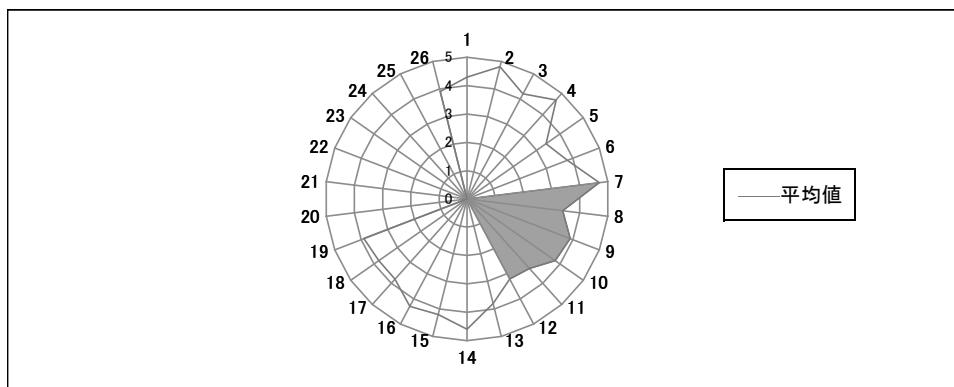
総合評価 3.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 生物学Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 工藤 慎一

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.8
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.9



総合評価 **4.1**

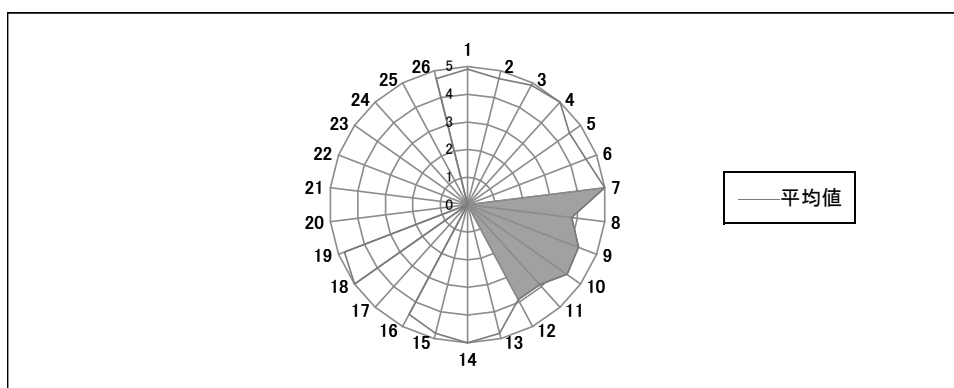
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 中等理科(地学分野)  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 西村 宏, 村田 守

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7



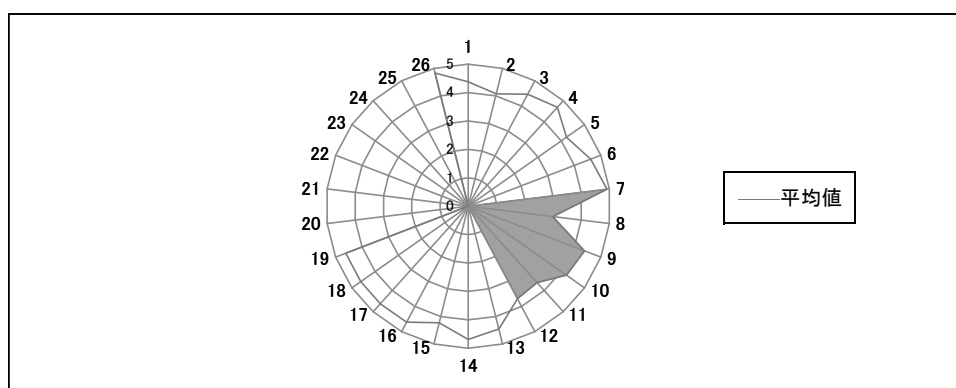
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 地学実験 I (野外実習)  
 評価実施日 平成22年12月17日  
 担当教員名 村田 守, 香西 武, 小澤 大成

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

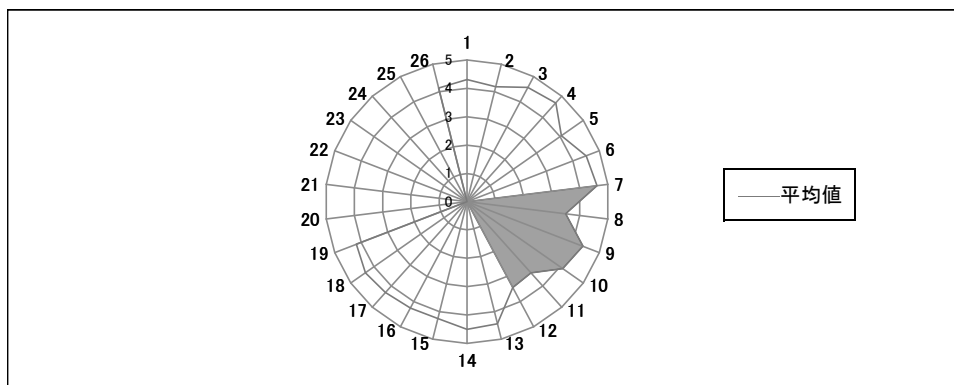


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地学実験Ⅱ  
 評価実施日 平成22年2月17日  
 担当教員名 村田 守, 香西 武, 小澤 大成

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1	



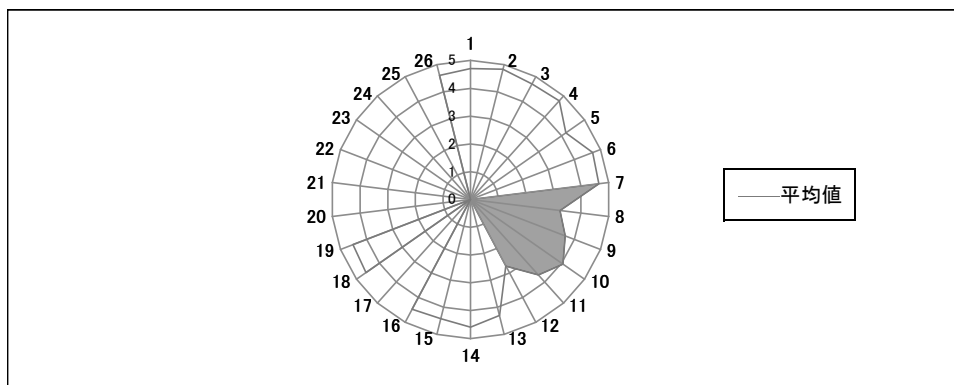
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等理科(生物学分野)  
 評価実施日 平成22年12月6日  
 担当教員名 小汐 千春

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						2.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6	



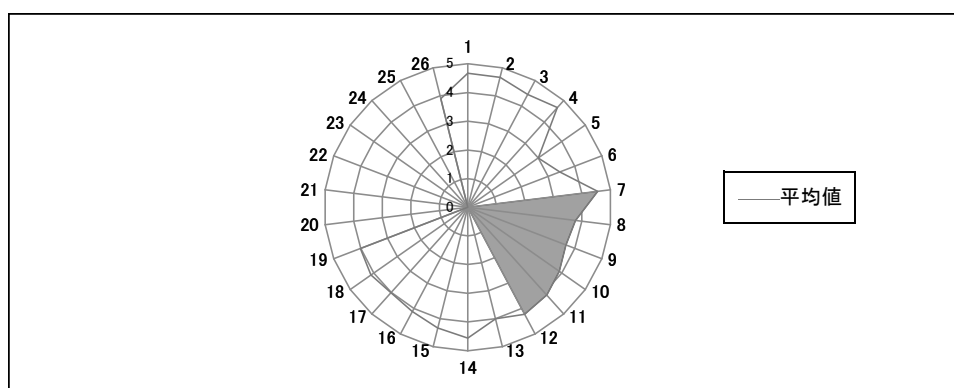
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 化学Ⅱ  
 評価実施日 平成23年3月4日  
 担当教員名 今倉 康宏, 早藤 幸隆

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	6	3	0	0	0	0	4.7
	6	3	0	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	5	3	1	0	0	0	4.4
	7	1	1	0	0	0	4.7
	1	0	6	2	0	0	3.0
	1	4	3	0	1	0	3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	5	4	0	0	0	0	4.6
	2	3	4	0	0	0	3.8
	1	4	4	0	0	0	3.7
	2	4	3	0	0	0	3.9
	3	4	2	0	0	0	4.1
	4	3	2	0	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	4	2	2	1	0	0	4.0
	6	2	1	0	0	0	4.6
	5	2	2	0	0	0	4.3
	3	4	2	0	0	0	4.1
	3	4	1	1	0	0	4.0
	4	3	1	1	0	0	4.1
	3	4	1	1	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	1	6	2	0	0	0	3.9

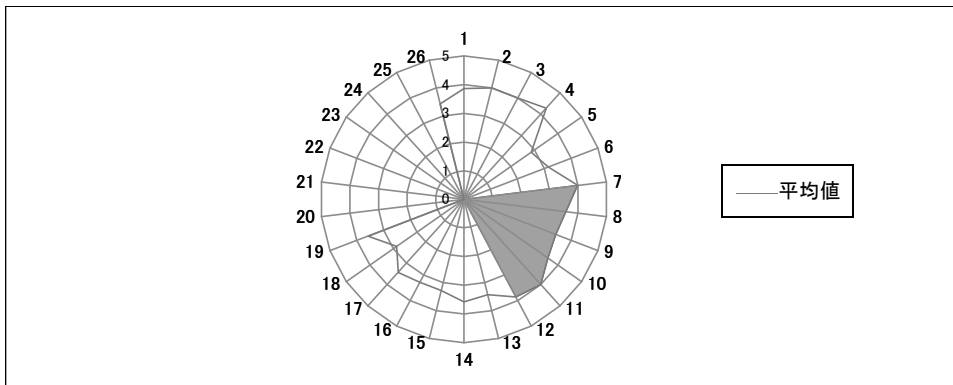


総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 物理学Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 松川 徳雄

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		N.A
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	4	2	0	0	3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	5	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	3	2	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	3	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	0	3	3	0	2.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	0	3	2	2	0	3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	3	2	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	3	2	1	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	2	3	1	0	3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	2	4	0	0	3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	3	2	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	4	2	0	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	0	4	2	1	0	3.4
	(14)熱心に指導した。	0	4	3	0	0	3.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	2	2	2	0	3.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	3	3	1	0	3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	4	2	1	0	3.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	1	1	4	0	2.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	4	3	0	0	3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	3	2	0	1	3.4

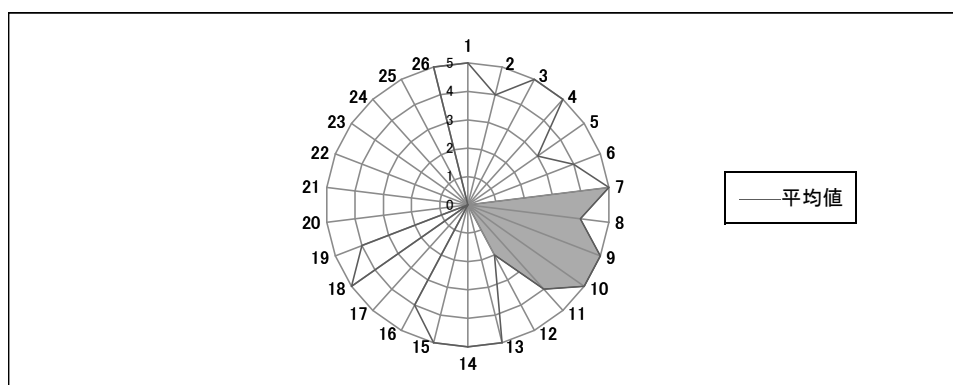


総合評価 **3.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 物理学Ⅲ  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 本田 亮

回答者数 1名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	1	0	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	0	1	0	0	3.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	0	1	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	1	0	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	1	0	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	0	0	1	0	2.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	1	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	1	0	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	1	0	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	0	0	0	0	5.0



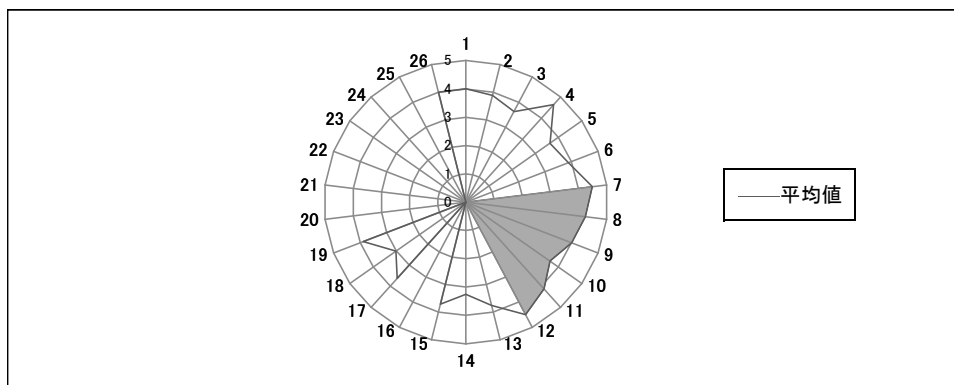
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 地学Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 村田 守, 香西 武, 西村 宏

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	8	0	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	4	1	1	0	3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	5	3	0	0	3.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	1	1	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	4	2	1	0	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	3	3	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	4	0	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	6	0	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	6	1	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	0	5	3	0	0	3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	3	2	0	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	2	1	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	5	1	1	0	3.8
	(14)熱心に指導した。	0	4	2	2	0	3.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	5	2	0	0	3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	3	4	0	0	3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	0	3	3	1	1	3.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	5	2	0	0	3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	4	2	0	0	4.0



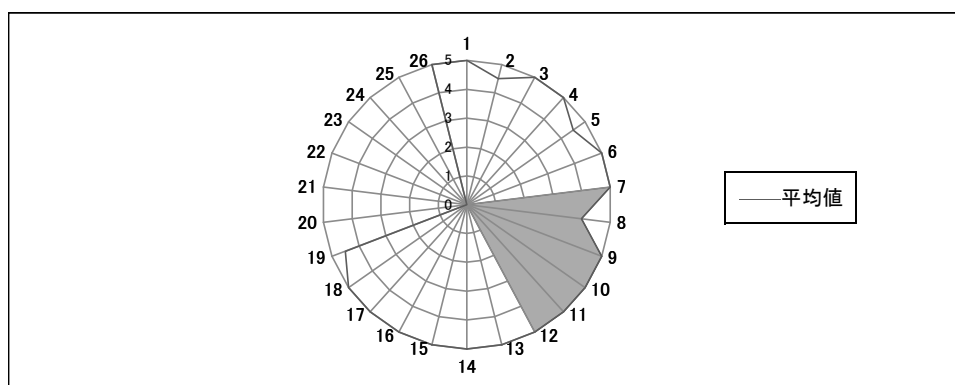
総合評価 **3.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 地学Ⅲ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 西村 宏, 村田 守, 香西 武

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	1	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	1	0	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	2	0	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	0	0	0	0	5.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	2	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	2	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	1	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	0	0	0	0	5.0

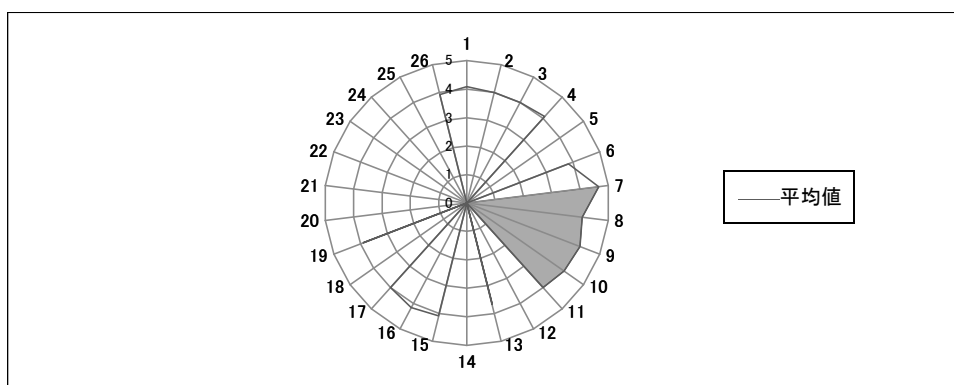


**総合評価** 4.9  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 物理学 I  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 粟田 高明

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.7
	(14)熱心に指導した。						
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.9



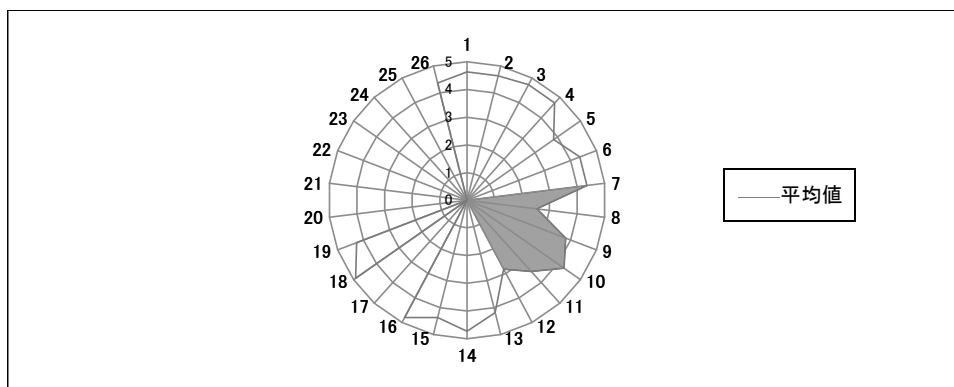
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 生物学の基礎  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 小汐 千春

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					2.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

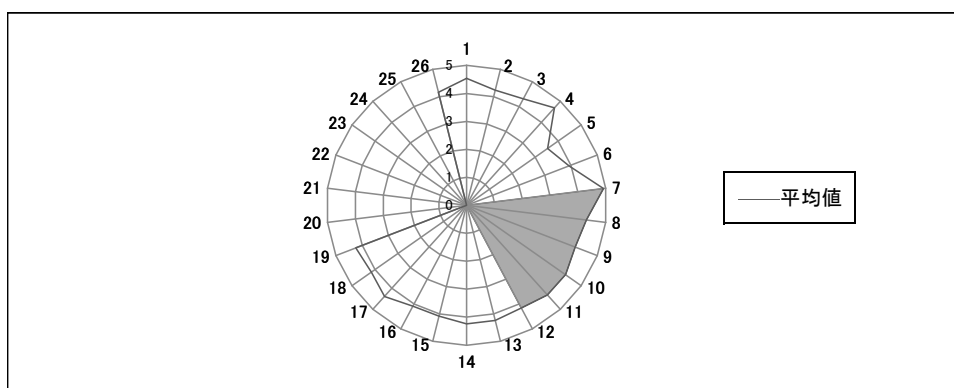


総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 生物学実験Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 佐藤 勝幸, 米澤 義彦, 工藤 慎一, 小汐 千春      回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	7	6	0	0	0	4.5
	4	8	1	0	0	4.2
2 授業の内容等について	5	7	1	0	0	4.3
	10	2	1	0	0	4.7
	2	5	4	2	0	3.5
	2	8	3	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	12	1	0	0	0	4.9
	5	7	1	0	0	4.3
	4	7	2	0	0	4.2
	5	7	1	0	0	4.3
	5	7	1	0	0	4.3
	4	7	2	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	5	6	2	0	0	4.2
	5	6	2	0	0	4.2
	3	8	2	0	0	4.1
	3	8	2	0	0	4.1
	6	6	1	0	0	4.4
	5	5	3	0	0	4.2
	4	8	1	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	6	6	0	0	1	4.2

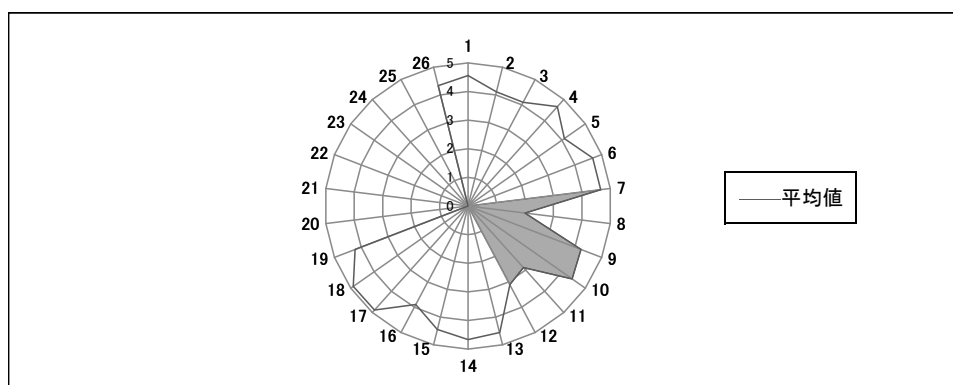


**総合評価** 4.2  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 化学の基礎  
 評価実施日 平成22年6月25日  
 担当教員名 川添 和義

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						2.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3

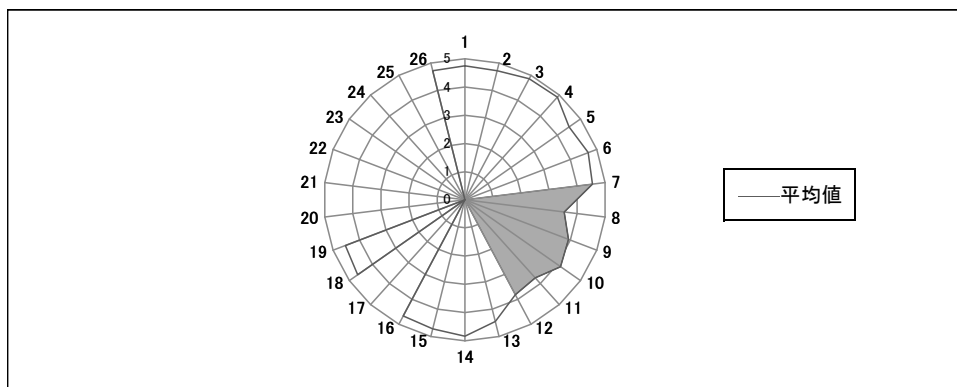


**総合評価** 4.4  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国語学概論(音声言語・文章表現を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 43名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7

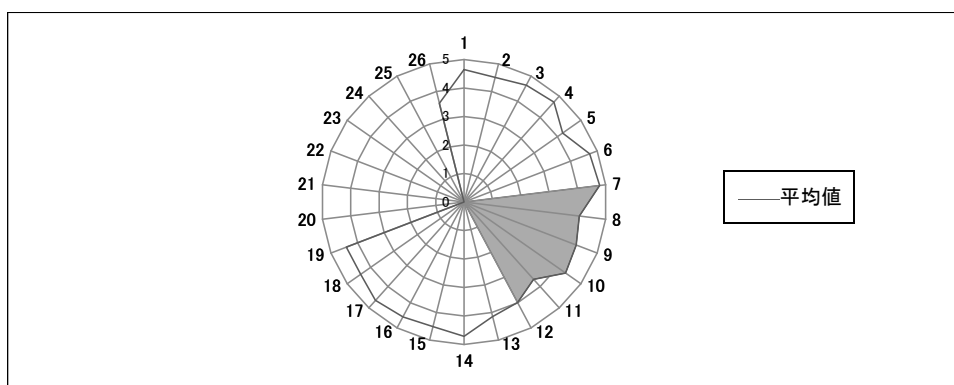


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 音楽の理論と歴史  
 評価実施日 平成22年8月24日  
 担当教員名 片桐 功

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.6	



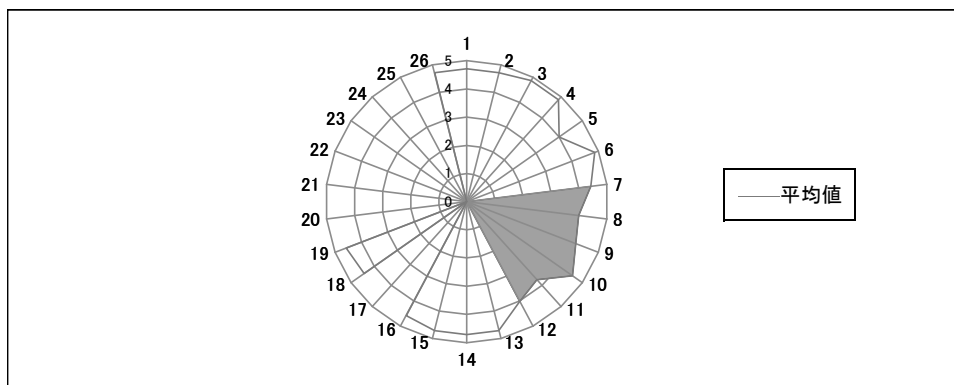
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 管弦打楽器基礎 I  
 評価実施日 平成23年2月3日  
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7



総合評価 **4.6**

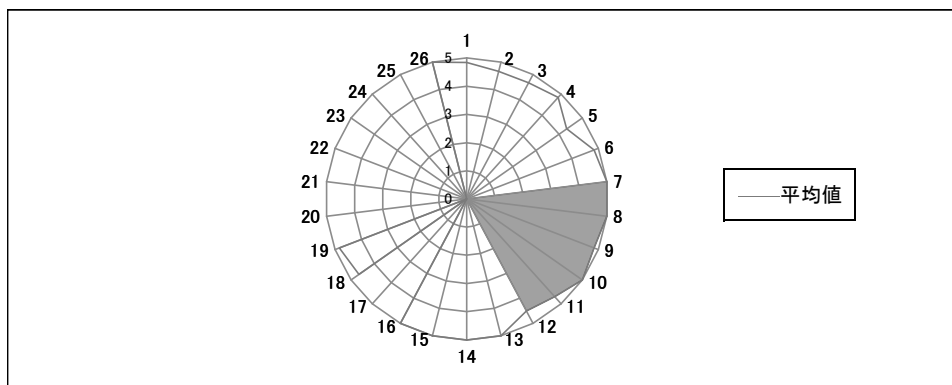
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 管弦打楽器 I  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	1	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	2	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について							
	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	2	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	2	1	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて							
	(7)授業によく出席した。	6	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	2	0	0	0	4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	3	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について							
	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	6	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	2	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度							
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	0	0	0	0	5.0

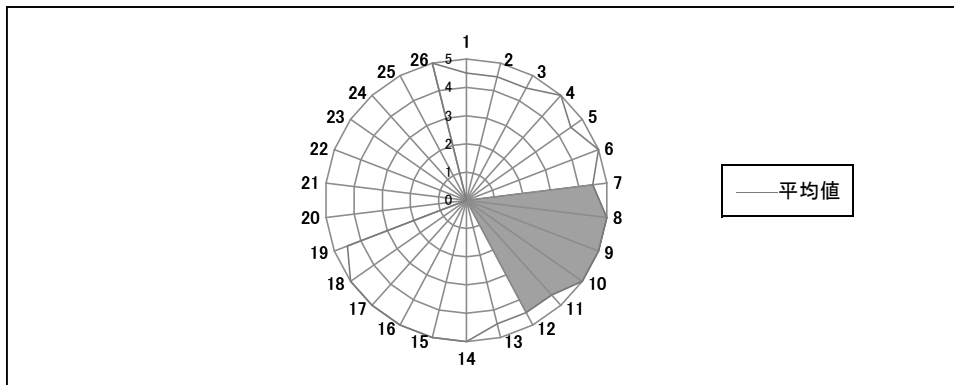


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 指揮Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 2名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	1	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	1	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	1	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	1	0	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	1	0	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	0	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	1	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	1	0	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	2	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	1	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	0	0	0	0	5.0

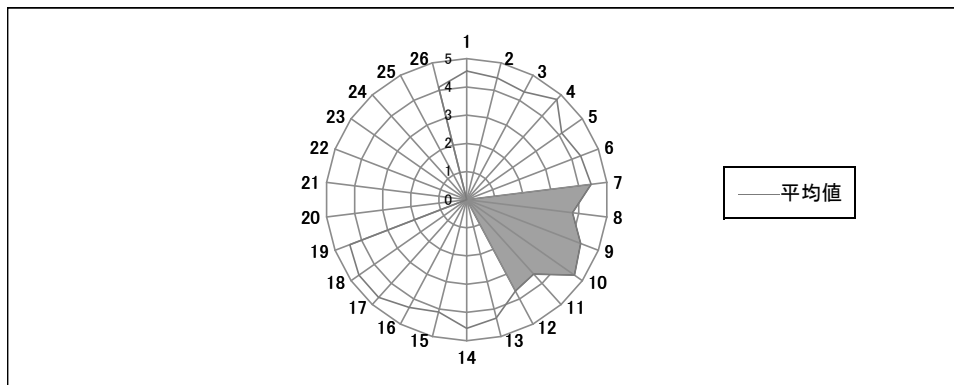


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 音楽通論 I  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 長島 真人, 松岡 貴史

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1

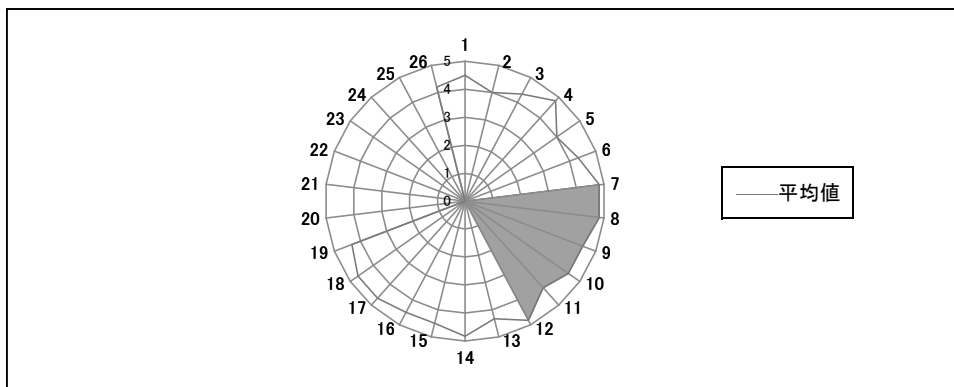


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 作曲法Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月24日  
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	1	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	4	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	0	2	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	3	0	1	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	2	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	1	0	0	0	4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	1	1	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	1	1	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	1	2	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	1	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	2	1	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	5	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	1	1	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	1	1	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	2	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	2	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	2	1	0	1	4.2

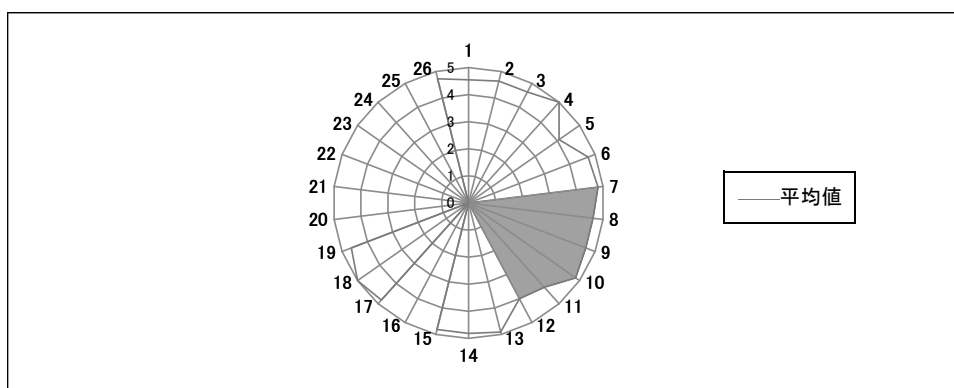


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 ピアノ基礎 I  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 森 正, 加藤 佳子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.9
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7	



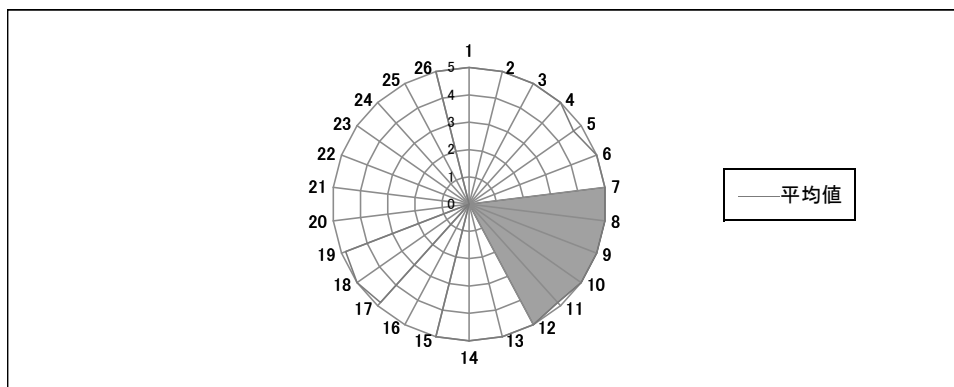
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 ピアノ I  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 森 正, 田中 巳穂

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						5.0
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0



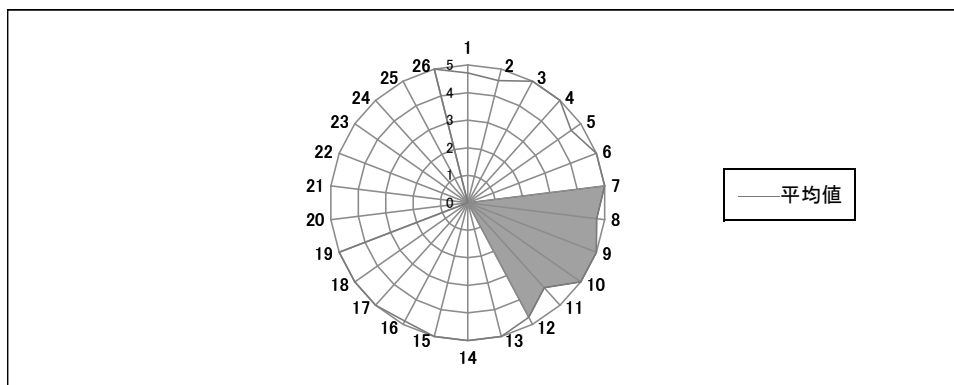
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 歌唱法 I  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 草下 實, 頃安 利秀

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						5.0
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0

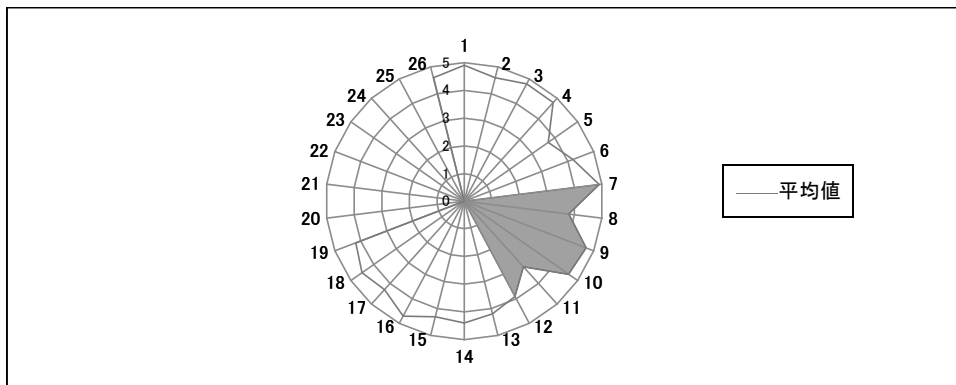


**総合評価** 4.9  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 日本の伝統音楽(日本の伝統的な歌唱を含む。)  
 評価実施日 平成22年11月25日  
 担当教員名 丸岡 安弥乃

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



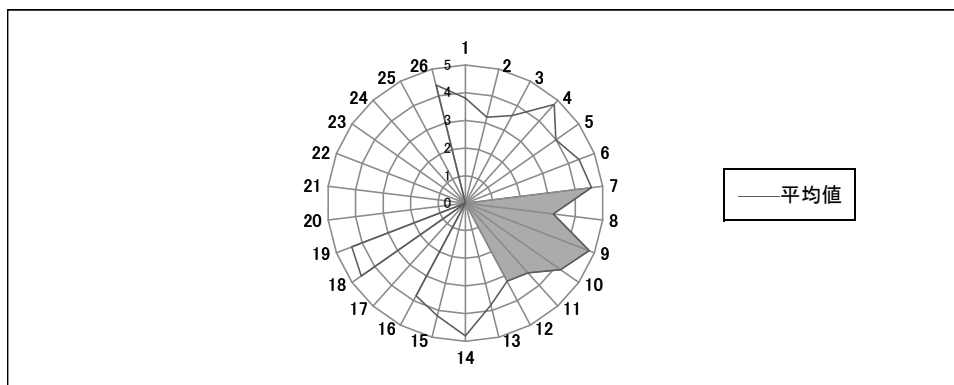
総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)



授業科目名 合奏  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

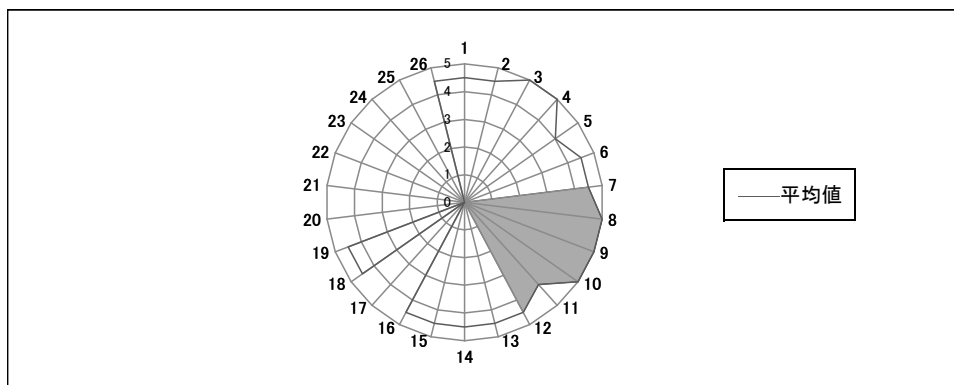


総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 管弦打楽器Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	1	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	1	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	0	0	0	1	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	0	1	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	1	0	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	2	0	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	1	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	1	0	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	1	1	0	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	1	0	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	1	0	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	1	0	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	1	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	1	0	0	0	4.5



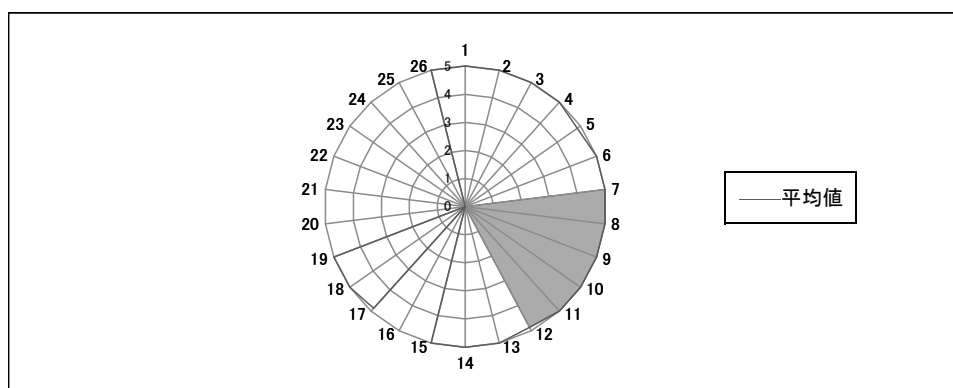
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 ピアノ基礎Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 森 正, 田中 巳穂

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	7	0	0	0	0	5.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	1	0	0	0	4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	7	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	0	0	0	0	5.0



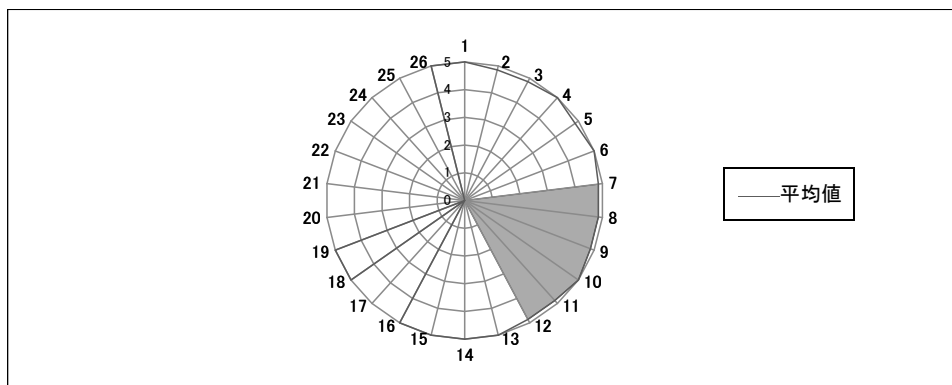
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 管弦打楽器基礎Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 山根 秀憲, 小林 荃子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	1	0	0	0	4.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	1	0	0	0	4.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	1	0	0	0	4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	7	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	0	0	0	0	5.0

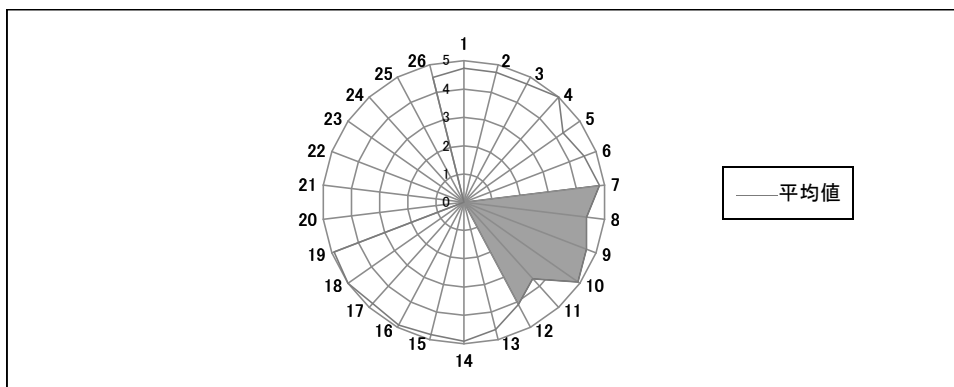


総合評価 **5.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 声楽基礎 I  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 草下 實, 頃安 利秀

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	3	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	3	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	3	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	11	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	4	2	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	3	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	10	0	1	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	3	2	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	4	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	2	5	1	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	4	3	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	2	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	10	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	2	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	11	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)～)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	10	1	0	0	0	4.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	1	2	0	0	0	4.5

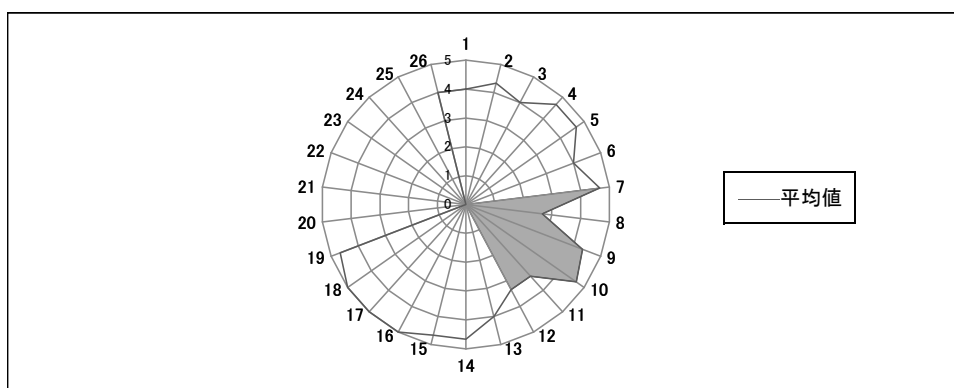


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 指揮 I  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	3	0	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	3	0	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	0	3	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	1	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	1	0	2	0	2.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	1	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	1	2	0	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	0	1	1	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	1	1	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	2	1	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	1	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	1	1	0	0	4.0

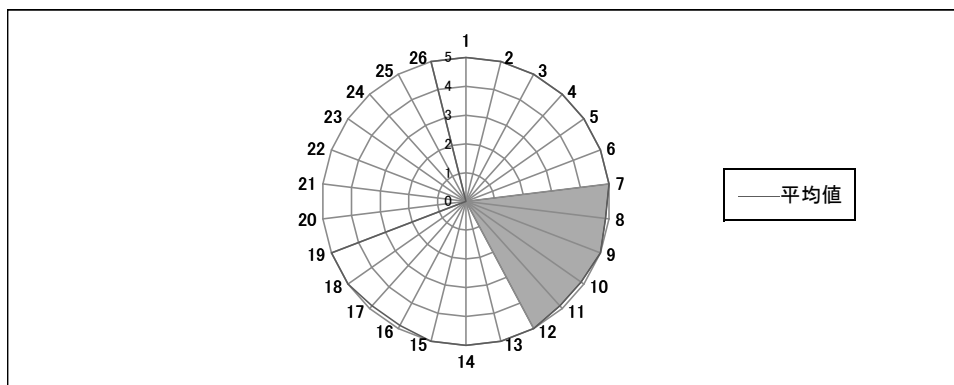


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 指揮法  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	0	0	0	0	0	5.0
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	0	0	0	0	0	5.0
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	8	0	0	0	0	0	5.0
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	1	0	0	0	0	4.9
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	0	0	0	0	0	5.0
(10)教員の説明をよく聞いた。	7	1	0	0	0	0	4.9
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	7	1	0	0	0	0	4.9
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	8	0	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	0	0	0	0	0	5.0
(14)熱心に指導した。	8	0	0	0	0	0	5.0
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	0	0	0	0	0	5.0
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	1	0	0	0	0	4.9
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	1	0	0	0	0	4.9
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	0	0	0	0	0	5.0
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	0	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	0	0	0	0	0	5.0



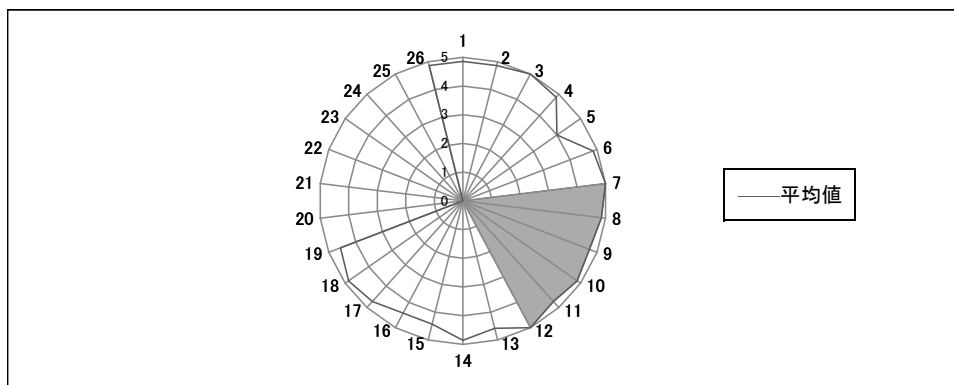
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 作曲法 I  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.9	



総合評価 4.7

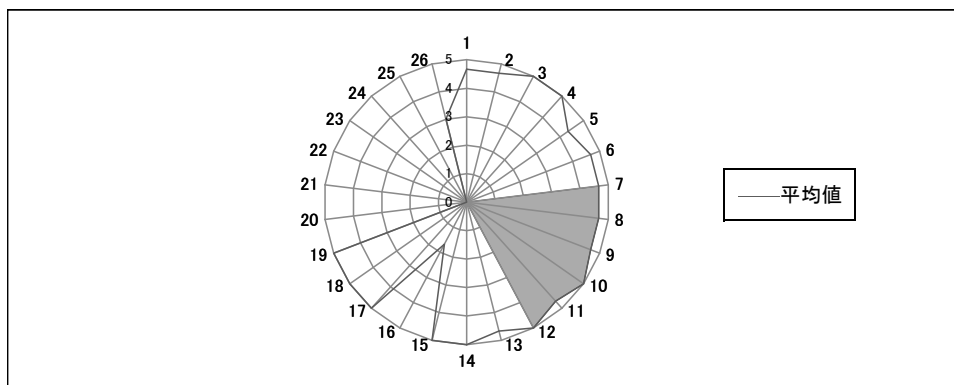
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 ピアノⅡ  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 森 正

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						1.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.0

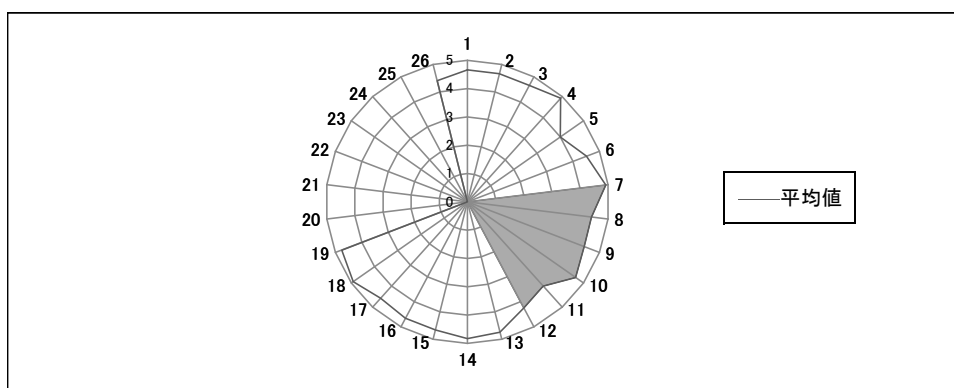


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 音楽の理論と歴史  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

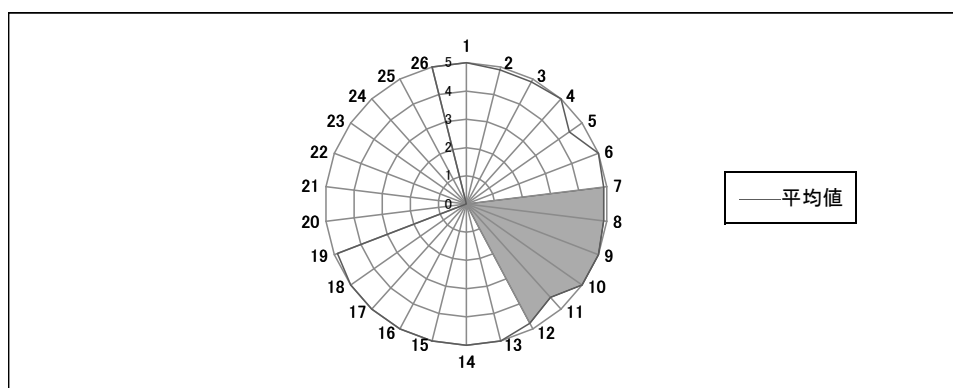


**総合評価** 4.6  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 声楽基礎Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 草下 實, 頃安 利秀

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	2	0	1	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	8	1	0	0	0	4.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	9	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	3	1	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	2	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	9	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	9	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	1	0	0	0	4.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	0	0	0	0	5.0



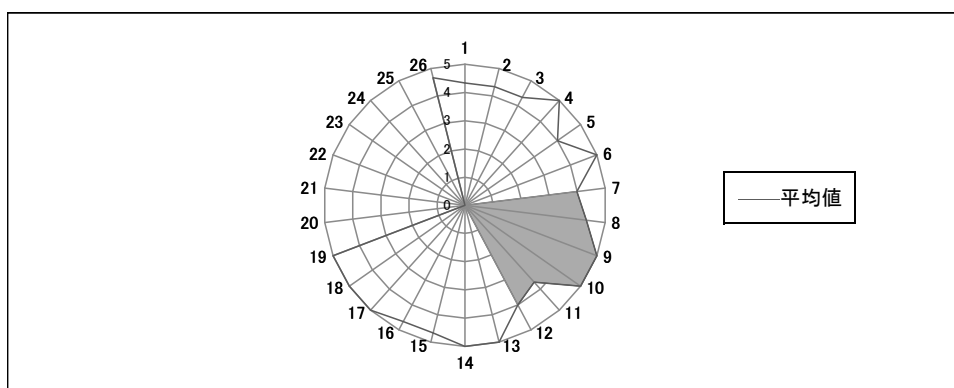
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 歌唱法Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月23日  
 担当教員名 草下 實, 頃安 利秀

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	2	0	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	3	0	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	1	1	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	0	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	2	1	0	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	3	0	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	3	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	1	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	1	0	0	0	4.7



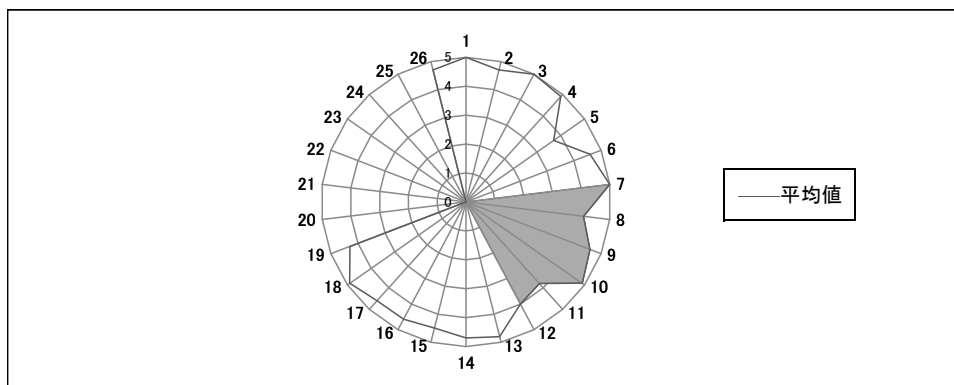
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 ソルフェージュ  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7

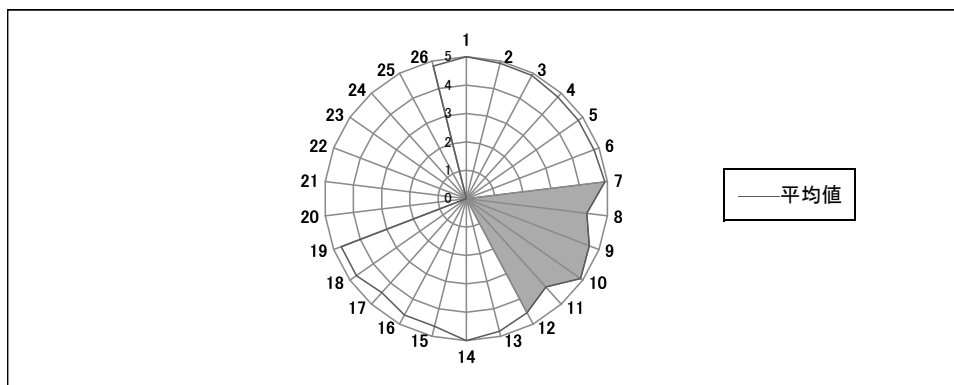


**総合評価** 4.6  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 音楽通論Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 長島 真人

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	10	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	10	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	2	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	10	0	1	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	10	0	1	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	10	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	6	1	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	2	1	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	4	1	1	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	3	1	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	9	2	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	11	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	2	1	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	4	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	3	0	1	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	3	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	1	1	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	10	0	1	0	0	4.8

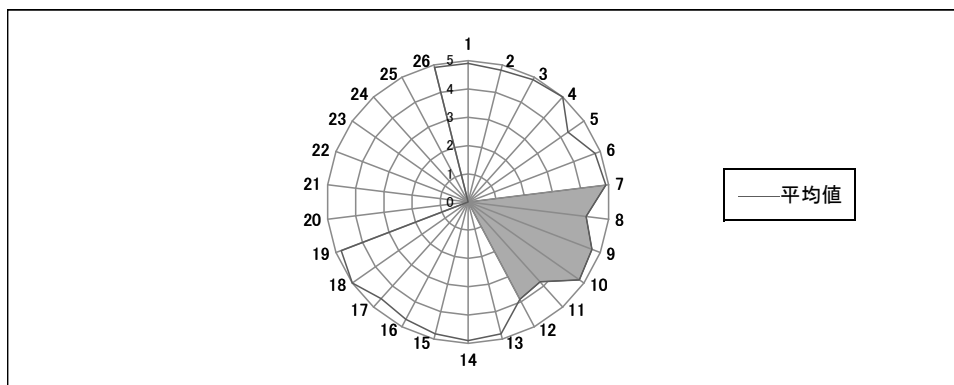


総合評価 4.8  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 声楽(合唱を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 頃安 利秀, 眞鍋 美恵

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	2	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	3	2	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	2	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	5	3	1	1	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	3	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	6	1	0	1	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	4	0	1	1	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	2	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	9	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	3	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	2	1	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	10	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	1	0	0	0	4.9

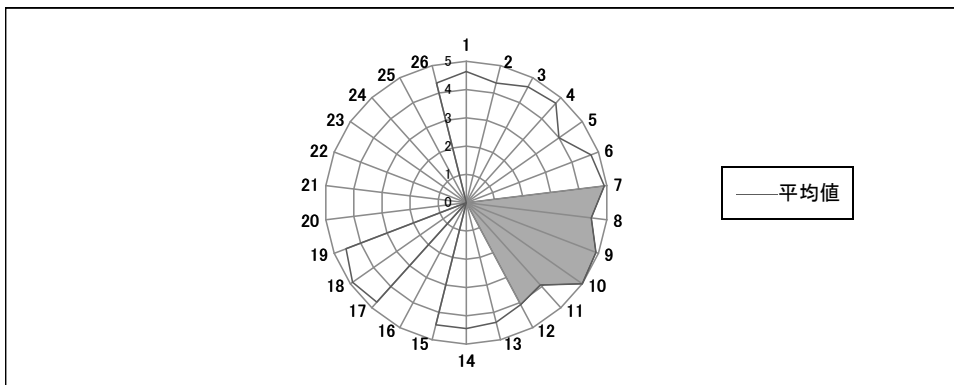


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 器楽(合奏及び伴奏を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 森 正, 山根 秀憲, 加藤 佳子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	4	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	5	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	4	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	1	1	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	3	4	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	3	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	10	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	6	4	1	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	10	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	11	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	4	4	0	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	6	2	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	3	0	0	1	4.4
	(14)熱心に指導した。	7	3	0	1	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	4	1	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	3	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	10	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	3	1	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	7	0	0	0	4.4



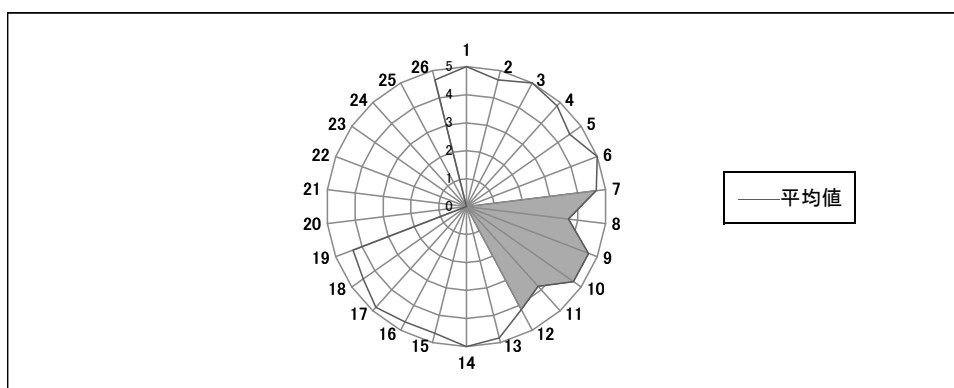
総合評価 4.5  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 彫刻Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7

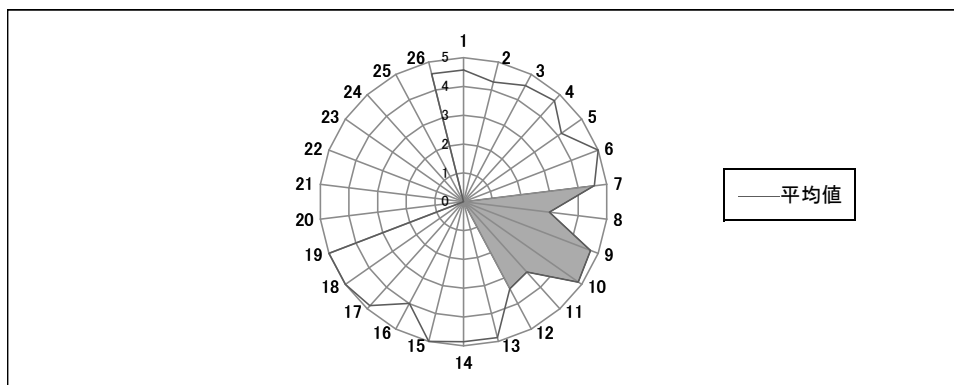


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 工芸特別演習  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 上田 敦子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	3	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	2	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	6	0	0	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	3	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	2	3	2	0	3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	0	1	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	4	1	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	2	3	1	0	3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	6	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	3	2	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	1	1	0	0	4.6

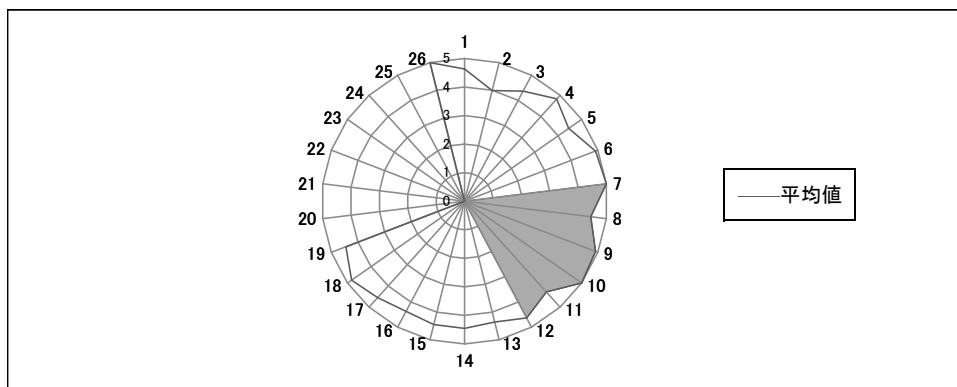


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 絵画 I  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 鈴木 久人, 西田 威汎

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0

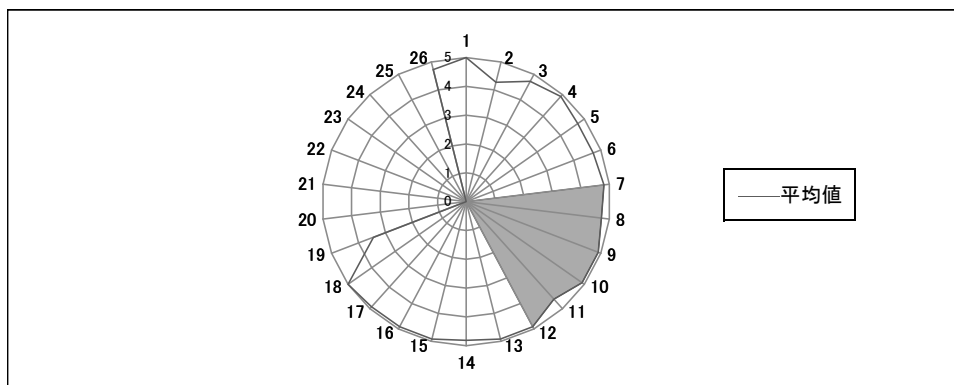


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 構成・デザイン I  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.9
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7

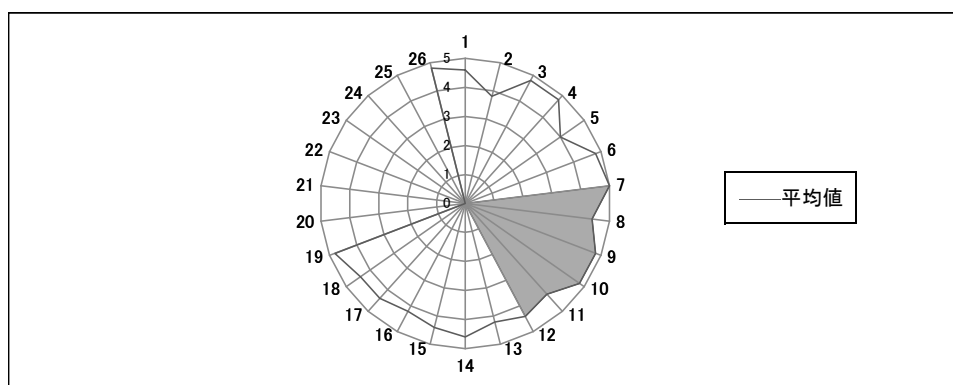


総合評価 4.7  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 美術史演習  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 小川 勝

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	2	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	2	0	0	3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	1	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	3	1	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	1	1	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	0	2	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	1	1	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	4	0	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	3	2	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	1	1	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	0	2	0	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	1	1	0	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	1	1	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	1	0	0	0	4.8



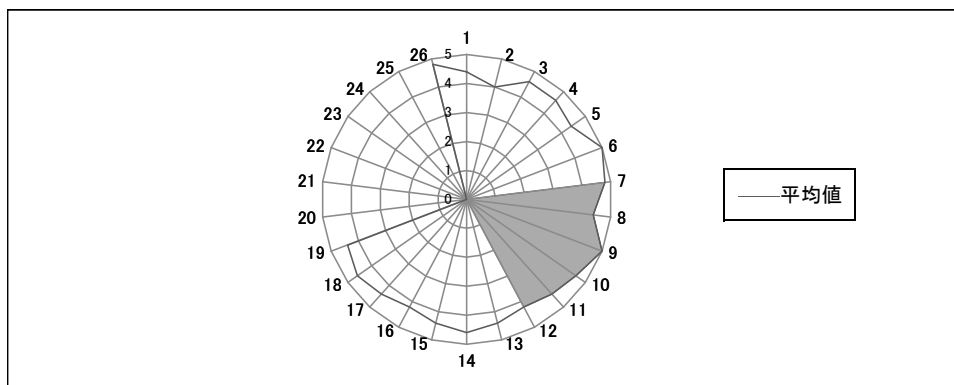
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 絵画特別演習Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 武市 勝

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

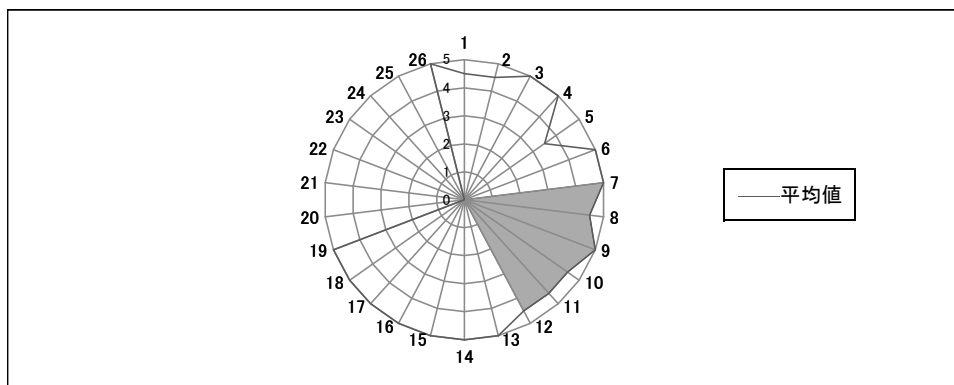


**総合評価** 4.5  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 構成・デザイン材料研究  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 松島 正矩

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	1	0	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	1	1	0	0	0	3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	1	0	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	0	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	0	0	0	0	0	5.0



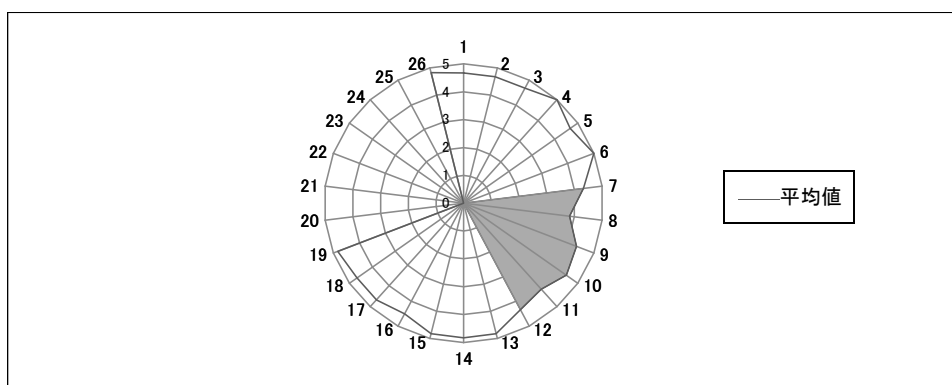
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 絵画特別演習Ⅱ  
 評価実施日 平成22年8月5日  
 担当教員名 武市 勝

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8



総合評価 **4.8**

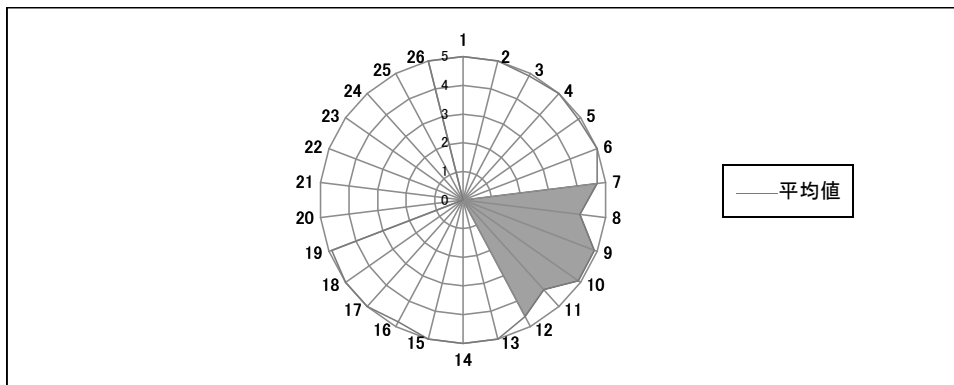
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 素描  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	10	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	10	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	10	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	1	1	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	3	3	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	9	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	2	3	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	2	1	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	10	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	10	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	9	0	1	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	10	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	10	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)～)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	10	0	0	0	0	5.0

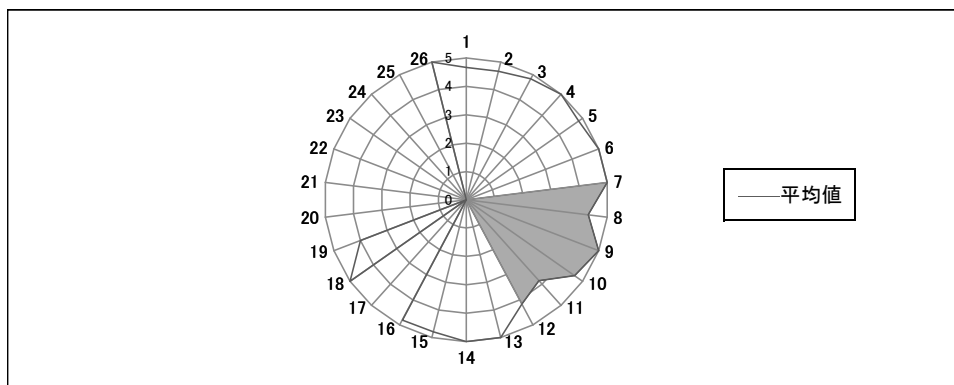


総合評価 **5.0**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 彫刻特別演習  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 長岡 強

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						5.0
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0

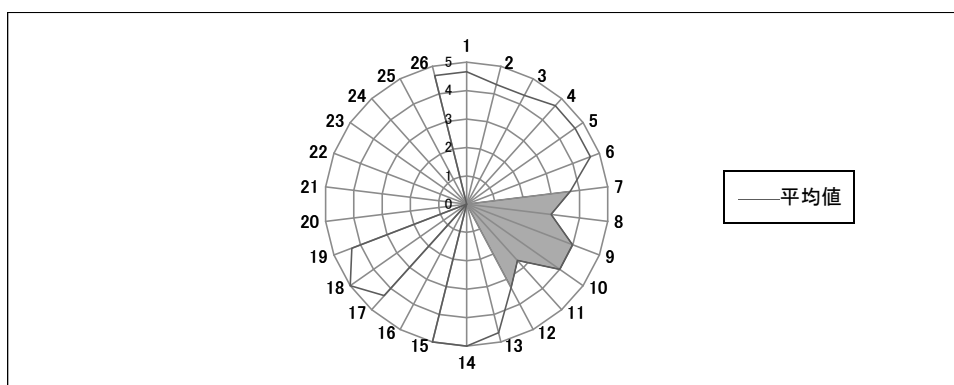


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 彫刻材料研究  
 評価実施日 平成22年7月21日  
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	0	1	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	0	2	1	0	0	3.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	1	1	1	0	3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	1	1	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	1	1	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	0	2	1	0	2.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	1	2	0	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	1	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	3	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	1	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	0	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	1	0	0	0	4.7



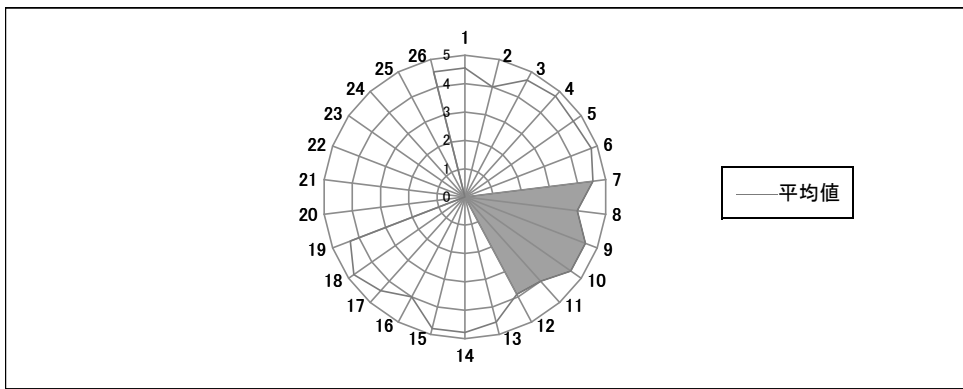
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 絵画材料研究  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

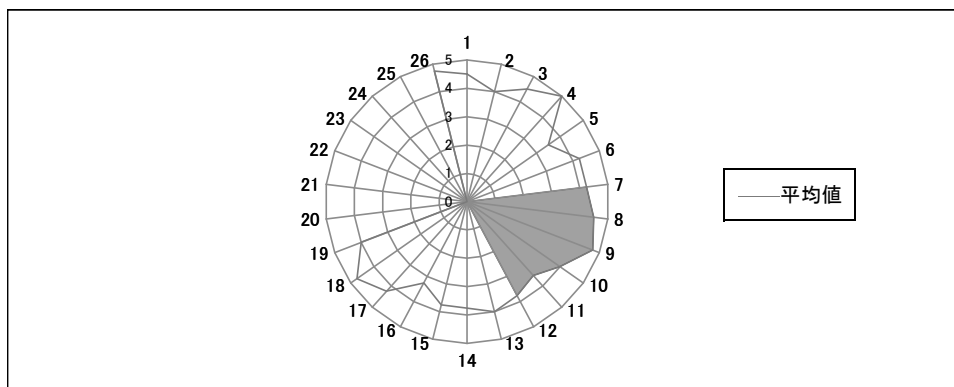


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 絵画Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月14日  
 担当教員名 鈴木 久人, 西田 威汎

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



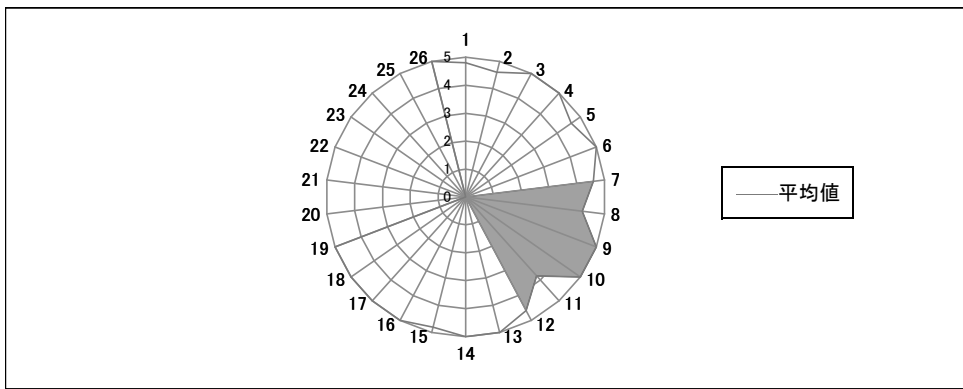
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 工芸材料研究  
 評価実施日 平成23年2月9日  
 担当教員名 上田 敦子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0

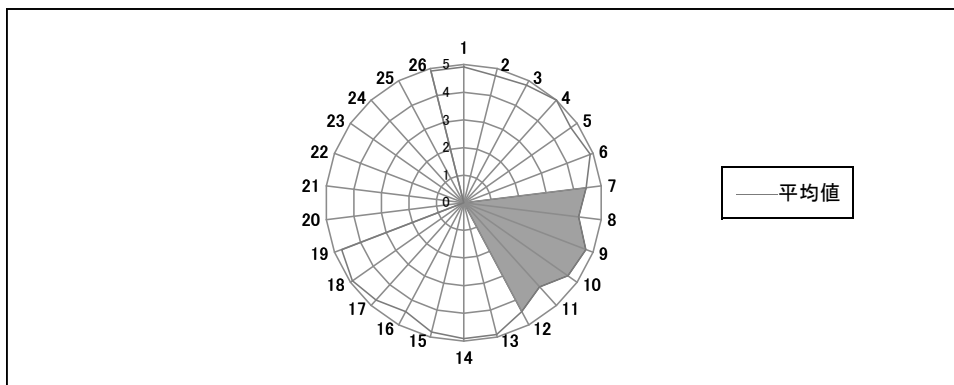


総合評価 **4.9**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 工芸  
 評価実施日 平成23年2月24日  
 担当教員名 上田 敦子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	10	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	3	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	11	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	3	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	1	0	0	1	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	4	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	3	3	0	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	3	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	2	1	0	1	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	5	2	0	1	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	8	1	1	1	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	10	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	6	0	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	1	1	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	10	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	3	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	10	1	0	0	0	4.9

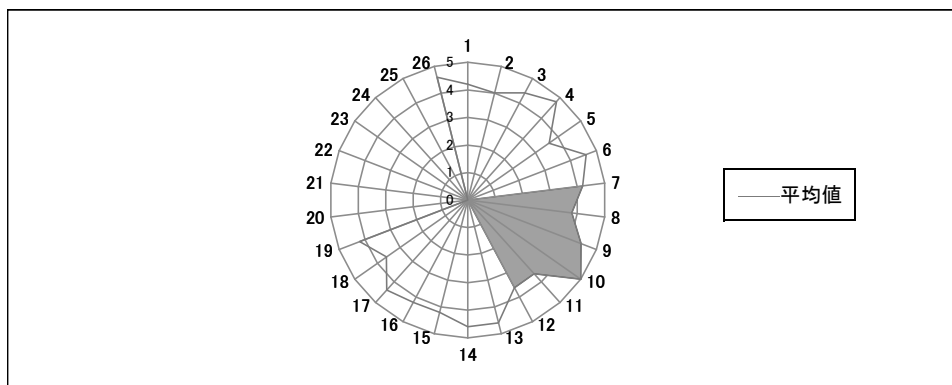


総合評価 **4.8**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 構成・デザインⅡ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 松島 正矩

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	2	1	0	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	2	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	1	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	3	2	0	0	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	2	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	4	0	0	0	4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	2	0	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	3	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	3	0	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	1	3	0	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	2	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	3	2	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	4	0	0	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	2	1	0	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	3	0	0	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	0	3	2	0	0	3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	2	1	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	2	0	0	0	4.6



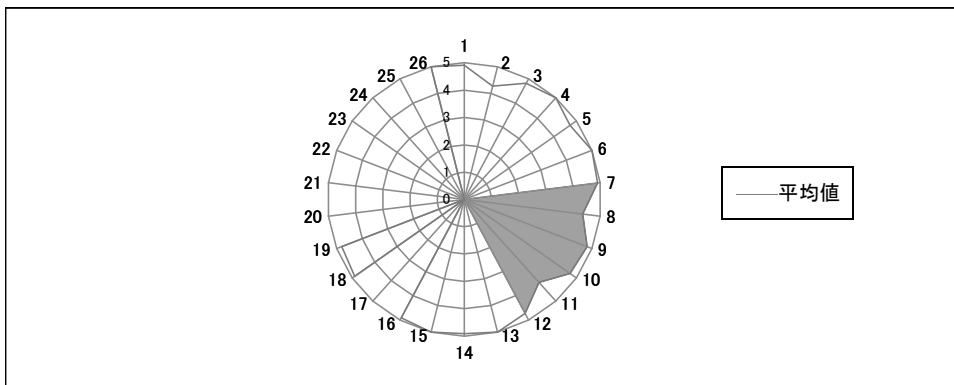
総合評価 4.3  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値



授業科目名 彫刻 I  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 長岡 強

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0

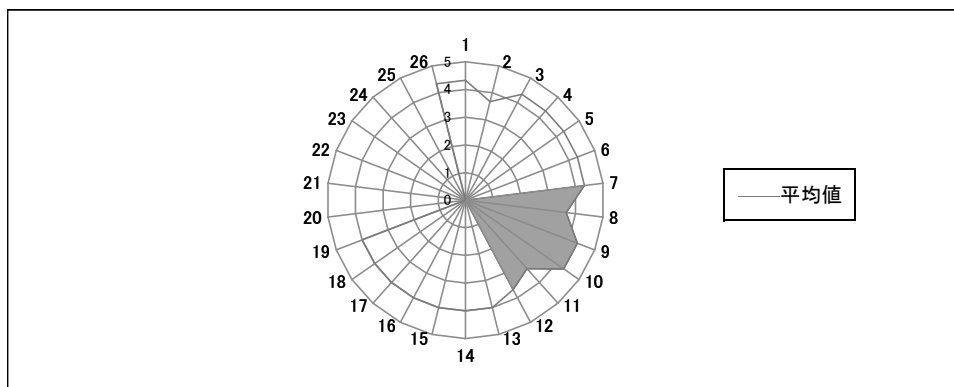


総合評価 4.9  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 絵画特別演習 I  
 評価実施日 平成23年2月15日  
 担当教員名 西田 威汎

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	2	1	0	0	3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	2	0	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	2	0	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	2	0	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	2	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	2	0	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	2	1	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	2	0	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	2	0	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	1	2	0	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	2	1	0	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	3	0	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	0	3	0	0	0	4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	3	0	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	3	0	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	3	0	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	0	3	0	0	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	3	0	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	2	0	0	0	4.3



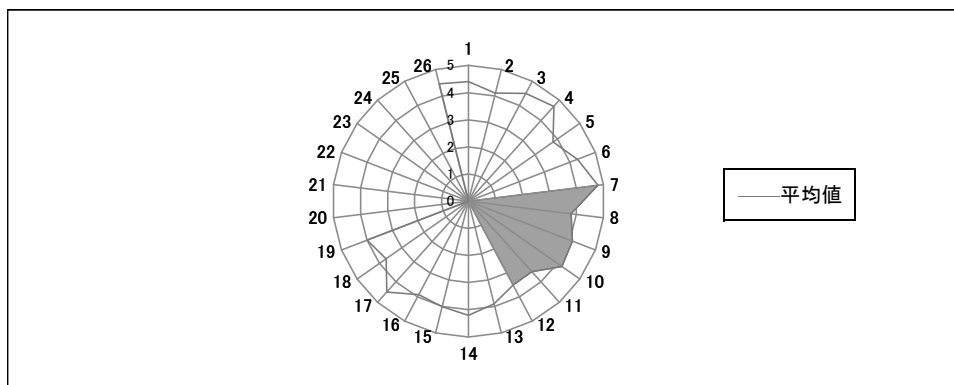
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 美術理論・美術史 I  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 小川 勝

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	4	1	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	6	0	1	0	4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	5	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	3	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	4	4	0	0	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	5	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	2	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	2	5	0	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	3	3	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	4	2	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	5	1	0	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	4	4	1	0	3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	7	2	0	0	3.9
	(14)熱心に指導した。	2	8	0	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	6	2	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	3	4	0	0	3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	3	1	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	2	4	1	0	3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	4	3	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	5	0	0	1	4.4



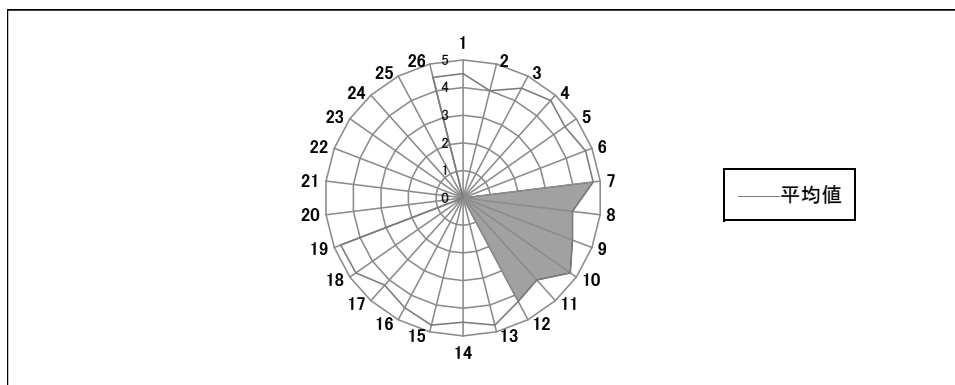
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 美術理論・美術史Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 小川 勝

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	0	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	0	1	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	0	1	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	1	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	1	1	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	2	1	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	1	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	1	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	3	0	1	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	1	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	0	1	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	3	0	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	1	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	0	1	0	0	4.5

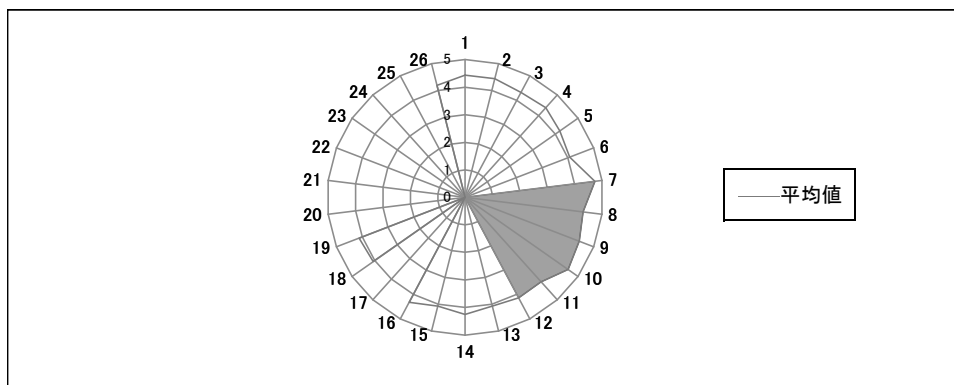


総合評価 **4.6**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 運動学 I・II  
 評価実施日 平成23年2月14日  
 担当教員名 乾 信之

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2

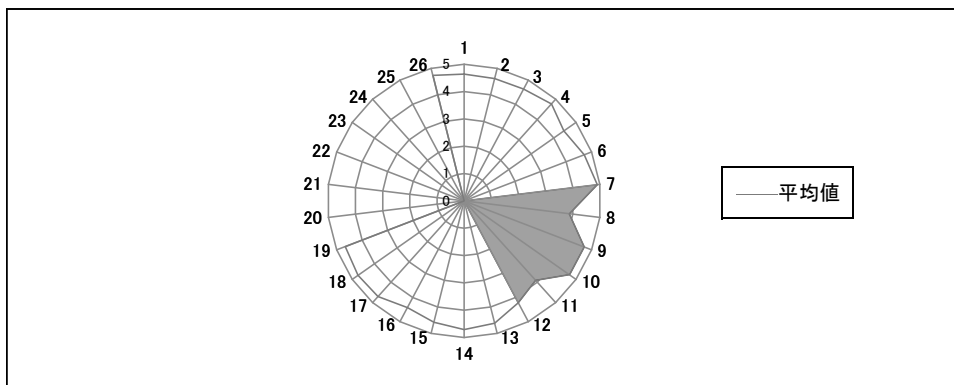


**総合評価** 4.2  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 運動方法実習Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 藤田 雅文

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	22	7	2	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	22	6	3	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	23	5	3	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	24	7	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	16	13	2	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	24	5	2	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	28	3	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	9	11	9	2	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	22	9	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	22	9	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	10	11	8	1	1	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	13	12	6	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	20	10	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	23	7	1	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	21	8	1	1	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	19	7	4	1	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	23	7	1	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	23	8	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	22	6	2	0	1	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	22	8	0	0	1	4.7

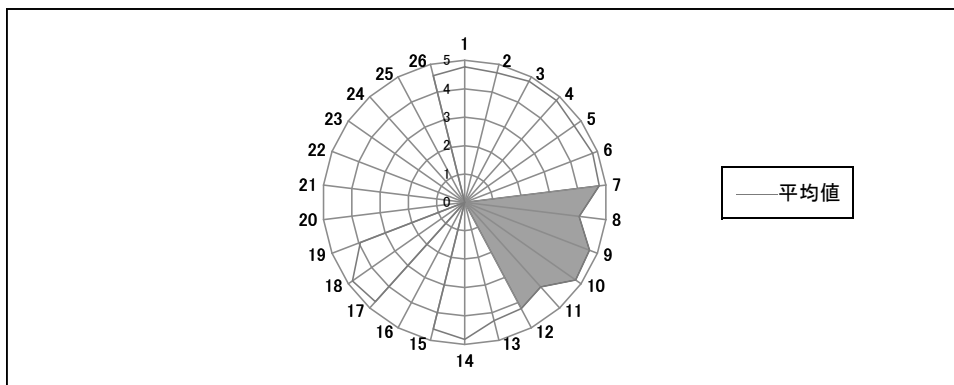


総合評価 4.6  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生理学 I・II  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 田中 弘之

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6	

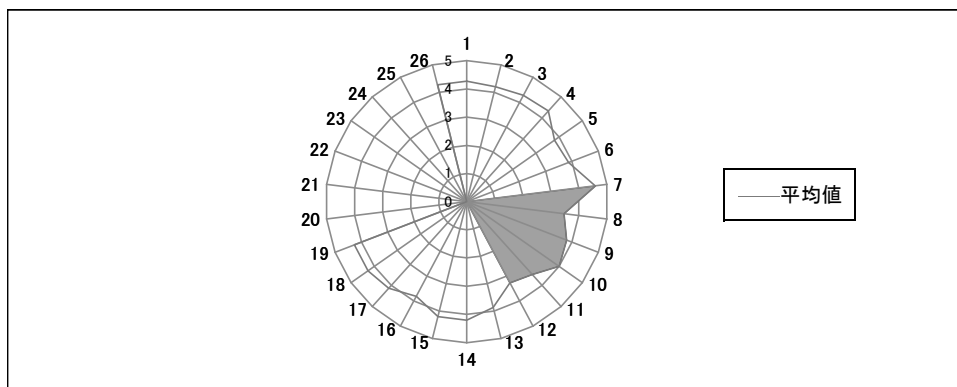


総合評価 **4.6**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 衛生学・公衆衛生学 I・II  
 評価実施日 平成23年2月8日  
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	5	3	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	4	4	0	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	3	4	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	4	3	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	3	6	1	0	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	4	5	1	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	10	4	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	1	8	2	0	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	7	4	1	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	6	3	1	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	2	6	3	0	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	1	4	3	2	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	5	6	0	0	3.9
	(14)熱心に指導した。	6	6	3	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	4	4	0	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	6	3	2	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	3	2	2	0	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	3	4	0	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	7	2	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	7	2	0	0	4.3



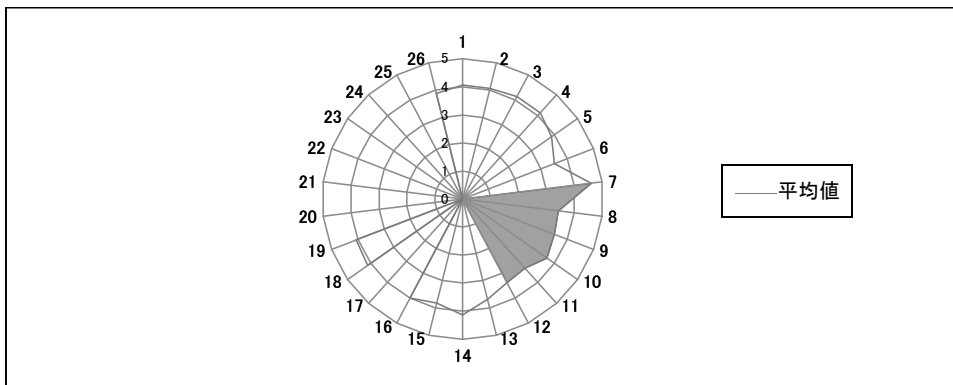
総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 学校保健Ⅱ  
 評価実施日 平成23年2月3日  
 担当教員名 吉本 佐雅子

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	4	9	3	0	0	4.1
	5	7	4	0	0	4.1
2 授業の内容等について	4	10	2	0	0	4.1
	6	6	4	0	0	4.1
	4	7	4	1	0	3.9
	2	4	10	0	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	11	4	1	0	0	4.6
	3	4	6	3	0	3.4
	2	4	10	0	0	3.5
	2	7	5	1	0	3.7
	3	2	8	3	0	3.3
	2	6	5	2	1	3.4
4 教員の授業の進め方について	3	6	6	1	0	3.7
	6	6	4	0	0	4.1
	3	8	4	1	0	3.8
	5	6	5	0	0	4.0
	6	5	4	0	0	4.1
	6	5	5	0	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	3	8	5	0	0	3.9

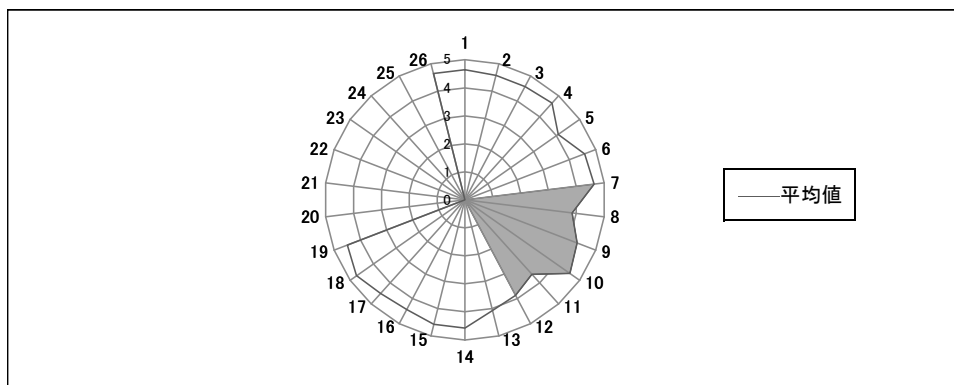


総合評価 **4.0**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 スポーツトレーニング論  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 南 隆尚

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6



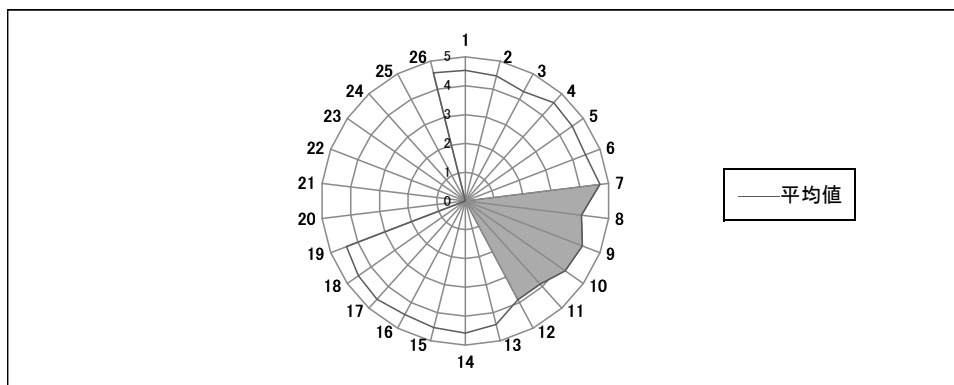
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 体育心理学 I  
 評価実施日 平成22年8月5日  
 担当教員名 賀川 昌明

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

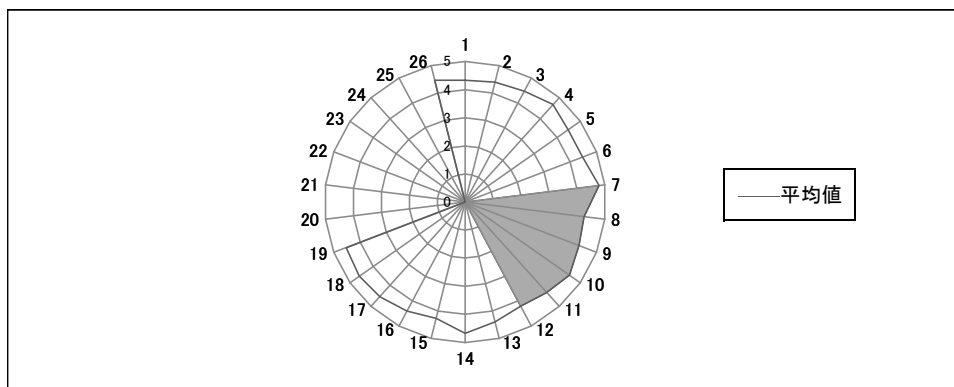


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 体育心理学Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 賀川 昌明

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

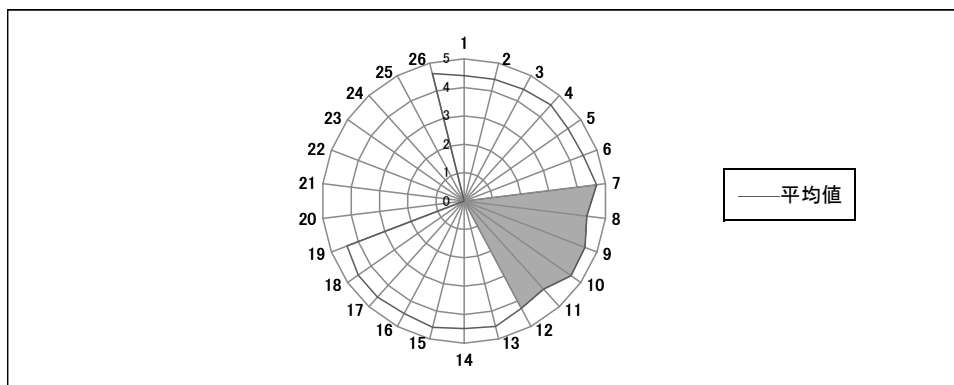


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 運動方法実習 I  
 評価実施日 平成22年8月5日  
 担当教員名 藤田 雅文

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6	



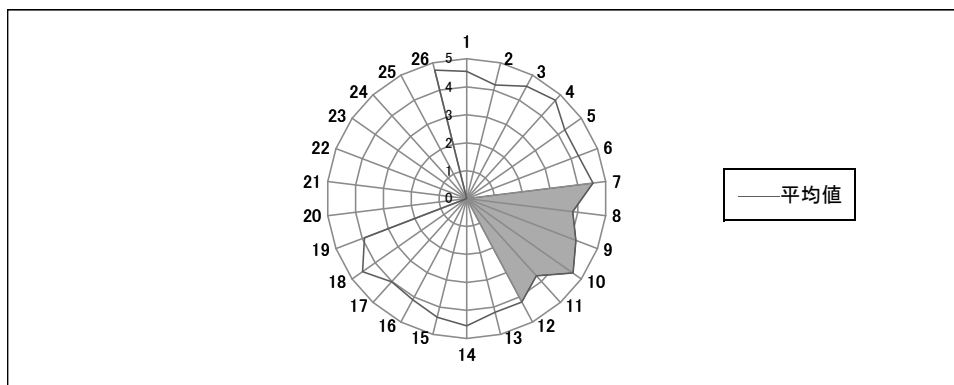
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 運動方法実習 X  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 南 隆尚

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	3	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	5	2	0	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	1	2	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	1	1	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	6	1	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	3	1	1	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	0	1	1	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	5	1	2	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	3	3	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	2	1	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	3	4	1	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	4	1	1	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	3	3	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	7	3	1	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	4	0	1	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	4	3	0	0	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	2	3	1	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	3	1	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	2	2	2	0	3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	1	1	0	0	4.7

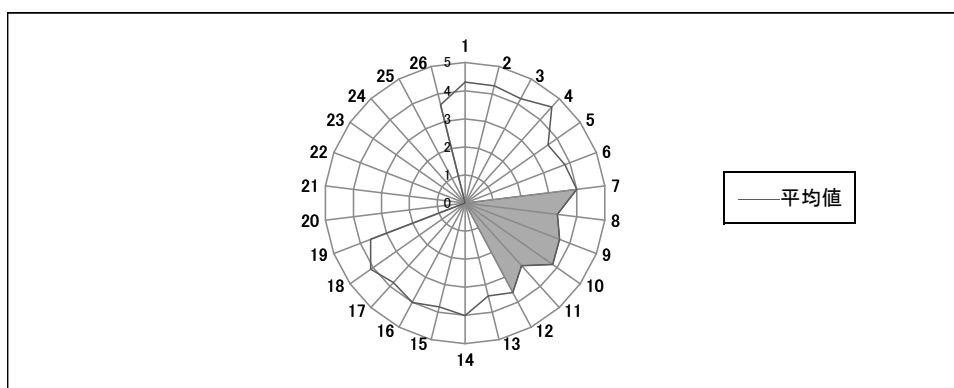


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 バイオメカニクス  
 評価実施日 平成22年7月15日  
 担当教員名 松井 敦典

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.4
	(14)熱心に指導した。						4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.6



総合評価 **3.9**

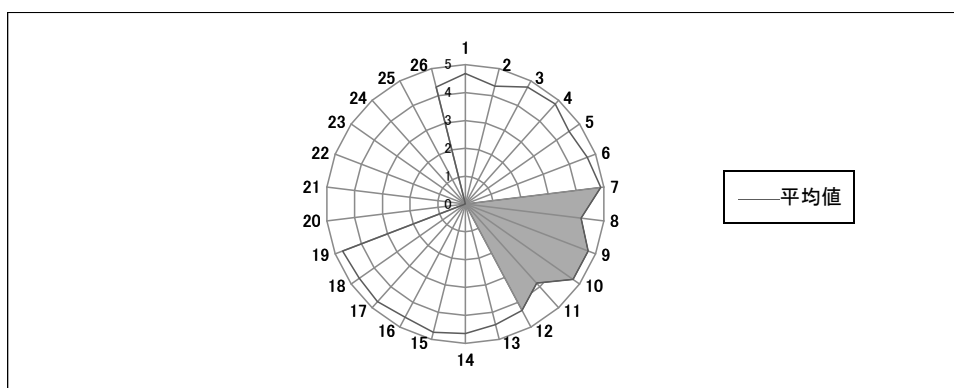
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値



授業科目名 運動方法実習 V  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 賀川 昌明

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3	



総合評価 **4.6**

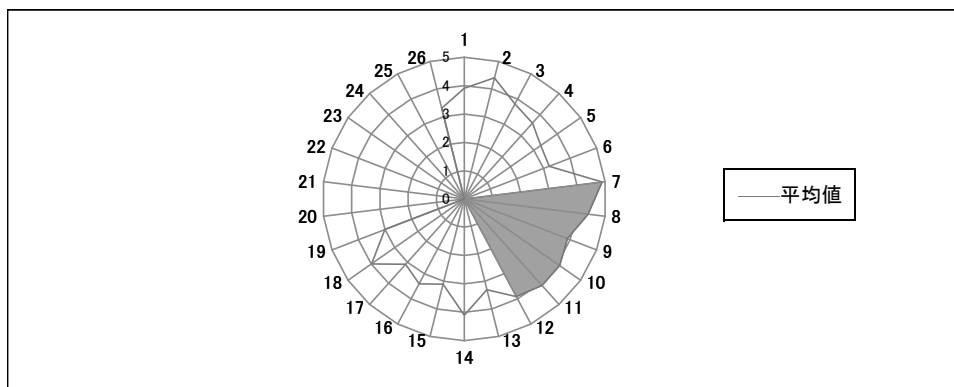
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値



授業科目名 情報と職業  
 評価実施日 平成22年12月24日  
 担当教員名 豊永 昌彦

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.3
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.3



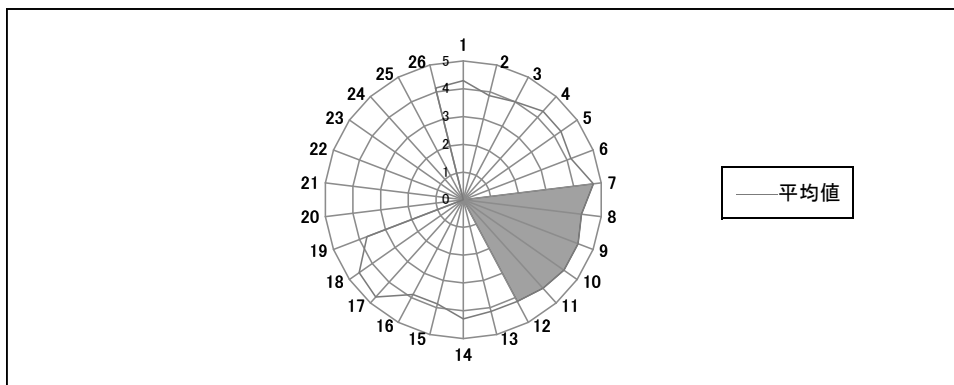
総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 マルチメディアとシミュレーション  
 評価実施日 平成23年2月28日  
 担当教員名 菊地 章

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	5	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	4	2	0	0	3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	5	1	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	5	0	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	3	1	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	6	0	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	2	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	1	2	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	4	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	4	0	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	0	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	4	1	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	4	1	0	0	4.1
	(14)熱心に指導した。	2	5	0	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	4	2	0	0	3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	4	2	0	0	3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	3	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	2	2	1	0	3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	4	1	0	0	4.1

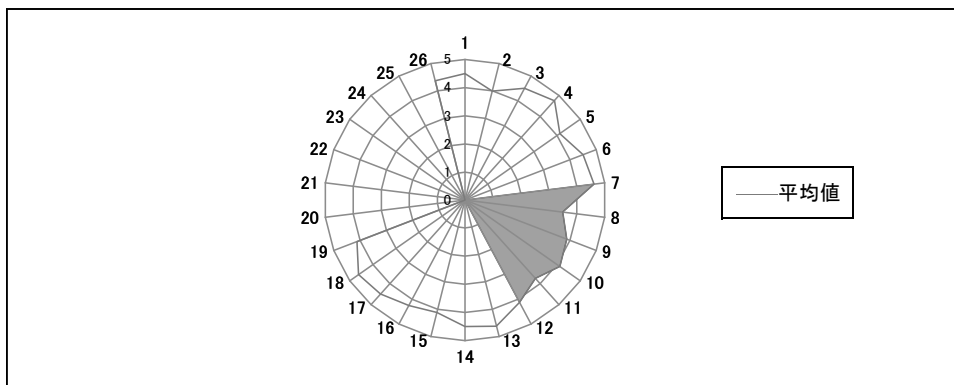


総合評価 **4.2**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 情報ネットワーク演習(実習を含む。)  
 評価実施日 平成23年2月24日  
 担当教員名 曽根 直人

回答者数 8名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	4	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	4	2	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	4	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	2	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	5	1	0	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	4	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	1	4	1	0	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	3	3	0	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	3	2	0	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	4	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	5	1	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	3	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	4	4	0	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	3	2	0	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	2	2	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	4	0	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	1	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	3	2	0	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	3	1	0	0	4.4

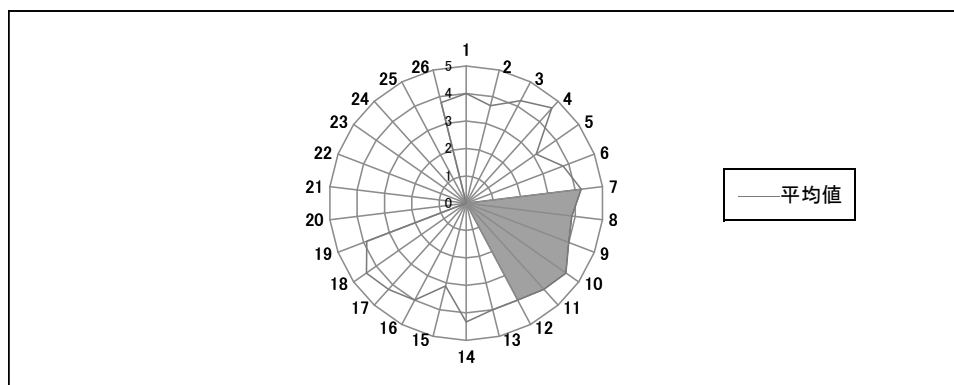


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 情報システム(実習を含む。)  
 評価実施日 平成23年3月4日  
 担当教員名 伊藤 陽介, 宮本 賢治

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.8



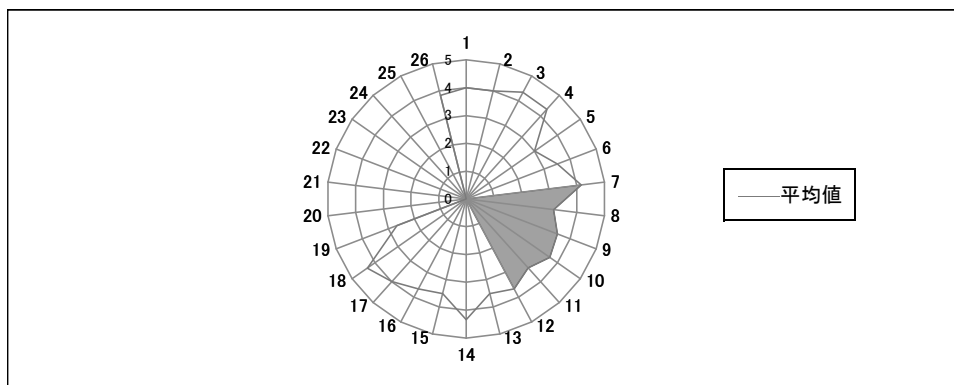
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 制御情報処理(実習を含む。)  
 評価実施日 平成23年2月22日  
 担当教員名 菊地 章

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.5
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						2.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.8



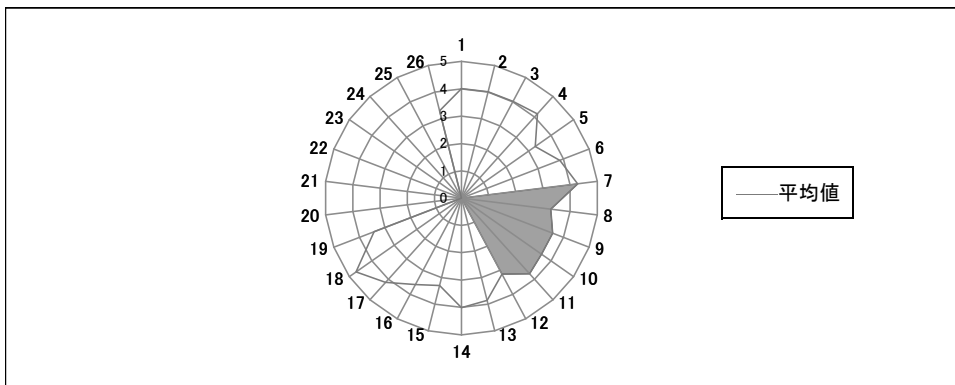
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 ソフトウェア演習(実習を含む。)  
 評価実施日 平成23年3月4日  
 担当教員名 伊藤陽介

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.3

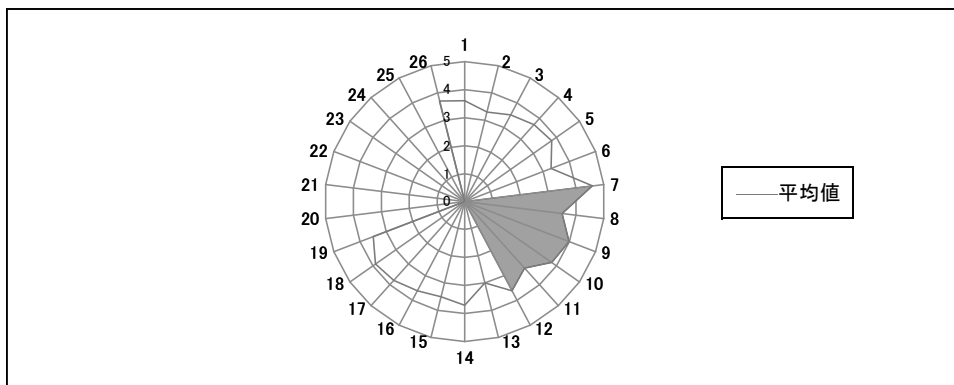


総合評価 **3.8**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 職業指導  
 評価実施日 平成22年12月20日  
 担当教員名 城 仁士

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	4	5	0	0	3.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	5	2	0	3.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	4	4	1	0	3.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	2	1	3	0	3.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	2	2	2	0	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	0	2	3	1	3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	2	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	5	2	2	0	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	5	1	1	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	3	3	1	0	3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	2	5	2	0	3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	3	4	1	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	3	4	3	0	3.0
	(14)熱心に指導した。	2	4	3	1	0	3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	3	3	2	0	3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	4	2	2	0	3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	3	3	1	0	3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	4	2	1	0	3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	3	3	2	0	3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	1	3	2	0	3.7



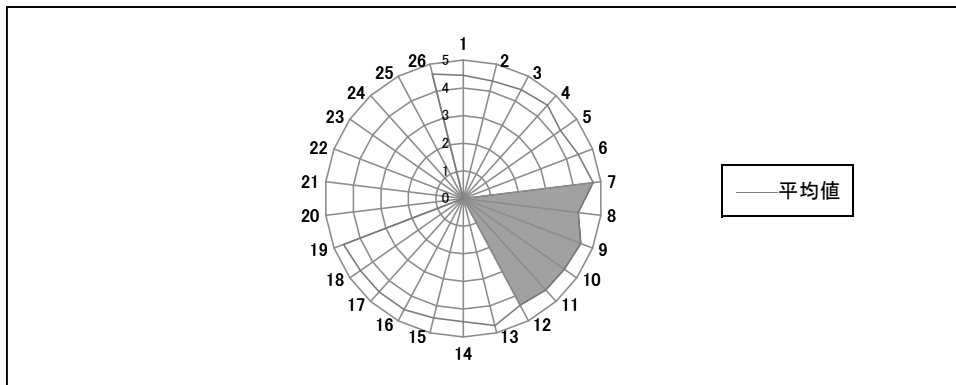
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 電気基礎(実習を含む。)  
 評価実施日 平成23年2月28日  
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 11名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	6	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	7	0	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	6	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	3	1	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	6	1	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	6	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	3	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	9	0	0	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	5	0	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	6	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	6	0	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	7	0	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	3	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	5	6	0	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	6	0	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	5	0	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	5	0	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	5	0	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	4	0	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	4	0	0	0	4.6



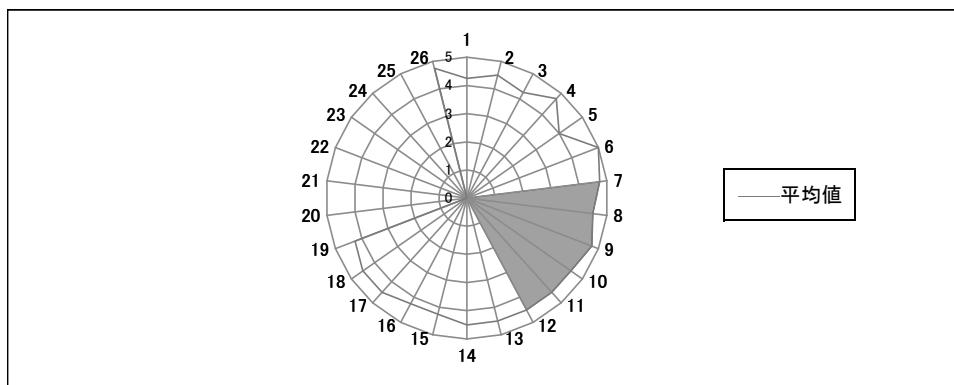
総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）



授業科目名 数値流体力学  
 評価実施日 平成23年2月3日  
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	1	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	0	1	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	1	1	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	2	1	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	0	1	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	0	1	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	0	1	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	0	1	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	2	0	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	3	0	1	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	1	1	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	1	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	0	1	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	1	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	1	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	0	0	0	4.8



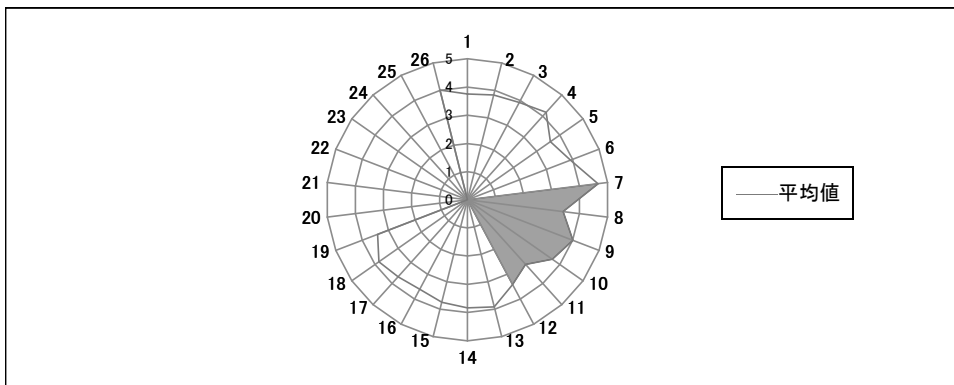
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 設計製図  
 評価実施日 平成23年2月18日  
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.0	

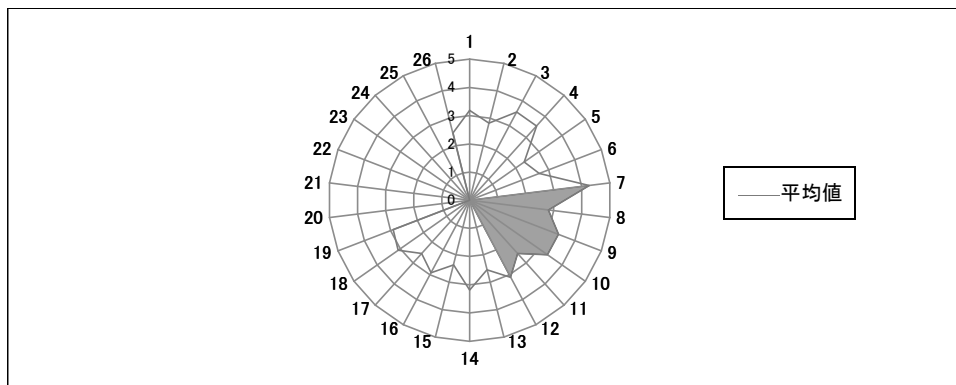


総合評価 3.8  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 機械基礎(実習を含む。)  
 評価実施日 平成23年2月3日  
 担当教員名 宮下 晃一

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	4	5	2	0	3.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	3	4	3	1	2.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	8	1	2	0	3.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	4	3	2	0	3.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	1	6	0	4	2.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	1	4	3	2	2.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	0	2	0	1	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	1	3	2	3	2	2.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	3	4	1	1	3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	5	3	1	1	3.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	3	3	2	3	2.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	3	4	2	1	3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	2	4	3	2	2.5
	(14)熱心に指導した。	1	4	3	2	1	3.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	1	6	0	4	2.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	3	4	0	3	2.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	4	2	1	4	2.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	3	4	2	1	3.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	4	4	1	2	2.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	0	1	5	3	2	2.5

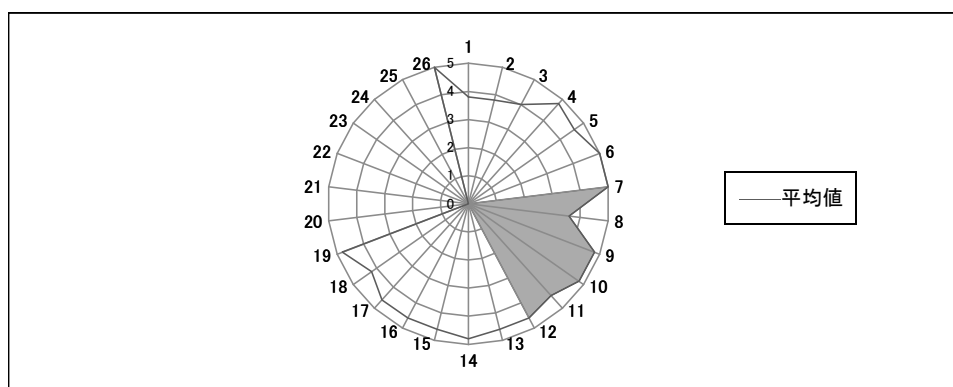


総合評価 2.9  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 電子工学  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	4	1	0	0	3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	4	1	0	0	3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	3	1	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	2	0	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	1	3	0	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	3	0	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	2	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	2	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	4	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	2	0	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	2	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	2	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	2	1	0	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	0	0	0	0	5.0



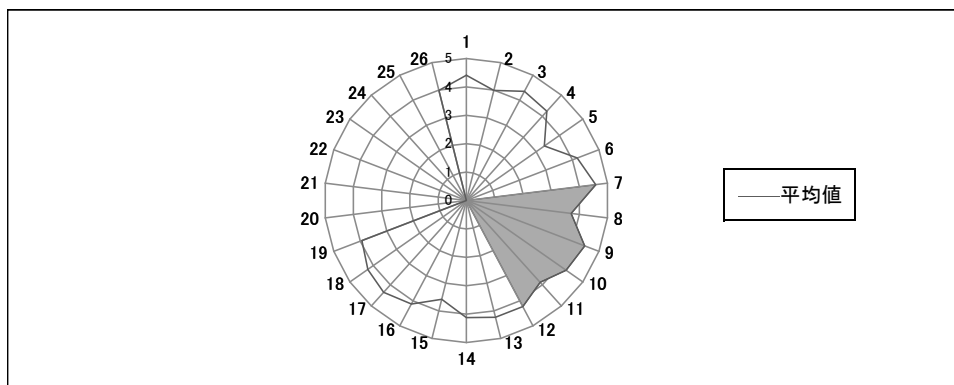
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 情報エレクトロニクスとコンピュータ  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 宮本 賢治, 伊藤 陽介

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.0	



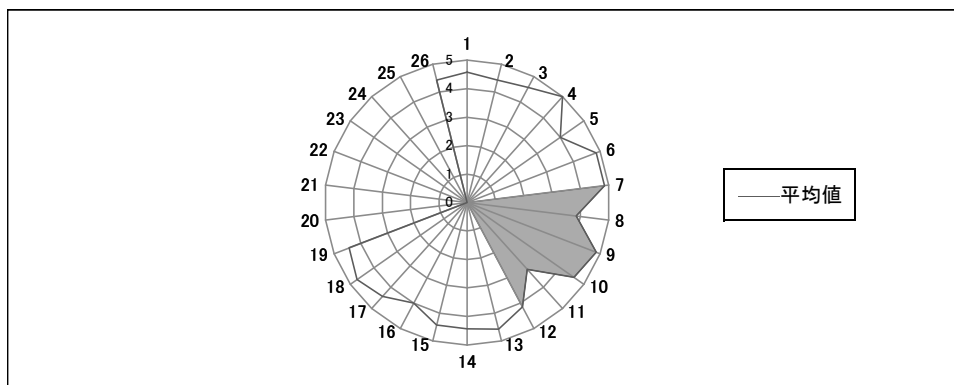
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 材料加工学 I  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	4	0	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	0	2	1	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	2	3	0	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	3	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	3	2	0	3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	2	2	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	1	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	4	2	1	0	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	2	1	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	3	2	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	2	1	0	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	0	1	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	0	2	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	2	1	0	0	4.4



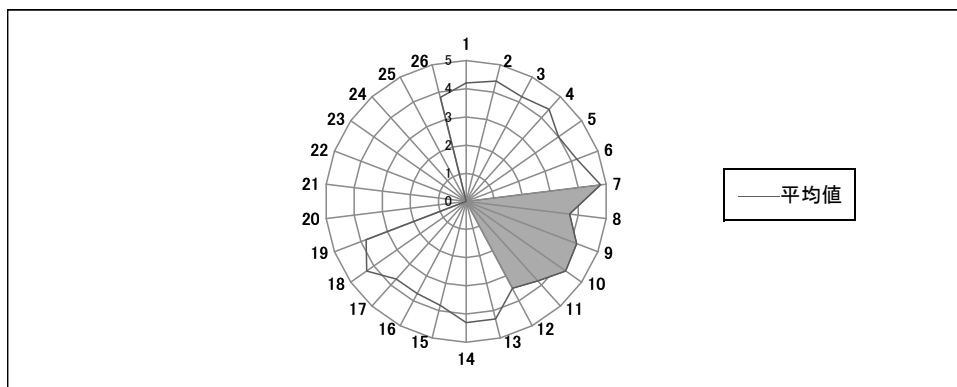
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 情報通信(実習を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 菊地 章, 伊藤 陽介

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.8



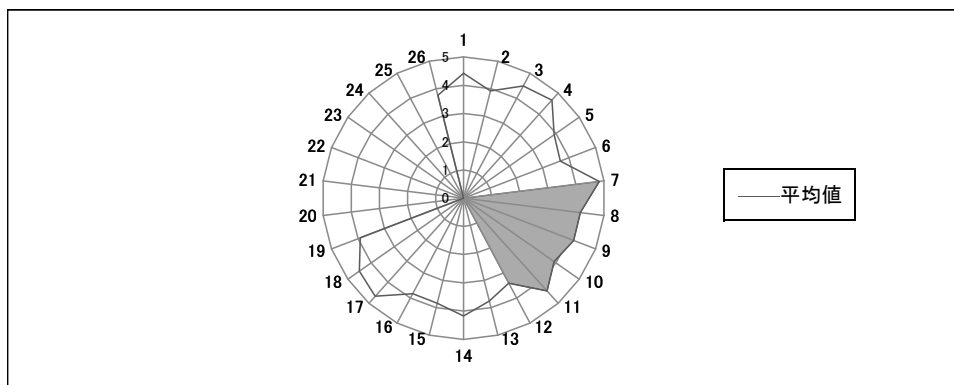
総合評価 **4.1**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 情報技術基礎(実習を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 伊藤 陽介, 菊地 章

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.8
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.8	



総合評価 **4.1**

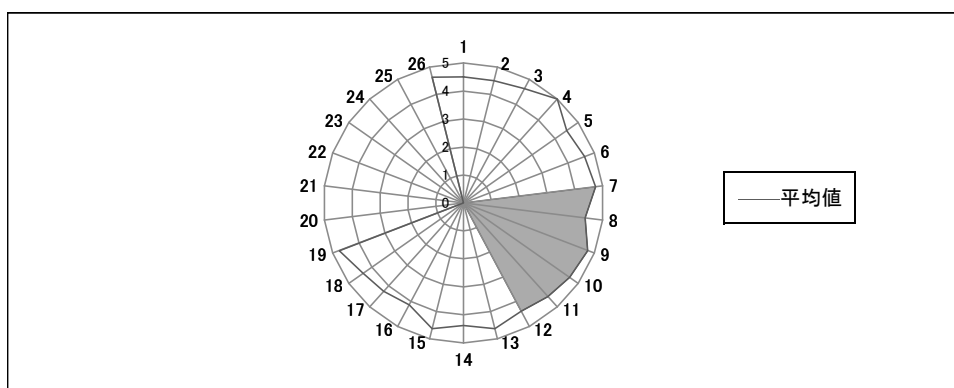
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 材料力学  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6

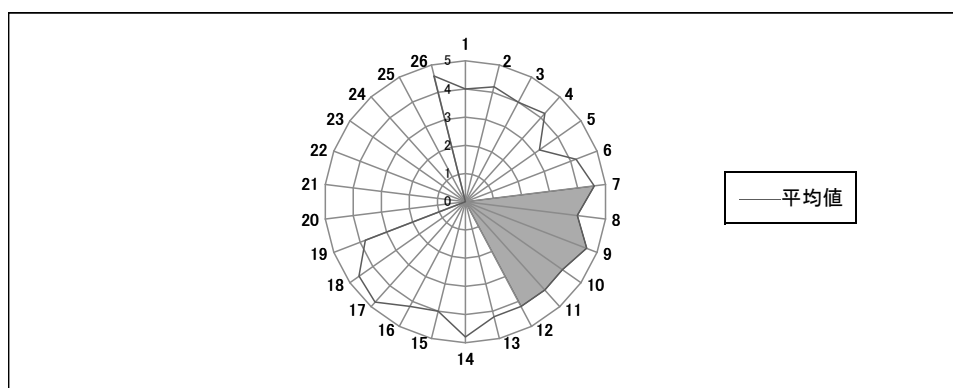


総合評価 4.5  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 情報回路(実習を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 菊地 章

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	5	0	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	4	0	0	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	3	1	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	2	1	0	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	2	2	1	0	3.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	4	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	2	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	2	0	1	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	2	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	4	0	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	1	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	4	0	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	2	1	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	4	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	3	1	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	2	1	0	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	2	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	0	3	0	0	3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	2	0	0	0	4.6



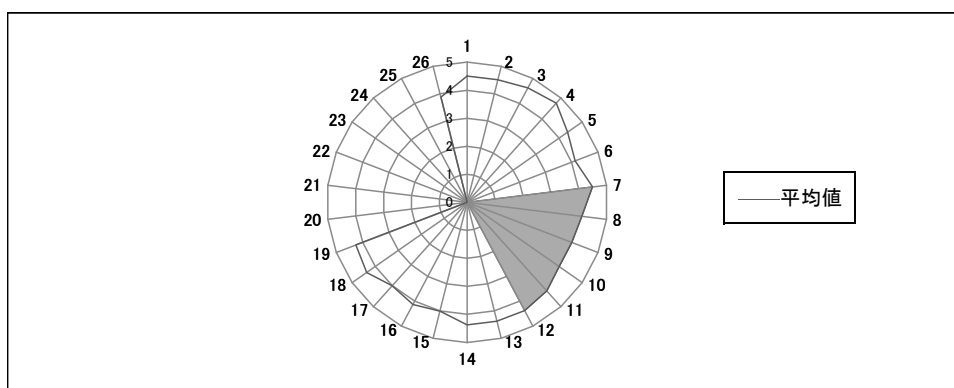
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 エネルギー変換工学  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	2	1	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	0	2	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	3	0	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	3	1	0	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	2	1	1	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	4	0	0	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	2	1	1	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	3	1	1	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	2	3	0	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	2	2	0	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	3	1	0	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	4	3	1	0	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	5	1	2	0	0	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	1	2	1	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	2	1	1	0	0	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	1	2	1	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	1	2	0	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	2	2	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	2	1	0	0	1	3.9



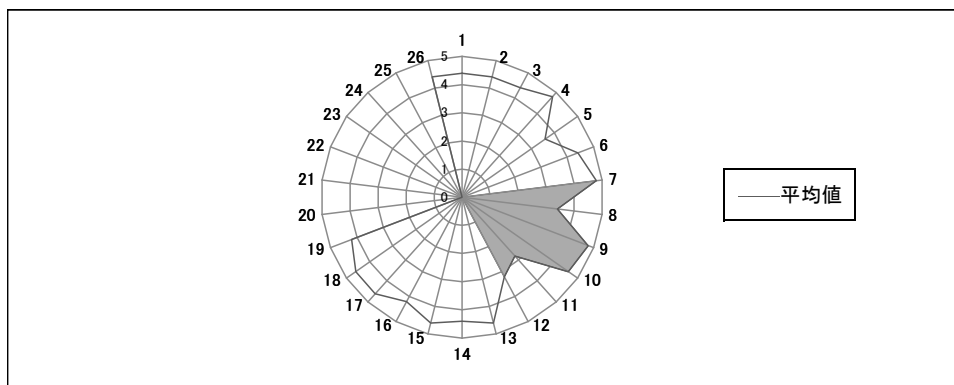
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 材料加工学Ⅱ  
 評価実施日 平成22年7月22日  
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	1	1	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	1	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	1	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	0	2	1	0	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	1	1	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	1	2	1	0	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	2	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	0	3	0	0	2.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	0	2	0	0	3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	0	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	3	1	1	0	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	0	1	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	0	2	0	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	0	1	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	0	1	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	0	2	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	1	0	0	4.4



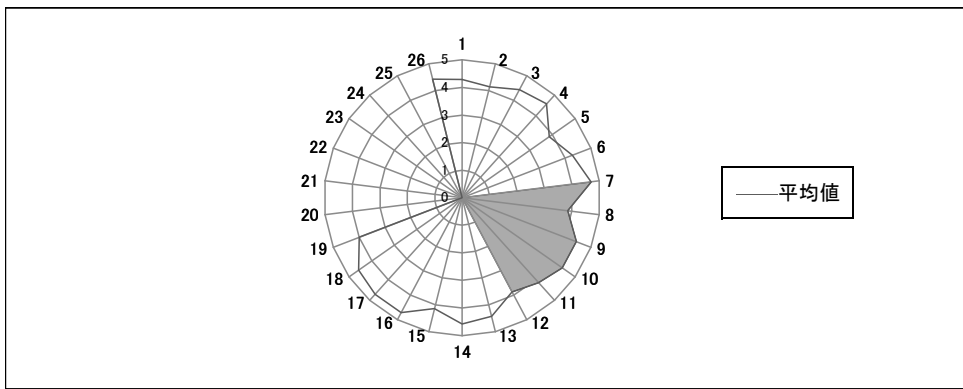
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 情報技術(実習を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	5	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	4	1	0	0	4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	4	0	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	3	0	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	2	3	0	0	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	3	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	2	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	2	2	3	0	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	4	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	4	0	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	4	1	0	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	3	1	1	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	4	0	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	4	3	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	4	1	0	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	3	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	5	1	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	4	0	0	0	4.4

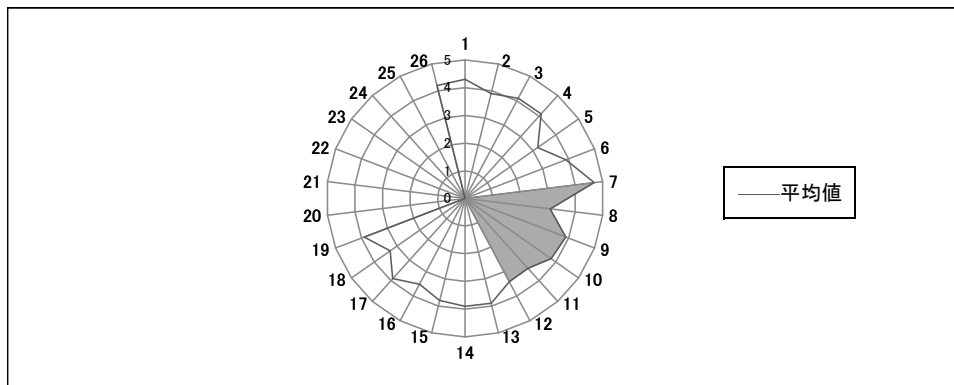


総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 マルチメディアと教育技術(実習を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2

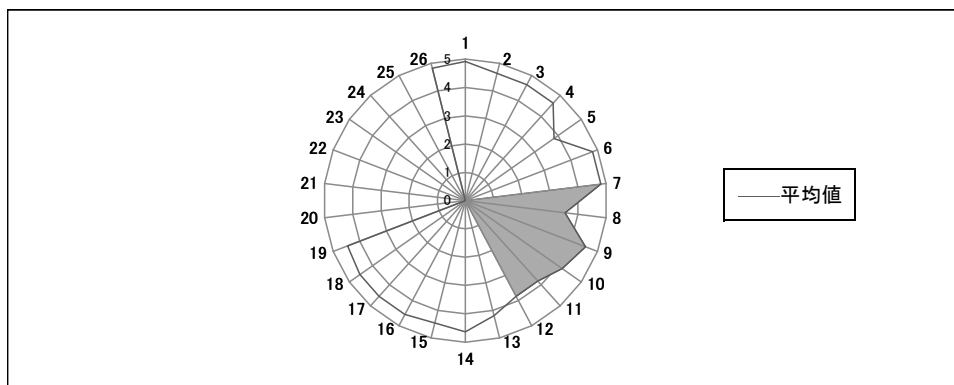


**総合評価** **3.9**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 栽培(実習を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月28日  
 担当教員名 川口 公男

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8

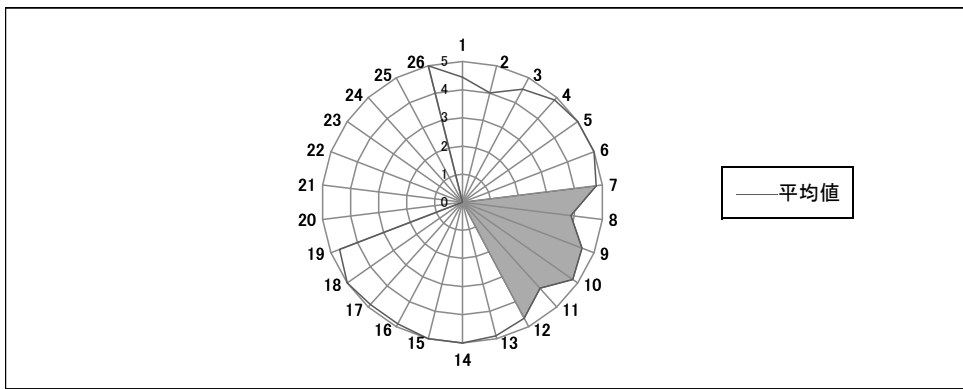


総合評価 **4.5**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 情報社会と情報倫理  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 藤村 裕一

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	4	5	0	0	0	4.4
	1	7	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	6	2	1	0	0	4.6
	8	1	0	0	0	4.9
	9	0	0	0	0	5.0
	9	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	7	2	0	0	0	4.8
	1	6	2	0	0	3.9
	5	4	0	0	0	4.6
	7	2	0	0	0	4.8
	3	4	2	0	0	4.1
	6	3	0	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について	8	1	0	0	0	4.9
	9	0	0	0	0	5.0
	9	0	0	0	0	5.0
	8	1	0	0	0	4.9
	8	1	0	0	0	4.9
	9	0	0	0	0	5.0
	6	3	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	9	0	0	0	0	5.0



総合評価 **4.8**

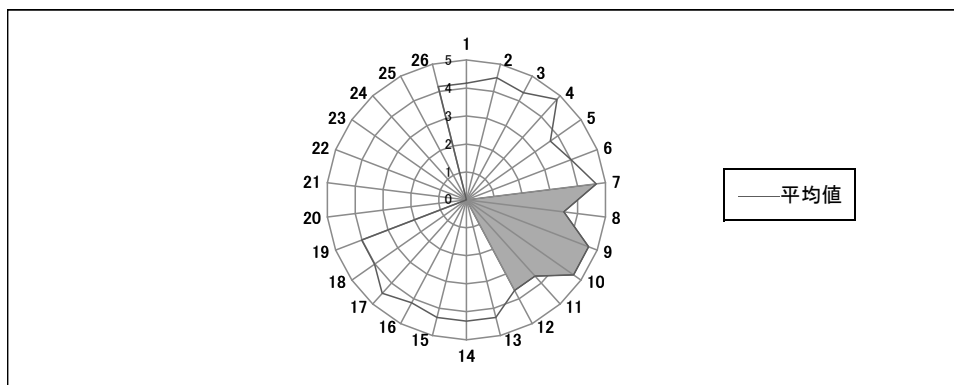
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値



授業科目名 情報処理  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 菊地 章

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2



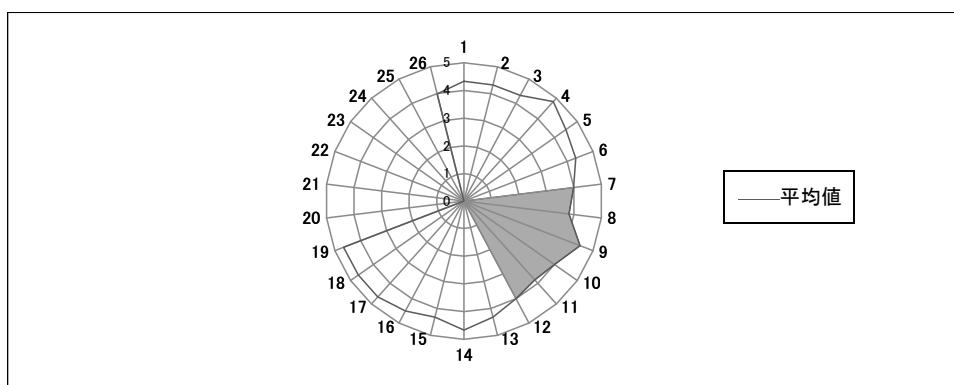
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 電気工学  
 評価実施日 平成22年7月27日  
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	4	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	4	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	2	1	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	1	1	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	2	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	0	3	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	3	2	0	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	3	0	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	2	2	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	3	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	4	1	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	4	0	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	4	2	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	2	1	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	3	0	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	2	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	1	0	0	1	4.0



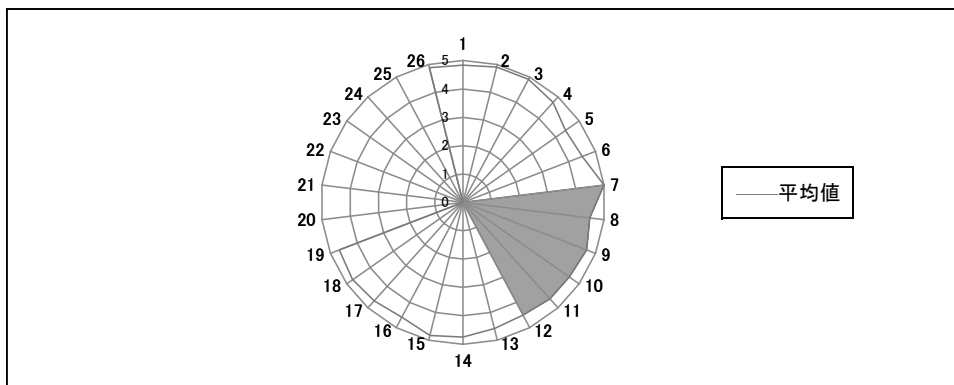
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 被服学実験  
 評価実施日 平成22年11月25日  
 担当教員名 福井 典代

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	10	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	11	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	11	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	3	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	5	1	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	4	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	4	1	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	4	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	5	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	7	5	0	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	4	1	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	5	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	9	3	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	10	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	3	1	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	4	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	3	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	4	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	1	0	0	3	4.9

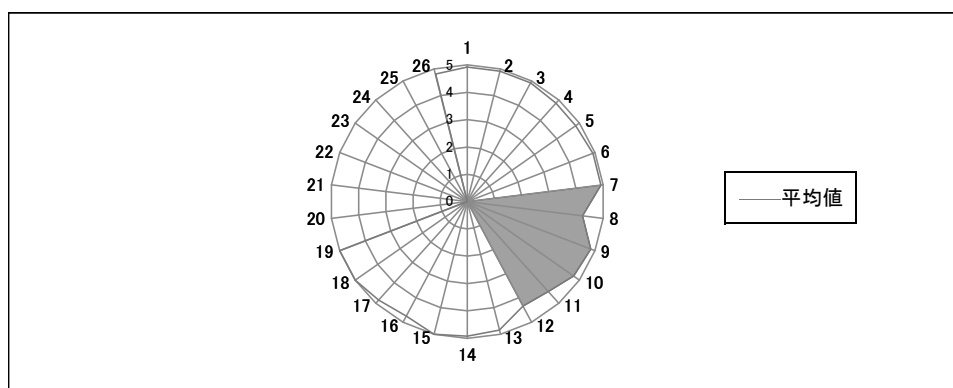


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 食物学実験  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 西川 和孝, 前田 英雄

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	11	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	11	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	2	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	10	2	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	11	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	11	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	5	2	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	10	2	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	3	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	5	1	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	6	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	2	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	11	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	12	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	9	3	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	10	2	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	12	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	12	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	2	0	0	2	4.8



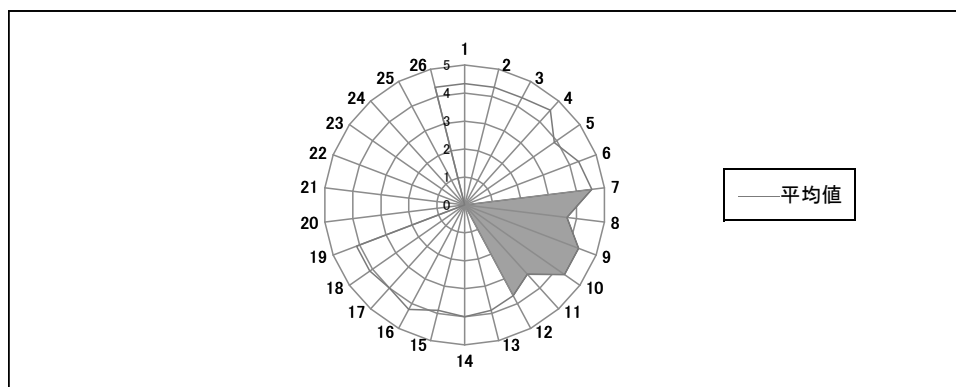
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 住居学概論(製図を含む。)  
 評価実施日 平成23年2月24日  
 担当教員名 金 貞均

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

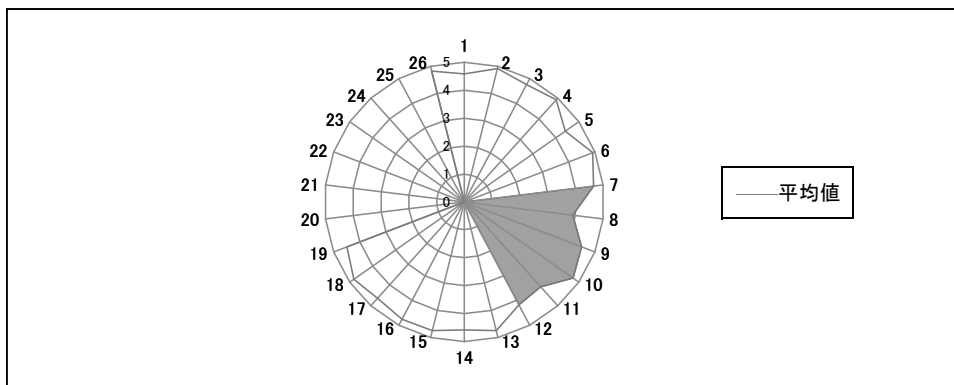


総合評価 **4.2**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 保育学(実習及び家庭看護を含む。)  
 評価実施日 平成23年3月1日  
 担当教員名 黒川 衣代

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について		7	5	0	0	0	4.6
		11	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について		9	3	0	0	0	4.8
		11	1	0	0	0	4.9
		6	5	1	0	0	4.4
		11	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて		8	4	0	0	0	4.7
		2	7	3	0	0	3.9
		7	4	1	0	0	4.5
		9	3	0	0	0	4.8
		4	5	3	0	0	4.1
		3	8	1	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について		9	3	0	0	0	4.8
		7	5	0	0	0	4.6
		9	3	0	0	0	4.8
		9	3	0	0	0	4.8
		7	4	0	0	1	4.6
		10	2	0	0	0	4.8
		8	2	2	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度		10	2	0	0	0	4.8

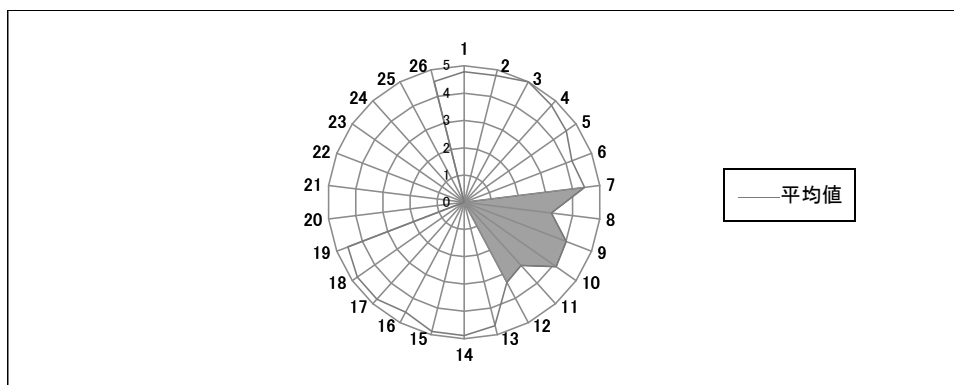


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 家庭電気・器械及び情報処理  
 評価実施日 平成23年2月17日  
 担当教員名 山本 耕司

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6	

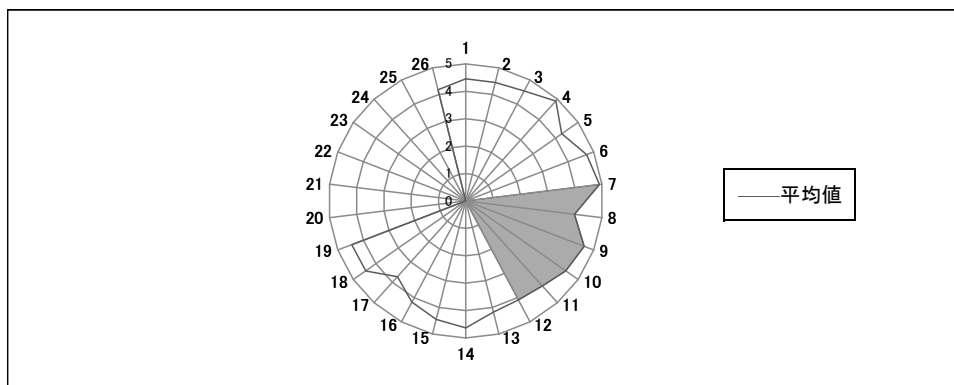


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 食品学  
 評価実施日 平成22年8月2日  
 担当教員名 前田 英雄

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	6	4	1	0	0	0	4.5
	6	4	1	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	6	5	0	0	0	0	4.5
	10	1	0	0	0	0	4.9
	6	2	3	0	0	0	4.3
	8	3	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	10	1	0	0	0	0	4.9
	5	3	2	0	1	0	4.0
	8	2	1	0	0	0	4.6
	6	4	1	0	0	0	4.5
	6	2	2	1	0	0	4.2
	5	4	1	0	1	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	4	5	2	0	0	0	4.2
	7	4	0	0	0	0	4.6
	5	6	0	0	0	0	4.5
	5	3	3	0	0	0	4.2
	4	3	3	0	0	1	3.7
	6	4	1	0	0	0	4.5
	5	6	0	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	6	4	0	0	0	1	4.2



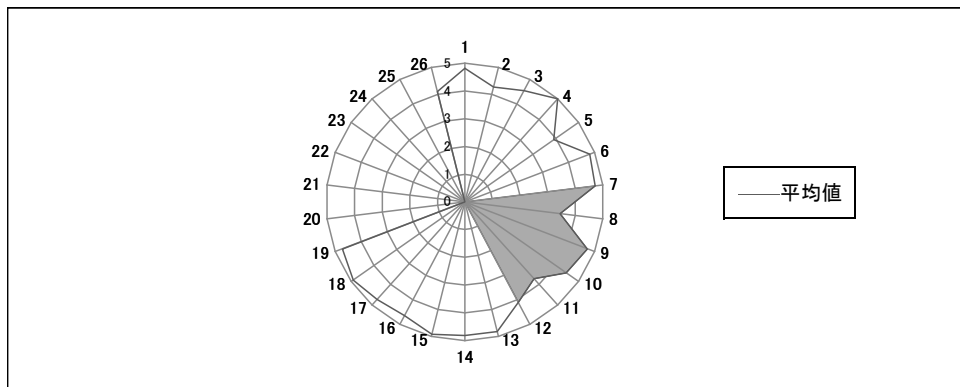
総合評価 **4.4**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 被服学概論(被服製作実習を含む。)  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 福井 典代

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について						
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	2	0	0	0	4.8
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	4	2	0	0	4.3
2 授業の内容等について						
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	5	0	0	0	4.5
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	11	0	0	0	0	5.0
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	6	3	0	0	3.9
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	2	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて						
(7)授業によく出席した。	10	0	0	1	0	4.7
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	1	4	5	1	0	3.5
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	9	1	1	0	0	4.7
(10)教員の説明をよく聞いた。	7	2	2	0	0	4.5
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	2	6	0	0	3.7
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	6	2	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について						
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	9	2	0	0	0	4.8
(14)熱心に指導した。	9	2	0	0	0	4.8
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	10	1	0	0	0	4.9
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	4	0	0	0	4.6
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	3	0	0	0	4.7
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	10	1	0	0	0	4.9
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	1	1	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	0	0	0	2	4.1

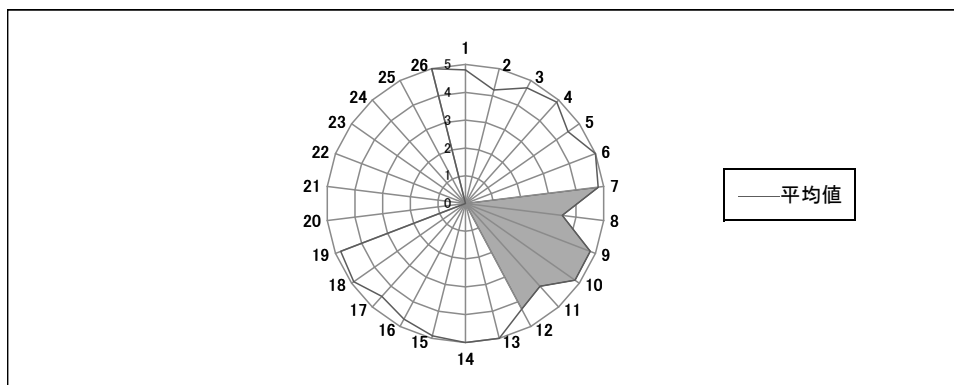


総合評価 **4.6**  
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 食物学概論  
 評価実施日 平成22年7月29日  
 担当教員名 西川 和孝, 前田 英雄

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						5.0
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0



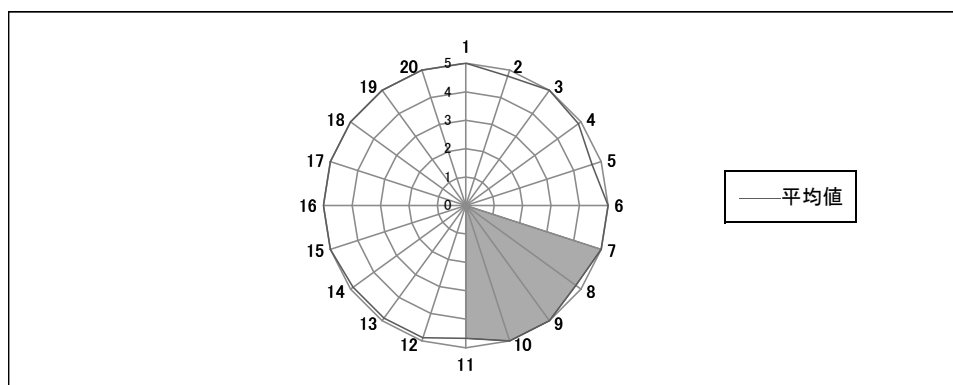
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 調理実習  
 評価実施日 平成22年5月31日  
 担当教員名 西川 和孝

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	2	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	3	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習をした。	7	2	0	0	0	4.8
	(9)積極的に実験、実習、実技等に取り組んだ。	9	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	3	0	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について	(12)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	1	0	0	0	4.9
	(13)熱心に指導した。	8	1	0	0	0	4.9
	(14)授業内容を分かりやすく説明した。	8	1	0	0	0	4.9
	(15)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(16)設備、器材、用具等の利用は、適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(17)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	0	0	0	0	5.0
	(18)与えられた課題のレベルや分量は、適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(19)安全に対する指導と配慮は、適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(20)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	0	0	0	0	5.0



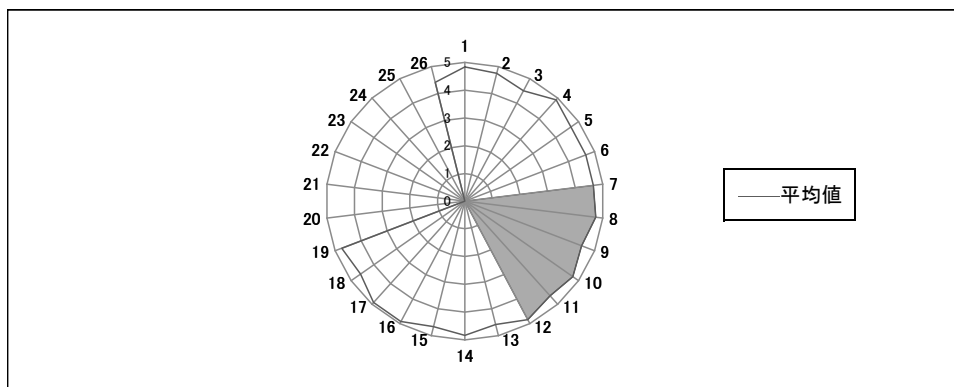
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 住生活学  
 評価実施日 平成22年7月26日  
 担当教員名 金 貞均

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	10	2	0	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	3	0	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	10	1	0	0	0	1	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	11	1	0	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	2	1	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	2	1	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	9	3	0	0	0	0	4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	4	1	0	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	3	0	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	8	3	1	0	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	10	2	0	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	7	5	0	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	10	2	0	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	2	1	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	11	1	0	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	11	1	0	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	5	0	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	3	0	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	2	0	0	0	1	4.4

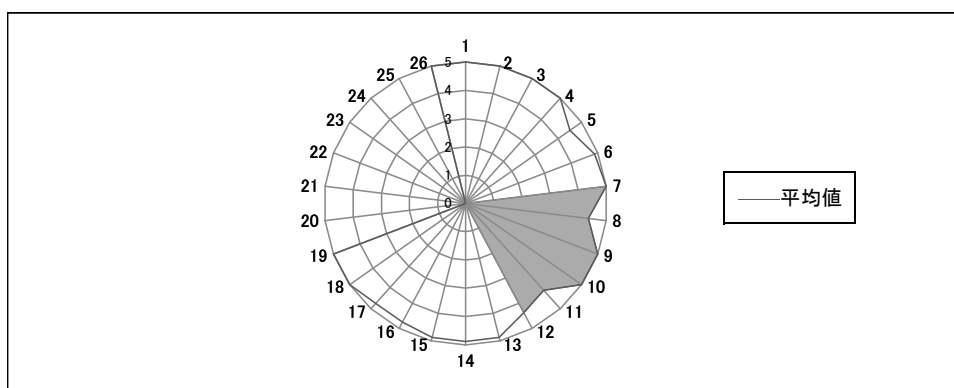


総合評価 **4.7**  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 被服構成実習  
 評価実施日 平成22年6月17日  
 担当教員名 福井 典代

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.9
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0

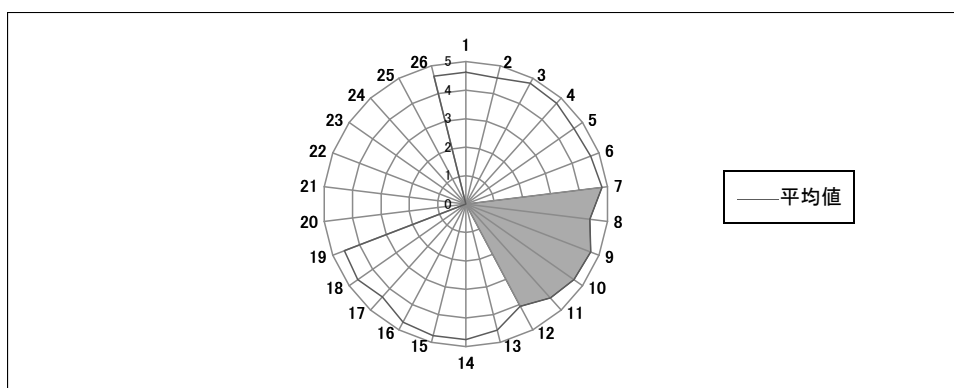


**総合評価** 4.9  
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 家族論  
 評価実施日 平成22年7月30日  
 担当教員名 黒川 衣代

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	10	6	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	7	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	13	3	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	13	2	1	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	11	4	1	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	13	1	2	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	14	1	1	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	8	1	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	11	5	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	6	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	8	7	1	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	9	3	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	5	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	12	4	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	12	4	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	12	3	1	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	7	0	1	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	12	2	2	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	11	3	2	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	10	6	0	0	0	4.6



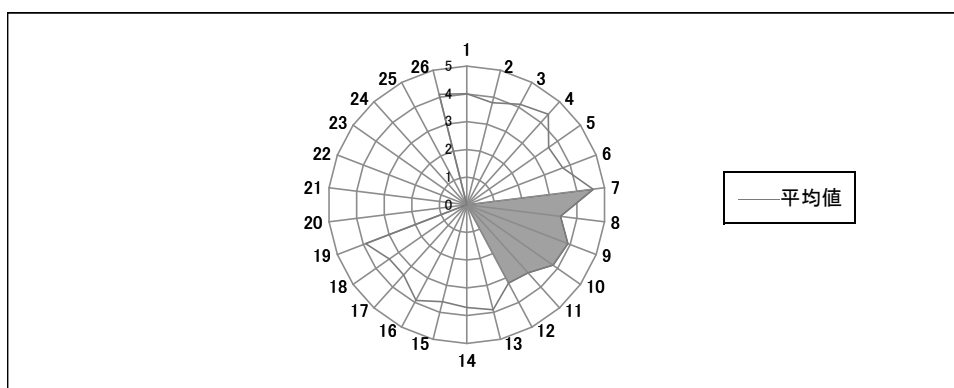
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外した平均値

授業科目名 家庭経営学概論  
 評価実施日 平成23年2月14日  
 担当教員名 黒川 衣代, 渡邊 廣二

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1



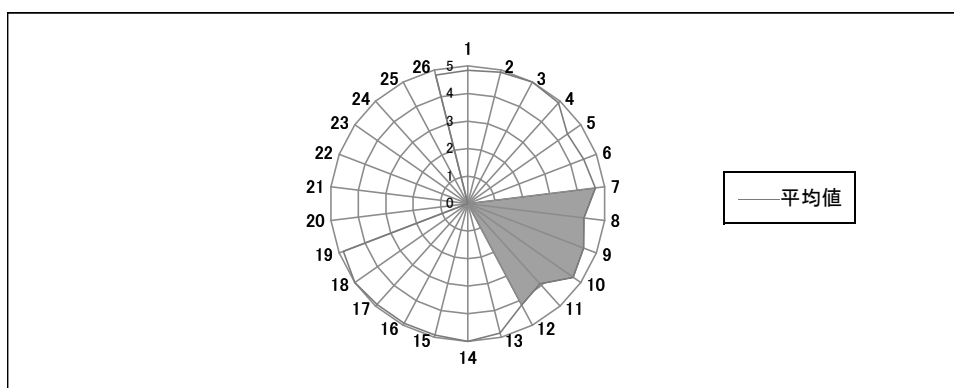
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 栄養学(小児栄養学を含む。)  
 評価実施日 平成23年2月24日  
 担当教員名 西川 和孝

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



総合評価 **4.8**

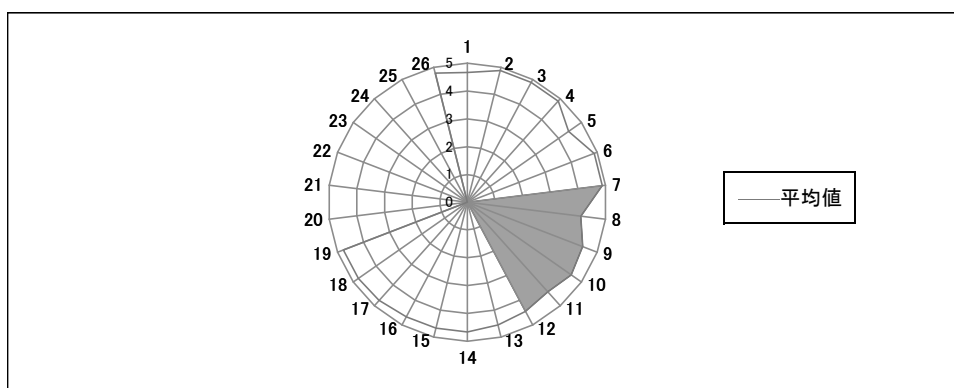
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値



授業科目名 衣生活学  
 評価実施日 平成23年2月21日  
 担当教員名 福井 典代

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	3	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	1	2	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	6	1	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	5	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	4	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	4	1	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	5	0	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	4	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	6	3	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	1	1	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	3	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	2	0	0	1	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	2	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	2	0	0	0	4.8



総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

## あとがき

平成 12 年度の学生による授業評価が開始されて以来、対象授業科目の変更、教育実践コア科目への実施、アンケート用紙の質問項目の改良、原則全科目対象での実施に伴う様式の統一等、様々な改良を伴いながら実施されてきた。本年度は前年度（平成 21 年度）のアンケートを変更せずに実施した。前年度から原則全科目を評価対象としているが、実施授業科目数を比較してみると、前年度は教養基礎科目が 15、教育実践コア科目が 41、教職共通科目が 60、専修専門科目が 189 で、合計 305 であった。一方、本年度はそれぞれ 34、42、71、238 で合計 385 であった。有効回答数も 6,895 から 9,079 と増加しており、より多くの授業科目で学生による授業評価が実施されたといえる。

平成 21 年度の総評価平均は、教養基礎科目が 4.1、教育実践コア科目が 4.3、教職共通科目が 4.0、専修専門科目が 4.3 であり、全て 4 を超えていた。本年度もそれぞれ 4.2、4.3、4.1、4.3 であり、同様にすべて 4 を超えていた。両者において特に大きな変化は認められなかったものの、本年度のポイントがやや高い。また、両年度とも教職共通科目がやや低い傾向にあると思われる。

質問項目で評価平均が最も高いのは「授業によく出席した」で、教養基礎科目、教育実践コア科目、教職共通科目、専修専門科目のすべてで高く、4.5～4.6 であった。また、教育実践コア科目では、「授業内容は、教養や専門性を高めるものだった」が 4.5 であった。2 番目に評価が高かったのは、教養基礎科目では「熱心に指導した」と「教員の声は、聞き取りやすかった」が 4.4 で、教育実践コア科目では「目標・授業計画・内容は、明確に示されていた」をはじめ 9 項目が 4.4 であった。教職共通科目では、「授業内容は、授業概要に沿っていた」(4.3) と「授業内容は、教養や専門性を高めるものだった」(4.3) であった。専修専門科目では、「授業内容は、教養や専門性を高めるものだった」(4.5) であった。一方、評価平均が最も低いのは「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」で、教養基礎科目、教育実践コア科目、教職共通科目、専修専門科目のすべてで低く、3.6～3.8 であった。同様に「分からないことや疑問に思ったことは調べた」が 3.5～3.8、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」が 3.6～4.0 であった。これらの傾向は前年度と似ているが、教育実践コア科目では、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」が 4.0 と高くなっている。一方、教養基礎科目では、「授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった」が 3.9 とやや低く、教職共通科目では、「学生の理解状況を確認しながら授業を行った」が 3.9 であった。

以上の結果から、授業概要、授業内容には評価が高いが、自らの学習に対する主体性や積極性にややかける本学の学生像が本年度も示されている。その一方、調査項目自体を再検討の必要が認められる。教養基礎科目では、授業特性と調査項目との間にやや乖離があることが指摘され、専修専門科目では、調査項目と実際の学生の生活や学習に取り組む状況とがうまくかみ合っていない可能性が指摘されている。さらに、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」の低評価の原因を明確にすることが必要である。これらの指摘について今後改良が望まれる。

最後に、本報告書の作成にご尽力、ご協力いただいた学部教務委員会、学生による授業評価専門部会、学部授業担当教員ならびに学生、事務職員の方々に心より感謝の意を表し、結びとしたい。

平成 22 年度学校教育学部教務委員会  
学生による授業評価専門部会主査  
佐藤 勝幸

**鳴門教育大学学校教育学部教務委員会 委員名簿**  
(平成22年度)

委員長	西 園 芳 信	副学長	
副委員長	渡 邊 廣 二	生活・健康系コース (家庭)	教授
委員	皆 川 直 凡	人間形成コース (学生による授業評価専門部会委員)	准教授
〃	橋 川 喜美代	幼年発達支援コース	教授
〃	井 上 とも子	特別支援教育専攻	准教授
〃	幾 田 伸 司	言語系コース (国語)	准教授
〃	山 森 直 人	言語系コース (英語)	准教授
〃	梅 津 正 美	社会系コース (学生による授業評価専門部会委員)	教授
〃	秋 田 美 代	自然系コース (数学)	准教授
〃	佐 藤 勝 幸	自然系コース (理科) (学生による授業評価専門部会委員)	教授
〃	林 秀 彦	生活・健康系コース (技・工・情)	准教授
〃	山 根 秀 憲	芸術系コース (音楽)	准教授
〃	西 田 威 汎	芸術系コース (美術)	教授
〃	綿 引 勝 美	生活・健康系コース (保健体育) (学生による授業評価専門部会委員)	准教授
〃	前 田 英 雄	教職キャリア支援センター	所長
〃	清 水 茂	教職キャリア支援センター	准教授
〃	此 枝 昇	教務課長	
〃	太 田 直 也	現代教育課題総合コース	准教授

**平成22年度 学生による授業評価実施報告書**  
平成23年11月発行

編 集 鳴門教育大学学校教育学部教  
務委員会  
発 行 鳴門教育大学  
〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島  
電 話 088-687-6093  
F A X 088-687-6107

---